

(令和5年度決算認定附属資料)

令和5年度
主要施策の成果に関する報告書

目 次

| | |
|---------------|-------|
| 1. 一般会計に関する報告 | … 9 |
| 一 般 会 計 | … 10 |
| 2. 特別会計に関する報告 | … 355 |
| 国民健康保険特別会計 | … 356 |
| 後期高齢者医療特別会計 | … 360 |
| 介護保険特別会計 | … 362 |
| 小規模下水道特別会計 | … 380 |
| 浄化槽整備事業特別会計 | … 383 |
| 温泉事業等特別会計 | … 388 |
| 旅客船特別会計 | … 391 |

所属別 目次

| | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 議会事務局 議会運営事業 …… 12 ・ 総務課 地域振興費交付事業 …… 13 職員福利厚生事務 …… 14 広報あいなん事業 …… 15 ホームページ運用管理事業 …… 16 町有管理地活用管理事業 …… 18 交通安全対策事業 …… 33 交通安全推進協議会補助事業 …… 34 南宇和交通安全協会補助事業 …… 35 カーブミラー等整備事業 …… 36 防犯灯設置等補助事業 …… 38 防犯関係団体各種補助事業 …… 39 防災行政無線管理運営事業 …… 51 コミュニティ助成事業 …… 53 情報電算システム等整備改修事業 …… 54 情報電算システム等運用管理事務 …… 55 コミュニティバス運営事業 …… 56 生活バス路線維持対策事業 …… 57 地域情報通信基盤整備事業 …… 58 地域情報通信基盤設備管理事業 …… 59 ・ 企画財政課 入札執行管理事務 …… 17 結婚活動支援事業 …… 19 結婚新生活支援事業 …… 20 地域支援事業 …… 22 姉妹都市交流事業 …… 23 愛媛大学社会連携事業 …… 24 大学生等生活応援ふるさと小包事業 …… 25 行政評価推進事業 …… 26 移住促進事業 …… 27 ・ 税務課 住民税賦課収納事務 …… 60 固定資産税賦課収納事務 …… 61 軽自動車税賦課収納事務 …… 62 徴収管理事務 …… 63 ・ 町民課 更生保護事業 …… 66 出産子育て支援金交付事業 …… 103 ひとり親家庭医療給付事業 …… 112 子ども医療給付事業（乳幼児） …… 122 子ども医療給付事業（児童・高校生等） …… 123 後期高齢者保健事業 …… 138 特定健康診査事業 …… 359 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 農林課 農業委員研修事業 …… 159 農業支援センター運営事業 …… 161 農業次世代人材投資事業 …… 162 担い手協議会補助事業 …… 163 担い手総合支援事業 …… 164 野菜産地化推進補助事業 …… 165 JAえひめ南南宇和部会活動補助事業 …… 166 肥料高騰対策支援事業 …… 167 農作物鳥獣害防止対策推進事業 …… 168 中山間地域等直接支払推進事業 …… 169 鳥獣被害防止総合対策事業 …… 170 多面的機能支払交付金事業 …… 175 土地改良区助成事業 …… 176 水利組合助成事業 …… 177 農道維持補修事業（単独） …… 178 水路維持修繕事業（単独） …… 179 広域農道維持管理事業 …… 180 農地等工事材料費支給事業 …… 181 大久保山土地改良事業 …… 182 県営土地改良事業負担金 …… 183 林道維持管理事業 …… 184 林道整備事業 …… 185 有害鳥獣駆除補助事業 …… 186 森林整備担い手確保育成対策事業 …… 187 地域材利用木造住宅建築促進事業 …… 188 愛南町木育推進事業 …… 189 森林環境整備事業 …… 190 ・ 水産課 水産業振興補助事業 …… 192 水産物販売促進事業 …… 193 ぎょしょく普及事業 …… 194 漁場環境保全事業 …… 195 水産業活性化推進事業 …… 196 魚病診断事業 …… 197 海洋資源開発センター施設管理運営事業 …… 198 優良アコヤガイ作出事業 …… 199 新養殖魚種導入支援事業 …… 200 水産業ICT利活用事業 …… 201 赤潮・漁場環境調査事業 …… 202 地域産業研究・普及センター施設維持管理事業 …… 203 漁港施設維持管理事業 …… 204 水産物供給基盤機能保全事業（国庫） …… 205 海岸メンテナンス事業 …… 206 内海漁港公園維持管理事業 …… 207 魚神山漁港海岸保全施設整備事業 …… 208 |
|--|---|

所属別 目次

| | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 商工観光課 ふるさと寄附金事業 …… 21 消費生活相談事業 …… 209 商工会補助事業 …… 210 地域経済活性化2023サマープレミアム商品券事業 …… 211 地域経済活性化2024春のプレミアム商品券事業 …… 212 特産品販売促進事業 …… 213 夏祭り補助事業 …… 214 営業戦略推進事業 …… 215 企業立地・誘致活動事業 …… 216 商工業者創業・事業承継支援事業 …… 217 愛南町観光振興等イベント補助事業 …… 219 愛南マラニック事業 …… 220 愛南町観光協会活動事業 …… 221 四国の道管理事業 …… 222 旅客船特別会計繰出金 …… 223 温泉事業等特別会計繰出金 …… 224 愛南町観光振興推進事業 …… 225 スポーツ合宿等補助事業 …… 226 ご当地キャラクター活用事業 …… 227 石垣の里だんだん館維持管理事業 …… 229 観光施設維持管理事業 …… 230 山出憩いの里温泉維持管理事業 …… 231 ゆらり内海維持管理事業 …… 232 宇和海海域公園サンゴ保護対策事業 …… 234 公園遊具維持管理事業 …… 244 南予レクリエーション都市公園維持管理事業 …… 258 ・ 建設課 交通安全施設整備事業 …… 37 緊急避難道整備事業 …… 49 地域コミュニティ活性化対策事業 …… 52 高速道路整備促進事業 …… 245 住宅新築・リフォーム補助事業 …… 246 民間特定建築物耐震化促進事業 …… 247 老朽危険空家等対策補助事業 …… 248 道路維持整備事業（国庫） …… 249 道路維持整備事業（単独） …… 250 道路新設改良事業（国庫） …… 251 道路新設改良事業（単独） …… 252 橋梁新設改良事業（国庫） …… 253 橋梁新設改良事業（単独） …… 254 河川維持整備事業 …… 255 砂防事業（県補助） …… 256 砂防事業（単独） …… 257 住宅改修事業（国庫） …… 259 住宅改修事業（単独） …… 260 公営住宅維持管理事業 …… 261 特定公共賃貸住宅維持管理事業 …… 262 ・ 保健福祉課 重層の支援体制整備事業 …… 65 ボランティア連絡会活動補助事業 …… 67 社会福祉協議会運営補助事業 …… 68 | <ul style="list-style-type: none"> 遺族会活動補助事業 …… 69 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業 …… 70 物価高騰重点支援給付金事業 …… 71 おれんじくらぶ管理・運営事業 …… 90 児童通所支援給付事業 …… 91 障害者自立支援医療費給付事業 …… 92 障害者自立支援介護等給付事業 …… 93 障害者地域生活支援事業 …… 94 障害者自立支援補装具給付事業 …… 95 人工透析患者交通費助成事業 …… 96 障がい者（児）タクシー利用助成事業 …… 97 身体障害者福祉協議会補助事業 …… 98 障害者計画推進管理事業 …… 99 特別支援学校寄宿舎生徒送迎事業 …… 100 乳幼児用紙おむつ券交付事業 …… 104 出産子育て応援事業 …… 105 放課後児童クラブ事業 …… 106 病児保育事業 …… 107 放課後図書クラブ事業 …… 108 地域子育て支援拠点事業 …… 109 児童保育委託事業 …… 110 母子寡婦福祉会助成事業 …… 111 保育士就職支援事業 …… 120 御荘夢創造館管理運営事業 …… 121 在宅当番・救急医療委託事業 …… 124 医師確保関連事業 …… 125 災害時保健対策事業 …… 126 城辺保健福祉センター管理運営事業 …… 127 愛なん食育推進事業 …… 129 不妊治療費助成事業 …… 130 妊婦健診・母子健康手帳交付事業 …… 131 乳幼児健診事業 …… 132 出産・子育て応援交付金事業 …… 133 骨粗しょう症予防事業 …… 134 健康診査事業 …… 135 がん対策事業 …… 136 新型コロナウイルス感染症検査関連事業 …… 137 子ども定期予防接種事業 …… 139 高齢者定期予防接種事業 …… 140 任意インフルエンザ予防接種事業 …… 141 新型コロナウイルスワクチン接種事業 …… 142 任意帯状疱疹予防接種事業 …… 143 病院事業会計補助金 …… 158 ・ 各保育所 柏保育所管理運営事業 …… 113 家串保育所管理運営事業 …… 114 御荘保育所管理運営事業 …… 115 城辺保育所管理運営事業 …… 116 緑保育所管理運営事業 …… 117 緑保育所一時保育事業 …… 118 一本松保育所管理運営事業 …… 119 |
|---|---|

所 属 別 目 次

| | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者支援課 シルバー人材センター補助事業 …… 64 城辺高齢者共同住宅管理運営事業 …… 73 成年後見制度利用促進事業 …… 77 介護予防サービス計画作成事務 …… 78 敬老会助成事業 …… 79 老人クラブ活動助成事業 …… 80 全国健康福祉祭（ねんりんピック）事業 …… 81 緊急通報システム整備事業 …… 82 高齢者タクシー利用助成事業 …… 83 在宅ねたきり老人等紙おむつ支給事業 …… 84 鍼灸マッサージ等施術費助成事業 …… 85 独居高齢者見守り推進事業 …… 86 介護慰労金支給事業 …… 87 高齢者運転免許証自主返納支援事業 …… 88 介護タクシー助成事業 …… 89 介護認定審査会事務 …… 366 介護サービス給付費 …… 367 介護予防サービス給付費 …… 368 高齢者総合相談事業 …… 369 介護用品支給事業 …… 370 高齢者共同住宅生活支援事業 …… 371 認知症地域支援・ケア向上事業 …… 372 生活支援体制整備事業 …… 373 在宅医療・介護連携推進事業 …… 374 訪問介護相当サービス事業 …… 375 訪問介護基準緩和サービス事業 …… 376 通所介護相当サービス事業 …… 377 総合事業介護予防ケアマネジメント事業 …… 378 介護予防普及啓発事業 …… 379 ・ 南楽荘 養護老人ホーム南楽荘管理運営事業 …… 76 ・ 環境衛生課 犬猫愛護事業 …… 144 生活環境施設等整備補助事業 …… 145 再生可能エネルギー推進事業 …… 146 新エネルギー等導入促進補助事業 …… 147 浄化槽整備事業特別会計繰出金 …… 148 不法投棄解消事業 …… 151 塵芥処理管理事業 …… 152 し尿処理補助事業 …… 153 海岸漂着物等地域対策推進事業 …… 154 小規模下水道特別会計繰出金 …… 160 小規模下水道維持管理事業 …… 382 浄化槽整備事業 …… 386 浄化槽維持管理事業 …… 387 ・ 環境衛生センター 御荘霊苑管理運営事業 …… 150 機密書類等回収事業 …… 155 環境衛生センター管理運営事業 …… 156 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 水道課 上水道事業会計補助金 …… 157 ・ 内海支所 内海支所維持管理事業 …… 28 内海高齢者生活福祉センター管理運営事業 …… 74 須ノ川公園管理事業 …… 237 グリーンパークすのかわ管理運営事業 …… 238 ・ 御荘支所 御荘支所維持管理事業 …… 29 御荘老人福祉センター管理運営事業 …… 72 僧都川河川敷公園維持管理事業 …… 240 花と緑のピクニック公園維持管理事業 …… 241 御荘文化センター管理運営事業 …… 334 ・ 一本松支所 一本松支所維持管理事業 …… 30 旧一本松支所維持管理事業 …… 32 県境夏まつり「一本松」事業 …… 218 篠山森林公園管理運営事業 …… 236 一本松地区広場維持管理事業 …… 242 あけぼのリフレッシュゾーン維持管理事業 …… 243 あけぼの荘管理運営事業 …… 390 ・ 西海支所 西海支所維持管理事業 …… 31 西海高齢者生活福祉センター管理運営事業 …… 75 西海保健福祉センター管理運営事業 …… 128 西海地域公衆便所管理事業 …… 149 船舶職員養成講習事業 …… 191 石垣の里管理運営事業 …… 228 鹿島観光施設運営事業 …… 233 鹿島・高茂岬自然公園維持管理事業 …… 235 西海ふれあい公園維持管理事業 …… 239 旅客船維持管理事業 …… 392 瀬ノ浜施設維持管理事業 …… 393 旅客船修繕事業 …… 394 ・ 学校教育課 教育委員会運営事務 …… 271 外国人英語指導助手設置事業 …… 272 学校 I C T 管理事業 …… 273 学校施設防災機能強化事業 …… 274 南宇和高等学校魅力化推進事業 …… 275 奨学金返済支援事業 …… 276 閉校施設等管理事業 …… 277 学校活動支援事業 …… 278 南宇和高等学校教育振興協議会補助事業 …… 279 心の教育推進事業 …… 280 教員住宅管理運営事業 …… 281 要保護及び準要保護児童就学援助事業 …… 284 要保護及び準要保護生徒就学援助事業 …… 286 中学生海外研修事業 …… 287 |
|--|---|

所属別 目次

| | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 児童生徒教職員健康管理事業 …… 335 学校保健・体育会支援事業 …… 336 要保護及び準要保護児童生徒給食援助事業 …… 352 ・ あいなん幼稚園 <ul style="list-style-type: none"> 預かり保育事業 …… 289 あいなん幼稚園管理運営事業 …… 290 ・ 学校給食センター <ul style="list-style-type: none"> 学校給食センター管理運営事業 …… 353 ・ 各小・中学校 <ul style="list-style-type: none"> 小学校維持管理事業 …… 282 小学校振興事業 …… 283 中学校維持管理事業 …… 285 中学校振興事業 …… 288 ・ 生涯学習課 <ul style="list-style-type: none"> 一本松交流促進センター管理運営事業 …… 172 一本松プール管理運営事業 …… 173 あけぼのグラウンド管理運営事業 …… 174 花づくり推進事業 …… 291 女性教育推進事業 …… 292 わが里づくり事業補助金事業 …… 293 文化協会活動支援事業 …… 294 放課後子ども教室事業 …… 295 子どもセンター運営事業 …… 296 成人式開催事業 …… 297 P T A連合会活動支援事業 …… 298 中央公民館生涯学習事業 …… 308 文化財保護啓発事業 …… 330 文化財等調査事業 …… 331 御荘文化センター図書室運営事業 …… 332 御荘文化センター自主開催事業 …… 333 スポーツ少年団事業 …… 337 スポーツ推進委員事業 …… 338 スポーツ協会補助事業 …… 339 スポーツ競技大会出場助成事業 …… 340 スポーツ大会助成金事業 …… 341 中学校社会体育等活動事業 …… 342 プロスポーツ支援事業 …… 343 愛南町いやしの郷トリアスロン大会実行委員会補助事業 …… 344 内海運動公園管理運営事業 …… 345 一本松体育館管理運営事業 …… 346 西海体育館管理運営事業 …… 347 学校開放施設管理運営事業 …… 348 ・ 人権啓発室 <ul style="list-style-type: none"> 県人権対策協議会愛南支部補助事業 …… 101 大森文化会館管理運営事業 …… 102 人権啓発作品集作成事業 …… 299 人権教育協議会補助事業 …… 300 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 各公民館 <ul style="list-style-type: none"> 菊川農村研修センター管理運営事業 …… 171 須ノ川公園まつり事業 …… 301 内海公民館生涯学習事業 …… 302 平城公民館生涯学習事業 …… 303 城辺公民館生涯学習事業 …… 304 一本松公民館生涯学習事業 …… 305 西海公民館生涯学習事業 …… 306 福浦公民館生涯学習事業 …… 307 内海公民館管理運営事業 …… 309 家串公民館管理運営事業 …… 310 魚神山公民館管理運営事業 …… 311 菊川公民館管理運営事業 …… 312 平城公民館管理運営事業 …… 313 長月公民館管理運営事業 …… 314 赤水公民館管理運営事業 …… 315 中浦公民館管理運営事業 …… 316 城辺公民館管理運営事業 …… 317 僧都公民館管理運営事業 …… 318 東海公民館管理運営事業 …… 319 久良公民館管理運営事業 …… 320 緑公民館管理運営事業 …… 321 深浦公民館管理運営事業 …… 322 一本松公民館管理運営事業 …… 323 正木公民館管理運営事業 …… 324 上大道公民館管理運営事業 …… 325 西海公民館管理運営事業 …… 326 福浦公民館管理運営事業 …… 327 西浦公民館管理運営事業 …… 328 トレッキング・ザ・空海開催事業 …… 329 ・ 御荘B&G海洋センター <ul style="list-style-type: none"> 水泳・エアロビクス教室運営事業 …… 349 B & G財団関連事業 …… 350 御荘海洋センター管理運営事業 …… 351 ・ 防災対策課 <ul style="list-style-type: none"> 家庭の防災力強化補助事業 …… 40 民間建築物耐震診断・改修補助事業 …… 41 自主防災組織活動支援事業 …… 42 津波一時避難場所防災倉庫等整備事業 …… 43 災害避難場所整備事業 …… 44 防災教育推進事業 …… 45 防災情報通信設備維持管理事業 …… 46 指定避難所資機材整備事業 …… 47 災害時備蓄食糧・物資整備事業 …… 48 B & G財団災害時相互支援体制整備助成事業 …… 50 |
|--|--|

所属別 目次

| | |
|----------------|---------|
| ・消防本部 | |
| 消防職員教育研修事業 | ・・・ 263 |
| 通信指令システム運用管理事業 | ・・・ 264 |
| 救急救命士等教育訓練事業 | ・・・ 265 |
| 救急業務運用事業 | ・・・ 266 |
| 消防団運営事業 | ・・・ 267 |
| 消防団設備維持管理事業 | ・・・ 268 |
| 消防施設整備事業 | ・・・ 269 |
| 消防団設備整備事業 | ・・・ 270 |

一 般 会 計

1 一般会計に関する報告

(1) 総括

決算収支は、歳入総額 17,483,179 千円、歳出総額 16,832,042 千円で、歳入歳出差引額は 651,137 千円となりました。

戸籍住民基本台帳事務事業等 17 事業、総額 380,978 千円を令和 6 年度へ繰越し、繰越事業に充当する一般財源 57,298 千円を控除した実質収支は、前年度比 100,818 千円減の 593,839 千円、財政調整基金への積立額 9,246 千円を考慮した実質単年度収支は、91,572 千円の赤字となりました。

地方債現在高は、前年度比 1,469,178 千円減の 14,010,573 千円、積立金現在高は、前年度比 175,294 千円減の 10,987,997 千円となっています。

(2) 歳入

決算額 17,483,179 千円の内訳は、次のとおりです。

一般会計（歳入）

(単位：千円、%)

| | 令和 4 年度決算額 | | 令和 5 年度決算額(案) | | 増減額 C=B-A | 増減率 C/A×100 |
|----------------|------------|--------|---------------|--------|--------------|----------------|
| | A | 構成比 | B | 構成比 | | |
| 1 町税 | 1,824,959 | 10.9% | 1,827,339 | 10.5% | 2,380 | 0.1 |
| 2 地方譲与税 | 148,192 | 0.9% | 149,693 | 0.9% | 1,501 | 1.0 |
| 3 利子割交付金 | 1,612 | 0.0% | 1,027 | 0.0% | △ 585 | △ 36.3 |
| 4 配当割交付金 | 9,654 | 0.1% | 10,719 | 0.1% | 1,065 | 11.0 |
| 5 株式等譲渡所得割交付金 | 7,926 | 0.0% | 12,949 | 0.1% | 5,023 | 63.4 |
| 6 法人事業税交付金 | 28,193 | 0.2% | 45,537 | 0.3% | 17,344 | 61.5 |
| 7 地方消費税交付金 | 470,418 | 2.8% | 462,357 | 2.6% | △ 8,061 | △ 1.7 |
| 8 自動車税環境性能割交付金 | 10,660 | 0.1% | 13,931 | 0.1% | 3,271 | 30.7 |
| 9 地方特例交付金 | 6,431 | 0.0% | 11,308 | 0.1% | 4,877 | 75.8 |
| 10 地方交付税 | 7,617,128 | 45.4% | 7,553,323 | 43.2% | △ 63,805 | △ 0.8 |
| 11 交通安全対策特別交付金 | 1,632 | 0.0% | 1,402 | 0.0% | △ 230 | △ 14.1 |
| 12 分担金及び負担金 | 135,012 | 0.8% | 110,511 | 0.6% | △ 24,501 | △ 18.1 |
| 13 使用料及び手数料 | 177,199 | 1.1% | 178,764 | 1.0% | 1,565 | 0.9 |
| 14 国庫支出金 | 1,738,756 | 10.4% | 1,647,332 | 9.4% | △ 91,424 | △ 5.3 |
| 15 県支出金 | 1,033,824 | 6.2% | 824,416 | 4.7% | △ 209,408 | △ 20.3 |
| 16 財産収入 | 159,782 | 1.0% | 144,776 | 0.8% | △ 15,006 | △ 9.4 |
| 17 寄附金 | 989,078 | 5.9% | 1,754,310 | 10.0% | 765,232 | 77.4 |
| 18 繰入金 | 438,936 | 2.6% | 841,215 | 4.8% | 402,279 | 91.6 |
| 19 繰越金 | 869,992 | 5.2% | 799,902 | 4.6% | △ 70,090 | △ 8.1 |
| 20 諸収入 | 220,202 | 1.3% | 246,763 | 1.4% | 26,561 | 12.1 |
| 21 町債 | 887,519 | 5.3% | 845,605 | 4.8% | △ 41,914 | △ 4.7 |
| 計 | 16,777,105 | 100.0% | 17,483,179 | 100.0% | 706,074 | 4.2 |

構成比及び増減率は、四捨五入のため合計と一致しないことがあります。

(3) 歳 出

決算額 16,832,042 千円の目的別及び性質別の内訳は、次のとおりです。

歳出（目的別）

(単位：千円、%)

| | 令和4年度決算額 | | 令和5年度決算額(案) | | 増減額 C=B-A | 増減率 C/A×100 |
|----------|------------|--------|-------------|--------|--------------|----------------|
| | A | 構成比 | B | 構成比 | | |
| 1 議会費 | 87,386 | 0.5% | 87,726 | 0.5% | 340 | 0.4 |
| 2 総務費 | 3,545,273 | 22.2% | 3,946,859 | 23.4% | 401,586 | 11.3 |
| 3 民生費 | 3,799,215 | 23.8% | 4,018,993 | 23.9% | 219,778 | 5.8 |
| 4 衛生費 | 1,447,945 | 9.1% | 1,397,187 | 8.3% | △ 50,758 | △ 3.5 |
| 6 農林水産業費 | 1,421,741 | 8.9% | 1,132,850 | 6.7% | △ 288,891 | △ 20.3 |
| 7 商工費 | 477,652 | 3.0% | 451,221 | 2.7% | △ 26,431 | △ 5.5 |
| 8 土木費 | 735,004 | 4.6% | 815,081 | 4.8% | 80,077 | 10.9 |
| 9 消防費 | 456,834 | 2.9% | 577,836 | 3.4% | 121,002 | 26.5 |
| 10 教育費 | 1,073,792 | 6.7% | 1,370,311 | 8.1% | 296,519 | 27.6 |
| 11 災害復旧費 | 126,379 | 0.8% | 668 | 0.0% | △ 125,711 | △ 99.5 |
| 12 公債費 | 2,381,568 | 14.9% | 2,367,389 | 14.1% | △ 14,179 | △ 0.6 |
| 13 諸支出金 | 424,414 | 2.7% | 665,921 | 4.0% | 241,507 | 56.9 |
| 計 | 15,977,203 | 100.0% | 16,832,042 | 100.0% | 854,839 | 5.4 |

構成比及び増減率は、四捨五入のため合計と一致しないことがあります。

歳出（性質別）

(単位：千円、%)

| | 令和4年度決算額 | | 令和5年度決算額(案) | | 増減額 C=B-A | 増減率 C/A×100 |
|------------|------------|--------|-------------|--------|--------------|----------------|
| | A | 構成比 | B | 構成比 | | |
| 1 人件費 | 3,398,441 | 21.3% | 3,404,117 | 20.2% | 5,676 | 0.2 |
| 2 物件費 | 2,729,867 | 17.1% | 2,925,618 | 17.4% | 195,751 | 7.2 |
| 3 維持補修費 | 83,577 | 0.5% | 83,105 | 0.5% | △ 472 | △ 0.6 |
| 4 扶助費 | 1,611,188 | 10.1% | 1,866,755 | 11.1% | 255,567 | 15.9 |
| 5 補助費等 | 2,121,189 | 13.3% | 2,295,498 | 13.6% | 174,309 | 8.2 |
| 6 公債費 | 2,381,568 | 14.9% | 2,367,389 | 14.1% | △ 14,179 | △ 0.6 |
| 7 積立金 | 424,414 | 2.7% | 665,921 | 4.0% | 241,507 | 56.9 |
| 8 投資及び出資金 | 71,341 | 0.4% | 70,237 | 0.4% | △ 1,104 | △ 1.5 |
| 9 貸付金 | 429 | 0.0% | 502 | 0.0% | 73 | 17.0 |
| 10 繰出金 | 1,545,155 | 9.7% | 1,555,395 | 9.2% | 10,240 | 0.7 |
| 11 普通建設事業費 | 1,483,655 | 9.3% | 1,596,837 | 9.5% | 113,182 | 7.6 |
| 12 災害復旧事業費 | 126,379 | 0.8% | 668 | 0.0% | △ 125,711 | △ 99.5 |
| 計 | 15,977,203 | 100.0% | 16,832,042 | 100.0% | 854,839 | 5.4 |

構成比及び増減率は、四捨五入のため合計と一致しないことがあります。

主要な施策の成果については、次のとおりです。

議会運営事業

議会事務局 議会事務局

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|--------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 01 議会費 | 決算書 ページ | 69 |
| 施策 | 05 効果的 効率的な行財政運営の推進 | 項 | 01 議会費 | | |
| 基本 事業 | 01 成果重視の行政経営の推進 | 目 | 01 議会費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

愛南町議会では、議会の関心を高めると共に町民の皆様の声を議会活動に反映させていくことを目的に「議会報告会・意見交換会」を単座会議方式で実施し、5団体23人の参加をいただきました。意見交換会で出された意見は、議員全員協議会で協議し所管事務調査で取り扱うなど決定し、執行部への情報共有も行いました。

【実績】

定例会、臨時会、各委員会等を延べ86日開催しました。
定例会11日、臨時会5日、議員全員協議会17日、議会運営委員会16日、総務文教常任委員会6日、産業厚生常任委員会5日、特別委員会12日、議員派遣11日、委員派遣3日

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|------------------------------|-------------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 定例会、臨時会、各常任委員会等の活動日数(日) | 73 | 73 |
| 成果 | | 議会運営 委員会運営に支障をきたす事務トラブル件数(件) | 1 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 18,310 | 20,665 | 20,387 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 18,310 | 20,665 | 20,387 |

| | | |
|----------------|-----------------------|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | (状況)議会・委員会運営に支障をきたす事務トラブルとなる機器の故障等はありませんでした。 (原因)バッテリー交換後も充電作業を定期的に行っています。充電不足となる要因はその他機器の影響と考えますが、本会議前の音響テスト、毎週機器点検等を行い、使用手順や操作も正確に行われトラブルには至っていません。 (余地)上記原因から、成果向上余地は少ないと考えられます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

地域振興費交付事業

町長部局 総務課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 71 |
| 施策 | 01 協働によるまちづくりの推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本 事業 | 01 地域コミュニティ活動の支援 | 目 | 01 一般管理費 | 計画 年度 | 開始：平成18年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

地域づくりの主体となる行政区の活動の活性化と自立性の確保を支援することにより地域住民の連帯感の醸成並びに住み良い地域社会の実現を図り、町と地域との協働を推進するため、行政区ごとに、加入世帯数に6,000円を乗じた金額を交付しました。

【実績】令和5年度地域振興費の交付実績額は、次のとおりです。

- ・内海地域 3,042千円
- ・御荘地域 13,392千円
- ・城辺地域 14,019千円
- ・一本松地域 5,706千円
- ・西海地域 4,992千円
- ・合計 41,151千円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|--------------|------------|------------|------------|
| | 活動 | | 交付行政区数(区) | 127 | 126 |
| 活動 | | 地域振興費交付額(円) | 42,149,107 | 41,787,002 | 41,151,414 |
| 成果 | | 返還行政区割合(%) | 10.23 | 2.38 | 6.30 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 42,149 | 41,787 | 41,151 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 42,149 | 41,787 | 41,151 |

| | | |
|----------------|--|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況)令和5年度に地域振興費の一部を返還した行政区の割合は6.30%であり、令和4年度と比較して3.92ポイント増加しました。</p> <p>(原因)新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられましたが、引き続き地区行事を中止した行政区があったため、行政区の決算額が地域振興費の交付申請額を下回ったことが大きな要因であると考えます。</p> <p>(余地)現状の手段が最適と考えます。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

職員福利厚生事務

町長部局 総務課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 73 |
| 施策 | 05 効果的 効率的な行財政運営の推進 | 項 | 01 総務管理費 | 計画 年度 | |
| 基本 事業 | 99 施策の総合推進 | 目 | 01 一般管理費 | | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>職員の健康保持・増進及び生活福祉の向上を図り、安心して業務に取り組むことが出来るよう、職員の健康管理や職場の労働安全に関する業務及び勤務能率の発揮・増進のために職場(内・外)研修に取り組み、職員の福利厚生の向上に努めました。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員検診(ミニドック)の実施 6,457千円 職員研修(メンタルヘルスケア・アサーティブコミュニケーション等)の実施 627千円 職員研修の旅費、出向職員の帰庁旅費、被災地支援の旅費等の支給 3,044千円 その他(弔慰金保険料支払、職員採用試験負担金、出向職員住宅借上料等) 5,265千円 <p>【特定財源】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市町村職員共済組合補助金(がん検診補助等) 622千円 市町村職員共済組合補助金(健康講習会補助金) 100千円 市町村職員中央研修所受講者助成金 146千円 | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|--------------|----------------|-----------------|---------|---------|
| | 活動 | | 研修事業等メニュー実施数(種) | 8 | 8 |
| 成果 | | 研修事業等受講延べ人数(人) | 665 | 621 | 512 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 577 | 854 | 868 |
| | | オ 一般 | 9,029 | 11,511 | 14,525 |
| | カ 事業費(ア～オ合計) | 9,606 | 12,365 | 15,393 | |

| | | |
|----------------|--|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況)職員の健康保持・増進を目的とした職員健診を4日間に分けて実施し、今年度の健診受診率は100%でした。また、業務に関する知識の増進と業務能率の向上を目的とした各種研修に、年間を通して多数の職員に参加してもらうことができました。</p> <p>(原因)健康保持・増進の重要性や、研修を受講することによるメリットなどを説明して、受診や受講を呼びかけることができました。</p> <p>(余地)引き続き、積極的に呼びかけを行います。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

7]

広報あいなん事業

町長部局 総務課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 75 |
| 施策 | 01 協働によるまちづくりの推進 | 項 | 01 総務管理費 | 計画 年度 | |
| 基本 事業 | 03 広報の充実 | 目 | 02 文書広報費 | | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

毎月1回、広報紙を発行(10,200冊、規格等：A4版、右綴じ・ステープラー2か所中綴じ、2穴、全頁4色フルカラー、頁数：28～32頁×12回)し、町内全世帯(地区加入世帯)、町内外関係機関等へ配布しました。

【実績】

- ・消耗品費 13千円
- ・印刷製本費 4,499千円
- ・修繕料 52千円
- ・著作権使用料 111千円
- ・負担金 15千円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|--------------|------------|---------|---------|
| | 活動 | | 広報紙発行部数(冊) | 129,600 | 124,800 |
| 成果 | | 広報紙配布率(%) | 86.9 | 88.0 | 88.3 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 4,949 | 4,947 | 4,690 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 4,949 | 4,947 | 4,690 |

| | | |
|----------------|--|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況)町内全世帯(地区加入世帯)及び事業所等を含めた配布部数は、ほぼ横ばいとなっています。</p> <p>(原因)世帯数は減少していますが、町の出来事を多く取り上げるなど、共感を得られる紙面づくりを心掛けたことで、地区加入世帯以外の方にも手に取っていただいたことにより配布部数が横ばいになったと思われます。</p> <p>(余地)掲載情報を整理して、読みやすい、伝わりやすい紙面づくりを行うことで、町の魅力や行事の周知することにより、配布数の向上が図れます。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

ホームページ運用管理事業

町長部局 総務課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 75 |
| 施策 | 01 協働によるまちづくりの推進 | 項 | 01 総務管理費 | 計画 年度 | 開始：平成29年度 終了：令和 年度 |
| 基本 事業 | 03 広報の充実 | 目 | 02 文書広報費 | | |

手段 (R05年度の取り組み)

愛南町公式ホームページ運用ガイドラインに基づき、アクセシビリティに配慮された魅力あるページが作成されるよう、情報発信(ページ作成)を行う各所属への支援や、ホームページ全体の運用管理を行いました。また、情報セキュリティの確保に努めました。高齢者や身体に障がいや不自由のある方でも容易に情報を入手できるホームページとなるよう適切な運用管理を行いました。町民をはじめ、本町の情報を得ようとする方に対して周知すべき情報をホームページから積極的に発信するよう促しました。

【実績】

- ・委託料 1,255千円
- ・使用料 617千円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|----------------------|--------------------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | ホームページの新規情報発信件数(件) | 354 | 366 |
| 成果 | 成果 | ホームページのアクセス件数(年間)(件) | 497,857 | 624,671 | 656,988 |
| | 成果 | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 1,381 | 1,381 | 1,872 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 1,381 | 1,381 | 1,872 |

| | | |
|--------|-----------------------|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) サイトへのアクセス数は前年度より5.2%増と向上しました。 (原因) 前年度に引き続き庁内各課にホームページでの情報発信を呼びかけることで、これまで掲載していなかった情報を発信するようになりました。 (余地) 新規情報等をより多く発信することで、サイトへのアクセス数を増加させることが期待できます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

入札執行管理事務

町長部局 企画財政課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 75 |
| 施策 | 05 効果的 効率的な行財政運営の推進 | 項 | 01 総務管理費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |
| 基本 事業 | 01 成果重視の行政経営の推進 | 目 | 03 財政管理費 | | |

| |
|---|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| 町が発注する建設工事等(130万円を超える工事、80万円を超える物品、50万円を超える業務委託等)の適正な入札を執行しました。 ・工事：81件 ・物品：45件 ・業務委託等：73件 |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-----------------------|------------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 入札執行件数 (件) | 302 | 221 |
| 成果 | 成果 | 談合等、不適切な入札件数の発生割合 (%) | 0 | 0 | 0 |
| | 成果 | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 2,505 | 3,112 | 3,111 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 2,505 | 3,112 | 3,111 |

| | | |
|----------------|-------------------------------|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 談合等の不適切な入札は発生しておらず、適正に執行しています。 (原因) 独占禁止法及び官製談合防止法等の法令や、愛南町建設工事等入札参加資格停止措置要綱等により、談合等の不正行為に対しては厳しい措置が取られており、このことが不正行為の抑止に繋がっていると考えられます。 (余地) 今後もこの状態を維持できるよう、より良い制度づくりに取り組みます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

町有管理地活用管理事業

町長部局 総務課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 77 |
| 施策 | 05 効果的 効率的な行財政運営の推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本事業 | 05 公共施設マネジメントの推進 | 目 | 05 財産管理費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

公有財産(普通財産)について、対象の土地を巡回し、必要箇所の草刈等を実施し、施設設備の保守点検、補修、修繕等を実施しました。また、繰越明許費により施設の耐震化工事を実施しました。

【実績】

・消耗品費 40千円 ・燃料費 2千円
 ・光熱水費 609千円 ・修繕料 638千円
 ・手数料 501千円
 ・委託料(R4繰越費含む。) 3,019千円
 ・工事請負費(R4繰越費含む。) 29,415千円

【特定財源】

・城辺商工会貸付共益費 414千円
 ・公共施設マネジメント基金 24,166千円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|-------------------------------|------------|---------|---------|
| | 活動 | | 施設の修繕件数(件) | 10 | 16 |
| 活動 | | 保守点検、検査実施回数(回) | 4 | 4 | 4 |
| 成果 | | 修繕が必要な箇所が原因で施設利用に支障が発生した件数(件) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 844 | 2,758 | 24,580 |
| | | オ 一般 | 7,117 | 6,847 | 9,644 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 7,961 | 9,605 | 34,224 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況)修繕件数は前年度と比較して1件減少していますが、施設利用に支障はなく、順調に利用できています。 (原因)老朽化施設の施設環境を整備したことが要因と考えます。 (余地)今後も経年劣化等による修繕が予想されるため余地は小さいと考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

結婚活動支援事業

町長部局 企画財政課

| | | | | | |
|------|------------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 79 |
| 施策 | 01 次世代につなぐ子ども・子育て支援の充実 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本事業 | 05 家族形成意識醸成の支援 | 目 | 06 企画費 | 計画 年度 | 開始：平成25年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>独身男女へ出会いの場を提供しました。</p> <p>【実績】</p> <p>1 婚活イベント：1回 参加者10名 委託料 900千円</p> <p>2 愛結び：12回 3月末町内会員数 7名 委託料 263千円</p> <p>3 新婚旅行支援事業補助金：交付決定1件 補助金 400千円</p> <p>4 宇和島圏域出会いの場創出事業（婚活イベント）：2回 負担金 100千円 開催場所：1回目 愛南町（参加者：15名）、2回目 宇和島市（参加者：23名）</p> <p>5 その他：消耗品費 41千円</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|---------------|---------------------|-------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 町主催の婚活イベント開催数 (回) | 0 | 1 |
| 成果 | | 婚活イベントでのカップル成立数 (組) | 0 | 4 | 2 |
| 成果 | | 婚活イベントの参加者数 (人) | 0 | 15 | 10 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 334 | 1,484 | 1,704 |
| | カ 事業費 (ア～オ合計) | 334 | 1,484 | 1,704 | |

| | | |
|--------|---|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況) 町主催の婚活イベントを1回実施し、男性6名、女性4名が参加し、2組のカップルが成立しました。カップル成立数は少ないですが、参加者の内、約半数がカップルとして成立しました。</p> <p>(原因) 募集定員男女各10名に満たなかったことが、カップル成立数の少なさの原因と考えます。</p> <p>(余地) 参加者の募集要件等の見直しや、愛結びを含む結婚活動支援について周知を図ることで、イベントの参加者を増やすことがカップル成立数の増加に繋がると考えます。</p> |
| | <p>向上</p> <p>維持・横ばい</p> <p>低下・悪化</p> <p>成果向上余地</p> <p>大</p> <p>中</p> <p>小</p> <p>なし</p> | |

結婚新生活支援事業

町長部局 企画財政課

| | | | | | |
|------|------------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 79 |
| 施策 | 01 次世代につなぐ子ども・子育て支援の充実 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本事業 | 05 家族形成意識醸成の支援 | 目 | 06 企画費 | 計画 年度 | 開始：平成29年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 対象者に対し、婚姻に伴う費用の補助を行いました。 | |
| 【実績】 | |
| 夫婦とも39歳以下かつ世帯所得500万円未満の世帯に対する住宅関連補助 18人 7,009千円 | |
| 夫婦とも29歳以下かつ世帯所得500万円以上660万円未満の世帯に対する住宅関連補助 1人 200千円 | |
| 夫婦とも29歳以下かつ世帯所得660万円未満の世帯に対する家電購入費補助 11人 2,058千円 | |
| は、 と重複申請可 (実交付人数:19人) | |
| 【特定財源】 | |
| 地域少子化対策重点推進事業費補助金 (結婚支援等) 3,601千円 | |
| えひめ人口減少対策補助金 2,323千円 | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|----------------------|-------------|---------|---------|
| | 活動 | | 補助金交付人数 (件) | 1 | 7 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | | 交付見込人数に対する補助金交付率 (%) | 20 | 140 | 173 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 171 | 668 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 1,335 | 5,924 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 86 | 0 | 3,343 |
| | | カ 事業費 (ア~オ合計) | 257 | 2,003 | 9,267 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 補助金交付人数は19人で前年度より12人増加し、交付率は100%を超えました。 (原因) えひめ人口減少対策総合交付金を活用した、補助対象要件・補助対象経費の拡充により、申請見込みを精査することが困難であったことが原因と考えます。 (余地) 交付見込数の精査に努めることで、交付率は下がる見込みですが、制度の周知に努めることで、今後も高い交付率が見込まれます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

ふるさと寄附金事業

町長部局 商工観光課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 79 |
| 施策 | 04 観光 物産の振興 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本 事業 | 01 地域資源の有効活用 | 目 | 06 企画費 | 計画 年度 | 開始：平成20年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

ふるさと納税の申込み受付事務を行い、年間5千円以上のふるさと寄附金をいただいた方へ、お礼の品として愛南町の特産品を贈呈し、愛南町の魅力をPRします。なお、寄附金は「ふるさとづくり基金」に積立て、寄附者が指定した用途の事業に充当しました。

(歳入実績)R02年度 16,336件 203,300,638円
R03年度 90,251件 692,500,700円
R04年度 128,868件 984,978,066円
R05年度 206,554件 1,721,602,391円
【特定財源】ふるさと納税寄付金 1,121,535千円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|---------------|-------------|---------|-----------|
| | 活動 | 活動 | お礼の特産品数 (品) | 665 | 1,006 |
| 成果 | 成果 | 寄附金額 (千円) | 692,500 | 984,978 | 1,721,602 |
| 成果 | 成果 | 寄附件数 (件) | 90,251 | 128,868 | 206,554 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 370,926 | 598,264 | 1,121,535 |
| | | オ 一般 | 26,474 | 0 | 5 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 397,400 | 598,264 | 1,121,540 |

| | | |
|------------|--|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況) 寄附実績は、前年度と比べ約736,624千円(前年比約1.75倍)増加しました。 (原因) 返礼品の増加及び積極的なPRに加え、制度改正に伴う特需によるものと考えられます。 (余地) 地場産品返礼品の発掘に加え、体験型返礼品や既存返礼品のセット販売といった新規返礼品の開発や、リピーター確保のための方策、効果的なPR手法を行うことで寄附実績の向上を図ります。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

地域支援事業

町長部局 企画財政課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 81 |
| 施策 | 01 協働によるまちづくりの推進 | 項 | 01 総務管理費 | 計画 年度 | 開始：平成28年度 終了：令和 年度 |
| 基本 事業 | 01 地域コミュニティ活動の支援 | 目 | 06 企画費 | | |

| |
|---|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| <p>「地域協力活動」を行いながら、町への定住を図るため、地域おこし協力隊制度を積極的に活用し、新たに3名の隊員を採用しました。</p> <p>【令和5年度の隊員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業振興（2名）・観光振興（1名）・水産振興（1名）・教育振興（5名） |

| | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|--------------|------------------|---------|---------|---------|
| 活動・ 成果 状況 | 活動 | 地域おこし協力隊員数（人） | 2 | 7 | 9 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 地域おこし協力隊員定住人数（人） | 2 | 2 | 3 |
| | 成果 | 地域おこし協力隊員起業件数（件） | 1 | 1 | 1 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 3,428 | 6,965 | 10,988 |
| | カ 事業費(ア～オ合計) | 3,428 | 6,965 | 10,988 | |

| | | |
|------------|-------------------------------|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 今年度は、任期満了の隊員が1名おり、成果指標が増加し、活動指標になっている協力隊員数は、過去最大の9名となっています。 (余地) 地域おこし協力隊員が取組む地域資源を活かした活動等が円滑に行えるよう、町及び受入地域や関係団体が継続的なサポート体制を充実することで起業・定住に繋がると考えます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

姉妹都市交流事業

町長部局 企画財政課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 81 |
| 施策 | 01 協働によるまちづくりの推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本 事業 | 99 施策の総合推進 | 目 | 06 企画費 | 計画 年度 | 開始：平成28年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

兵庫県丹波篠山市と相互に各種交流を行いました。

【実績】

- ・「子ども親善訪問団」として愛南町の児童が丹波篠山市へ訪問し交流しました。
 - ・丹波篠山ABCマラソン大会と愛南町トライアスロン大会へ相互に選手が出場しました。
 - ・丹波篠山市展へ愛南町から写真作品を1点出品しました。
 - ・両市町の全小中学校にて、お互いの地元食材を用いた給食交流を行いました。
 - ・両市町の特産品の販売を相互に行いました。
- (マダイ・愛南ゴールド・黒枝豆・お酒・お茶等)

| 活動・ 成果状 況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-----------------|----------------|---------|---------|
| | 活動 | | 姉妹都市との交流回数 (回) | 4 | 6 |
| 活動 | | 交流姉妹都市数 (市町) | 1 | 1 | 1 |
| 成果 | | 姉妹都市との交流事業数 (件) | 4 | 6 | 7 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 0 | 88 | 1,141 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 0 | 88 | 1,141 |

| | | |
|------------|-------------------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 今年度は7事業を行い、3年振りに丹波篠山市へ小学生の訪問団を派遣することができました。 (原因) デカンショ祭りへの参加は台風の影響により、実施ができませんでした。 (余地) 交流事業の周知方法を工夫し、参加しやすい事業にすることにより、交流人口の増加が見込まれます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

870]

愛媛大学社会連携事業

町長部局 企画財政課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 81 |
| 施策 | 01 協働によるまちづくりの推進 | 項 | 01 総務管理費 | 計画 年度 | |
| 基本 事業 | 99 施策の総合推進 | 目 | 06 企画費 | | 開始：平成19年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

国立大学法人愛媛大学と愛南町の連携に関する協定並びに愛媛大学地域共創コンソーシアム及びSUIJIコンソーシアム等に基づき、社会連携事業を展開しました。

【実績】

- SUIJIサービスラーニングプログラム事業in愛南町
 ・正木地区で実施しました。
 地域協働センター南予開催事業
 ・履修証明プログラム等へ受講者を3名派遣しました。
 愛媛大学連携事業としてワークショップへの講師・ファシリテーター派遣
 ・2件のワークショップについて、ファシリテーターを派遣しました。

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|--------------|-------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 連携事業関連予算額・決算額(千円) | 120 | 360 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | | 連携事業数(件) | 1 | 2 | 3 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 120 | 360 | 575 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 120 | 360 | 575 |

| | | |
|----------------|--|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | (状況) SUIJIサービスラーニングプログラム事業in愛南町を正木地区で開催しました。また、イノベーター育成プログラム事業を3名受講しました。ワークショップ開催時のファシリテーターとして、愛媛大学協働センターへ協力を依頼しました。 (原因) 新型コロナウイルス感染症が5類へ移行されたことで、通常の事業開催が出来るようになりました。 (余地) 愛媛大学と愛南町、対象地区との十分な協議を経て事業を実施することで、より効果的な事業展開を図ることができると考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

大学生等生活応援ふるさと小包事業

町長部局 企画財政課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 83 |
| 施策 | 01 協働によるまちづくりの推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本 事業 | 99 施策の総合推進 | 目 | 06 企画費 | 計画 年度 | 開始：令和04年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

新型コロナウイルス感染症の影響を受けたことを契機として、令和4年度から実施した支援事業を、引き続き物価高騰対策の支援として実施しました。
令和5年度より、町外の高校に在学し町外に居住している方も新たに対象としました。

【実績】

年2回の発送を行いました。

第1便 245件

第2便 246件

【特定財源】

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 410千円

| 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 | |
|-----------------|---------------|----------------|---------|---------|-------|
| 活動・ 成果 状況 | 活動 | ふるさと小包発送件数 (件) | 235 | 246 | |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | | | | |
| | 成果 | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 2,300 | 410 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 0 | 1 | 2,536 |
| | カ 事業費 (ア～オ合計) | 0 | 2,301 | 2,946 | |

| | | |
|----------------|-----------------------|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | 新型コロナウイルス感染症の影響や、物価が高騰している中で、学生生活を送る学生等に対して、地元商品を届けることで生活支援やリフレッシュの一助となるよう応援しました。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

行政評価推進事業

町長部局 企画財政課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 83 |
| 施策 | 05 効果的 効率的な行財政運営の推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本事業 | 01 成果重視の行政経営の推進 | 目 | 06 企画費 | 計画 年度 | 開始：平成18年度 終了：令和 年度 |

| | |
|-----------------|---|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 1 内部評価 | |
| (1) 事務事業評価 | 目的妥当性、有効性、効率性の観点から事務事業を評価し、P D C Aサイクルによる事業展開を図りました。 |
| (2) 施策・基本事業評価 | まちづくり住民アンケート並びに課独自アンケート及び業務取得した数値等を分析し、総合計画に掲げられた達成度を測る指標により施策・基本事業を評価しました。その評価結果を「まちづくり報告書/愛南町総合計画の進行管理」として公表しました。 |
| 2 外部評価 | 評価依頼をした事務事業について、行政評価委員会が担当課へのヒアリング等を行い、客観的な検証を行いました。 |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|-------------------|-------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 内部評価実施の有無 (有1/無0) | 1 | 1 |
| 活動 | | 外部評価実施の有無 (有1/無0) | 1 | 1 | 1 |
| 成果 | | 事務事業の成果向上割合 (%) | - | 20.9 | 20.1 |
| 成果 | | 事務事業の見直し割合 (%) | - | 13.5 | 10.7 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 4,913 | 4,093 | 4,019 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 4,913 | 4,093 | 4,019 |

| | | |
|--------|-----------------------|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 第3次総合計画の2年目の成果指標です。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (余地) P D C Aサイクルによる事業評価を確実に実行することにより、成果は向上すると考えます。 |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

移住促進事業

町長部局 企画財政課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 83 |
| 施策 | 05 効果的 効率的な行財政運営の推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本 事業 | 06 シティプロモーションと移住定住の促進 | 目 | 06 企画費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>移住定住促進を図るため、次の事務を行いました。</p> <p>移住相談対応 ○空き家情報バンク制度の運用 ○住宅改修支援事業補助金 ○お試し・体験住宅の運営(一本松住宅及び体験住宅あかみず棟) ○大都市圏(東京・大阪)での移住フェア参加</p> <p>【特定財源】 移住者住宅改修支援事業補助金(1,000千円)、建物貸付収入(323千円)</p> | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|---------------|-----------|---------|---------|
| | 活動 | | 移住相談件数(件) | 65 | 74 |
| 活動 | | 移住者住宅改修の件数(件) | 1 | 0 | 1 |
| 成果 | | 移住世帯数(世帯) | 60 | 55 | 62 |
| 成果 | | 移住者数(人) | 80 | 71 | 81 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 2,100 | 3,769 | 1,000 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 60 | 323 |
| | | オ 一般 | 2,911 | 6,204 | 4,798 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 5,011 | 10,033 | 6,121 |

| | | |
|----------------|---|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況)前年度と比較すると、移住相談件数は38件増加し、移住世帯数は7世帯、移住者数は10人増加しています。</p> <p>(原因)相談件数及び移住者が増加したことについては、移住支援コーディネーターを増員し、大都市圏で開催される移住フェアへの参加を開始したことが要因の一つだと思われます。</p> <p>(余地)SNS等を利用した更なる広報や移住定住業務への地域おこし協力隊の採用などにより、移住者を増やすことは可能と考えます。</p> |
| | <p>向上 維持・横ばい 低下・悪化</p> <p>成果向上余地 大 中 小 なし</p> | |

内海支所維持管理事業

内海支所 内海支所

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 85 |
| 施策 | 05 効果的 効率的な行財政運営の推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本事業 | 05 公共施設マネジメントの推進 | 目 | 07 支所費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>庁舎内の各機器（消防設備、空調、エレベーター設備等）について、専門性を有する業者に保守点検業務を委託するとともに施設機器等の修繕が必要になった場合は早急に修繕を行い、良好な環境を保ちました。</p> <p>【実績】 内海支所の維持管理、修繕及び工事等18,402千円を実施しました。</p> <p>【特定財源】 自動販売機設置使用料 19千円、えひめ南農協内海支所電気料 96千円 自動販売機電気料等 42千円、愛媛CATV電気料 40千円</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|-----------------------------------|----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 修繕件数 (件) | 15 | 12 |
| 成果 | 成果 | 内海支所の維持管理上の不具合により業務に支障をきたした件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 128 | 175 | 197 |
| | | オ 一般 | 13,202 | 13,625 | 18,205 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 13,330 | 13,800 | 18,402 |

| | | |
|--------|-------------------------------|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | <p>(状況)内海支所は、内海公民館との合同庁舎となっており、施設内にはエントランスホール・児童コーナー・研修室・多目的ホール等あり、コミュニティーの場としても住民に広く活用されています。そのため、職員や利用者が安全に利用できるよう適切に維持管理していますが、施設の老朽化に伴う修繕が多くなっています。 (原因)経年劣化によるものと考えます。(平成6年5月竣工) (余地)良好な状態を維持するため、不具合が生じる前に適切な時期に必要な修繕を行います。</p> |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

御荘支所維持管理事業

御荘支所 御荘支所

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 87 |
| 施策 | 05 効果的 効率的な行財政運営の推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本事業 | 05 公共施設マネジメントの推進 | 目 | 07 支所費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| |
|---|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| <p>支所事務所及び関連周辺建物等の維持管理及び修繕を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理に伴う光熱水費の支出を行いました。 ・業務に係る事務用品・消耗品の管理を行いました。 ・公用車および事務機械類の管理を行いました。 |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|-----------------------------------|----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 修繕件数 (件) | 1 | 0 |
| 成果 | 成果 | 御荘支所の維持管理上の不具合により業務に支障をきたした件数 (件) | 1 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 2,411 | 1,624 | 1,558 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 2,411 | 1,624 | 1,558 |

| | | |
|--------|-------------------------------|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | <p>(状況) 基本的な事業として、御荘支所の維持管理を継続して行っています。問題の発生に対しては随時対応しています。</p> <p>(原因) 支所機能を維持していく必要があるため、現状を維持していく必要があります。</p> <p>(余地) 現状を維持していく必要があるため成果の向上の余地はあまりありません。</p> |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

一本松支所維持管理事業

一本松支所 一本松支所

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 87 |
| 施策 | 05 効果的 効率的な行財政運営の推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本 事業 | 05 公共施設マネジメントの推進 | 目 | 07 支所費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| |
|---|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| <p>施設の適正な維持管理に努めながら、施設機能の維持を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設清掃、消防設備保守、樹木管理、宿直業務等の委託等を実施。 <p>【特定財源】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動販売機設置使用料 34千円 |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|------------------------------------|----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 修繕件数 (件) | 8 | 7 |
| 成果 | 成果 | 一本松支所の維持管理上の不具合により業務に支障をきたした件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 134 | 134 | 34 |
| | | オ 一般 | 5,679 | 12,578 | 6,501 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 5,813 | 12,712 | 6,535 |

| | | |
|------------|--|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況)大規模な修繕もなく、順調です。 (原因)施設の適正管理によるものです。 (余地)今後、支所庁舎のあり方について、各種の検討が必要な状況となっています。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

西海支所維持管理事業

西海支所 西海支所

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 89 |
| 施策 | 05 効果的 効率的な行財政運営の推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本事業 | 05 公共施設マネジメントの推進 | 目 | 07 支所費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>庁舎の維持管理のため、各種点検及び修繕工事等を実施しました。</p> <p>【実績】 ・消耗品費、光熱水費、各種点検業務及び修繕工事等、合計18,996千円を支出しました。</p> <p>【特定財源】 自動販売機設置使用料 21千円、雑入 2,850千円（西海郵便局電気料269千円、南予水産研究センター光熱水費2,513千円、愛媛CATV電気料45千円、自動販売機電気料22千円、コピー代1千円）</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|-----------------------------------|----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 修繕件数 (件) | 12 | 9 |
| 成果 | 成果 | 西海支所の維持管理上の不具合により業務に支障をきたした件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| | 成果 | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 2,195 | 2,751 | 2,871 |
| | | オ 一般 | 24,962 | 12,189 | 16,125 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 27,157 | 14,940 | 18,996 |

| | | |
|--------|---|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況) 前年度と比較し修繕が5件、事業費も4,056千円増加しました。</p> <p>(原因) 大規模改修工事設計委託業務及び宿日直業務廃止に伴う警備システム設置工事を実施したことが主な要因と考えます。</p> <p>(余地) 施設を良好な状態で保つため、適切な時期の修繕が必要と考えます。</p> |
| | <p>向上 維持・横ばい 低下・悪化</p> <p>成果向上余地 大 中 小 なし</p> | |

旧一本松支所維持管理事業

一本松支所 一本松支所

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 89 |
| 施策 | 05 効果的 効率的な行財政運営の推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本 事業 | 05 公共施設マネジメントの推進 | 目 | 07 支所費 | 計画 年度 | 開始：令和05年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>旧支所庁舎に残る設備等の適正な維持管理に努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 電気保安、消防設備保守、非常用発電機保守業務等の実施。 <p>【特定財源】</p> <ul style="list-style-type: none"> 町有建物貸付収入 134千円 | |

| 活動・ 成果状 況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|---------------------------------|----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 修繕件数 (件) | | |
| 成果 | 成果 | 旧一本松支所の維持管理上、周辺環境に支障をきたした件数 (件) | | | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 134 |
| | | オ 一般 | 0 | 0 | 1,567 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 0 | 0 | 1,701 |

| | | |
|------------|--|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況) 修繕等もなく、順調です。 (原因) 施設の維持管理によるものです。 (余地) 今後、取壊しの検討が必要な状況となっています。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

交通安全対策事業

町長部局 総務課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 91 |
| 施策 | 04 暮らしの安全対策の推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本事業 | 01 交通安全意識の高揚 | 目 | 08 交通安全対策費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

町交通安全指導員等による交通安全指導(584回)、自転車ヘルメットの着用を推進する(補助金：47件)、交通死亡事故防止対策(共済加入：2,352人)を実施しました。

【実績】

- ・事業謝礼 641千円
- ・旅費 45千円
- ・消耗品費 448千円
- ・印刷製本費 141千円
- ・電気料 31千円
- ・修繕料 47千円
- ・手数料 3千円
- ・自転車ヘルメット購入費補助金 127千円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|-----------------|-----------------|---------|---------|
| | 活動 | | 交通安全街頭指導実施回数(回) | 715 | 646 |
| 活動 | | 交通災害加入者数(人) | 2,678 | 2,538 | 2,352 |
| 成果 | | 交通安全指導事業参加者数(人) | 20 | 20 | 17 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 228 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 1,222 | 1,442 | 1,483 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 1,450 | 1,442 | 1,483 |

| | | |
|--------|-----------------------|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況)令和5年の町内の交通人身事故の発生状況は、発生件数・負傷者数ともに前年から減少しましたが、2名の尊い命が失われました。また、高齢者による交通事故の発生件数は、全体の半数以上を占め、依然として高い割合になっています。 (原因)新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことにより、外出頻度や社会参加の機会が増加したことが一因ではないかと考えられます。 (余地)対象を明確にし、継続した交通安全意識の啓発が必要です。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

交通安全推進協議会補助事業

町長部局 総務課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 91 |
| 施策 | 04 暮らしの安全対策の推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本 事業 | 01 交通安全意識の高揚 | 目 | 08 交通安全対策費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>愛南町交通安全推進協議会が実施する春、秋、年末の交通安全啓発活動に対し、補助金を交付しました。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金 900千円 | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|---------------------|---------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 補助金額 (千円) | | 900 | 900 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | 交通安全推進協議会事業参加者数 (人) | | 17 | 18 | 24 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 900 | 900 | 900 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 900 | 900 | 900 |

| | | |
|----------------|-------------------------------|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | <p>(状況) 令和5年の町内の交通人身事故の発生状況は、発生件数・負傷者数ともに前年から減少しましたが、2名の尊い命が失われました。また、高齢者による交通事故の発生件数は、全体の半数以上を占め、依然として高い割合になっています。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことにより、外出頻度や社会参加の機会が増加したことが一因ではないかと考えられます。</p> <p>(余地) 対象を明確にし継続した交通安全意識の啓発が必要です。</p> |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

南宇和交通安全協会補助事業

町長部局 総務課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 91 |
| 施策 | 04 暮らしの安全対策の推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本 事業 | 01 交通安全意識の高揚 | 目 | 08 交通安全対策費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

南宇和交通安全協会が実施する春、秋、年末をはじめ、交通死亡事故緊急事態宣言発令時等における交通事故防止を目的とした啓発活動、運転免許証自主返納に係る運転経歴証明書等の交付申請事務手数料等に対し補助金を交付しました。

【実績】

・補助金 6,030千円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|-----------------------|---------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 補助金額 (千円) | | 4,040 | 4,440 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | 南宇和交通安全協会実施事業参加者数 (人) | | 87 | 97 | 137 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 4,040 | 4,440 | 6,030 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 4,040 | 4,440 | 6,030 |

| | | |
|----------------|--|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況) 令和5年の町内の交通人身事故の発生状況は、発生件数・負傷者数ともに前年から減少しましたが、2名の尊い命が失われました。また、高齢者による交通事故の発生件数は、全体の半数以上を占め、依然として高い割合になっています。 (原因) 新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことにより、外出頻度や社会参加の機会が増加したことが一因ではないかと考えられます。 (余地) 対象を明確にし継続した交通安全意識の啓発が必要です。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

カーブミラー等整備事業

町長部局 総務課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 91 |
| 施策 | 04 暮らしの安全対策の推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本事業 | 02 交通安全施設の整備 | 目 | 08 交通安全対策費 | 計画 年度 | 開始：平成17年度 終了：令和 年度 |

| |
|---|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| <p>地区要望等により、見通しの悪い交差点や屈曲部へのカーブミラーの新設、老朽化や災害により破損したカーブミラーの修繕を行いました。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設整備工事費 1,482千円 ・交通安全材料費 617千円 |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|-----------------------------------|--------------|---------|---------|
| | 活動 | | 整備数 (新設) (基) | 15 | 27 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | | 交通安全施設の整備 改修箇所数 (総計開始時からの累計) (箇所) | 275 | 317 | 353 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 2,691 | 3,536 | 2,099 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 2,691 | 3,536 | 2,099 |

| | | |
|--------|-----------------------|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 経年劣化や災害による建替え等が増加してきています。 (原因) 設置からかなりの年数が経ち、ミラー部や支柱の腐食が進んだためと思われます。 (余地) 破損する前に緊急性のあるものや需要の高いものから建替え等を行う必要があります。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

交通安全施設整備事業

町長部局 建設課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 91 |
| 施策 | 04 暮らしの安全対策の推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本事業 | 02 交通安全施設の整備 | 目 | 08 交通安全対策費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| |
|--------------------------------------|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| 町道等の安全・安心かつ円滑な交通確保のため維持管理及び修繕を行いました。 |
| 【実績】 ・令和5年度 工事11件 6,790千円 |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|------------------------------------|-------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 交通安全施設設置数(単年度)(件) | 7 | 9 |
| 活動 | | | | | 0 |
| 成果 | | 交通安全施設設置数(総計開始時からの累計)(件) | 62 | 71 | 82 |
| 成果 | | 交通安全施設維持管理不具合が原因の交通事故件数(損害賠償件数)(件) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 3,089 | 4,847 | 6,790 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 3,089 | 4,847 | 6,790 |

| | | |
|--------|-------------------------------|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 地区要望等により通行に危険のある箇所を把握し、計画的に工事を行っているため現状を維持しています。 (原因) 経年劣化によるものと考えられます。 (余地) 関係各課及び地域と連携することで、通行に危険のある箇所が把握でき、必要に応じ新たに交通安全対策を講ずることができると考えます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

防犯灯設置等補助事業

町長部局 総務課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 93 |
| 施策 | 04 暮らしの安全対策の推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本事業 | 03 防犯対策の推進 | 目 | 09 防犯対策費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

地区が行う防犯灯の設置及び修繕事業に対し、費用の3分の2以内(上限額5万円)で60地区に対して190件の補助金を交付しました。

【実績】

・防犯施設設置補助金 4,463千円

【ふるさとづくり基金充当 4,000千円】

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|-----------------------|--------------|-----------|-----------|-----------|
| | 活動 | 補助件数(件) | | 234 | 193 |
| 活動 | 補助金額(円) | | 4,889,200 | 4,501,900 | 4,463,300 |
| 成果 | 地区が設置した防犯灯設置基数(累計)(件) | | 1,490 | 1,683 | 1,873 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 4,000 |
| | | オ 一般 | 4,889 | 4,502 | 463 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 4,889 | 4,502 | 4,463 |

| | | |
|--------|-----------------------|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況)修繕件数は近年増加傾向にあります。令和5年度は前年度と比較して3件減少しました。 (原因)経年劣化による修繕に加え、LED照明への更新が増加しているためです。 (余地)LED照明への更新により、長寿命化と電気代の節減が図れます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

防犯関係団体各種補助事業

町長部局 総務課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 93 |
| 施策 | 04 暮らしの安全対策の推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本事業 | 03 防犯対策の推進 | 目 | 09 防犯対策費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>愛南地区防犯協会、愛南警察署駐在所連絡協議会が実施する住民と一体となった防犯活動に対し、補助金を交付しました。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛南地区防犯協会補助金 5,000千円 ・愛南警察署駐在所連絡協議会補助金 350千円 | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------------------|---------------|---------|-----------|-----------|
| | 活動 | 補助金額 (円) | | 5,350,000 | 5,350,000 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | 防犯関係団体の実施事業数 (件) | | 2 | 2 | 2 |
| 成果 | 防犯カメラの設置数 (台) | | 5 | 5 | 1 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 5,350 | 5,350 | 5,350 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 5,350 | 5,350 | 5,350 |

| | | |
|--------|---|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況) 令和5年の町内の刑法犯は、認知件数・検挙人員・検挙件数ともに前年から減少しています。</p> <p>(原因) 関係機関等による各種犯罪抑止対策を推進した成果によるものと考えられます。</p> <p>(余地) 現状の活動が適切です。</p> |
| | <p>向上</p> <p>維持・横ばい</p> <p>低下・悪化</p> <p>成果向上余地</p> <p>大</p> <p>中</p> <p>小</p> <p>なし</p> | |

家庭の防災力強化補助事業

消防部局 防災対策課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 93 |
| 施策 | 02 防災・減災対策の推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本 事業 | 01 家庭の防災力の向上 | 目 | 10 防災対策費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

緊急避難時持出用品セットを購入した方へ、1人1回限りで購入金額の2分の1かつ上限5,000円の補助を行いました。
家具等の転倒を防止するための器具を購入された世帯に対して、1世帯1回限りで補助対象経費以内で上限10,000円の補助を行いました。
防災用品（テント及び寝袋）を購入した方へ、1年度1回に限りで購入金額の2分の1かつ上限5,000円の補助を行いました。

【実績】

・緊急避難時持出用品 41件 196,700円
・家具転倒防止用品 28件 246,000円
・防災用品 65件 287,400円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-------------------------------------|-------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 補助金額(持出用品セット)(千円) | 6 | 169 |
| 活動 | | 補助金額(家具転倒防止)(千円) | 0 | 221 | 246 |
| 成果 | | 補助により緊急避難時持出品を整備した世帯数(補助開始よりの累計)(件) | 572 | 616 | 657 |
| 成果 | | 補助により家具転倒防止器具を整備した世帯数(件) | 0 | 24 | 52 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 6 | 391 | 730 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 6 | 391 | 730 |

| | | |
|------------|---|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況)補助事業利用世帯は、緊急避難時持出用品が41件、家具転倒防止用品が28件で大きく増加した前年度と同程度です。 (原因)昨今の頻発する地震に対する警戒及び補助制度の周知活動の成果と思われます。 (余地)継続的な啓発活動が必要です。</p> |
| | <p>向上 維持・横ばい 低下・悪化</p> <p>成果向上余地 大 中 小 なし</p> | |

民間建築物耐震診断 改修補助事業

消防部局 防災対策課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 93 |
| 施策 | 02 防災 減災対策の推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本事業 | 01 家庭の防災力の向上 | 目 | 10 防災対策費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

愛南町内木造住宅に対して耐震診断の委託及び耐震工事等へ補助金を交付しました。
 耐震診断：（派遣）診断費用の全額（補助）耐震診断費用の3分の2かつ上限2万円
 改修設計：上限30万円（段階的耐震改修設計も同様）
 改修工事監理：上限4万円（段階的・シェルター設置も同様）
 改修工事：上限120万円 段階的改修工事：上限50万円
 耐震シェルター設置工事：上限40万円
 ブロック塀安全対策工事：工事費用の3分の2かつ上限30万円
 【実績】・耐震診断634,586円（11件）・耐震設計1,200,000円（4件）
 ・耐震改修工事・監理4,960,000円（4件）・ブロック塀工事3,455,000円（14件）
 【特定財源】（国）住宅・建築物安全ストック形成事業費補助金 4,044千円
 （県）木造住宅耐震化促進事業費補助金 1,132千円
 ブロック塀等安全対策事業費補助金 863千円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|---------------------------|--------------------------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 啓発人数(戸別訪問件数 + 講座受講人数)(単年度) (人) | | 160 | 150 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | 補助により耐震化された民間建築物数(累計) (戸) | | 14 | 16 | 18 |
| 成果 | 耐震診断申請件数(単年度) (件) | | 5 | 11 | 11 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 1,177 | 2,228 | 4,044 |
| | | イ 県 | 585 | 1,094 | 1,995 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 1,473 | 2,515 | 4,211 |
| | カ 事業費(ア～オ合計) | | 3,235 | 5,837 | 10,250 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | （状況）耐震診断の申請件数は11件あり、改修設計を4件、改修工事を4件行いました。ブロック塀安全対策事業を14件行いました。 （原因）耐震診断の申請数は横ばいですが、改修工事、ブロック塀改修の件数とともに前年より増加しており、各種制度の周知による成果と思われます。 （余地）制度周知により、申請件数の増加につながると考えられます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

自主防災組織活動支援事業

消防部局 防災対策課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 93 |
| 施策 | 02 防災・減災対策の推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本事業 | 02 地域の防災力の強化 | 目 | 10 防災対策費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 自主防災組織の育成、防災訓練の指導や防災活動のため各種防災資機材を整備しました。 ・自主防災リーダー育成研修会等を開催しました。 ・各種訓練（地震津波避難・救護・消火・避難所運営）と防災講習会等を実施しました。 ・県補助を活用し、避難誘導灯や避難路等の整備を行いました。 ・防災資機材格納庫を地区要望により1基整備しました。 ・10組織の自主防災会が補助金を活用して防災力の強化を図りました。 【実績】 ・愛媛県自主防災組織・防災士連絡調整会旅費（松山市・宇和島市） 13千円 ・避難誘導灯購入費 2,037千円・夜間津波避難整備費 8,982千円 ・防災資機材庫整備費 315千円・自主防災組織活性化補助金 996千円 【特定財源】 ・県補助金（夜間津波避難対策補助金） 4,775千円 | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|--------------------|---------------|---------|---------|
| | 活動 | | 防災訓練の実施回数 (回) | 14 | 38 |
| 活動 | | 防災資機材格納庫の設置数 (基) | 0 | 1 | 1 |
| 成果 | | 自主防災組織活動への参加者数 (人) | 818 | 1,591 | 1,856 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 259 | 0 | 4,775 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 430 | 1,461 | 7,568 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 689 | 1,461 | 12,343 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 令和4年度に比べ訓練実施回数は23回増えております。 (原因) 防災意識の高まりにより、活動を行う自主防災会が増えてきたことによるものです。 (余地) 全ての自主防災会での訓練等の活動ができていないため、今後も活発な自主防災と連携し、自主防災組織同士の横のつながりを強化することで、成果が向上し地域の防災力が強化されます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

津波一時避難場所防災倉庫等整備事業

消防部局 防災対策課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 93 |
| 施策 | 02 防災・減災対策の推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本 事業 | 02 地域の防災力の強化 | 目 | 10 防災対策費 | 計画 年度 | 開始：平成25年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

津波からの避難の際、津波警報等が解除されるまでの間、津波一時避難場所での滞在が予想されるため、自主防災組織の避難活動支援及び避難者の生活支援を目的に防災倉庫を設置しました。

- ・地区要望のあった防災倉庫2基（南宇和高校1基、栄町1基）の設置及び1基（左右水）の移設を行いました。

【実績】

- ・防災倉庫設置費 1,794千円
- ・防災倉庫移設工事費 148千円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|--------------|------------|---------|---------|
| | 活動 | | 防災倉庫設置数(基) | 111 | 115 |
| 成果 | | 防災倉庫設置割合(%) | 74 | 77 | 78 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 1,854 | 2,443 | 1,942 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 1,854 | 2,443 | 1,942 |

| | | |
|----------------|--|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | (状況)新たに2基防災倉庫を設置し防災倉庫設置割合が1ポイント増加しました。 (原因)防災訓練等の増加により、地域内で防災倉庫の必要性が高まり、設置の要望が上がってきたものと思われます。 (余地)今後も、防災倉庫未設置地区へ倉庫の必要性を説明する必要があります。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

災害避難場所整備事業

消防部局 防災対策課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 93 |
| 施策 | 02 防災・減災対策の推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本 事業 | 02 地域の防災力の強化 | 目 | 10 防災対策費 | 計画 年度 | 開始：平成28年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>災害避難場所を安全・安心な環境に整備するため、御荘中学校津波避難ビル階段設置工事の設計委託を行いました。</p> <p>【実績】 ・御荘中学校津波避難ビル階段設置工事設計委託料 880千円</p> | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-----------------|------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 災害避難場所等の整備数 (箇所) | | 0 |
| 活動 | | | | 0 | |
| 成果 | | 避難の際のトラブル件数 (件) | | 0 | 0 |
| 成果 | | | | 0 | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 0 | 0 | 880 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 0 | 0 | 880 |

| | | |
|------------|---|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況) 自主防災組織から要望があり、自主防災組織活動支援事業で対応しました。</p> <p>(原因) 津波避難訓練の際のトラブル件数は、ありません。</p> <p>(余地) 災害時に安全に避難できるよう自主防災組織に対し、避難場所等整備の要望調査をしていく必要があります。</p> |
| | <p>向上</p> <p>維持・横ばい</p> <p>低下・悪化</p> <p>成果向上余地</p> <p>大</p> <p>中</p> <p>小</p> <p>なし</p> | |

防災教育推進事業

消防部局 防災対策課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 93 |
| 施策 | 02 防災・減災対策の推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本 事業 | 03 継続的・普遍的な防災教育・学習の推進 | 目 | 10 防災対策費 | 計画 年度 | 開始：平成20年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

愛南町・愛南町教育委員会・国立大学法人愛媛大学防災情報研究センター及び国土交通省四国地方整備局大洲河川国道事務所の四者協定に基づき防災教育を推進しました。
 ・愛南町防災教育連携協力協議会並びに協議会の目的を具現化するための愛南町防災教育推進懇談会を3月28日に書面開催しました。
 ・防災教育研究指定校の柏小学校に対して、防災教育活動費を65万円交付し、防災学習の推進を図りました。
 ・地震体験車を活用した防災学習会を小学校3校、中学校4校で実施しました。

【実績】

- ・防災教育推進懇談会委員謝礼 42千円
- ・消耗品費 97千円
- ・防災教育研究指定校交付金 650千円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|--------------------------|-----------------|---------|---------|
| | 活動 | | (協議会)懇談会開催回数(回) | 1 | 1 |
| 活動 | | 補助金額(円) | 650,000 | 650,000 | 650,000 |
| 成果 | | 防災教育事業計画(実施)案件数(件) | 4 | 4 | 4 |
| 成果 | | 防災意識が向上したと感じた児童・生徒の割合(%) | 95 | 98 | 96 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 788 | 816 | 789 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 788 | 816 | 789 |

| | | |
|----------------|--|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | (状況)防災教育事業は計画どおり実施することができ、防災意識が向上したと感じた児童生徒の割合は96%であり、昨年度までと同様、児童生徒の防災意識は高い状況です。 (原因)防災教育連携協力協議会により、各機関が実施する事業が承認され、適切な事業運営が図られています。 (余地)現在行っている事業に工夫を加えることで、成果を向上させることができます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

防災情報通信設備維持管理事業

消防部局 防災対策課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 95 |
| 施策 | 02 防災・減災対策の推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本事業 | 04 災害対応力の強化 | 目 | 10 防災対策費 | 計画 年度 | 開始：平成17年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 災害時での多様な通信手段を確保するため、災害時でもつながりやすい衛星携帯電話計38台を配備し、毎月の通信試験による操作・通信訓練、機器の維持管理を行いました。災害等の緊急情報を防災行政無線、音声告知端末を通じて住民へ伝達する全国瞬時警報システムの維持管理を行いました。愛媛県防災通信システム(地上系、衛星系)に係る維持管理負担金、回線通信料の支払いをしました。 【実績】・Jアラート受信機修繕費 522,500円 ・衛星携帯電話ネットワーク機器通信料(38台) 2,464,490円 ・防災通信システム通信料、震度計データ通信料 393,360円 ・全国瞬時警報システム保守管理委託料 341,000円 ・全国瞬時警報システム用パソコン交換・設置工事 448,800円 ・愛媛県防災通信システム負担金 453,709円 【ふるさとづくり基金充当 3,000千円】 | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|--------------------------------|---|---------|---------|
| | 活動 | | 衛星携帯電話通信試験実施回数 + 全国瞬時警報システム保守点検回数 + 愛媛県防災通信システム点検回数 (回) | 15 | 15 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | | 維持管理上の不具合により災害時に通信できなかった件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 3,000 |
| | | オ 一般 | 3,767 | 3,692 | 1,624 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 3,767 | 3,692 | 4,624 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 全国瞬時警報システム、衛星携帯電話、愛媛県防災通信システムにおいて適切な維持管理を行っています。 (原因) 全国瞬時警報システムは委託業者による2回の保守点検、衛星携帯電話は毎月通信試験を行ったこと、愛媛県防災通信システムの適切な維持管理に因ります。 (余地) 継続的な管理を行い、不具合の発生を抑えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

指定避難所資機材整備事業

消防部局 防災対策課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 95 |
| 施策 | 02 防災・減災対策の推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本事業 | 04 災害対応力の強化 | 目 | 10 防災対策費 | 計画 年度 | 開始：平成26年度 終了：令和 年度 |

| |
|---|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| <p>大規模災害時に指定避難所運営に必要な資機材を整備しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定避難所15か所の救急ボックスを更新しました。 ・地震津波災害の指定避難所である南宇和高校体育館及び御荘中学校に地震対応キーボックスを設置しました。 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難所運営用消耗品（救急ボックス） 607,200円 ・地震対応キーボックス（南宇和高校、御荘中学校） 971,300円 |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|--------------|----------------------------|-----------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 避難所開設・運営資機材の整備箇所数(箇所) | 2 | 10 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | | 避難所開設・運営資機材の整備済み避難所の累計(箇所) | 6 | 16 | 33 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | | | | |
| | | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 180 | 916 | 1,579 |
| | カ 事業費(ア～オ合計) | | 180 | 916 | 1,579 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 避難所開設に必要な資機材(文房具等)を17箇所整備し、累計で33箇所の整備をしました。 (原因) 整備が必要な施設を選定し、整備可能な施設から順次整備を行ったためです。 (余地) 今後も必要な施設に順次整備を行っていきます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

災害時備蓄食糧 物資整備事業

消防部局 防災対策課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 95 |
| 施策 | 02 防災・減災対策の推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本 事業 | 04 災害対応力の強化 | 目 | 10 防災対策費 | 計画 年度 | 開始：平成18年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

備蓄計画に基づき食糧・物資を購入し、適切に保管・管理を行いました。
備蓄計画 (R4～R8) に基づき食糧・物資を購入しました。

【実績】

| | |
|-------------------------|------------|
| ・災害時備蓄用飲料水整備事業 (物品購入) | 1,004,400円 |
| ・災害時備蓄食糧整備事業 (物品購入) | 4,524,811円 |
| ・災害時備蓄物資購入事業 (物品購入) | 2,750,000円 |
| ・災害対応職員携行物資等 | 495,283円 |
| ・災害備蓄物資 (簡易トイレ) 購入事業 | 704,000円 |
| ・災害時備蓄食糧 (レトルトカレー) 購入事業 | 756,000円 |
| ・ブルーシート20枚 | 37,000円 |

【特定財源】

・企業版ふるさと納税 2,000千円 【ふるさとづくり基金充当 8,000千円】

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|------------------------|--------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 備蓄食糧 (主食) の購入数 (食) | 3,940 | 10,700 |
| 活動 | | 備蓄物資 (毛布) の購入数 (枚) | 1,500 | 1,000 | 1,000 |
| 成果 | | 食糧 (主食) の備蓄計画の進捗状況 (%) | 41.1 | 51.4 | 63.1 |
| 成果 | | 物資 (毛布) の備蓄計画の進捗状況 (%) | 87.6 | 66.0 | 74.5 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 12,000 | 10,000 |
| | | オ 一般 | 0 | 113 | 271 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 0 | 12,113 | 10,271 |

| | | |
|------------|--|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況) 食糧の進捗状況が11.7ポイント、物資の進捗状況が8.5ポイント向上しました。 (原因) 備蓄食料、物資ともに計画数量を購入したためです。 (余地) 計画に基づき備蓄の整備を進めていきます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

緊急避難道整備事業

町長部局 建設課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 95 |
| 施策 | 02 防災・減災対策の推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本事業 | 05 防災・減災ハート対策の推進 | 目 | 10 防災対策費 | 計画 年度 | 開始：平成24年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>大地震による津波から沿岸部住民の生命を守るため、整備箇所を把握し避難場所への避難道の整備（路面舗装及び手摺の設置等）を行いました。</p> <p>【実績】 ・令和5年度 工事7件 2,991千円</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|--------------|------------------------------|-----------------------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 高台等への避難路の整備延長(単年度)(m) | 189 | 146 |
| 成果 | 活動 | | | | |
| | 成果 | 高台等への避難路の整備延長(総計開始時からの累計)(m) | 1,299 | 1,445 | 1,521 |
| 事業費 (千円) | 成果 | 高台への避難路整備全体計画進捗率(%) | 100 | 100 | 100 |
| | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 3,691 | 4,047 | 2,991 |
| | カ 事業費(ア～オ合計) | 3,691 | 4,047 | 2,991 | |

| | | |
|--------|-------------------------------|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | <p>(状況) 地区要望により一時避難場所への避難路の整備を実施しています。 (原因) 南海トラフ地震の発生で大津波が予想されており、地域住民の避難路整備が必要です。 (余地) 防災対策課及び地域との連携を強化することで、効果的に避難路の整備を図ることができると考えます。</p> |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

B & G財団災害時相互支援体制整備助成事業

消防部局 防災対策課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------------------|----|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 97 |
| 施策 | 02 防災・減災対策の推進 | 項 | 01 総務管理費 | 計画 年度 | |
| 基本 事業 | 99 施策の総合推進 | 目 | 10 防災対策費 | 開始：令和03年度 終了：令和05年度 | |

手段 (R05年度の取り組み)

B&G財団助成による防災対応資機材の整備と自治体や消防と連携した支援事業を推進するためのもので、防災資機材の整備・人材育成・災害時相互支援体制の構築を行いました。人材育成（小型車両系建設機械特別教育・チェーンソーによる伐木等特別教育等）及び、訓練等に必要な機材の購入を行いました。

【実績】

| | | | |
|------------|------------|----------|----------|
| ・特別教育講師派遣料 | 196,000円 | ・普通旅費 | 525,780円 |
| ・消耗品費 | 370,303円 | ・特別教育手数料 | 870,000円 |
| ・防災対策備品購入費 | 1,151,040円 | | |

【特定財源】

・災害時相互支援体制構築事業研修費支援金 3,000千円

| 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 | |
|-----------------|----------------|---------|---------|---------|-------|
| 活動・ 成果 状況 | 活動 資格講習実施回数(回) | 4 | 3 | 3 | |
| | 活動 資機材整備進捗率(%) | 100 | 100 | 100 | |
| | 成果 資格取得者数(人) | 40 | 30 | 30 | |
| | 成果 | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 19,899 | 3,000 | 3,000 |
| | | オ 一般 | 58 | 34 | 113 |
| | カ 事業費(ア～オ合計) | 19,957 | 3,034 | 3,113 | |

| | | |
|----------------|-------------------------------|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | <p>(状況) 防災資機材の整備は進捗率100%、人材育成については職員10人がバックホウの免許を取得、20人がチェーンソー使用の特別教育を修了しました。 (原因) B & G財団と連絡、調整をしながら各事業を進めることができました。 (余地) 継続的に研修会や資格取得の支援を行うことで、整備した各種機材を活用することのできる人材を確保することができます。</p> |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

防災行政無線管理運営事業

町長部局 総務課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 97 |
| 施策 | 05 効果的 効率的な行財政運営の推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本事業 | 04 ICTによる情報の適切な管理と利活用 | 目 | 10 防災対策費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 確実な災害情報及び行政情報の伝達を行うため、防災行政無線設備の維持管理を実施します。 【実績】 ・屋外拡声子局等の電気代 1,188千円 ・機器の修繕 1,036千円 ・町防災行政無線(同報系)保守点検委託料 5,390千円 ・使用料及び賃借料 269千円 ・維持補修工事費 326千円 | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|--------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 修繕件数(件) | 7 | 4 |
| 成果 | 成果 | 不具合等の申出件数(件) | 10 | 4 | 3 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 18,597 | 9,704 | 8,209 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 18,597 | 9,704 | 8,209 |

| | | |
|--------|-------------------------------|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況)機器の故障による修繕等は、前年に比べると減少しましたが、近年増加傾向にあります。 (原因)平成29年度に防災行政無線設備を更改し、機器更新から時間が経過したためです。 (余地)緊急時に放送設備が機能しないことがないよう、適切な維持管理が必要です。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

地域コミュニティ活性化対策事業

町長部局 建設課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|-------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 97 |
| 施策 | 01 協働によるまちづくりの推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本 事業 | 01 地域コミュニティ活動の支援 | 目 | 12 地域活性化対策費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 愛南町集会所施設条例に基づき、管理委託先である地区から修繕、増改築及び新築等の要望があれば現場確認のうえ実施しました。 また、地区が集会所の活動に必要な備品の購入に対し、予算の範囲内で補助金を交付しました。 【実績】 ・修繕9件 2,102千円 ・改修4件 2,349千円 ・補助金9件 938千円 【特定財源】 ・集会所改修等分担金 679千円 ・行政財産使用料 73千円 ・地域活性化基金繰入金 938千円 | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|----------------|----------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 集会所の修繕及び備品整備補助件数 (件) | 24 | 35 |
| 活動 | | 集会所の改修件数 (件) | 0 | 5 | 4 |
| 成果 | | 機能改善した箇所数 (箇所) | 24 | 40 | 34 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 229 | 1,702 | 1,690 |
| | | オ 一般 | 2,300 | 4,833 | 3,699 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 2,529 | 6,535 | 5,389 |

| | | |
|------------|--|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況) 集会所の修繕・工事等箇所を地区からの要望により機能回復を図っています。 (原因) 令和4年度の実施箇所が多かったため、今年度要望箇所が15%少なかったと考えます。 (余地) 耐用年数が経過した施設が半数以上占め、修繕と改修件数は増加傾向になります。今後、経年劣化が顕著な施設は耐震性が懸念されることから建替、統廃合が望ましいと考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

コミュニティ助成事業

町長部局 総務課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|-------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 97 |
| 施策 | 01 協働によるまちづくりの推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本 事業 | 01 地域コミュニティ活動の支援 | 目 | 12 地域活性化対策費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>地域コミュニティ組織(行政区等)の活性化を支援するため、コミュニティ活動に必要な備品購入に対し、申請内容に応じて費用を助成しました。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般コミュニティ助成事業3件 7,500千円 ・町単独コミュニティ助成事業8件 4,080千円 <p>【特定財源】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宝くじ助成金 7,500千円 ・地域活性化基金 4,080千円 | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|------------------|-----------------|-----------|-----------|
| | 活動 | | 一般コミュニティ助成金額(円) | 2,300,000 | 2,500,000 |
| 活動 | | 町単独コミュニティ助成金額(円) | 1,600,000 | 990,000 | 4,080,000 |
| 成果 | | 一般コミュニティ助成件数(件) | 1 | 1 | 3 |
| 成果 | | 町単独コミュニティ助成件数(件) | 5 | 2 | 8 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 3,900 | 3,490 | 11,580 |
| | | オ 一般 | 0 | 0 | 0 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 3,900 | 3,490 | 11,580 |

| | | |
|------------|--|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況)一般については、3件の申請を行い、3件採択されました。町単独については、8団体から申請があり、8件全て助成金を交付しましたが、少額の申請もあり予算上限には届きませんでした。 (原因)8件の申請のうち申請額が少額なのが数件あったことが原因です。 (余地)一般は、(一財)自治総合センターが採択するため向上の余地はありません。 町単独は、コロナウイルス感染症により自粛していた事業が今後再開されると想定され、次年度以降は申請希望も増えてくると考えられます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

情報電算システム等整備改修事業

町長部局 総務課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 99 |
| 施策 | 05 効果的 効率的な行財政運営の推進 | 項 | 01 総務管理費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |
| 基本 事業 | 04 ICTによる情報の適切な管理と利活用 | 目 | 14 電算管理費 | | |

| |
|---|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| <p>社会保障・税番号制度対応をはじめ、各種法制度改正等に対応するためのシステム改修やシステムの更新・整備を行いました。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・氏名の振り仮名法制化に伴う住民記録システム改修業務 2,988千円 |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|----------------------------|------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 新規業務システム整備件数 (件) | 0 | 0 |
| 活動 | | 既存業務システム改修件数 (件) | 13 | 2 | 1 |
| 成果 | | 改修されず不具合・利便性が悪い業務システム数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 2,159 | 4,648 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 940 | 865 | 2,988 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 3,099 | 5,513 | 2,988 |

| | | |
|------------|---|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況) 国が示すスケジュールに遅れることなくシステム改修を行うことができました。</p> <p>(原因) システム保守ベンダーや業務システム担当者と連携を図ったことが要因と考えられます。</p> <p>(余地) 国の制度設計・仕様提示等の遅れもあり、短期間での対応を余儀なくされている状況であり、今後も国の動向に注意する必要があります。</p> |
| | <p>向上</p> <p>維持・横ばい</p> <p>低下・悪化</p> <p>成果向上余地</p> <p>大</p> <p>中</p> <p>小</p> <p>なし</p> | |

情報電算システム等運用管理事務

町長部局 総務課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 99 |
| 施策 | 05 効果的 効率的な行財政運営の推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本 事業 | 04 ICTによる情報の適切な管理と利活用 | 目 | 14 電算管理費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>行政事務の情報化を推進し行政サービスの高度化、効率化、経費削減等を推進しました。</p> <p>各種業務システム及び各種情報機器の維持管理や効率的な運用を図り、行政サービスの基盤となる情報資産を守るため、情報セキュリティ対策を実施しました。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電算システム保守委託料 25,476千円 ・情報セキュリティ外部監査業務 1,859千円 ・情報電算システム開発構築等委託料 52,320千円 ・ネットワークシステム機器(メディアコンバーター)購入事業 4,400千円 等 <p>【特定財源】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル基盤改革支援補助金 5,852千円 ・市町振興協会助成金 930千円 | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|---------------|-------------|---------|---------|
| | 活動 | | 修繕 改修件数 (件) | 44 | 58 |
| 活動 | | システムの稼働日数 (日) | 365 | 365 | 365 |
| 成果 | | システム障害件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 1,000 | 5,729 | 6,782 |
| | | オ 一般 | 140,116 | 157,366 | 167,568 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 141,116 | 163,095 | 174,350 |

| | | |
|----------------|--|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況) システム障害件数は0件となっています。</p> <p>(原因) システムの保守管理が適正にできていたため。</p> <p>(余地) 今後、保守期限を迎える機器もあることから、計画的に機器更新を実施し、また、システムのバージョンアップ、設定手順の確認等、運用管理体制を強化し、システムの安定稼働に努めるとともに、機器の集約化等により運用コスト削減を図る必要があります。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

コミュニティバス運営事業

町長部局 総務課

| | | | | | |
|----------|----------------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 99 |
| 施策 | 03 公共交通の確保 | 項 | 01 総務管理費 | 計画 年度 | 開始：平成18年度 終了：令和 年度 |
| 基本 事業 | 01 町による生活交通の確保 | 目 | 15 地域交通対策費 | | |

| | |
|---|--------------|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 公共交通空白地域において、コミュニティバス(8路線)を運行し、車両の適切な維持管理に努め、年間延べ61,145人の方に利用していただきました。 | |
| 【実績】 | |
| ・事業謝礼 10千円 | ・消耗品費 186千円 |
| ・燃料費 9,901千円 | ・修繕料 5,243千円 |
| ・役務費 549千円 | |
| ・コミュニティバス運転業務委託料 58,850千円 | |
| ・工事請負費 321千円 | |
| ・公用車購入費 8,881千円 等 | |
| 【特定財源】 | |
| ・生活バス路線維持・確保対策事業費補助金 2,635千円 | |
| ・コミュニティバス使用料 5,193千円 | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|--------------------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 運行回数(回) | 7,578 | 10,315 |
| 成果 | 成果 | コミュニティバス年間利用者数(人) | 32,830 | 59,296 | 61,145 |
| | 成果 | コミュニティバス運行上の事故・トラブル件数(件) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 583 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 1,961 | 2,532 | 2,635 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 2,956 | 4,995 | 5,193 |
| | | オ 一般 | 56,412 | 72,366 | 76,774 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 61,912 | 79,893 | 84,602 |

| | | |
|----------------|--|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | (状況)令和5年度も昨年度と同様に8路線を運行し、利用者数は61,145人で、昨年度と比較し1,849人増加しました。 (原因)自家用車の保有率が高く公共交通への利用意識が低く、また、人口減少により潜在的な利用者は減少しています。新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い、利用者が増加したのと考えられます。 (余地)既存の公共交通の利用者数を増加させることは困難ですが、利用状況に応じた時刻表の改定、利用しやすい環境づくりにより利便性の向上を図り、路線の維持を図ります。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

生活バス路線維持対策事業

町長部局 総務課

| | | | | | |
|------|----------------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 101 |
| 施策 | 03 公共交通の確保 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本事業 | 02 公共交通機関の利用促進 | 目 | 15 地域交通対策費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

町民の交通手段の確保・維持のため、路線維持対策費として乗合バス事業者へ補助金を交付しました。
【実績】
・バス路線維持助成金 30,585千円

| 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 | |
|-----------------|-------------------|---------------|---------|---------|--------|
| 活動・ 成果 状況 | 活動 補助対象路線数 (路線) | 5 | 5 | 2 | |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 民間バス年間利用者数 (人) | 185,288 | 192,544 | 204,318 | |
| | 成果 | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 63,040 | 47,632 | 30,585 |
| | | カ 事業費 (ア~オ合計) | 63,040 | 47,632 | 30,585 |

| | | |
|------------|-------------------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 利用者は近年減少傾向にありますが、令和5年度は前年度に比べて増加しました。 (原因) 自家用車の保有率が高く、公共交通の利用頻度が低い状況です。また、人口減少により潜在的な利用者も減少しています。コロナ禍の影響を大きく受けていましたが、新型コロナウイルス感染症が5類移行に伴い、利用が増えつつあります。 (余地) 既存の公共交通の利用者数を増加させることは困難ですが、利用状況に応じた時刻表の改正、利用しやすい環境づくりにより利便性の向上を図り、路線の維持を図ります。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

地域情報通信基盤整備事業

町長部局 総務課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|------------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 101 |
| 施策 | 05 効果的 効率的な行財政運営の推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本 事業 | 04 ICTによる情報の適切な管理と利活用 | 目 | 23 地域情報通信基盤整備事業費 | 計画 年度 | 開始：平成22年度 終了：令和 年度 |

| |
|---|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| <p>工事申込みによる一般世帯及び事業所等への機器等設備設置工事及び死亡や転出等により不要となった機器等設備の撤去工事等を実施しました。</p> <p>【実績】 ・施設整備工事費 22,597千円</p> <p>【特定財源】 ・情報通信基盤整備分担金 1,302千円</p> |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|------------------|----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 工事件数 (件) | 105 | 134 |
| 成果 | 成果 | 光ファイバー利用世帯割合 (%) | 91.4 | 92.0 | 92.6 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 1,213 | 1,788 | 1,302 |
| | | オ 一般 | 17,582 | 38,502 | 21,295 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 18,795 | 40,290 | 22,597 |

| | | |
|----------------|-------------------------------|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況)昨年度に比べ光ファイバー利用世帯割合が若干増加しました。 (原因)死亡や転出等によるサービス解約が少なかったことなどが増加した要因と考えられます。 (余地)引き続き工事申込受付を実施することで向上の余地はあると思われます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

地域情報通信基盤設備管理事業

町長部局 総務課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|------------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 101 |
| 施策 | 05 効果的 効率的な行財政運営の推進 | 項 | 01 総務管理費 | | |
| 基本 事業 | 04 ICTによる情報の適切な管理と利活用 | 目 | 23 地域情報通信基盤整備事業費 | 計画 年度 | 開始：平成22年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 安定した「告知サービス」「電話サービス」「インターネットサービス」「CATVサービス」が提供できるよう適正な情報通信基盤設備の運用・維持管理を実施しました。 | |
| 【実績】 | |
| ・通信運搬費 28,421千円 | |
| ・手数料 1,773千円 | |
| ・委託料 46,420千円 | |
| ・使用料及び賃借料 63,041千円 | |
| ・維持保守工事費 25,000千円 | |
| ・施設備品購入費 748千円 | |
| 【特定財源】 | |
| ・情報通信基盤貸付収入 82,928千円 | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-----------------|--------------|---------|---------|
| | 活動 | | 設備故障対応件数 (件) | 988 | 1,125 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | | 設備等の平均不具合期間 (日) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 83,384 | 83,456 | 82,928 |
| | | オ 一般 | 63,170 | 73,863 | 82,475 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 146,554 | 157,319 | 165,403 |

| | | |
|----------------|-----------------------|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | (状況)設備等の不具合発生時にも迅速に対応できています。 (原因)故障・不具合発生時に通信専門業者との保守・連携体制が構築・確立されています。 (余地)今後も保守体制を継続することにより、安定したサービスの提供に努めます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

住民税賦課収納事務

町長部局 税務課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 103 |
| 施策 | 05 効果的 効率的な行財政運営の推進 | 項 | 02 徴税費 | | |
| 基本事業 | 03 健全な財政運営 | 目 | 02 賦課徴収費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

・申告書等の課税資料を基に、住民税の賦課徴収事務を行いました。
 (6月・7月・10月)未申告者への呼出しを行いました。
 (5月中旬)特別徴収税額決定通知書を発送しました。以後、随時更正処理を行いました。
 (6月中旬)普通徴収納税通知書(第1期)を発送しました。以後、随時更正処理を行いました。
 (8月・110月・1月)期別納付書(第2期~第4期)を発送しました。
 (1月~2月上旬)給与支払報告書を收受し、システム入力を行いました。
 (2月~3月)住民税の申告受付を行いました。
 (毎月)納期到来未納者へ督促状を発送しました。

| 区分 | 指標名称 | | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|-----------------|---------------------|-------------|---------|---------|
| | 活動・ 成果 状況 | 活動 | 納税通知書発送数(件) | 4,352 | 4,268 |
| 活動 | | 未納者への督促状発送数(件) | 562 | 517 | 421 |
| 成果 | | 行政に責のある住民税課税誤り件数(件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | 個人住民税収納率(現年度)(%) | 99.64 | 99.40 | 99.06 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 7,228 | 7,130 | 9,866 |
| | カ 事業費(ア~オ合計) | 7,228 | 7,130 | 9,866 | |

| | | |
|------------|--|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況)課税誤りの件数は、ここ数年0件で、個人住民税の収納率(現年度)は、昨年度と比較して0.34ポイント低下の99.06%となっていますが、成果としては順調です。 (原因)収納率の低下については、外国人労働者の出国手続きが長期化した事により賦課期日直後(課税決定前)に出国した事や年度末の税務調査により大幅な増額があり納期限内の納付が出来ていない事が原因と考えられます。 (余地)引き続き滞納処分を含めた収納対策等の実施や納税者の利便性の向上を図ることで、向上の余地はあると考えられます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

[100]

固定資産税賦課収納事務

町長部局 税務課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 103 |
| 施策 | 05 効果的 効率的な行財政運営の推進 | 項 | 02 徴税費 | | |
| 基本事業 | 03 健全な財政運営 | 目 | 02 賦課徴収費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

・法務局からの登記異動通知書を收受し、異動処理を行いました。
 ・土地、家屋の現況調査及び新增築家屋の調査を行いました。
 ・賦課期日における土地情報等を地籍システムに反映させる異動更新業務を行いました。
 ・償却資産の所有者に申告書を送付し、それを受領の上、課税客体を把握しました。
 以上の作業による算定基礎資料をもとに税額を決定し、納税通知書及び納付書を発送しました。また、未納者に対し、督促状を発送しました。
 ・国有資産等所在市町村交付金法に規定する国及び地方公共団体が所有する固定資産に係る交付金を請求し、収納しました。

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|------------------------|--------------|---------|---------|
| | 活動 | | 納税通知書発送数 (件) | 10,958 | 10,819 |
| 活動 | | 未納者への督促状発送数 (件) | 2,253 | 2,388 | 2,083 |
| 成果 | | 行政に責のある固定資産税課税誤り件数 (件) | 1 | 1 | 1 |
| 成果 | | 固定資産税収納率 (現年度) (%) | 98.74 | 98.95 | 98.93 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 5,898 | 21,587 | 6,172 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 5,898 | 21,587 | 6,172 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 収納率(現年度)は、98.93%となっており、前年度と比較して0.02ポイント低下しましたが、同水準を維持しています。また、課税誤り件数は前年度と同じ1件であり、成果としては横ばいです。 (原因) 収納率の成果要因については、対象者への丁寧な制度説明や未納者に対する滞納処分の強化等が挙げられます。また、課税誤りについては、資産異動の登録漏れであり、事務処理におけるチェック不足に起因するものです。 (余地) 更なる事務処理チェックの強化及び滞納処分を含めた収納対策等の実施や納税者の利便性の向上を図ることで向上の余地はありと考えられます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

[01]

軽自動車税賦課収納事務

町長部局 税務課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 103 |
| 施策 | 05 効果的 効率的な行財政運営の推進 | 項 | 02 徴税費 | | |
| 基本事業 | 03 健全な財政運営 | 目 | 02 賦課徴収費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| |
|---|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| <p>・4月1日を賦課期日とし、軽自動車（原動機付自転車、軽二輪、軽三輪、軽四輪、二輪小型自動車、小型特殊自動車）の納税義務者に対して、納税通知書及び納付書を発送しました。また、未納者に対して督促状を発送しました。</p> <p>・口座引落しをされた納税義務者で、口座不納の場合は「口座振替不納通知書」と納付書を送付しました。</p> <p>・軽自動車協会から送付される軽二輪、軽三輪、軽四輪、二輪小型自動車の軽自動車税申告書や転出車両情報等に基づき、登録・抹消・修正をしました。</p> <p>・税務課窓口で直接申請する原動機付自転車、小型特殊自動車の軽自動車税申告書等に基づき、登録・抹消・修正をしました。また、申請された軽自動車税申告書に基づき、税務課窓口で証明書・標識の発行、標識の回収をしました。</p> |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|---------------------------|-------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 納税通知書及び納付書発送数 (件) | 9,899 | 9,793 |
| 活動 | | 未納者への督促状発送数 (件) | 743 | 626 | 696 |
| 成果 | | 行政に責のある軽自動車税課税誤り件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | 軽自動車税 (種別割) 収納率 (現年度) (%) | 98.91 | 99.17 | 99.13 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 326 | 2,373 | 517 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 326 | 2,373 | 517 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況) 課税誤り件数は0件で、収納率(現年度)は、昨年度と比較して0.04ポイント低下した99.13%となっておりますが、成果としては順調です。</p> <p>(原因) 収納率の低下については、生活保護者と低所得者(差押可能財産なし)の増加によることが要因と考えられます。</p> <p>(余地) 引き続き滞納処分を含めた収納対策等の実施や納税者の利便性の向上を図ることで、向上の余地はありと考えられます。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

徴収管理事務

町長部局 税務課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 02 総務費 | 決算書 ページ | 105 |
| 施策 | 05 効果的 効率的な行財政運営の推進 | 項 | 02 徴税費 | | |
| 基本 事業 | 03 健全な財政運営 | 目 | 02 賦課徴収費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

滞納者に対し、財産調査を実施し差押を行いました。

- ・財産調査件数 3,085件
- ・差押の種類及び実施件数 13件

【内訳】

| | |
|-----|----|
| 保険 | 3件 |
| 預貯金 | 3件 |
| 給与 | 4件 |
| 年金 | 1件 |
| その他 | 2件 |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|---------------|---------------|------------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 催告書発送数 (件) | 772 | 679 |
| 活動 | 活動 | 滞納処分実施数 (件) | 69 | 42 | 13 |
| 成果 | 成果 | 年度末時点滞納者数 (人) | 335 | 319 | 373 |
| 成果 | 成果 | 収納率 (%) | 97.70 | 97.88 | 97.69 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 1,735 | 4,852 | 1,473 |
| | カ 事業費 (ア～オ合計) | 1,735 | 4,852 | 1,473 | |

| | | |
|----------------|--|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | (状況)滞納者数は前年度実績に比べ54人増加し、収納率は0.19ポイント低下しました。 (原因)外国人労働者の出国手続きが長期化した事により賦課期日直後(課税決定前)に出国した事や年度末の税務調査により大幅な増額があり納期限内の納付が出来ていない事が原因と考えられます。 (余地)引き続き滞納処分を含めた各収納対策等の実施や納税者の利便性の向上を図ることで、向上の余地はあると考えられます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

[03]

シルバー人材センター補助事業

町長部局 高齢者支援課

| | | | | | |
|----------|--------------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 109 |
| 施策 | 02 高齢者福祉の充実 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本 事業 | 02 介護予防・健康づくり・生きがいづくりの推進 | 目 | 01 社会福祉総務費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

シルバー人材センターの適正な運営と事業の促進を目的として、運営費補助金を交付しました。シルバー人材センターでは、退職者（60才以上）など高齢者の就業に関する情報の収集及び提供、相談、就業機会の提供を組織的に実施しました。

【実績】

会員数 R6年3月31日現在79名、会費1人年2,000円

- ・町から事業を支援するために運営費1,200千円を補助しました。
- ・賛助会員会費、20千円の負担金を支出しました。

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|---------------------------|---------------|------------|------------|------------|
| | 活動 | 補助金額 (円) | | 1,200,000 | 1,200,000 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | 60歳以上のシルバー人材センター会員加入率 (%) | | 0.6 | 0.6 | 0.7 |
| 成果 | 事業収入額 (円) | | 39,198,911 | 38,770,816 | 45,950,602 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 1,220 | 1,220 | 1,220 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 1,220 | 1,220 | 1,220 |

| | | |
|----------------|-------------------------------|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 会員数は、令和5年度79名と令和4年度に比べ11名増加しています。 (原因) シルバー人材センターへの作業依頼は年々増加しています。 (余地) 会員募集をし会員を増やすことにより、さらに事業実績を上げることができ ます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

重層的支援体制整備事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|----------|----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 111 |
| 施策 | 05 地域福祉の推進 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本 事業 | 01 総合相談窓口による支援 | 目 | 01 社会福祉総務費 | 計画 年度 | 開始：令和03年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

重層的支援体制構築に向けて、次の事業に取り組みました。
 ・包括的相談支援事業（福祉の総合相談窓口機能の設置、包括的支援会議の開催等）
 ・地域づくり事業（福祉のまちづくり座談会、畑づくり、地域食堂、おかえりこどもクラブ等の世代や属性を超えて交流ができる居場所の整備）
 ・モデル地区 柏地域、長月地域、福浦地域
 上記事業の一部を愛南町社会福祉協議会に委託して実施しました。

【特定財源】
 ・生活困窮者就労準備支援事業費等補助金 12,906千円

| 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 | |
|-----------------|-----------------------------|---------|---------|---------|--------|
| 活動・ 成果 状況 | 活動 複合的な相談件数 (件) | 3 | 3 | 3 | |
| | 活動 地域での活動件数 (件) | 0 | 93 | 223 | |
| | 成果 終結した相談割合 (%) | 66 | 33 | 0 | |
| | 成果 地域づくり事業で整備された地域資源の件数 (件) | 0 | 10 | 12 | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 7,508 | 11,743 | 12,906 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 1,772 | 3,566 | 4,880 |
| | カ 事業費 (ア~オ合計) | 9,280 | 15,309 | 17,786 | |

| | | |
|------------|-------------------------------|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況)福祉の総合相談窓口への相談が延88件の相談がありました。そのうち複雑化・複合化したケースは3件あり、関係機関と連携し継続して支援を行っています。 (原因)既存の制度につなぐことで終結するケースが多く、複雑化・複合化したケースは相談者の意向等を確認しながら、伴走的に支援を行っています。 (余地)相談に行くことができないケースや、相談・支援につながないケースについて掘り起こせるように、総合相談窓口の周知や庁内各課との連携により迅速に支援につながる体制づくりが必要であると考えます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

更生保護事業

町長部局 町民課

| | | | | | |
|----------|----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 111 |
| 施策 | 05 地域福祉の推進 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本 事業 | 02 地域福祉活動への参画推進 | 目 | 01 社会福祉総務費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

- 1 更生保護活動を行う団体等に対して、負担金、助成金及び補助金を交付しました。
 (1) 愛媛県更生保護会事業費負担金 19,328円
 (2) 愛媛県人権擁護委員連合会負担金 139,000円
 (3) 南宇和地区保護司会更生保護事業助成金 900,000円
 (4) 南宇和地区更生保護女性会事業補助金 300,000円
 2 南宇和地区更生保護サポートセンター(旧東海小学校教室棟保健室)水道料 15,120円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|----------------|-----------|-----------|-----------|
| | 活動 | 会議 | 研修会出席数(人) | 175 | 317 |
| 活動 | | 更生保護事業額(円) | 665,300 | 2,140,328 | 1,373,448 |
| 成果 | | 保護司会等活動参加人数(人) | 531 | 526 | 445 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 665 | 2,140 | 1,373 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 665 | 2,140 | 1,373 |

| | | |
|----------------|--|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | (状況) 保護司会等活動参加人数が、昨年度比較で81人減少しました。 (原因) 令和5年7月1日(土)に計画していた第73回“社会を明るくする運動”広報パレードを、大雨警報発表に伴い中止としたためです。 (余地) 計画どおりの諸活動ができれば、成果は向上します。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

ボランティア連絡会活動補助事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|------|----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 111 |
| 施策 | 05 地域福祉の推進 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本事業 | 02 地域福祉活動への参画推進 | 目 | 01 社会福祉総務費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

愛南町ボランティア連絡会の運営を支援するため、会の運営についての助言、指導を行うとともに、地域交流センター「プラザじょうへん」を拠点としたボランティア連絡会の活動に対して補助金を交付しました。

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------------------------------|---------------|---------|-----------|-----------|
| | 活動 | 補助金額 (円) | | 1,800,000 | 1,800,000 |
| 活動 | 所属団体数 (件) | | 13 | 13 | 12 |
| 成果 | ボランティア連絡会による事業数 (支援事業含む) (件) | | 12 | 17 | 18 |
| 成果 | 団体行事への参加者数 (人) | | 548 | 3,267 | 3,468 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 1,800 | 1,800 | 1,800 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 1,800 | 1,800 | 1,800 |

| | | |
|--------|-------------------------------|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 団体行事の参加者数は3,468人で、201人増加しています。 (原因) 新型コロナウイルス感染防止に努めながら、R5年度は地域交流イベント「ほりだしもん市」やワークショップを開催することができました。 (余地) 地域交流センターを軸とした、地域福祉交流事業を実施するとともに、ボランティア団体の支援や活動ネットワークの拡充を図ることで今後は参加人数の増加が見込めると考えます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

社会福祉協議会運営補助事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|------|----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 111 |
| 施策 | 05 地域福祉の推進 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本事業 | 02 地域福祉活動への参画推進 | 目 | 01 社会福祉総務費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

愛南町社会福祉協議会の運営を支援するため、会の運営についての助言、指導を行うとともに、地域社会の福祉活動に対して補助金を交付しました。

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|--------------------------|---------------|---------|------------|------------|
| | 活動 | 補助金額 (円) | | 22,300,000 | 23,000,000 |
| 活動 | 補助対象事業数 (件) | | 14 | 14 | 14 |
| 成果 | 社会福祉協議会実施サービスの年間利用者数 (人) | | 7,750 | 8,547 | 9,522 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 22,300 | 23,000 | 23,000 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 22,300 | 23,000 | 23,000 |

| | | |
|--------|-----------------------|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 利用者数は975人増加しています。 (原因) 地域福祉事業及び地域福祉活性化事業の利用者は、新型コロナウイルス感染症の対応緩和等により増加傾向であります。困窮者の支援、介護者の負担軽減を図る等、町民が住み慣れた地域で安心して暮らせるための支援を行ったことから、一定の成果を挙げています。 (余地) 多様化する地域の課題解決に向けて、住民・社会福祉協議会・行政が今後も連携して共に考えていくことで利用者の増加が見込めると考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

遺族会活動補助事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|------|----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 111 |
| 施策 | 05 地域福祉の推進 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本事業 | 03 社会福祉制度の円滑運営 | 目 | 01 社会福祉総務費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

愛南町遺族会の運営を支援するため、会の運営についての助言、指導を行うとともに、全国及び愛媛県戦没者追悼式、愛媛県遺族会主催大会への参加等の活動に対して補助金を交付しました。

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|--------------|---------------|---------|-----------|-----------|
| | 活動 | 補助金額 (円) | | 1,500,000 | 1,500,000 |
| 活動 | 会員数 (人) | | 336 | 311 | 284 |
| 成果 | 催しへの参加者数 (人) | | 61 | 78 | 217 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 1,500 | 1,500 | 1,500 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 1,500 | 1,500 | 1,500 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況) 催しへの参加者数が217人で、隔年開催の戦没者追悼式を実施したR1年度より18人減少しています。(令和3年度はコロナウイルス感染症拡大防止のため中止)</p> <p>(原因) 町主催の戦没者追悼式を実施しましたが、遺族会員数の減少もあって減少傾向にあります。</p> <p>(余地) 遺族会主催行事への参加者数の減少に歯止めをかけるため、次世代の孫や甥姪に参加を呼びかけるなど、今後の活動内容を検討することで歯止めをかけることができると考えられます。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|----------|----------------------|---|---------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 111 |
| 施策 | 05 地域福祉の推進 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本 事業 | 03 社会福祉制度の円滑運営 | 目 | 10 臨時福祉給付金事業費 | 計画 年度 | 開始：令和03年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

・新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、エネルギー・食料品等の物価高騰の影響を受けた生活者(住民税非課税世帯)に対し、臨時的な措置として、対象世帯に一律3万円の重点支援給付金を支給しました。

・物価高に最も切実に苦しんでいる低所得者(住民税非課税世帯)に対し、臨時的な措置として、対象世帯に一律7万円の重点支援給付金を支給しました。

【実績】

- ・住民税非課税世帯3万円給付分 4,137世帯 124,110千円
- ・住民税非課税世帯7万円給付分 3,820世帯 267,400千円
- ・事務費(消耗品費・印刷製本費等) 2,303千円

【特定財源】

- ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 124,287千円
- ・経済対策重点支援地方交付金 268,530千円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|--------------|----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 給付世帯数(件) | 3,636 | 4,370 |
| 活動 | 活動 | 給付額(千円) | 363,600 | 245,350 | 391,510 |
| 成果 | 成果 | | | | |
| 成果 | 成果 | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 364,971 | 247,175 | 392,817 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 0 | 100 | 996 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 364,971 | 247,275 | 393,813 |

| | | |
|----------------|--|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金により対象世帯に対して手段欄に記載した給付金3万円を支給し、エネルギー・食料品等の物価高騰に対する緊急支援を図りました。 ・経済対策重点支援地方交付金により、対象世帯に対して手段欄に記載した給付金7万円を支給し、物価高騰等に対する緊急支援を図りました。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

物価高騰重点支援給付金事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|----------|----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 111 |
| 施策 | 05 地域福祉の推進 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本 事業 | 03 社会福祉制度の円滑運営 | 目 | 01 社会福祉総務費 | 計画 年度 | 開始：令和05年度 終了：令和 年度 |

| 手段 (R05年度の取り組み) | |
|---|--|
| <p>・物価やエネルギー価格の高騰により、生活への負担が大きい住民税均等割のみ課税世帯に対し、経済支援策として、対象世帯に一律10万円の給付金を支給しました。</p> <p>・18歳以下の子どもがいる世帯に加算給付として、対象の子ども1人当たり5万円を支給しました。</p> <p>・電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援追加給付金の受給世帯で、18歳以下の子どもがいる世帯に加算給付として、対象の子ども1人当たり5万円を支給しました。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民税均等割のみ課税世帯 564世帯 56,400千円 ・子ども加算 357人 17,850千円 ・事務費(消耗品費・印刷製本費等) 348千円 <p>【特定財源】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物価高騰重点支援給付金 74,598千円 | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|---------------|-----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 給付世帯数 (件) | | |
| 活動 | 活動 | 給付額 (千円) | | | 74,250 |
| 成果 | 成果 | | | | |
| 成果 | 成果 | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 74,598 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 0 | 0 | 0 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 0 | 0 | 74,598 |

| | | |
|----------------|---|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | <p>・物価高騰重点支援給付金により対象世帯に対して手段欄に記載した給付金10万円及び対象の子ども1人当たり5万円の給付金を支給し、物価やエネルギー価格の高騰に対する緊急支援を図りました。</p> |
| | <p>向上 維持・横ばい 低下・悪化</p> <p>成果向上余地 大 中 小 なし</p> | |

御荘老人福祉センター管理運営事業

御荘支所 御荘支所

| | | | | | |
|----------|---------------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 113 |
| 施策 | 02 高齢者福祉の充実 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本 事業 | 04 住み慣れた地域で安心して暮らすための体制整備 | 目 | 02 社会福祉施設費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>施設の管理及び使用に関する業務を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理のため必要な、燃料費・光熱水費を支出しました。 ・各種保守点検の実施、清掃・樹木管理の委託を行いました。 ・必要な小修繕等を行いました。 <p>【修繕実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浴室シャワー水栓緊急修繕 167千円 ・給湯循環ポンプ緊急修繕 40千円 ・給水管漏水緊急修繕 30千円 | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|---------------------------|----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 修繕件数 (件) | 1 | 1 |
| 活動 | 活動 | 保守点検回数 (回) | 33 | 33 | 33 |
| 成果 | 成果 | 御荘老人福祉センター施設 設備の不具合件数 (件) | 0 | 0 | 1 |
| 成果 | 成果 | 御荘老人福祉センター年間利用者数 (名) | 927 | 1,049 | 1,130 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 2,514 | 2,681 | 2,937 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 2,514 | 2,681 | 2,937 |

| | | |
|----------------|--|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況) 以前は指定管理制度により愛南町社会福祉協議会に委託していましたが、令和元年度から、施設の維持管理及び施設の使用に関する業務を直接町が行っています。</p> <p>(原因) 施設が建設後30年以上経過しているため、施設の経年劣化により修繕が必要になってきています。</p> <p>(余地) 利用・管理に支障の発生しないように施設の状態の把握と事前の対応も必要となって来ると思われますが、現在の状況であれば随時の対処で足りると思われまますので、継続としています。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

城辺高齢者共同住宅管理運営事業

町長部局 高齢者支援課

| | | | | | |
|----------|---------------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 113 |
| 施策 | 02 高齢者福祉の充実 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本 事業 | 04 住み慣れた地域で安心して暮らすための体制整備 | 目 | 02 社会福祉施設費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

町の管理用務は、入退所、使用料と電気料の徴収、食費・共益費の管理、施設の維持管理です。

支援員により入所者の食材の買い物・調理、住宅共有部分の清掃支援や入居者の健康及び悩みごと等の相談を行い、円滑に施設管理を行いました。

開設後20年が経過し、老朽化による施設備品等の修繕等を必要に応じて行いました。

【実績】

修繕3件 備品購入(居室エアコン、居室ベッド)2件 R5事業費 1,602千円

【特定財源】

高齢者共同住宅使用料 952千円 雑入(経常) 250千円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------------------|-----------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 保守点検 検査実施回数 (回) | | 12 | 12 |
| 活動 | 修繕件数 (件) | | 2 | 4 | 3 |
| 成果 | 入居者の相談件数 (件) | | 0 | 0 | 1 |
| 成果 | 城辺高齢者共同住宅稼働率 (%) | | 100 | 87.6 | 89.5 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 1,221 | 1,236 | 1,202 |
| | | オ 一般 | 5,421 | 470 | 400 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 6,642 | 1,706 | 1,602 |

| | | |
|------------|-------------------------------|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況)令和5年度の高齢者住宅の稼働率は89.5%でした。入居者は自立した生活のなかで、生活支援を受けながら生活ができました。 (原因)南楽荘の順番が来て退所された方や入院が長くなり退居された方がいました。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | (余地)退居者が出た場合は、退居後の居室の修繕等を行い、速やかに公募により入居者を決定し、より多くの入居希望者に利用してもらうようにします。 |

内海高齢者生活福祉センター管理運営事業

内海支所 内海支所

| | | | | | |
|------|----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 115 |
| 施策 | 02 高齢者福祉の充実 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本事業 | 01 安心と尊厳のある暮らしの保持 | 目 | 02 社会福祉施設費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>・施設機器の保守業務を適正に実施し円滑な維持管理を行いました。また、施設設備等の修繕が必要となった場合は早急に修繕を行い、入居者が安心して生活を送れるよう良好な環境を保ちました。</p> <p>・休日・夜間も入居者が安心して過ごせるよう宿日直者を配置しています。</p> <p>【実績】 施設の維持管理費及び修繕工事等6,010千円を実施しました。</p> <p>【特定財源】 内海高齢者生活福祉センター使用料 97千円、施設入居者電気料 56千円</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|--|----------------|---------|---------|
| | 活動 | | 保守点検、検査実施回数(回) | 30 | 30 |
| 活動 | | 修繕件数(件) | 8 | 8 | 5 |
| 成果 | | 内海高齢者生活福祉センター維持管理上の不具合により業務に支障をきたした件数(件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | 内海高齢者生活福祉センター年間利用者数(人) | 699 | 503 | 572 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 120 | 166 | 153 |
| | | オ 一般 | 4,630 | 4,256 | 5,857 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 4,750 | 4,422 | 6,010 |

| | | |
|--------|-------------------------------|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | <p>(状況) 現在2名の入居者が自立した生活環境の中で豊かで安心できる生活をして いますが、施設老朽化に伴う修繕が多くなっています。</p> <p>(原因) 経年劣化によるものと考えます。</p> <p>(余地) 今後も施設及び設備を良好な状態で維持し利用しやすい施設の維持管理に 努めます。</p> |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

西海高齢者生活福祉センター管理運営事業

西海支所 西海支所

| | | | | | |
|------|---------------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 115 |
| 施策 | 02 高齢者福祉の充実 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本事業 | 04 住み慣れた地域で安心して暮らすための体制整備 | 目 | 02 社会福祉施設費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>入居者の食事提供及び体調管理のため業務を委託しました。</p> <p>【実績】 ・運営委託料及び生活支援員委託料、合計16,540千円を支出しました。</p> <p>【特定財源】 居室使用料 1,103千円、利用者負担金 3,442千円</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|---|-----------------|---------|---------|
| | 活動 | | 保守点検、検査実施回数 (回) | 44 | 44 |
| 活動 | | 修繕件数 (件) | 15 | 6 | 4 |
| 成果 | | 西海高齢者生活福祉センター維持管理上の不具合により業務に支障をきたした件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | 西海高齢者生活福祉センター年間利用者数 (人) | 7,706 | 7,164 | 7,288 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 4,478 | 3,978 | 4,545 |
| | | オ 一般 | 8,341 | 11,240 | 11,995 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 12,819 | 15,218 | 16,540 |

| | | |
|--------|-------------------------------|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 前年度と比較し年間利用者数が124名増加しました。 (原因) 4室退去があったものの、公募により満室となったことが主な要因と考えます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | (余地) 高齢者入居施設であることから、感染症対策を継続のうえ管理運営を行う必要があると考えます。 |

養護老人ホーム南楽荘管理運営事業

町長部局 南楽荘

| | | | | | |
|------|---------------------------|---|----------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 115 |
| 施策 | 02 高齢者福祉の充実 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本事業 | 04 住み慣れた地域で安心して暮らすための体制整備 | 目 | 03 養護老人ホーム南楽荘費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>65歳以上の者であって環境上の理由及び経済的理由（政令で定めるものに限る。）により居宅において養護を受けることが困難なものを入所させ、養護しました。</p> <p>入所者の処遇計画に基づき社会復帰の促進及び自立のために必要な指導及び訓練その他の援助を行いました。</p> <p>入所者の意思及び人格を尊重し、常にその者の立場に立って処遇を行いました。</p> <p>施設は明るく家庭的な雰囲気や安らげる環境を作るとともに地域や家庭との結び付きを重視した運営や各種行事の開催、レクリエーション等を行いました。</p> <p>入所者の健康管理を行いました。 教養娯楽設備の提供を行いました。 施設の維持管理を行いました。</p> <p>【実績】 南楽荘費 62,021千円</p> <p>【特定財源】 入所者負担金 37,507千円</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|---|---------|---------|---------|
| | 活動 | 年間入所者数 (月初め入所者延べ人数) (人) | | 909 | 878 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | | 養護老人ホーム南楽荘施設の稼働率 (年間入所者数 ÷ 年間定員数 × 100) (%) | 94.6 | 91.5 | 89.9 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 37,387 | 39,198 | 37,507 |
| | | オ 一般 | 20,281 | 20,817 | 24,514 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 57,668 | 60,015 | 62,021 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況) 令和5年度の施設稼働率は89.9%となり前年度比-1.6ポイント減少しましたが、引き続き高い稼働率を維持しました。</p> <p>(原因) 令和5年度は死亡等の退所者が7名に対し、新規入所者は9名でした。退所者が少なく、入所待機者の高齢化等が考えられます。</p> <p>(余地) 今後も死亡等により南楽荘を退所となった場合においては、高齢者支援課の担当者との連絡をとり、入所待機者の置かれている環境等にも配慮しながら面接等を行い、速やかに入所に繋げていきます。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

成年後見制度利用促進事業

町長部局 高齢者支援課

| | | | | | |
|----------|----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 119 |
| 施策 | 02 高齢者福祉の充実 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本 事業 | 01 安心と尊厳のある暮らしの保持 | 目 | 04 老人福祉費 | 計画 年度 | 開始：令和04年度 終了：令和 年度 |

| 手段 (R05年度の取り組み) | |
|---|--|
| <p>宇和島圏域（宇和島市、愛南町、鬼北町、松野町）の高齢者や障害のある方が、地域社会に参画しながら、その人らしい生活を継続できるよう権利擁護と意思決定を支援するために設置した成年後見制度利用促進に係る中核機関と協力し、住民や各関係機関等への広報活動（ポスター・チラシの配布、広報誌掲載等）、相談会等を実施しました。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巡回相談 7回開催 ・法律の専門家による相談会 2回開催 ・地域連携ネットワーク愛南町会議 1回開催 ・地域連携ネットワーク協議会 1回開催 ・中核機関運営会議 1回開催 <p>【特定財源】</p> <p>地域生活支援事業費等国庫補助金 675千円、地域生活支援事業費等県補助金 337千円</p> | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|----------------|---------------|---------|---------|-----------|
| | 活動 | 委託料 (円) | | | 3,863,000 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | 中核機関への相談件数 (件) | | | 0 | 0 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 676 | 675 |
| | | イ 県 | 0 | 337 | 337 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 0 | 2,850 | 2,846 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 0 | 3,863 | 3,858 |

| | | |
|----------------|--|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況) 愛南町から中核機関への相談はありませんでしたが、中核機関に直接相談があったケースについては、愛南町に対しても情報共有があり、中核機関と連携を図りながら対応しました。</p> <p>(原因) 巡回訪問や電話、オンライン等で中核機関と相談ケースについて情報共有や連携を図りながら進めることができました。</p> <p>(余地) 中核機関や成年後見制度について住民に周知・啓発を行っていくことで、正しい情報の普及や成年後見制度を必要としている方の利用促進につながると思われます。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

介護予防サービス計画作成事務

町長部局 高齢者支援課

| | | | | | |
|------|--------------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 119 |
| 施策 | 02 高齢者福祉の充実 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本事業 | 02 介護予防「健康づくり生きがいづくり」の推進 | 目 | 04 老人福祉費 | 計画 年度 | 開始：平成18年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>介護支援専門員更新研修などを定期的を受講し、質の向上を図りながら適切なケアマネジメント業務を行いました。町内4事業所に介護予防マネジメント業務を委託し、1件当たり4,380円、初回加算3,000円、委託連携加算3,000円を支払いました。委託の可否については、運営協議会の議を経て委託契約を行いました。また、介護予防サービス計画作成するにあたり必要な研修を受講しました。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防支援：実施件数 2,720件 初回加算 69件 委託連携加算 13件 (うち委託分 実施件数 847件 初回加算 14件 委託連携加算 13件) ・更新研修等受講：主任介護支援専門員更新研修 2名 <p>【特定財源】</p> <p>居宅支援サービス手数料 3,790千円</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|-------------------------|---------|-----------|-----------|
| | 活動 | 委託料(円) | | 4,021,930 | 3,812,760 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | | 作成された介護予防計画に対する目標達成率(%) | 81.0 | 90.0 | 86.8 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 10 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 4,108 | 4,505 | 3,790 |
| | | オ 一般 | 0 | 0 | 236 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 4,118 | 4,505 | 4,026 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況)目標達成率は86.8%で昨年度から3.2ポイント減少しましたが、目標としていた80%を達成しました。事業所への委託件数が減少しており、地域包括支援センターの担当件数は増えています。</p> <p>(原因)高齢者の自立支援に向けたアセスメントを行い、計画作成ができたためと思われます。</p> <p>(余地)アセスメント等ケアマネジメントの質の向上のため、担当者の指導や教育を行うことにより、成果向上の余地は若干あると思われます。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

敬老会助成事業

町長部局 高齢者支援課

| | | | | | |
|----------|----------------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 119 |
| 施策 | 02 高齢者福祉の充実 | 項 | 01 社会福祉費 | 計画 年度 | |
| 基本 事業 | 02 介護予防・健康づくり生がいきづきの推 進 | 目 | 04 老人福祉費 | | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>1. 行政区が実施する敬老会事業に対して、1人1,800円を限度に補助しました。事業実施計画書を提出してもらい、交付の適否を判断しました。実施後は事業実績報告書と領収書を提出してもらい、補助金を支出しました。 敬老会開催地区に対してはジュースを開催箇所ごとに2箱（6,500円以内）配布しました。</p> <p>弁当、記念品配布のみの地区は補助金のみ支出しました。 2. 特養4か所と南楽荘、グループホームへジュースを配布しました。</p> <p>【実績】 敬老会事業実施 92地区 助成金額 11,712千円、ジュース配布 18地区、5施設、6グループホーム 食糧費 178千円 【ふるさとづくり基金充当 11,000千円】</p> | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-------------------|------------|---------|---------|
| | 活動 | | 補助対象人数 (人) | 6,930 | 6,708 |
| 活動 | | 補助金額 (千円) | 9,880 | 9,901 | 11,712 |
| 成果 | | 敬老会事業を行った地区数 (地区) | 90 | 91 | 92 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 5,000 | 5,000 | 11,000 |
| | | オ 一般 | 4,911 | 4,973 | 890 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 9,911 | 9,973 | 11,890 |

| | | |
|----------------|---|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況) 町内全地区で、敬老会又は記念品配布が行われました。 (原因) 行政協力員や地区の役員の活動として、各地区の実施方法で、できる範囲の実施に対し、補助金を出すという形が定着しています。 (余地) 継続実施できるよう、引き続き補助を行い、地域の繋がりも深めてもらいます。</p> |
| | <p>向上 維持・横ばい 低下・悪化</p> <p>成果向上余地 大 中 小 なし</p> | |

老人クラブ活動助成事業

町長部局 高齢者支援課

| | | | | | |
|----------|-------------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 119 |
| 施策 | 02 高齢者福祉の充実 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本 事業 | 02 介護予防・健康づくり生きがいづくりの推進 | 目 | 04 老人福祉費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

54クラブ、会員2,870名の社会奉仕活動、社会参加活動、健康増進活動、スポーツ振興事業等の活動を通して、地域社会の発展と福祉の増進を図ることを目的に、活動事業に要する費用のうち、運営費と事業費に対して助成しました。
町老連へ500千円、残りを各支部へ均等割額100,000円+クラブ数×20,000円、それぞれの会員数割で分配し、各支部から各单位クラブへ配分しました。また、1,000千円を各支部ごとの活動実績に応じて分配しました。
ねんりんピック地域文化伝承館（県民文化会館サブホールで開催）に出演者として参加する町老連会員30名を輸送するための中型バスを借上げました。

【実績】 R5事業費 5,104千円

【特定財源】老人クラブ育成事業費補助金 804千円

| 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 | |
|-----------------|-------------------------------|---------------|-----------|-----------|-------|
| 活動・ 成果状 況 | 活動 老人クラブ活動助成金 (円) | 4,800,000 | 5,000,000 | 5,000,000 | |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 老人クラブ加入率 (高齢者の社会参加促進率) (%) | 27.9 | 27.3 | 27.4 | |
| | 成果 | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 818 | 815 | 804 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 3,982 | 4,205 | 4,300 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 4,800 | 5,020 | 5,104 |

| | | |
|------------|-------------------------------|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 加入率は、ほぼ横ばいですが、休会する単位老人クラブもあります。 (原因) 老人クラブ加入対象年齢になっても新規加入する人ばかりではない状況です。また、役員の担い手がいないことから休会になる単位クラブがあります。 (余地) 新規加入を増やすために、入っていて楽しい、やりがいのある会となるよう支援する必要があります。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

全国健康福祉祭(ねんりんピック)事業

町長部局 高齢者支援課

| | | | | | |
|----------|------------------------------|---|----------|------------|------------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 119 |
| 施策 | 02 高齢者福祉の充実 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本 事業 | 02 介護予防・健康づくり・生きがいづくりの推 進 | 目 | 04 老人福祉費 | 計画 年度 | 開始：令和02年度 終了：令和05年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

全国健康福祉祭は健康及び福祉に関する積極かつ総合的な普及啓発活動の展開を通じ、高齢者の健康の保持・増進、社会参加、生きがいの高揚等を図り、ふれあいと活力ある長寿社会の形成に寄与する事を目的とした全国大会です。令和5年度愛媛県で開催しました。

【実績】

「ねんりんピック愛顔のえひめ2023」が愛媛県で開催されました。愛南町では将棋交流大会を開催しました。交流大会参加者の実人数は188人でした。

【特定財源】県補助金 7,025千円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|---------------------|--------------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 大会の周知、啓発回数(県+町)(回) | | 3 | 8 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | 町内行事(将棋)への町民参加人数(人) | | 0 | 32 | 353 |
| 成果 | 町内行事(将棋)への参加人数(人) | | 0 | 98 | 1,128 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 1 | 668 | 7,025 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 3 | 859 | 4,403 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 4 | 1,527 | 11,428 |

| | | |
|----------------|-------------------------------|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況)本町での将棋交流大会は新型コロナウイルス感染症対策をしながらの開催で188人の参加者がありました。 (原因)本町での将棋交流大会は新型コロナウイルス感染症対策をしながら、制限のある中での開催でした。 (余地)本大会は、令和5年度のみ開催となるため成果向上余地はありません。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

1080

緊急通報システム整備事業

町長部局 高齢者支援課

| | | | | | |
|------|---------------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 121 |
| 施策 | 02 高齢者福祉の充実 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本事業 | 04 住み慣れた地域で安心して暮らすための体制整備 | 目 | 04 老人福祉費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等に緊急通報装置を貸与し、緊急事態発生時における迅速かつ正確な救援体制をとることにより、独居高齢者等の日常生活の不安の解消を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛媛総合警備保障と令和5年4月1日～8年3月31日までの長期継続契約を締結しました。 ・緊急通報時に警備員が自宅へ連絡又は現場へ駆けつけ、状況処理や救急車の出動要請等を行いました。 <p>【実績】 新規設置数 4基（令和5年度末設置者数50名） ・申請により、見守りの必要な高齢者に設置しました。</p> <p>【特定財源】 過疎対策事業債 1,700千円</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|---------------|--------------------------------|-------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 新規緊急通報システム設置数 (基) | 4 | 12 |
| 成果 | | 緊急情報システムで見守られている高齢者数 (人) | 65 | 65 | 50 |
| 成果 | | 緊急情報システムを活用した高齢者ご自身による通報件数 (件) | 24 | 34 | 33 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | | | | |
| | | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 2,000 | 1,900 | 1,700 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 5,715 | 189 | 175 |
| | カ 事業費 (ア～オ合計) | | 7,715 | 2,089 | 1,875 |

| | | |
|--------|---|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況) 緊急通報システムで見守られている高齢者は50名で昨年度より減少しました。</p> <p>(原因) 新規設置者が4名ありましたが、施設入所や入院等により解約をした方が19名あったため減少しています。</p> <p>(余地) 緊急事態に対応できることで、日常生活の不安解消を図ることができるため、申請は継続的に出てくると考えられます。</p> |
| | <p>向上</p> <p>維持・横ばい</p> <p>低下・悪化</p> <p>成果向上余地</p> <p>大</p> <p>中</p> <p>小</p> <p>なし</p> | |

高齢者タクシー利用助成事業

町長部局 高齢者支援課

| | | | | | |
|----------|---------------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 121 |
| 施策 | 02 高齢者福祉の充実 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本 事業 | 04 住み慣れた地域で安心して暮らすための体制整備 | 目 | 04 老人福祉費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

対象者にタクシー補助券を交付しました。1回当たりのタクシー料金が補助券の額面と同額又は超える場合に補助券を使用でき、額面を超えるタクシー料金は利用者が負担しました。

<申請・交付>

申請書受理・審査後、補助券を最大50枚交付しました。(限度枚数の設定有)

<券の種類>

1,500円券(脇本・中玉)、1,000円券(猿鳴)、800円券(左右水・大浜・長月4)、500円券(その他地区)

【実績】

R5年度より満80歳以上の方の距離要件を撤廃し、利用対象者を拡充しました。

500円券1,255人、800円券14人、1,000円券8人、1,500円券4人

【特定財源】過疎対策事業債 20,000千円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|--------------|--------------|---------|---------|
| | 活動 | | タクシー券交付者数(人) | 456 | 519 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | | タクシー券使用率(%) | 70.7 | 66.9 | 72 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 7,300 | 8,000 | 20,000 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 1,331 | 1,288 | 1,214 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 8,631 | 9,288 | 21,214 |

| | | |
|------------|-----------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況)昨年度と比べると利用実績は増加しています。 (原因)R5年度から80歳以上の距離要件を撤廃したことにより、利用対象者が増えたことが要因と考えます。 (余地)今後も交通の不便な地域の高齢者の移動支援として継続的に申請者は増加すると思えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

在宅ねたきり老人等紙おむつ支給事業

町長部局 高齢者支援課

| | | | | | |
|----------|---------------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 121 |
| 施策 | 02 高齢者福祉の充実 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本 事業 | 04 住み慣れた地域で安心して暮らすための体制整備 | 目 | 04 老人福祉費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

申請書を提出してもらい、審査をして決定（却下）通知を交付しました。
決定者を業者へ報告し、業者が受注し配付しました。
業者から毎月の実績を報告してもらい、支払いをしました。

利用者の希望する紙おむつ（フラット、尿とりパッド、簡単テープ止め、はくパンツ）を月3,000円以内で現物支給しました。

【実績】R5申請者120人 支給件数1月平均約72件 R5事業費2,330千円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|---------------|---------------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 紙おむつ支給申請者数（人） | 161 | 138 |
| 成果 | 成果 | 年間紙おむつ支給件数（件） | 1,034 | 952 | 859 |
| | 成果 | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 2,998 | 2,782 | 2,330 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 2,998 | 2,782 | 2,330 |

| | | |
|----------------|-------------------------------|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 支給件数は少しずつ減少傾向です。 (原因) 要介護4、要介護5になった方の介護用品支給事業への変更と施設入所や死亡により不支給になる方がいるためです。 (余地) ケアマネージャーへ制度の周知と協力を依頼していく必要があります。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

鍼灸マッサージ等施術費助成事業

町長部局 高齢者支援課

| | | | | | |
|----------|---------------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 121 |
| 施策 | 02 高齢者福祉の充実 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本 事業 | 04 住み慣れた地域で安心して暮らすための体制整備 | 目 | 04 老人福祉費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

町民の健康保持増進と福祉の向上のため、はり、きゅう、マッサージなどの施術を受ける場合において、その費用の一部を助成しました。

- ・対象者が規則で定める施術機関（愛南町、宇和島市、宿毛市）において、はり、きゅう、マッサージ等の施術を受けた場合に、1回につき、利用費用の一部1,000円を助成しました。ただし、1人につき1日1回とし、1箇月に2回を限度としました。
- ・申請により、はり、きゅう、マッサージ券を交付しました。施術後、請求により1回1,000円の助成金を支払いました。

【実績】
申請により、はり、きゅう、マッサージ券を交付しました。
【特定財源】後期高齢者医療制度特別対策補助金 343千円

| 活動・ 成果状 況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-----------------------|------------------------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | はり きゅう マッサージ券の交付者数 (人) | 309 | 278 |
| 成果 | 成果 | はり きゅう マッサージ券の使用率 (%) | 44 | 45.6 | 45 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 384 | 331 | 343 |
| | | オ 一般 | 1,415 | 1,407 | 1,642 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 1,799 | 1,738 | 1,985 |

| | | |
|------------|-----------------------|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況)申請者は、昨年度と比べると21人増加し299人となりました。 (原因)高齢者の健康保持増進への関心は高く、自己管理のため本事業を活用しているものと思われます。 (余地)今後も広報等で制度を周知していくことで、申請者の増加が見込まれます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

独居高齢者見守り推進事業

町長部局 高齢者支援課

| | | | | | |
|----------|---------------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 121 |
| 施策 | 02 高齢者福祉の充実 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本 事業 | 04 住み慣れた地域で安心して暮らすための体制整備 | 目 | 04 老人福祉費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

愛南町、協力事業所及び見守り協力が連携し、高齢者のみの世帯を訪問又は見守りを行い、徘徊、安否確認、不測の事態の早期発見及び孤独感等の不安の解消を図りました。
・高齢者地域見守りネットワークへ登録届のあった者及び緊急通報システムを設置している高齢者世帯等への見守りを、民生委員及び老人クラブへ依頼しました。

【実績】
・見守り協力員（民生委員、老人クラブ）と連携し、高齢者が安心して生活できるよう見守りを行いました。
・この事業活動に対し、1人1か月1,000円（限度額）の謝礼を支払いました。

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|--------------------|----------------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 見守り対象高齢者宅数 (件) | 96 | 95 |
| 成果 | 成果 | 独居高齢者見守り訪問地区数 (地区) | 50 | 49 | 50 |
| | 成果 | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 844 | 827 | 809 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 844 | 827 | 809 |

| | | |
|----------------|-----------------------|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | (状況)見守り訪問地区数は横ばいです。 (原因)独居高齢者等は、体調の急変時の連絡等に不安があり、離れて暮らす親族等は見守りの希望がある状況です。 (余地)今後も見守りを依頼する高齢者は継続的に出てくる見込みです。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

介護慰労金支給事業

町長部局 高齢者支援課

| | | | | | |
|----------|---------------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 121 |
| 施策 | 02 高齢者福祉の充実 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本 事業 | 04 住み慣れた地域で安心して暮らすための体制整備 | 目 | 04 老人福祉費 | 計画 年度 | 開始：平成29年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

ねたきり老人及び認知症の老人等の要介護老人を抱える介護者の労をねぎらうとともに、積極的に支援することを目的として支給しました。在宅で3か月以上継続して介護をしている同居者で、生計を同じくする者の申請により、申請月の翌月から支給しました。

- ・ 慰労金 月額7,500円（住民税非課税世帯で、介護サービス利用なし）
月額5,000円（住民税非課税世帯で、介護保険適用の通所介護及び訪問介護等の利用者）
月額3,000円（住民税課税世帯）
- ・ 申請により可否を決定し、介護者に3半期(8月、12月、4月)に分けて支払いました。

【実績】

- ・ 受給者数42人（内新規申請者数13人）に介護慰労金を支払いました。

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|--------------|---------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 申請者数 (件) | | 42 | 42 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | (代替)受給者数 (件) | | 42 | 42 | 42 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 1,372 | 1,401 | 1,313 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 1,372 | 1,401 | 1,313 |

| | | |
|----------------|--|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況) 令和5年度の新規申請13件で、受給者数は42件でした。非課税世帯24件、課税世帯18件に支給しました。</p> <p>(原因) 生計を同じくする者という支給条件なので、世帯分離している世帯は非該当となります。</p> <p>(余地) 担当ケアマネや、町の広報等で周知し、該当者の申請を促します。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

高齢者運転免許証自主返納支援事業

町長部局 高齢者支援課

| | | | | | |
|----------|---------------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 121 |
| 施策 | 02 高齢者福祉の充実 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本 事業 | 04 住み慣れた地域で安心して暮らすための体制整備 | 目 | 04 老人福祉費 | 計画 年度 | 開始：平成29年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

高齢者の運転による交通事故の防止を図るために、高齢者の運転免許証の自主返納を支援しました。

- ・運転経歴証明書の写し又は、せん孔処理した運転免許証の写しを添えて申請します。
- ・補助券は交付した日の属する年度から3か年申請できます。
- ・申請により、タクシー利用補助券を対象者1人につき500円券50枚を限度として交付しました。

【実績】

- ・補助券交付件数 309件
- ・令和3年度から他のタクシー券との同時申請を可能としています。

| | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|---------------|---------------------|---------|---------|---------|
| 活動・ 成果 状況 | 活動 | 補助券交付件数 (50枚1綴) (件) | 239 | 262 | 309 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | タクシー補助券使用率 (%) | 65.1 | 71 | 75 |
| | 成果 | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 3,940 | 4,742 | 5,703 |
| | カ 事業費 (ア～オ合計) | 3,940 | 4,742 | 5,703 | |

| | | |
|----------------|-----------------------|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | (状況) 令和5年度は309件の交付を行いました。補助券使用率は増加しました。 (原因) 高齢者自身の免許返納の意識が高まっている状況です。令和3年度から、1日1往復の利用制限を撤廃したため、使用率が増加しています。 (余地) 申請できる期間は3年間です。今後も継続的に申請があると考えられます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

086]

介護タクシー助成事業

町長部局 高齢者支援課

| | | | | | |
|------|---------------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 121 |
| 施策 | 02 高齢者福祉の充実 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本事業 | 04 住み慣れた地域で安心して暮らすための体制整備 | 目 | 04 老人福祉費 | 計画 年度 | 開始：平成30年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

公共交通機関を利用することが困難な高齢者又は身体障がい者が、通院又は入退院若しくは転院の為に利用する介護タクシーに要する料金の一部を助成することにより、経済的な負担の軽減及び健康状態の安定を図りました。

申請・交付

・申請書(常時車いす使用又は寝たきり等これらと同等の状態であることが確認できる書類の写し添付)を受理・審査後、対象者に介護タクシー助成券を交付しました。
 ・愛南町内の医療機関の通院又は入退院をする場合、48枚綴タクシー券が利用できます。
 ・愛媛県、高知県内の医療機関への利用についても、利用制限を設け請求により助成金を支払いました。

【実績】

・助成券交付者数 118人、町外の利用は16人(24回)でした。

【特定財源】過疎対策事業債 1,700千円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|------------------|------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 介護タクシー助成券交付者数(人) | 119 | 114 |
| 活動 | | うち、町外医療機関利用者数(人) | 14 | 9 | 16 |
| 成果 | | 介護タクシー助成券利用率(%) | 82 | 75 | 94 |
| 成果 | | 延利用件数(枚数)(件) | 1,039 | 1,056 | 1,021 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 1,200 | 1,200 | 1,700 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 251 | 244 | 165 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 1,451 | 1,444 | 1,865 |

| | | |
|--------|-----------------------|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況)令和5年度は、118件の助成券交付がありました。 (原因)令和3年度から利用制限を設け町外医療機関への利用を拡充、町内月4回の利用制限を撤廃したことから、利用率が増加しました。 (余地)介護タクシー料金の一部を助成する事で、経済的な負担の軽減と健康状態の安定を図りました。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

1047

おれんじくらぶ管理・運営事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|----------|----------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 121 |
| 施策 | 03 障がい者(児)福祉の充実 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本 事業 | 01 児童発達支援の充実 | 目 | 05 障害者福祉費 | 計画 年度 | 開始：平成24年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>療育が必要な乳幼児・児童・生徒に対して日常生活における基本的動作を習得し集団生活に適応することができるように当該障がい児の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切な指導並び訓練等を提供しました。</p> <p>・事業所の名称：通園(デイサービス)事業おれんじくらぶ ・実施主体：愛南町 ・業務委託先：(社)御荘福祉施設協会 ・開所日：週5日(午前9時～午後5時) ・利用定員：各10名 ・職員数：常勤数4名 ・利用料：応能負担</p> <p>【特定財源】 県障がい児施設性被害防止対策事業費補助金 45千円 児童デイサービス事業負担金 9,594千円 児童デイサービス利用者負担金 285千円</p> | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-----------------------|-------------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 開所日数(年間)(日) | 245 | 248 |
| 活動 | 活動 | 利用申請受付件数(年間)(件) | 64 | 59 | 56 |
| 成果 | 成果 | おれんじくらぶ利用者数(年間実人員)(人) | 64 | 59 | 56 |
| 成果 | 成果 | おれんじくらぶの施設年間稼働率(%) | 100 | 100 | 100 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 141 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 45 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 12,575 | 11,784 | 9,879 |
| | | オ 一般 | 5,425 | 7,216 | 9,838 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 18,000 | 19,141 | 19,762 |

| | | |
|------------|-------------------------------|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況)利用者数は前年度に比べ、3人減少しています。 (原因)小中学校への入学や進級時など様々な理由により利用を中止したことが大きな要因として考えられます。 (余地)療育の必要性を保護者に理解してもらうことで利用の継続につながると考えています。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

児童通所支援給付事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|------|----------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 121 |
| 施策 | 03 障がい者(児)福祉の充実 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本事業 | 01 児童発達支援の充実 | 目 | 05 障害者福祉費 | 計画 年度 | 開始：平成24年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

利用希望者から相談・申請を受けて、障がい児の日常生活の自立を促すために、障害児通所支援給付（児童発達支援、放課後等デイサービス）を実施しました。

- ・財源：障害児施設措置費（給付費等）負担金 … 国1/2、県1/4
- ・利用料：応能負担

【特定財源】

- ・障害児通所給付費等国庫負担金 40,400千円
- ・障害児通所給付費等県負担金 19,219千円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|----------------------|---------------|------------|------------|------------|
| | 活動 | 申請件数 (件) | | 86 | 93 |
| 活動 | 給付金額 (円) | | 56,869,518 | 72,636,918 | 76,876,937 |
| 成果 | 児童通所支援施設年間延べ利用者数 (人) | | 1,043 | 1,142 | 1,152 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 28,629 | 36,091 | 40,400 |
| | | イ 県 | 14,210 | 18,159 | 19,219 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 14,031 | 18,387 | 17,258 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 56,870 | 72,637 | 76,877 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況) 申請件数は1件増加。年間延べ利用者数は10人増えています。</p> <p>(原因) 要支援者の早期発見のための支援体制の確立や相談支援体制の充実により新規の利用希望者は増加傾向にあります。一方で、利用定員等の問題により一人当たりの利用回数等の調整が必要な状況もあり、また、家庭の事情により利用を終了する方もいます。</p> <p>(余地) 利用者数を増加させる方策としては、事業所の利用定員を増やすなど受け入れ態勢を強化することが考えられますが、各事業所における資金調達や人材確保等の課題があります。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

[81]

障害者自立支援医療費給付事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|----------|----------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 123 |
| 施策 | 03 障がい者(児)福祉の充実 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本 事業 | 02 自立支援及び地域生活支援の推進 | 目 | 05 障害者福祉費 | 計画 年度 | 開始：平成18年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

身体に障がいをもたらしている一定の症状（放置すればその身体障がいの状態が永続する）に対し医学的処置を行うことによって、日常生活活動を回復又は向上する可能性の認められる場合に、その医療費の一部を公費で負担しました。
利用者負担：原則として応能負担（最大で医療費の1割）とします。
対象となる医療：人工透析、心臓バイパス術、人工関節置換術、肝臓移植など
障害者自立支援事業費負担金 国1/2 県1/4

【実績】 役務費 65千円 扶助費 31,550千円

・入院 24件（心臓10件、じん臓14件）

・通院 77件（じん臓77件）

【特定財源】 障害者医療費国支出金 16,857千円 障害者医療費県支出金 8,023千円

| 活動・ 成果状 況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------------------------------|---------------|------------|------------|------------|
| | 活動 | 申請者数 (件) | | 102 | 114 |
| 活動 | 給付金額 (円) | | 19,230,437 | 21,553,027 | 31,550,276 |
| 成果 | 適格者で障害者自立支援医療費給付を受けている割合 (%) | | 100 | 100 | 100 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 9,615 | 9,288 | 16,857 |
| | | イ 県 | 4,807 | 5,388 | 8,023 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 4,878 | 6,964 | 6,735 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 19,300 | 21,640 | 31,615 |

| | | |
|------------|-----------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | （状況）令和5年度は決定件数101件で、適格者全てに医療給付することができました。医療費の給付により、適格者が積極的に治療を受けたことで職業能力の増進、又は日常生活を安易にすることができました。 （原因）制度の周知を図り、適格者の申請漏れがなく適正に行いました。 （余地）現状の制度をこれまでのとおり適格者へ周知を行い、適正に運用することが求められます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

[174]

障害者自立支援介護等給付事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|------|----------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 123 |
| 施策 | 03 障がい者(児)福祉の充実 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本事業 | 02 自立支援及び地域生活支援の推進 | 目 | 05 障害者福祉費 | 計画 年度 | 開始：平成18年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

利用希望者から相談・申請を受けて必要なサービス費を支給しました。
 ・日常生活の負担の軽減、自立した日常生活等を送れるように介護給付費及び訓練等給付費を支給しました。
 ・障がい者(児)の自立した生活を支え、障がい者(児)の抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けて計画相談支援給付費を支給しました。
 ・財源：障害者自立支援給付費負担金 ... 国1/2、県1/4 ・利用料：応能負担

【実績】 審査支払手数料1,346,397円、システム改修1,411,300円
 システムリース料633,600円、サービス給付費682,287,505円
 【特定財源】 国庫負担金 341,091千円 県負担金 171,207千円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|-----------------------|--------------|-------------|-------------|-------------|
| | 活動 | 申請件数(件) | | 464 | 447 |
| 活動 | 給付金額(円) | | 713,067,453 | 686,579,181 | 682,287,505 |
| 成果 | 障害者自立支援介護等給付利用のべ人数(人) | | 5,065 | 4,659 | 4,612 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 364,137 | 344,761 | 341,091 |
| | | イ 県 | 177,218 | 170,778 | 171,207 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 173,578 | 171,040 | 173,381 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 714,933 | 686,579 | 685,679 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況)申請件数は昨年度と比較して76人、年間延べ利用者数は47人減少しています。 (原因)利用者の高齢化による介護保険サービスへの移行や利用者の死亡、転出等が大きな要因となっています。 (余地)相談支援制度の普及により事業の認知度は高まっているため、今後も必要なサービス提供に努めます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

[175]

障害者地域生活支援事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|----------|----------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 123 |
| 施策 | 03 障がい者(児)福祉の充実 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本 事業 | 02 自立支援及び地域生活支援の推進 | 目 | 05 障害者福祉費 | 計画 年度 | 開始：平成18年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

愛南町では、障がいのある人が地域で安心して生活できるよう必須の7事業と任意の5事業を実施しました。

<必須事業> 成年後見制度利用支援事業・意思疎通支援事業・日常生活用具給付事業・手話奉仕員養成研修事業・移動支援事業・地域生活支援センター機能強化事業・相談支援事業(いちこの里、いろり、愛南社協、ままと、南愛媛療育センター、柿の木)

<任意事業> 日中一時支援事業・重度障害者自動車改造費用助成・障害者自動車運転免許取得助成・訪問入浴サービス(愛南社協訪問入浴事業所)

<地域生活支援促進事業> 発達障がい児者及び家族支援事業(指定特定障害児者相談支援事業所ままと)・成年後見制度普及啓発事業(宇和島市社協)

【特定財源】地域生活支援事業費等補助金及び障害者総合支援事業費補助金 4,997千円
愛媛県地域生活支援事業費等補助金 2,497千円
利用者負担金 9千円

| 活動・ 成果状 況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-----------------------|----------------|------------|------------|
| | 活動 | | 事業委託料 補助金額 (円) | 37,329,289 | 35,095,382 |
| 活動 | | 申請者数 (人) | 354 | 317 | 387 |
| 成果 | | 障害者地域生活支援事業年間利用回数 (回) | 3,526 | 2,913 | 3,672 |
| 成果 | | 障害者地域生活支援事業利用実人数 (人) | 354 | 317 | 387 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 6,084 | 6,556 | 4,997 |
| | | イ 県 | 3,021 | 2,956 | 2,497 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 11 | 9 |
| | | オ 一般 | 28,224 | 25,572 | 26,560 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 37,329 | 35,095 | 34,063 |

| | | |
|------------|-------------------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 利用実人数、利用回数ともに増加しています。 (原因) 相談支援事業所への相談人数が増加したことや、日常生活用具の給付件数が増加したことが要因です。 (余地) 今後も制度の周知を行い、障がい者(児)が地域で自立した生活及び社会生活が送れるように支援していきます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

障害者自立支援補装具給付事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|------|----------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 123 |
| 施策 | 03 障がい者(児)福祉の充実 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本事業 | 02 自立支援及び地域生活支援の推進 | 目 | 05 障害者福祉費 | 計画 年度 | 開始：平成18年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 身体上の障がいを補うため補装具の交付、修理に係る費用を支給しました。 ・補装具の主な種類 視覚障がい・・・盲人安全杖、義眼、眼鏡 聴覚障がい・・・補聴器 肢体不自由・・・義肢、装具、車いすなど ・自己負担 原則1割負担（非課税世帯は負担なし） ・負担割合 国1/2 県1/4 町1/4 ・実績 21件 購入9件：義肢1件、装具1件、補聴器2件、車いす2件、歩行補助杖1件、電動車いす1件 修理12件：義肢2件、補聴器3件、人工内耳3件、車いす2件、電動車いす2件 【特定財源】 障害者自立支援給付費国庫負担金 1,773千円 愛媛県障害者自立支援給付費負担金 886千円 | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------------------------------|----------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 申請者数 (件) | | 32 | 21 |
| 活動 | 補装具購入・修理件数 (件) | | 32 | 21 | 21 |
| 成果 | 適格者で障害者自立支援補装具給付を受けている割合 (%) | | 100 | 100 | 100 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 1,749 | 1,427 | 1,773 |
| | | イ 県 | 874 | 680 | 886 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 874 | 617 | 888 |
| | カ 事業費 (ア～オ合計) | | 3,497 | 2,724 | 3,547 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 給付及び修理件数は減少しています。 (原因) 補装具は、障がいの状態により給付されるものです。また、修理に関しても耐久年数が設定されているため、年度により給付及び修理件数に増減があります。 (余地) 補装具制作者及び県の判定機関と連携を密にして、受給者の不利益とならないよう、迅速な事務処理に努めます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

人工透析患者交通費助成事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|------|----------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 123 |
| 施策 | 03 障がい者(児)福祉の充実 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本事業 | 02 自立支援及び地域生活支援の推進 | 目 | 05 障害者福祉費 | 計画 年度 | 開始：平成24年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 人工透析療法を受けるため医療機関への通院に要したタクシーの利用料金の一部を助成しました。 | |
| 医療機関までの片道の移動距離に応じて次に定める金額を助成します。 | |
| ・対象距離に基づいて算定したタクシー料金の2分の1の額 | |
| ・当該年度において利用者の自己負担額が30万円を超えたときは、それ以後の末日まで全額補助 | |
| 【実績】利用者数：18名(新規8名、死亡者5名) | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|-----------------------------|---------------|-----------|-----------|-----------|
| | 活動 | 登録者数 (件) | | 17 | 17 |
| 活動 | 給付金額 (円) | | 1,608,250 | 1,174,240 | 1,124,120 |
| 成果 | 適格者で人工透析患者交通費助成を受けている割合 (%) | | 100 | 100 | 100 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 1,608 | 1,174 | 1,124 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 1,608 | 1,174 | 1,124 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況)登録者数が1名増加しましたが、給付金額は減額しました。 (原因)新規登録者数が8名ありましたが、死亡者が5名あり、利用回数が減少したことが要因と考えます。 (余地)引き続き、対象者に対して制度の周知を行います。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

障がい者(児)タクシー利用助成事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|----------|----------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 123 |
| 施策 | 03 障がい者(児)福祉の充実 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本 事業 | 02 自立支援及び地域生活支援の推進 | 目 | 05 障害者福祉費 | 計画 年度 | 開始：令和05年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

次の ~ のいずれかに該当する者に対してタクシー料金の一部を助成しました。
 身体障害者手帳1級又は2級の手帳を所持している者。ただし、体幹機能、下肢、呼吸機能については個別等級3級も対象とする。
 療育手帳A又はBの手帳を所持している者
 精神障害者保健福祉手帳1級又は2級の手帳を所持している者
 その他町長が特に必要と認める者
 ただし、本人自ら自家用車（原付を含む）を運転する者、障がい児においては保護者が自家用車を運転する者、障害者支援施設に入所している者は対象外
 【実績】・年間50枚を限度としてタクシーチケットを交付しました。
 ・交付件数 98件（未使用件数21件）
 ・チケット使用率 64%（使用枚数2,765枚 / 交付枚数4,280枚）
 【特定財源】過疎対策事業債 1,300千円

| 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 | |
|-----------------|-----------------|---------|---------|---------|-------|
| 活動・ 成果 状況 | 活動 タクシー券交付者数(人) | | | 98 | |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 タクシー券使用率(%) | | | 64 | |
| | 成果 | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 1,300 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 0 | 0 | 83 |
| | カ 事業費(ア~オ合計) | 0 | 0 | 1,383 | |

| | | |
|----------------|-------------------------------|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況)対象者に対して適切にタクシー券を交付できており、障がい者(児)の社会参加促進と在宅福祉の増進が図れています。 (原因)ホームページや町の広報誌等を活用することで周知を行い、関係機関と連携をとれたことが要因です。 (余地)今後も更なる周知を行うことで利用者の増加が見込めます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

身体障害者福祉協議会補助事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|------|----------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 123 |
| 施策 | 03 障がい者(児)福祉の充実 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本事業 | 03 社会参加の促進と就労支援 | 目 | 05 障害者福祉費 | 計画 年度 | 開始：平成17年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

運動方針に基づく活動に対して補助金を交付しました。

【実績】

- ・県スポーツ関連事業の実施及び参加
えひめパラスポーツ記録会、ふれあい県民ボッチャ大会
- ・県障がい者団体が開催する研修会等への参加
県相談員研修会、リーダー養成研修会、市町代表者会議、福祉推進愛媛県大会
- ・町協議会開催事業
児童クラブとのボッチャ交流会、ボッチャ交流会（会員相互の交流）
町協議会研修会、防災学習会、地区役員会、理事会

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|----------------------|---------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 補助金額 (円) | | 500,000 | 0 |
| 活動 | 活動回数 (回) | | 14 | 15 | 22 |
| 成果 | 身体障害者福祉協議会会員数 (人) | | 161 | 151 | 133 |
| 成果 | 身体障害者福祉協議会事業参加者数 (人) | | 56 | 124 | 150 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 500 | 0 | 637 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 500 | 0 | 637 |

| | | |
|------------|--|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況)会員数は令和5年度で133名となっており、毎年減少しています。活動内容の見直しを行うことで魅力ある事業の立案及び実施を目指していますが、新規会員を増加させることは難しい状況です。</p> <p>(原因)会員の高齢化や身体の状態等により、積極的な活動を行う意欲が減退してきているため、事業運営が事務局や一部会員に集中しています。また、諸事情で脱会する会員も増えてきています。</p> <p>(余地)見直しを行った活動内容を維持・継続することで、協議会の魅力と社会貢献度が向上し、補助金のより適正な執行が図られます。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

障害者計画推進管理事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|----------|----------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 123 |
| 施策 | 03 障がい者(児)福祉の充実 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本 事業 | 99 施策の総合推進 | 目 | 05 障害者福祉費 | 計画 年度 | 開始：平成18年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 愛なん障がい者計画に関する経費を支出しました。 | |
| 【実績】報償費 70,000円 委託料1,892,000円 | |
| ・第7期愛南町障がい福祉計画及び第3期愛南町障がい児福祉計画を策定するため、福祉計画策定懇話会を開催(2回)しました。 | |
| ・アンケート調査等業務(発送、集計、分析、冊子印刷)を委託しました。 | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|----------------|---------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 開催回数(回) | | 0 | 0 |
| 活動 | 計画書配布部数(部) | | 0 | 0 | 50 |
| 成果 | 成果目標に対する達成率(%) | | 33.3 | 26.6 | 40 |
| 成果 | 策定する計画数(件) | | - | - | 2 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 0 | 0 | 1,962 |
| | カ 事業費(ア~オ合計) | 0 | 0 | 1,962 | |

| | | |
|------------|-----------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況)福祉計画策定懇話会委員、愛南町地域自立支援協議会委員及びパブリックコメント等による意見聴取を行い第7期障がい福祉計画並びに第3期障がい児福祉計画を作成しました。 (原因)策定年度内に計画を作成することができました。 (余地)計画作成には、幅広く関係者(機関)からの意見を反映する必要があります。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

特別支援学校寄宿舎生徒送迎事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|------|----------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 125 |
| 施策 | 03 障がい者(児)福祉の充実 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本事業 | 99 施策の総合推進 | 目 | 05 障害者福祉費 | 計画 年度 | 開始：令和03年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

町の登録運転手が宇和特別支援学校寄宿舎利用生徒の送迎を行いました。体調面等の配慮が必要な生徒もいるため、保護者会等が付添として同乗しました。送迎は公用車を使用して、休日及び祝祭日後の登校時及び休日及び祝祭日前の下校時に実施しました。

【実績】
 事業謝礼665千円 需要費(燃料費)205千円 消耗品費10千円
 送迎回数 87回 送迎延べ人数163人

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|--------------------------|----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 利用生徒数(人) | 3 | 5 |
| 成果 | 成果 | 身体的、精神的負担が軽減された保護者の割合(%) | 100 | 100 | 100 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 641 | 3,764 | 880 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 641 | 3,764 | 880 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況)3人の生徒が事業を利用しており、保護者の身体及び精神的な負担の軽減を図ることができました。 (原因)事業を利用することで週末等の保護者の不安がなくなったことによるものです。 (余地)年度毎に保護者への周知を行います。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

県人権対策協議会愛南支部補助事業

教育委員会部局 人権啓発室

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|-------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 127 |
| 施策 | 04 人権尊重・男女共同参画の実現 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本 事業 | 01 人権・同和教育の推進 | 目 | 08 人権・同和对策費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>同和問題をはじめとする、あらゆる人権課題解決のため、愛媛県人権対策協議会愛南支部の活動を支援しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛媛県人権対策協議会事業（各種研修会、大会等）への参加 ・関連事業 <ul style="list-style-type: none"> 南予地区人権・同和教育研究協議会 愛媛県人権・同和教育研究大会 四国地区人権教育研究大会 【人数制限あり】 全国人権・同和教育研究大会 愛南町人権ふぉーらむ 解放未来塾研修 【中止】 | |

| 活動・成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|---------------------------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 補助金額 (円) | | 520,000 | 450,000 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | | 県人権対策協議会愛南支部各種行事及び大会等への参加者数 (人) | 21 | 24 | 44 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 520 | 450 | 1,190 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 520 | 450 | 1,190 |

| | | |
|------------|---|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況)参加者数は170人を見込んでいましたが、44人と大幅に低下しました。 (原因)新型コロナウイルス感染症の影響により、一部の大会及び研修会で人数の制限があったためです。 (余地)町と団体が更に連携し、参加しやすいように周知する必要があります。</p> |
| | <p>向上 維持・横ばい 低下・悪化</p> <p>成果向上余地 大 中 小 なし</p> | |

大森文化会館管理運営事業

教育委員会部局 人権啓発室

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 127 |
| 施策 | 04 人権尊重・男女共同参画の実現 | 項 | 01 社会福祉費 | | |
| 基本 事業 | 01 人権・同和教育の推進 | 目 | 09 隣保館費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

地域に密着したコミュニティーセンターとして、人権・同和問題を解決する隣保館としての役割りを果たすための管理運営を行いました。

- ・相談事業.....生活上の相談、人権に関する相談、職業相談等
- ・啓発・広報活動...人権に関する理解を深めるための広報・啓発活動
- ・各種研修会、研究大会への参加
- ・施設の維持管理

【特定財源】

- ・隣保館運営費補助金 1,553千円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|--------------------|----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 修繕件数 (件) | 1 | 1 |
| 活動 | 活動 | 開館日数 (日) | 242 | 246 | 247 |
| 成果 | 成果 | 大森文化会館年間利用者数 (人) | 229 | 251 | 349 |
| 成果 | 成果 | 大森文化会館年間事業参加者数 (人) | 210 | 263 | 219 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 2,020 | 13,006 | 1,553 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 0 | 514 | 56 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 2,020 | 13,520 | 1,609 |

| | | |
|------------|-----------------------|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況) 利用者数860人、参加者数710人を見込んでいましたが、利用者数349人、参加者数219人と大幅に低下しました。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響が弱まったとはいえ、利用及び参加の大幅な増加は見込められません。当初の見込み数の過大予測が原因です。 (余地) より多くの人に利用してもらえよう、館だよりによるPRや、事業の充実を図る必要があります。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

出産子育て支援金交付事業

町長部局 町民課

| | | | | | |
|----------|------------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 129 |
| 施策 | 01 次世代につなぐ子ども 子育て支援の充実 | 項 | 02 児童福祉費 | | |
| 基本 事業 | 01 子どもの健やかな成長 | 目 | 01 児童福祉総務費 | 計画 年度 | 開始：平成29年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

- ・新生児の出生から1年後（新生児と保護者の住所が、出生から継続して1年以上）、交付対象予定者に申請書等を送付しました。
 - ・交付対象者は、申請書に必要書類を添えて期限内に申請しました。
 - ・町民課にて申請内容を審査後、交付の適否を通知し、支援金の交付を行いました。
- | | | |
|-------|----------|-----|
| 第1子 | 100,000円 | 26件 |
| 第2子 | 200,000円 | 24件 |
| 第3子以降 | 300,000円 | 13件 |
| | 計 | 63件 |

【特定財源】過疎対策事業債 10,500千円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|---------------|-----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 交付金額 (千円) | 10,600 | 12,900 |
| 成果 | 成果 | 交付率 (%) | 96.4 | 100 | 98.4 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 10,100 | 12,900 | 10,500 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 500 | 0 | 800 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 10,600 | 12,900 | 11,300 |

| | | |
|------------|-----------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況) 対象件数64件に対して63件に交付し、交付率は98.4%でした。 (原因) 制度について十分周知されていること、対象者へ申請書を送付しても申請がない場合は、申請期限前での再通知を実施したことが考えられます。 (余地) 今後も制度の周知の徹底に努めます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

032]

乳幼児用紙おむつ券交付事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 129 |
| 施策 | 01 次世代につなぐ子ども子育て支援の充実 | 項 | 02 児童福祉費 | | |
| 基本 事業 | 01 子どもの健やかな成長 | 目 | 01 児童福祉総務費 | 計画 年度 | 開始：平成29年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>申請及び審査により1,000円券×50枚綴りの紙おむつ券を第1子に対して23件、第2子以降に対しては37件交付しました。また、紙おむつ券の利用があった町内登録店舗に対して、第1子分1,332千円、第2子以降分1,701千円の支払を行いました。 第1子分は町単独事業、第2子以降分は県補助対象（登録店舗支払い実績等に対し、2分の1補助）</p> <p>【特定財源】 愛顔の子育て応援事業費補助金（県1/2）（第2子以降分のみ対象） 977千円 過疎対策事業債 1,600千円</p> | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-----------------|--------------|---------|---------|
| | 活動 | | 紙おむつ券交付人数(人) | 75 | 68 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | | 町内登録店舗への支払額(千円) | 3,170 | 3,785 | 3,023 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 1,083 | 1,237 | 977 |
| | | ウ 地方債 | 1,400 | 2,000 | 1,600 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 764 | 626 | 531 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 3,247 | 3,863 | 3,108 |

| | | |
|----------------|-----------------------|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | (状況) 交付人数及び登録店舗への支払額は、見込みより減少しました。 (原因) 出生数の減少によります。 (余地) R05年度交付分については、次年度も使用期限内にあるため引き続き利用が見込まれます。見込みの精査と併せて県と連携した当事業のPRを行い、更なる子育て支援につなげます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

084]

出産子育て応援事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|----------|------------------------|---|------------|------------|----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 129 |
| 施策 | 01 次世代につなぐ子ども・子育て支援の充実 | 項 | 02 児童福祉費 | | |
| 基本 事業 | 01 子どもの健やかな成長 | 目 | 01 児童福祉総務費 | 計画 年度 | 開始：令和5年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

妊娠・出産を望む人がその希望を叶えられ、安心して子育てができる環境づくりを進めるため、えひめ人口減少対策総合交付金を活用し、以下の事業を行いました。

- ・若年出産世帯応援事業 9件(1,800千円)
- ・若年出産世帯奨学金返還支援事業 1件(200千円)
- ・多子世帯リフォーム等支援事業 1件(193千円)

【特定財源】

えひめ人口減少対策総合交付金(県1/2) 1,097千円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|--------------|--------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 申請件数(件) | | | |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | 年度末の0歳児の数(人) | | | | 53 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 1,097 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 0 | 0 | 1,096 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 0 | 0 | 2,193 |

| | | |
|------------|-----------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況)いずれの補助金も、見込みより申請件数が減少しています。 (原因)令和5年10月から開始した補助金のため、周知が足りなかったことにより ます。 (余地)令和5年度に出産した方については、1歳到達日の前日まで申請できること から、引き続き事業を周知し、更なる子育て支援につなげます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

[161]

放課後児童クラブ事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 129 |
| 施策 | 01 次世代につなぐ子ども子育て支援の充実 | 項 | 02 児童福祉費 | | |
| 基本 事業 | 02 保育サービス等の充実 | 目 | 01 児童福祉総務費 | 計画 年度 | 開始：平成19年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>平城小学校、城辺小学校、一本松小学校のそれぞれの学校の余裕教室 1 室を放課後児童クラブの教室として使用し、支援員の監督のもとで事業を実施しました。</p> <p>【利用児童数】令和6年3月末時点 平城小学校39名、城辺小学校26名、一本松小学校24名</p> <p>【支援員数】令和6年3月末時点 平城小学校6名、城辺小学校4名、一本松小学校4名</p> <p>年度途中に定員を超える入所申請がありましたが、弾力的な受け入れを行ったため、待機児童なく放課後児童クラブ事業が実施できました。</p> <p>【特定財源】 保護者負担金と事業費との差額及び下記補助金は会計年度任用職員等管理運営事業に充当</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブ保護者負担金 4,888千円 ・子ども・子育て支援事業費補助金(国・県・町 1/3) | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|--------------------|------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 放課後児童クラブの設置数(箇所) | 3 | 3 |
| 成果 | | 放課後児童クラブ待機者数(人) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | 放課後児童クラブ入会決定児童数(人) | 119 | 105 | 98 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 7,636 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 7,438 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 5,679 | 2,553 | 2,542 |
| | | オ 一般 | 11,911 | 0 | 0 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 32,664 | 2,553 | 2,542 |

| | | |
|----------------|-----------------------------|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | (状況) 令和5年度入会決定児童数は98名で、昨年を7名下回っています。待機児童は発生していません。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (原因) 年度当初の申込者は前年度に比べ8名減り93名、年度途中の申込者は5名の実績でした。平城小学校児童クラブで定員を超える申込がありましたが、受入可能な範囲であったため待機児童は出ていません。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | (余地) 待機児童が出ないよう、引き続き保護者ニーズの把握に努めるとともに、必要に応じて関係各課と連携を図りながら、より良い事業運営を検討していきます。 |

877]

病児保育事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|----------|------------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 131 |
| 施策 | 01 次世代につなぐ子ども・子育て支援の充実 | 項 | 02 児童福祉費 | | |
| 基本 事業 | 02 保育サービス等の充実 | 目 | 01 児童福祉総務費 | 計画 年度 | 開始：平成29年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|---|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 病児保育を実施している病院と委託契約を結び、病児の受け入れを行いました。 | |
| 【実施内容】 | |
| ・実施施設 | 岡沢クリニック テレサルーム (平成29年5月1日事業開始) |
| ・対象児童 | 生後3ヶ月から小学6年生までの病気の急性期でない児童 |
| ・実施日 | 月～土曜日 (第1・3土曜日、日祝日、お盆、年末年始は休み) |
| ・時間 | 8:30～17:30 |
| ・利用料金 | 一日 2,000円 半日 1,000円 (生活保護世帯は無料、非課税世帯は半額) |
| 岡沢クリニック (テレサルーム) に病児保育事業を委託しました。 12,097千円 | |
| 【特定財源】 | |
| 子ども・子育て支援交付金 (国・県・町 1/3) | |

| 区分 | 指標名称 | | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|-----------------|----------------|--------------|---------|---------|
| | 活動・ 成果 状況 | 活動 | 病児保育実施日数 (日) | 265 | 266 |
| 活動 | | 委託料 (千円) | 12,131 | 12,131 | 12,097 |
| 成果 | | 病児保育利用登録人数 (人) | 226 | 221 | 211 |
| 成果 | | 病児保育利用延べ人数 (人) | 392 | 295 | 687 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 4,043 | 4,040 | 4,030 |
| | | イ 県 | 3,686 | 3,344 | 4,031 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 4,403 | 4,751 | 4,040 |
| | カ 事業費 (ア～オ合計) | 12,132 | 12,135 | 12,101 | |

| | | |
|------------|-----------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況) 登録児童数は10人減少しておりますが、延べ利用人数は392人増加しています。 (原因) 今年度も、登録者数は若干減少していますが、新型コロナウイルス感染症の5類移行により、利用人数は大幅に増加しています。 (余地) 病気の流行等により、利用人数の増減は考えられません。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

放課後図書クラブ事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|----------|------------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 131 |
| 施策 | 01 次世代につなぐ子ども・子育て支援の充実 | 項 | 02 児童福祉費 | | |
| 基本 事業 | 02 保育サービス等の充実 | 目 | 01 児童福祉総務費 | 計画 年度 | 開始：令和03年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 開設校区の小学校の図書室等に放課後図書クラブを設置し、支援員の監督のもとで保育を行いました。 【開所時間】 学校登校日の放課後から午後5時まで 【利用児童数】令和6年3月末現在 5名 【支援員数】令和6年3月末現在 6名 【特定財源】 地域子ども見守り事業費補助金(県1/2) 448千円 放課後図書クラブ保護者負担金 77千円 | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|--------------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 開所日数(日) | 106 | 187 |
| 成果 | 成果 | 放課後図書クラブ待機者数(人) | 0 | 0 | 0 |
| | 成果 | 放課後図書クラブ入会決定児童数(人) | 3 | 2 | 5 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 500 | 448 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 22 | 33 | 77 |
| | | オ 一般 | 681 | 499 | 451 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 703 | 1,032 | 976 |

| | | |
|------------|-------------------------------|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況)定員は10名ですが、利用児童は5名と定員の半数となっています。 (原因)平城児童クラブの入会申込児童が減り、希望通りに入会できる状態にあることが原因と考えられます。 (余地)放課後の児童の居場所づくりへのニーズは高いことから、学校と連携して周知を図り事業の検討を行います。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

地域子育て支援拠点事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 131 |
| 施策 | 01 次世代につなぐ子ども子育て支援の充実 | 項 | 02 児童福祉費 | | |
| 基本 事業 | 03 地域における子育て支援 | 目 | 01 児童福祉総務費 | 計画 年度 | 開始：平成29年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>地域子育て支援拠点事業を実施する保育所、任意団体に事業を委託し委託料を支出しました。常設の地域子育て支援拠点を開設し、下記事業を実施しました。</p> <p>子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 子育て等に関する相談、援助の実施 地域の子育て関連情報の提供 子育て及び子育て支援に関する講習等の実施等</p> <p>委託事業者 1. はまゆう乳幼児保育所(月～金曜日の8:00～17:00 祝日、年末年始は休み) 2. こぶたたんぼポケットとんぼ(月～金曜日10:00～16:00、第1土曜日の10:00～12:00 祝日、お盆、年末年始は休み)</p> <p>はまゆう乳幼児保育所とこぶたたんぼポケットとんぼに子育て支援拠点事業を委託しました。委託料：各8,639,000円</p> <p>【特定財源】 子ども・子育て支援事業費補助金 国5,758千円、県5,758千円</p> | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|----------------------|--------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 地域子育て支援事業実施箇所数(箇所) | 2 | 2 |
| 活動 | | 地域子育て支援拠点事業実施日数(日) | 174 | 213 | 240 |
| 成果 | | 登録親子数(人) | 200 | 229 | 271 |
| 成果 | | 地域子育て支援拠点事業利用延べ人数(人) | 2,686 | 3,827 | 4,773 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 5,598 | 5,598 | 5,758 |
| | | イ 県 | 5,598 | 5,598 | 5,758 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 5,600 | 5,600 | 5,762 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 16,796 | 16,796 | 17,278 |

| | | |
|------------|--|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況) R4年度と比べ登録親子数が42人、利用延べ人数が946人増加しました。 (原因) 新型コロナウイルス感染症5類移行により、利用する保護者が増えたこと などが考えられます。 (余地) 事業の周知方法や事業内容等を工夫しながら、今後も継続して、子育て支援として、取り組んでいきたいと考えています。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

児童保育委託事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 133 |
| 施策 | 01 次世代につなぐ子ども子育て支援の充実 | 項 | 02 児童福祉費 | | |
| 基本事業 | 02 保育サービス等の充実 | 目 | 02 児童措置費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

私立保育所に対し、公定価格（保育単価）及び入所人数に基づいた委託料を支払いました。
船越保育園に対し3歳以上の完全給食を実施するための主食（米）代及び副食代を支払いました。
保育の広域利用（里帰り出産など）で町外保育施設の利用に対して、他市町村や施設と協議のうえ費用の精算を行いました。

【実績】

はまゆう乳幼児保育所 園児数44人 船越保育園 園児数16人
完全給食委託（船越） 延べ1,989人 副食費無償化（船越） 対象6人
広域保育（町外） 公立2人、私立0人
【特定財源】子どものための教育・保育給付交付金 国61,166千円 県23,156千円
保育所保護者負担金 6,317千円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|--------------|----------|-------------|-------------|-------------|
| | 活動 | 委託児童数（人） | | 66 | 62 |
| 活動 | 委託金額（円） | | 124,478,462 | 117,524,796 | 116,859,221 |
| 成果 | 保育サービス満足度（%） | | 91.80 | 91.04 | 89.60 |
| 成果 | 苦情件数（件） | | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 （千円） | 財源内訳 | ア 国 | 61,873 | 56,424 | 61,166 |
| | | イ 県 | 23,772 | 21,121 | 23,156 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 8,341 | 6,486 | 6,317 |
| | | オ 一般 | 30,492 | 33,494 | 27,966 |
| | カ 事業費（ア～オ合計） | | 124,478 | 117,525 | 118,605 |

| | | |
|--------|-------------------------------|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | （状況）入所者アンケート満足度は前年度91.04%から1.44ポイント低下し、89.60%となりましたが、依然高い満足度を維持しています。 （原因）質の高い保育サービスが提供され満足度に現れたと考えられます。 （余地）毎年の指導監査等により改善を行い、よりよい保育環境が提供できるよう継続して取り組んでいきます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

[208]

母子寡婦福祉会助成事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|----------|------------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 133 |
| 施策 | 01 次世代につなぐ子ども・子育て支援の充実 | 項 | 02 児童福祉費 | | |
| 基本 事業 | 03 地域における子育て支援 | 目 | 03 母子父子福祉費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 母子寡婦福祉会の運営についての助言、指導、補助金の交付をしました。 | |
| 【主な活動内容】 ・定期理事会の開催、町内の美化活動、ボランティア活動の実施、料理教室の実施、ひとり親家庭学習支援の現場管理、制服バンク事業 | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|----------------------|---------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 補助金額 (円) | | 100,000 | 500,000 |
| 活動 | 会員数 (人) | | 52 | 51 | 55 |
| 成果 | 母子寡婦福祉会の催しへの参加者数 (人) | | 212 | 313 | 362 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 100 | 500 | 500 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 100 | 500 | 500 |

| | | |
|------------|-------------------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況)活動参加者数は49名増加していますが、新型コロナウイルス感染拡大前に比べて、会員が高齢化し、活動の機会や参加者が減少しています。 (原因)若年母子家庭向けのイベントが少ないことや、活動内容の周知不足が原因と考えます。 (余地)事業の周知による認知度の向上及び若年層の会員を増やすことが必要です。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

ひとり親家庭医療給付事業

町長部局 町民課

| | | | | | |
|------|----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 133 |
| 施策 | 04 健康・医療体制の充実 | 項 | 02 児童福祉費 | | |
| 基本事業 | 06 福祉医療費助成制度の充実 | 目 | 03 母子父子福祉費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>・対象者からの申請に基づき、ひとり親家庭医療費受給者証を交付しました。</p> <p>・通院及び入院の健康保険適用の一部負担金を、現物給付又は役場窓口での申請による償還払いで給付しました。</p> <p>・毎年6月に更新案内通知を受給者に送付し、更新手続き後新しい受給者証を交付しました。</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|----------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | | 受給者数(人) | 418 | 353 |
| 活動 | | 医療費給付額(千円) | 13,184 | 12,173 | 12,590 |
| 成果 | | 受給者1人当たり給付額(円) | 31,540 | 34,484 | 37,921 |
| 成果 | | | | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 7,131 | 6,278 | 6,420 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 6,250 | 6,070 | 6,341 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 13,381 | 12,348 | 12,761 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況) 前年と比べ受給者数が21人減少していますが、医療給付額は417千円増加しています。また、受給者1人当たり給付額も3,437円増加しています。</p> <p>(原因) 受給者数の減少は令和元年から対象者がやや減少傾向にあり、愛南町全体の子ども数の減少に伴うことが原因と思われる。</p> <p>(余地) 今後もひとり親家庭の経済的負担を軽減し、安定した事業を継続していく必要があります。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

[209]

柏保育所管理運営事業

町長部局 柏保育所

| | | | | | |
|------|------------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 135 |
| 施策 | 01 次世代につなぐ子ども・子育て支援の充実 | 項 | 02 児童福祉費 | | |
| 基本事業 | 02 保育サービス等の充実 | 目 | 04 保育所費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| |
|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| R05年度は児童17人を預かり、保育サービスを提供しました。保育サービス及び施設管理に必要な業務の実施を行いました。 |
| 【特定財源】 保育対策総合支援事業費補助金 9千円(国) 保育所費受託事業収入金額 154千円(その他) 保護者負担金(保育料、副食費) 255千円(その他) |
| 【ふるさとづくり基金充当 4,500千円】 |

| 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 | |
|-----------------|---------------------------------|--------------|---------|---------|-------|
| 活動・ 成果 状況 | 活動 開園日数(日) | 294 | 293 | 293 | |
| | 活動 利用延べ児童数(人) | 6,468 | 4,981 | 4,981 | |
| | 成果 柏保育所の保護者アンケートによる保育サービス満足度(%) | 81.25 | 88.10 | 69.38 | |
| | 成果 施設管理上の不具合で保育に支障をきたした件数(件) | 0 | 0 | 0 | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 1,362 | 76 | 9 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 1,130 | 983 | 4,909 |
| | | オ 一般 | 7,997 | 4,013 | 2,055 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 10,489 | 5,072 | 6,973 |

| | | |
|------------|-------------------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) R05年度は17人の児童の利用があり、保護者アンケートでは前年度88.10%から18.72ポイント減少し、69.38%の満足度でした。 (原因) 主に病気やけがをした時の対応や、職員の人員体制に対する不満など、安心安全な保育サービスができるのかどうか不安に感じていることが原因だと考えられます。 (余地) 保護者との意見交換や保育の様子を積極的に発信することにより、保護者の保育に対する安心感の向上を目指して取り組んでいきます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

Q20]

家串保育所管理運営事業

町長部局 家串保育所

| | | | | | |
|------|------------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 137 |
| 施策 | 01 次世代につなぐ子ども・子育て支援の充実 | 項 | 02 児童福祉費 | | |
| 基本事業 | 02 保育サービス等の充実 | 目 | 04 保育所費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

R05年度は児童8人を預かり、保育サービスを提供しました。保育サービス及び施設管理に必要な業務の実施を行いました。

【特定財源】

保育対策総合支援事業費補助金 16千円(国)
保護者負担金(保育料、副食費) 294千円(その他)

【ふるさとづくり基金充当 2,500千円】

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|-------------------------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 開園日数(日) | 294 | 293 |
| 活動 | 活動 | 利用延べ児童数(人) | 4,704 | 3,809 | 2,344 |
| 成果 | 成果 | 家串保育所の保護者アンケートによる保育サービス満足度(%) | 84.28 | 85.81 | 84.48 |
| 成果 | 成果 | 施設管理上の不具合で保育に支障をきたした件数(件) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 668 | 86 | 16 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 582 | 331 | 2,794 |
| | | オ 一般 | 5,138 | 3,497 | 1,869 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 6,388 | 3,914 | 4,679 |

| | | |
|--------|-----------------------|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) R05年度は8人の児童の利用があり、保護者アンケートでは前年度85.81%から1.33ポイント減少し、84.48%の満足度でした。 (原因) 保育サービス内容の変更は無いため、統計誤差の範囲と考えます。 (余地) 毎年の指導監査等により改善を行いながら、よりよい保育環境が提供できるよう継続して取り組んでいきます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

Q21]

御荘保育所管理運営事業

町長部局 御荘保育所

| | | | | | |
|----------|------------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 137 |
| 施策 | 01 次世代につなぐ子ども・子育て支援の充実 | 項 | 02 児童福祉費 | | |
| 基本 事業 | 02 保育サービス等の充実 | 目 | 04 保育所費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

R05年度は児童118人を預かり、保育サービスを提供しました。保育サービス及び施設管理に必要な業務の実施を行いました。

【特定財源】

保育対策総合支援事業費補助金 25千円(国)
 保育所費受託事業収入金額 1,961千円(その他)
 保護者負担金(保育料、副食費) 5,323千円(その他)
 令和5年度企業版ふるさと納税寄付金 2,000千円(その他)

【ふるさとづくり基金充当 15,000千円】

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|---------------------------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 開園日数(日) | 293 | 293 |
| 活動 | 活動 | 利用述延べ児童数(人) | 32,230 | 27,835 | 34,574 |
| 成果 | 成果 | 御荘保育所の保護者アンケートによる保育サービス満足度(%) | 81.63 | 84.62 | 84.65 |
| 成果 | 成果 | 御荘保育所 施設管理上の不具合で保育に支障をきたした件数(件) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 975 | 0 | 25 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 4,710 | 5,453 | 24,284 |
| | | オ 一般 | 15,844 | 16,818 | 1,277 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 21,529 | 22,271 | 25,586 |

| | | |
|----------------|-------------------------------|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) R05年度は118人の児童の利用があり、保護者アンケートでは前年度84.62%から0.03ポイント向上し、84.65%の満足度でした。 (原因) 保育サービス内容の変更は無いため、統計誤差の範囲と考えます。 (余地) 毎年の指導監査等により改善を行いながら、よりよい保育環境が提供できるよう継続して取り組んでいきます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

Q22]

城辺保育所管理運営事業

町長部局 城辺保育所

| | | | | | |
|----------|------------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 139 |
| 施策 | 01 次世代につなぐ子ども・子育て支援の充実 | 項 | 02 児童福祉費 | | |
| 基本 事業 | 02 保育サービス等の充実 | 目 | 04 保育所費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| R05年度は児童94人を預かり、保育サービスを提供しました。保育サービス及び施設管理に必要な業務の実施を行いました。 | |
| 【特定財源】 保育対策総合支援事業費補助金 24千円(国) 保育所費受託事業収入金額 258千円(その他) 保護者負担金(保育料、副食費) 3,402千円(その他) | |
| 【ふるさとづくり基金充当 14,500千円】 | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|---------------------------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 開園日数(日) | 289 | 293 |
| 活動 | 活動 | 利用延べ児童数(人) | 31,212 | 28,714 | 27,542 |
| 成果 | 成果 | 城辺保育所の保護者アンケートによる保育サービス満足度(%) | 85.41 | 86.50 | 88.19 |
| 成果 | 成果 | 城辺保育所 施設管理上の不具合で保育に支障をきたした件数(件) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 1,044 | 161 | 24 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 5,359 | 4,829 | 18,160 |
| | | オ 一般 | 17,813 | 17,240 | 6,667 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 24,216 | 22,230 | 24,851 |

| | | |
|------------|-------------------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) R05年度は94人の児童の利用があり、保護者アンケートでは前年度86.50%から1.69ポイント向上し、88.19%の満足度でした。 (原因) 保育サービス内容の変更は無いため、統計誤差の範囲と考えます。 (余地) 毎年の指導監査等により改善を行いながら、よりよい保育環境が提供できるよう継続して取り組んでいきます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

Q25]

緑保育所管理運営事業

町長部局 緑保育所

| | | | | | |
|------|------------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 141 |
| 施策 | 01 次世代につなぐ子ども・子育て支援の充実 | 項 | 02 児童福祉費 | | |
| 基本事業 | 02 保育サービス等の充実 | 目 | 04 保育所費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

R05年度は児童18人を預かり、保育サービスを提供しました。保育サービス及び施設管理に必要な業務の実施を行いました。

【特定財源】

保育対策総合支援事業費補助金 11千円(国)
保護者負担金(保育料、副食費) 1,046千円(その他)

【ふるさとづくり基金充当 5,000千円】

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|--------------------------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 開園日数(日) | 293 | 293 |
| 活動 | 活動 | 利用延べ児童数(人) | 4,981 | 4,981 | 5,274 |
| 成果 | 成果 | 緑保育所の保護者アンケートによる保育サービス満足度(%) | 82.07 | 84.09 | 86.08 |
| 成果 | 成果 | 緑保育所 施設管理上の不具合で保育に支障をきたした件数(件) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 2,042 | 136 | 11 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 1,315 | 855 | 6,046 |
| | | オ 一般 | 3,770 | 5,629 | 2,020 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 7,127 | 6,620 | 8,077 |

| | | |
|--------|-----------------------|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) R05年度は18人の児童の利用があり、保護者アンケートでは前年度84.09%から1.99ポイント向上し、86.08%の満足度でした。 (原因) 保育サービス内容の変更は無いため、統計誤差の範囲と考えます。 (余地) 毎年の指導監査等により改善を行いながら、よりよい保育環境が提供できるよう継続して取り組んでいきます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

Q26]

緑保育所一時保育事業

町長部局 緑保育所

| | | | | | |
|----------|------------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 143 |
| 施策 | 01 次世代につなぐ子ども・子育て支援の充実 | 項 | 02 児童福祉費 | | |
| 基本 事業 | 02 保育サービス等の充実 | 目 | 04 保育所費 | 計画 年度 | 開始：平成20年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 保護者の就労、疾病、冠婚葬祭等により一時的に保育が必要な場合や保護者のリフレッシュに必要な場合に保育所で保育サービスを提供しました。 | |
| ・登録者 | 29名 (R05年度) |
| ・実施日 | 保育所の開所日 |
| ・実施時間 | 8:30~16:30 |
| ・利用可能日数 | 1か月につき15日まで |
| ・利用料金 | 半日利用 900円 一日利用 1,500円 延長追加料金 1時間につき 100円 ただし、給食を食べなかった場合は、250円減額 |
| 【特定財源】 | |
| ・子ども・子育て支援事業費補助金 | 国・県・町1/3 総務課人件費に充当 |
| ・一時保育保護者負担金 | 総務課人件費及び緑保育所一時保育事業費に充当 |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|---------------------|---------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 開園日数 (日) | | 293 | 292 |
| 活動 | 利用延べ児童数 (人) | | 565 | 531 | 892 |
| 成果 | 一時保育を受けられなかった件数 (件) | | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 501 | 504 | 507 |
| | | オ 一般 | 0 | 0 | 0 |
| | | カ 事業費 (ア~オ合計) | 501 | 504 | 507 |

| | | |
|------------|-----------------------|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況) 一時保育を受けられなかった件数はありませんでした。 (原因) 面接時の相談や利用状況の把握など保護者の個別状況などの確認を行い、 対応を行ったことが要因だと考えられます。 (余地) 引き続き保護者の子育て支援につながるよう事業を実施していきたいと考えています。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

[29]

一本松保育所管理運営事業

町長部局 一本松保育所

| | | | | | |
|----------|------------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 143 |
| 施策 | 01 次世代につなぐ子ども・子育て支援の充実 | 項 | 02 児童福祉費 | | |
| 基本 事業 | 02 保育サービス等の充実 | 目 | 04 保育所費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| R05年度は児童56人を預かり、保育サービスを提供しました。保育サービス及び施設管理に必要な業務の実施を行いました。 | |
| 【特定財源】 保育対策総合支援事業費補助金 42千円(国) 保育所費受託事業収入金額 679千円(その他) 保護者負担金(保育料、副食費) 1,968千円(その他) | |
| 【ふるさとづくり基金充当 8,000千円】 | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|----------------------------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 開園日数(日) | 293 | 293 |
| 活動 | 活動 | 利用延べ児童数(人) | 18,166 | 17,580 | 16,408 |
| 成果 | 成果 | 一本松保育所の保護者アンケートによる保育サービス満足度(%) | 82.77 | 84.49 | 85.42 |
| 成果 | 成果 | 一本松保育所 施設管理上の不具合で保育に支障をきたした件数(件) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 1,032 | 1,471 | 42 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 4,134 | 3,067 | 10,647 |
| | | オ 一般 | 8,354 | 11,051 | 2,710 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 13,520 | 15,589 | 13,399 |

| | | |
|------------|-------------------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) R05年度は56人の児童の利用があり、保護者アンケートでは前年度84.49%から0.93ポイント向上し、85.42%の満足度でした。 (原因) 保育サービス内容の変更は無いため、統計誤差の範囲と考えます。 (余地) 毎年の指導監査等により改善を行いながら、よりよい保育環境が提供できるよう継続して取り組んでいきます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

Q27]

保育士就職支援事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 145 |
| 施策 | 01 次世代につなぐ子ども子育て支援の充実 | 項 | 02 児童福祉費 | | |
| 基本事業 | 02 保育サービス等の充実 | 目 | 04 保育所費 | 計画 年度 | 開始：令和05年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>対象者へ引越費用、家賃、生活用品（洗濯機、冷蔵庫、テレビ等）購入費用を補助しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県外から町内の保育所に就職する保育士 5件（846千円） ・県内から町内の保育所に就職する保育士 0件 町単独 <p>【特定財源】 えひめ人口減少対策総合交付金（県1/2） 423千円</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|-----------|---------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 申請件数 (件) | | | |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | 待機児童数 (人) | | | | 0 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 423 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 0 | 0 | 423 |
| | | カ 事業費 (ア~オ合計) | 0 | 0 | 846 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 見込みよりわずかに減少したものの、5件の申請がありました。 (原因) 令和5年10月から開始した事業であり、周知が足りなかったためです。 (余地) 今後も事業の周知徹底を図り、保育士の確保に努めます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

御荘夢創造館管理運営事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 03 民生費 | 決算書 ページ | 145 |
| 施策 | 01 次世代につなぐ子ども子育て支援の充実 | 項 | 02 児童福祉費 | | |
| 基本事業 | 03 地域における子育て支援 | 目 | 05 児童館費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

開館時間：9時～17時
 休館日：毎週火曜日、祝日、12月29日～1月3日
 （雨漏り及び雨漏り修繕工事のため臨時休館 2日）
 ・小学生対象の活動教室として、パソコン・将棋・油絵・工作・百人一首・版画・ハンドメイドの7教室と、保護者対象のヨガ教室を行いました。毎月の行事としておはなし会・作って遊ぼうを行いました。季節のイベント等として、夏休み子ども集会・卓球大会・育児講演会・グラウンドゴルフ大会・クリスマス会・春のおたのしみ会を行いました。
 （主な事業費）
 ・排煙窓雨漏り修繕 288,200円
 ・誘導灯取替修繕 83,000円
 ・内装・外装等改修工事設計 1,870,000円
 【ふるさとづくり基金充当 2,000千円】

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|---------------------------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 利用人数(人) | 5,259 | 4,769 |
| 活動 | 活動 | 参加人数(人) | 1,563 | 2,161 | 2,994 |
| 成果 | 成果 | 御荘夢創造館年間延べ利用者数(人) | 6,822 | 6,930 | 8,379 |
| 成果 | 成果 | 御荘夢創造館施設管理上の不具合で利用に支障をきたした件数(件) | 0 | 0 | 2 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 2,000 |
| | | オ 一般 | 3,677 | 4,164 | 3,054 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 3,677 | 4,164 | 5,054 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 年間延べ利用人数は8,379人とR04年度と比べ、1,449人増加しています。 (原因) コロナ禍からの制限緩和により、来館者がコロナ禍以前の水準に戻りつつあり、活動教室やイベント等も予定通り開催できたことが要因と考えられます。 (余地) 利用者の増加・満足度向上のために、活動内容の充実、施設設備の充実、環境美化及び安全管理の実施が必要だと考えられます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

[235]

子ども医療給付事業（乳幼児）

町長部局 町民課

| | | | | | |
|------|----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 147 |
| 施策 | 04 健康・医療体制の充実 | 項 | 01 保健衛生費 | | |
| 基本事業 | 06 福祉医療費助成制度の充実 | 目 | 01 保健衛生総務費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段（R05年度の取り組み）

- ・就学前の保護者からの申請に基づき、子ども医療費受給資格証を交付しました。
- ・子どもが医療機関で受診をした際、その医療給付にかかる自己負担金を医療機関窓口で徴収しないことをもって給付しました。これにより直接的に保護者の経済的軽減が図られました。
- ・県外受診時は、一旦窓口で支払い後日の申請に基づき給付しました。

【特定財源】乳幼児医療給付費県補助金 8,281千円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|----------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 受給者数（人） | 543 | 500 |
| 活動 | 活動 | 医療費給付額（千円） | 18,071 | 17,788 | 20,403 |
| 成果 | 成果 | 受給者1人当たり給付額（円） | 33,279 | 35,576 | 43,226 |
| 成果 | 成果 | | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 （千円） | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 7,127 | 7,224 | 8,281 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 11,271 | 10,856 | 12,460 |
| | | カ 事業費（ア～オ合計） | 18,398 | 18,080 | 20,741 |

| | | |
|--------|-------------------------------|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | （状況）前年と比べ受給者数が28人減少していますが、医療費給付額は2,615千円増加しています。また、受給者1人当たり助成額も7,650円増加しています。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | （原因）少子化により受給者が減少しておりますが、コロナ公費終了等により医療費給付額が増加したことが原因と考えられます。 （余地）今後も乳幼児の保健の向上と福祉の増進を図るため、事業を継続していく必要があります。 |

[244]

子ども医療給付事業（児童・高校生等）

町長部局 町民課

| | | | | | |
|----------|----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 147 |
| 施策 | 04 健康・医療体制の充実 | 項 | 01 保健衛生費 | | |
| 基本 事業 | 06 福祉医療費助成制度の充実 | 目 | 01 保健衛生総務費 | 計画 年度 | 開始：平成22年度 終了：令和 年度 |

手段（R05年度の取り組み）

- ・対象者からの申請に基づき、子ども医療費受給資格証を交付しました。
- ・子どもが医療機関を受診した際、その医療給付にかかる自己負担金を医療機関窓口で徴収しないことをもって給付しました。これにより直接的に保護者の経済的軽減が図られました。
- ・県外受診時は、一旦窓口で支払い後日の申請に基づき給付しました。

【特定財源】過疎対策事業債 30,600千円

| | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|----------------|---------|---------|---------|
| 活動・ 成果 状況 | 活動 | 受給者数（人） | 1,352 | 1,304 | 1,236 |
| | 活動 | 医療費給付額（千円） | 25,879 | 34,956 | 41,334 |
| | 成果 | 受給者1人当たり給付額（円） | 19,141 | 26,806 | 33,441 |
| | 成果 | | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 （千円） | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 26,100 | 34,200 | 30,600 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 847 | 1,232 | 11,292 |
| | | カ 事業費（ア～オ合計） | 26,947 | 35,432 | 41,892 |

| | | |
|----------------|-------------------------------|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | （状況）前年と比べ受給者数が68人減っていますが、医療費給付額は6,378千円増加しています。また、受給者1人当たり給付額も6,635円増加しています。 （原因）少子化により受給者数が減少しておりますが、コロナ公費終了等により医療費給付額が増加したものと考えられます。 （余地）今後も子育て世帯の経済的負担を軽減し、安定した事業を継続していく必要があります。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

[245]

在宅当番・救急医療委託事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|------|----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 147 |
| 施策 | 04 健康・医療体制の充実 | 項 | 01 保健衛生費 | | |
| 基本事業 | 07 安心して医療を受けられる体制の確保 | 目 | 01 保健衛生総務費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>町民のニーズに応えるため、日曜、祝祭日に当番医による診療業務を委託しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主に内科系診療（外科については県立南宇和病院） ・委託医療機関数9カ所 ・年間合計71日間 ・診療時間9：00～16：00 ・1日60千円の報償費 ・事務費等 ・委託料 5,200千円 <p>【ふるさとづくり基金充当 5,000千円】</p> | |

| | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|---------------|-----------|-----------|-----------|
| 活動・ 成果 状況 | 活動 | 委託料 (円) | 5,200,000 | 5,200,000 | 5,200,000 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 開設日数 (日) | 70 | 70 | 71 |
| | 成果 | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 4,000 | 4,000 | 5,000 |
| | | オ 一般 | 1,200 | 1,200 | 200 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 5,200 | 5,200 | 5,200 |

| | | |
|------------|-----------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況) 開設日数は横ばいです。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (原因) 日・祝祭日に診療を行える体制が整っていることが考えられます。 |
| | 成果向上余地 | (余地) 日・祝祭日においても安心して医療が受けられる体制を常に整えておくことが必要だと考えます。 |
| | 大 中 小 なし | |

医師確保関連事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|------|----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 147 |
| 施策 | 04 健康・医療体制の充実 | 項 | 01 保健衛生費 | | |
| 基本事業 | 07 安心して医療を受けられる体制の確保 | 目 | 01 保健衛生総務費 | 計画 年度 | 開始：平成24年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

医療体制の維持を目的に医師の確保・定着に係る事業を実施しました。

愛媛大学医学部関連

- ・愛媛大学医学部の学生とのつながりを深めるための取り組みを行いました。
内容：愛南町の医療にふれる会の開催(1回) 642千円
愛媛大学医学部の社会医学実習の受け入れ(1回)
県立南宇和病院での地域医療学講座学生の受け入れ支援(23回)
- 医師確保・医療提供体制整備
- ・赴任した医師の定着を図るための取り組みを行いました。
内容：赴任医師応援事業 3年未満(4人) 880千円
医師確保奨学金事業
- ・R5年度の新規申請はありませんでした。
【ふるさとづくり基金充当 1,003千円】

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|------------------------------|------------|---------|---------|
| | 活動 | | 事業の実施回数(回) | 22 | 30 |
| 活動 | | 奨学金申請者数(人) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | 事業に参加した学生の人数(人) | 117 | 154 | 117 |
| 成果 | | 研修先、勤務先として町内医療機関を選択した医師の数(人) | 15 | 16 | 12 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 1,250 | 1,500 | 1,003 |
| | | オ 一般 | 1,176 | 143 | 519 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 2,426 | 1,643 | 1,522 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況)事業に参加した学生は117名で減少しています。研修先、勤務先として町内医療機関を選択した医師の数は12名で減少しています。</p> <p>(原因)事業に参加した学生の減少は、医療にふれる会の参加者減少によるものです。研修先や勤務先として町内医療機関を選択した医師の減少は、自治医大より派遣されている医師の交代や、研修先として県立南宇和病院を選択した研修医の減少によるものです。</p> <p>(余地)医療にふれる会については大学との打ち合わせを行い、早い時期から学生へPRをすることが考えられます。医師に対しては、招聘のためのPR活動を継続することが考えられます。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

災害時保健対策事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 149 |
| 施策 | 02 防災・減災対策の推進 | 項 | 01 保健衛生費 | | |
| 基本 事業 | 04 災害対応力の強化 | 目 | 01 保健衛生総務費 | 計画 年度 | 開始：平成29年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>災害時のための医薬品の備蓄及び管理を町内の協力薬局(10店舗)に委託しました。防疫対策に必要な感染防止対策物品の備蓄を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時医薬品備蓄事業 200千円 ・災害時防疫対策事業 751千円 <p>新型コロナウイルス感染症に備え、感染防止対策物品の備蓄を行いました。</p> | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|----------------|--------------|---------|---------|
| | 活動 | | 備蓄協力薬局数 (箇所) | 10 | 10 |
| 活動 | | 災害時の衛生指導件数 (回) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | 廃棄医薬品の金額 (円) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | 避難所の感染症発症率 (%) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 700 | 1,078 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 888 | 234 | 951 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 1,588 | 1,312 | 951 |

| | | |
|------------|--|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況) 町内10か所に災害時医薬品の備蓄をしています。廃棄医薬品もなく事業の成果は順調です。また、感染防止対策物品の備蓄を行うことで、感染症予防及び拡大防止を図りました。</p> <p>(原因) 町内全薬局の協力を得ることができており、医薬品の期限やメーカー変更を適切に行うことができたことが要因と考えられます。また、感染防止対策を備蓄しておくことで、感染症発生の初期対策がスムーズに行えたことが要因と考えられます。</p> <p>(余地) 医薬品備蓄品及び感染防止対策物品の点検の必要があると考えます。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

城辺保健福祉センター管理運営事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|----------|----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 149 |
| 施策 | 04 健康・医療体制の充実 | 項 | 01 保健衛生費 | | |
| 基本 事業 | 99 施策の総合推進 | 目 | 02 保健衛生施設費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

愛南町保健福祉センター条例に基づき、町民に対して健康相談、保健指導及び健康診査その他、地域保健に関する必要な事業を行うことを目的として、利用者が快適に利用できるように、施設の管理を行い、38件の設備保守点検及び13件の施設修繕を実施しました。

- ・施設における消耗品費、燃料費、光熱水費の支出。
- ・施設を維持するための、清掃、電気保安業務、消防設備点検、浄化槽点検、ボイラー点検、植木管理、警備等の業務を委託し、施設及び設備・備品等の小破修理、修繕及び保守点検を実施しました。

【特定財源】

- ・南宇和郡医師会電気料 104千円

| | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|--------------|---------------------------------------|---------|---------|---------|
| 活動・ 成果 状況 | 活動 | 修理・修繕件数(件) | 15 | 6 | 13 |
| | 活動 | 保守点検件数(件) | 35 | 36 | 38 |
| | 成果 | 城辺保健福祉センター管理運営上の不具合により業務に支障をきたした件数(件) | 0 | 0 | 0 |
| | 成果 | 城辺保健福祉センター年間利用者数(人) | 15,233 | 15,066 | 14,463 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | | | | |
| | | ア 国 | 0 | 5,500 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 102 | 121 | 104 |
| | | オ 一般 | 10,543 | 9,291 | 15,583 |
| | カ 事業費(ア～オ合計) | 10,645 | 14,912 | 15,687 | |

| | | |
|------------|--|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況)施設の利用者数は14,463人と前年度に比べ603人減少しています。施設に係る修繕は13件と前年度に比べ7件増加しています。不具合による支障は0件でした。業務に支障をきたすことなく施設を管理できたことから、成果としては維持・横ばいと考えます。</p> <p>(原因)施設経年のため、不測の修繕料が必要となりコストが増加しました。</p> <p>(余地)今後は施設設備が老朽化していくことを考えて、コストがかかりますが事前に補修を検討すべきと考えます。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

[249]

西海保健福祉センター管理運営事業

西海支所 西海支所

| | | | | | |
|------|----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 151 |
| 施策 | 04 健康・医療体制の充実 | 項 | 01 保健衛生費 | | |
| 基本事業 | 99 施策の総合推進 | 目 | 02 保健衛生施設費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| |
|---|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| <p>施設の維持管理のため、各種点検及び修繕工事等を実施しました。</p> <p>【実績】 ・消耗品、光熱水費、各種点検業務及び修繕等、合計13,583千円を支出しました。</p> <p>【特定財源】 雑入 660千円 (社協光熱水費負担金)</p> |

| | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|--|---------|---------|---------|
| 活動・ 成果 状況 | 活動 | 修繕件数 (件) | 11 | 8 | 9 |
| | 活動 | | | | 0 |
| | 成果 | 西海保健福祉センター維持管理上の不具合により業務に支障をきたした件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| | 成果 | 西海保健福祉センター年間利用者数 (人) | 4,560 | 4,252 | 4,079 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 600 | 647 | 660 |
| | | オ 一般 | 10,404 | 10,922 | 12,923 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 11,004 | 11,569 | 13,583 |

| | | |
|------------|-------------------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 前年度と比較し利用者数が173名減少しました。 (原因) 感染症によるデイサービスの一時中断と利用者制限が主な要因と考えます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | (余地) トレーニングルームは高齢者入居施設と併設しており、感染対策のため引き続き使用中止とすることが妥当と考えます。 |

Q51]

愛なん食育推進事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|----------|------------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 153 |
| 施策 | 01 次世代につなぐ子ども 子育て支援の充実 | 項 | 01 保健衛生費 | | |
| 基本 事業 | 01 子どもの健やかな成長 | 目 | 03 保健衛生普及費 | 計画 年度 | 開始：平成22年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

愛なん食育プランに基づき、町民の「食育」への意識を高めるため、各関係機関が連携して、食育推進大会をはじめ、各種事業に取り組みました。

- ・愛南町食育推進大会を指定校を中心に実施。
- ・食育推進活動の情報共有や評価を行うため愛南町食育推進協議会(年1回)、食育協働部会(年2回)を開催。
- ・第4次食育推進計画策定のため、愛南町民の食生活に関するアンケート調査、分析を実施。

| 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 | |
|-----------------|--------------|-------------------------------------|---------|---------|-------|
| 活動・ 成果状 況 | 活動 | 食育推進事業の回数 (回) | 1 | 1 | 1 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 食育推進大会において、「食育」への関心(意識)が高まった人の割合(%) | 95.2 | 100 | 96.2 |
| | 成果 | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 314 | 335 | 2,171 |
| | カ 事業費(ア~オ合計) | 314 | 335 | 2,171 | |

| | | |
|----------------|--|--|
| 成果実 績評 価 | 成果状況 | (状況)食育推進大会において、「食」への関心(意識)が高まった人の割合は横ばいです。 (原因)食育指定校での開催であり、学校を中心とした地域での取組に関する内容であったためと考えられます。 (余地)関係機関でテーマを共有し、参加者が関心を持つ内容にすることで、食育への意識が高まると考えられます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

不妊治療費助成事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|----------|------------------------|---|------------|------------|----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 153 |
| 施策 | 01 次世代につなぐ子ども・子育て支援の充実 | 項 | 01 保健衛生費 | | |
| 基本 事業 | 01 子どもの健やかな成長 | 目 | 03 保健衛生普及費 | 計画 年度 | 開始：令和元年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>・医師が認めた、不妊治療および不育症治療(検査を含む)に要した費用に対して、一般不妊治療10万円、特定不妊治療20万円、不育症5万円を限度に助成しました。 <交付要件>夫婦のいずれかが愛南町に住所を有している夫婦(事実婚を含む)であること。医療保険に加入していること。治療開始時の妻の年齢が43歳未満 <助成回数>【一般不妊治療】年度内1回、通算2回【特定不妊治療】1子ごとに6回まで(ただし、初回治療時の妻の年齢が40~43歳未満の場合は3回まで)【不育症治療】1年度に1回 ・愛南町に住所を有する者に対して、不妊治療の通院に要した交通費の一部を助成しました。 補助：県1/2(交通費助成) 【特定財源】えひめ人口減少対策総合交付金 261千円</p> | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-----------------|-----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 交付申請件数(件) | 13 | 9 |
| 成果 | 成果 | 不妊治療により妊娠した人(人) | 6 | 1 | 5 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 261 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 1,398 | 1,049 | 3,755 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 1,398 | 1,049 | 4,016 |

| | | |
|------------|--|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況)不妊治療費助成の申請は14件増加しています。不妊治療により妊娠した人は5人です。 (原因)不妊治療が保険適用になったことで、治療が受けやすくなり申請者が増加したと考えられます。 (余地)引き続き、不妊治療費助成について周知を行い、経済的負担を軽減していきます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

f061j

妊婦健診・母子健康手帳交付事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 153 |
| 施策 | 01 次世代につなぐ子ども子育て支援の充実 | 項 | 01 保健衛生費 | | |
| 基本 事業 | 01 子どもの健やかな成長 | 目 | 03 保健衛生普及費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| 手段 (R05年度の取り組み) | |
|---|--|
| <p>・妊娠届出時に母子健康手帳と妊産婦健康診査受診票を発行し、委託医療機関で健診を行いました。【種類】妊婦一般健康診査(14回)、妊婦歯科健診(1回)、産婦健康診査(2回)</p> <p>・委託外医療機関で受診した場合は、償還払いを行いました(歯科健診を除く)。</p> <p>・妊産婦健診及び出産時の交通費の一部助成を行いました。(助成額)南予圏域(高知県幡多圏域を含む)：1,500円 中予圏域(高知市内圏域を含む)：5,000円 東予圏域：8,000円 上記以外の県外：10,000円</p> <p>・産後4か月未満の母親と乳児を対象に、宿泊や日帰りの産後ケア事業を委託医療機関で行いました。【回数】[宿泊型][日帰り型]それぞれ7回まで</p> <p>【特定財源】 えひめ人口減少対策総合交付金 452千円 母子保健衛生費国庫補助金 552千円</p> | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|--------------|-------------|---------|---------|
| | 活動 | | 妊婦健診受診者数(回) | 765 | 657 |
| 活動 | | 母子健康手帳交付数(件) | 68 | 59 | 52 |
| 成果 | | 妊婦健診受診率(%) | 83.9 | 77.3 | 87.8 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 406 | 555 | 552 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 452 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 7,508 | 7,724 | 5,985 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 7,914 | 8,279 | 6,989 |

| | | |
|----------------|--|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況)母子健康手帳交付数は7件減少しています。また受診率は10.5ポイント向上しています。</p> <p>(原因)年度集計のため受診票交付者と受診者が異なることが受診率の変動の原因と考えられます。妊婦健診の受診状況をみると、適切な時期に受診ができています。</p> <p>(余地)医療機関と連携し、適切な時期に健診が受けられるよう支援していきます。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

乳幼児健診事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 153 |
| 施策 | 01 次世代につなぐ子ども子育て支援の充実 | 項 | 01 保健衛生費 | | |
| 基本 事業 | 01 子どもの健やかな成長 | 目 | 03 保健衛生普及費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠届出時に新生児聴覚検査受診票を交付し、出生後に委託医療機関で聴覚検査を実施しました。(対象)1か月未満の乳児(回数)初回検査1回、確認検査1回(経過観察児のみ) ・新生児訪問時に乳児一般健康診査受診票を交付し、乳児期に2回委託医療機関で健診を実施しました。 ・乳児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診、5歳児健診を集団健診で年4回実施しました。(内容)問診、身体計測、内科診察、歯科診察、歯科指導、心理相談、生活・栄養相談 ・3歳児視聴覚精密者については、健診後受診票を発行しました。 ・5歳児健診でむし歯が0本児の児童には歯科表彰を行いました。 ・健診後のフォロー体制について乳幼児事後検討会を1回行いました。 | |
| 【特定財源】 | |
| 母子保健衛生費国庫補助金 58千円 | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|---------------------|-------------|---------|---------|
| | 活動 | | 集団健診受診者数(人) | 275 | 298 |
| 活動 | | 乳幼児健康診査受診票交付数(件) | 125 | 128 | 113 |
| 成果 | | 集団健診平均受診率(%) | 97.5 | 98.3 | 98.4 |
| 成果 | | 適切にフォローされた子どもの割合(%) | 81.6 | 82.0 | 92.3 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 715 | 58 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 2,653 | 3,538 | 2,648 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 2,653 | 4,253 | 2,706 |

| | | |
|------------|--|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況) 健診平均受診率、適切にフォローされた子どもの割合は横ばいです。 (原因) 健診未受診者に対して、受診勧奨を行うことで、高い受診率が維持できています。 (余地) 適切な時期に健診を受診できるよう受診勧奨します。医療機関とも連携し、要フォロー児に対して早期に対応できるよう支援していきます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

出産・子育て応援交付金事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|----------|------------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 155 |
| 施策 | 01 次世代につなぐ子ども・子育て支援の充実 | 項 | 01 保健衛生費 | | |
| 基本 事業 | 01 子どもの健やかな成長 | 目 | 03 保健衛生普及費 | 計画 年度 | 開始：令和04年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>妊娠届出時に妊婦への面談を行い、出産応援交付金を支給しました。 妊娠8か月頃にアンケートを郵送し、希望者に面談を行いました。 出産後、赤ちゃん訪問を行い、面談を行った保護者に子育て応援交付金を支給しました。 補助：出産・子育て応援交付金：国2/3、県1/6 伴走型相談支援：（上期）国2/3、県1/6 （下期）国1/2、県1/4 交付額：出産応援交付金 50千円 子育て応援交付金 50千円</p> <p>【特定財源】 出産・子育て応援交付金 3,520千円 愛媛県出産・子育て応援事業補助金 883千円</p> | |

| 活動・ 成果状 況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|--------------|-----------------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 申請件数(出産・子育て)(件) | | 158 |
| 成果 | 成果 | 助成額(千円) | | 7,900 | 5,250 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 6,542 | 3,520 |
| | | イ 県 | 0 | 1,318 | 883 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 0 | 52 | 884 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 0 | 7,912 | 5,287 |

| | | |
|----------------|---|--|
| 成果実 績評 価 | 成果状況 | <p>(状況) 申請件数は53件減少しています。 (原因) 事業を開始した昨年度は経過措置の対象者がいたことに加え、妊娠届出数が減少したことが原因と考えられます。 (余地) 引き続き、妊娠届出時と出産後に面談を行い、申請者に交付金を支給します。</p> |
| | <p>向上 維持・横ばい 低下・悪化</p> <p>成果向上余地 大 中 小 なし</p> | |

骨粗しょう症予防事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|------|----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 155 |
| 施策 | 04 健康・医療体制の充実 | 項 | 01 保健衛生費 | | |
| 基本事業 | 02 早期発見・早期治療の推進 | 目 | 03 保健衛生普及費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| |
|---|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| <p>骨粗しょう症の早期発見・早期治療のため、骨粗しょう症検診・健康教育を実施しました。</p> <p>会場：公民館、集会所、城辺保健福祉センター等</p> <p>内容：骨粗しょう症検診は年25回実施 骨粗しょう症予防の普及・啓発を実施</p> <p>周知方法：広報、防災無線、生活カレンダー（新聞折込広告）で周知</p> <p>【特定財源】 健康増進事業費県補助金 311千円</p> |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------------------|--------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 実施回数(回) | | 25 | 25 |
| 成果 | 骨粗しょう症検診受診率(%) | | 20.2 | 16.7 | 18.1 |
| 成果 | 骨粗しょう症と診断された数(人) | | 36 | 57 | 40 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 292 | 267 | 311 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 2,635 | 2,367 | 2,538 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 2,927 | 2,634 | 2,849 |

| | | |
|--------|---|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況)骨粗しょう症検診受診率は18.1%で向上しました。骨粗しょう症と診断された人は40人で減少しました。</p> <p>(原因)感染症の影響による受診控えが改善していると考えられます。</p> <p>(余地)検診の周知を強化することにより、受診率がさらに向上すると考えられます。</p> |
| | <p>向上</p> <p>維持・横ばい</p> <p>低下・悪化</p> <p>成果向上余地</p> <p>大</p> <p>中</p> <p>小</p> <p>なし</p> | |

[256]

健康診査事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|------|----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 155 |
| 施策 | 04 健康・医療体制の充実 | 項 | 01 保健衛生費 | | |
| 基本事業 | 02 早期発見・早期治療の推進 | 目 | 03 保健衛生普及費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

疾病疑いのある者や危険因子を持つ者の早期発見と早期治療のため、健康診査を実施しました。

会場：公民館・集会所・城辺保健福祉センター等
回数：集団は年43回実施
内容：身体計測、問診、血圧測定、尿検査、血液検査、眼底検査、心電図、医師による診察
周知方法：広報、SNS、防災無線、新聞折込広告等で周知

【特定財源】
健康増進事業費県補助金 263千円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|--------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 実施回数(回) | 50 | 46 |
| 成果 | 成果 | 健康診査受診者数(人) | 97 | 89 | 105 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 207 | 203 | 263 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 764 | 784 | 2,225 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 971 | 987 | 2,488 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況)受診者数は105名で増加しました。30歳代の者が77名で増加しました。生活保護受給者は28名で横ばいでした。</p> <p>(原因)感染症の影響による受診控えの傾向が改善しているものと考えられます。生活保護受給者に関しては、県地域福祉課の被保護者健康管理事業と連携した保健指導の実施により、受診者数が維持できていると考えられます。</p> <p>(余地)若い世代が受診しやすい環境を整えることや、県地域福祉課との連携を継続することで、受診率が向上すると考えられます。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

がん対策事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|----------|----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 157 |
| 施策 | 04 健康・医療体制の充実 | 項 | 01 保健衛生費 | | |
| 基本 事業 | 02 早期発見・早期治療の推進 | 目 | 03 保健衛生普及費 | 計画 年度 | 開始：令和02年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

- ・がん検診
内容：胃・肺・大腸・前立腺・乳・子宮頸、会場：公民館・集会所・保健センター等
- ・がん予防健康教育
がん検診の普及啓発のため、成人式等でチラシを配布しました。
- ・若年がん患者在宅療養支援事業
内容：在宅で療養する際の居宅サービス費用の一部助成
対象サービス：訪問介護、訪問入浴介護、福祉用具貸与、福祉用具購入
助成の上限額：一人当たり54千円/月

【ふるさとづくり基金充当 40,000千円】

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-----------------------|-------------|---------|---------|
| | 活動 | | がん検診実施回数(回) | 244 | 230 |
| 活動 | | 若年がん患者在宅療養支援事業申請件数(件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | がん検診受診率(%) | 15.6 | 17.0 | 23.2 |
| 成果 | | がん発見数(人) | 15 | 12 | 15 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 28,236 | 30,270 | 40,000 |
| | | オ 一般 | 10,039 | 6,497 | 1,017 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 38,275 | 36,767 | 41,017 |

| | | |
|------------|-------------------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況)がん検診受診率はやや向上しています。若年がん患者在宅療養支援事業の申請はありませんでした。 (原因)感染症の影響による受診控えが改善傾向にあると考えられます。 (余地)検診の周知を強化することにより受診率が向上すると考えます。また、若年がん患者在宅療養支援事業の申請がないため、関係機関等と連携し、幅広く周知していきます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

新型コロナウイルス感染症検査関連事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|------|----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 157 |
| 施策 | 04 健康・医療体制の充実 | 項 | 01 保健衛生費 | | |
| 基本事業 | 04 感染症予防対策の推進 | 目 | 03 保健衛生普及費 | 計画 年度 | 開始：令和03年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

- ・障がい 法人が事業対象者となる職員、利用者に対して行う自主検査に要する経費及び職員に対して実施する抗原検査キットの費用を助成する体制を整えました。
- ・高齢者 町が指定する検査機関又は高齢者施設により行うPCR検査費用に対し、対象者の区分ごとに定める上限額の範囲内で検査費用を助成しました。
- ・障がいは、対象施設等からの補助申請がなく実績はありません。

【特定税源】高齢者等検査助成事業費県補助金 10,534千円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|-------------------------|----------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | (障)補助金の交付者数(人) | | 0 | 1 |
| 活動 | (高齢)補助金の交付者数(人) | | 1,100 | 4,233 | 2,842 |
| 成果 | (障)障がい者施設でのクラスターの発生数(件) | | 0 | 1 | 0 |
| 成果 | (高齢)高齢者施設でのクラスターの発生数(件) | | 0 | 5 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 86 | 7,168 | 0 |
| | | イ 県 | 4,170 | 12,775 | 10,534 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 2,459 | 449 | 3,915 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 6,715 | 20,392 | 14,449 |

| | | |
|--------|-------------------------------|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況)新型コロナウイルス感染症が感染症法上5類に位置付けられたことや感染者数が落ち着きはじめたこともあり、補助金の交付件数は減少しました。 (原因)施設での感染対策が継続されていることが要因として考えられます。 (余地)令和5年度で補助事業は終了しますが、今後も継続して感染対策を継続していく必要があります。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

[116]

後期高齢者保健事業

町長部局 町民課

| | | | | | |
|------|----------------------|---|---------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 157 |
| 施策 | 04 健康・医療体制の充実 | 項 | 01 保健衛生費 | | |
| 基本事業 | 02 早期発見・早期治療の推進 | 目 | 04 後期高齢者保健事業費 | 計画 年度 | 開始：平成20年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

疾病疑いのある者や危険因子を持つ者の早期発見と早期治療のため、特定健診を実施しました。また、フレイル等の心身の多様な課題に対したきめ細やかな保健事業を行うため、保健事業と介護予防を一体的に実施しました。

< 特定健診 >

集団検診：公民館、集会所、保健センター等 / 個別健診：委託医療機関（町内）

< 保健事業と介護予防の一体的実施 >

個別支援：低栄養防止、糖尿病性腎症等重症化予防

通いの場等への積極的な関与：フレイル予防の普及啓発や健康教育、健康相談

被保険者数 4,814人(令和6年3月末)

【特定財源】

・後期高齢者健康診査受託事業収入 9,475千円

・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業収入 129千円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|-----------------|-----------|---------|---------|
| | 活動 | | 健診実施回数(回) | 50 | 46 |
| 活動 | | 重症化予防指導人数(人) | 6 | 10 | 7 |
| 成果 | | 後期高齢者特定健診受診率(%) | 18.9 | 19.6 | 20.8 |
| 成果 | | 重症化予防該当者の割合(%) | 7.3 | 8.4 | 0.72 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 7,914 | 8,479 | 9,604 |
| | | オ 一般 | 83 | 71 | 88 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 7,997 | 8,550 | 9,692 |

| | | |
|--------|---|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況) 特定健診受診率は20.8%で、昨年度比較で1.2ポイント僅かに向上しています。(重症化予防該当者の割合は、国民健康保険法に基づく第3期データヘルス計画により広域連合間の比較を可能にするための共通指標が示されたことで、指標の分母を受診者数から被保険者数に変更したため今回は比較しません。)</p> <p>(原因) 特定健診受診率は、新型コロナウイルス感染症の影響による被保険者の受診控え等が落ち着いてきたことで、平年並みに戻りつつあると考えます。</p> <p>(余地) 広域連合からの勧奨ハガキに加え、総合案内ディスプレイへのポスターの掲示やCATVを活用し、住民に周知します。</p> |
| | <p>向上</p> <p>維持・横ばい</p> <p>低下・悪化</p> <p>成果向上余地</p> <p>大</p> <p>中</p> <p>小</p> <p>なし</p> | |

[285]

子ども定期予防接種事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|------|----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 157 |
| 施策 | 04 健康・医療体制の充実 | 項 | 01 保健衛生費 | | |
| 基本事業 | 04 感染症予防対策の推進 | 目 | 05 予防費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

出生時または転入時に予防接種手帳を発行しました。
 児童・生徒の定期予防接種は個別通知を行いました。
 県内委託医療機関において、個別で予約をし接種を受けました。
 里帰りや療養等で委託外医療機関で接種した場合は、償還払いを行いました。
 実施期間：通年
 種類：BCG、B型肝炎、Hib感染症、肺炎球菌感染症、ジフテリア、破傷風
 ポリオ、百日咳、麻しん、風しん、水痘、日本脳炎、子宮頸がん、ロタウイルス

【ふるさとづくり基金充当 20,000千円】

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|----------------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 接種者数(人) | | 1,908 | 2,334 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | | 麻しん風しん予防接種(1期)接種率(%) | 105.7 | 100 | 88.0 |
| 成果 | | 麻しん風しん予防接種(2期)接種率(%) | 98.0 | 89.7 | 98.9 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 20,000 |
| | | オ 一般 | 19,910 | 24,836 | 1,178 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 19,910 | 24,836 | 21,178 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況)麻しん・風しん予防接種の接種率は1期が88.0%と低下、2期が98.9%と向上しています。 (原因)麻しん・風しん予防接種の接種率は国の報告に準じて算出しております。1期は10月1日時点の1歳の人口を対象としているため、対象と接種者が異なることが接種率の変動の一因と考えます。2期については、未接種者への個別通知と電話での接種勧奨により、接種率が向上したと考えられます。 (余地)乳幼児健診の際の接種勧奨と、未接種者へ個別通知を実施することで、接種率の維持、向上に努めます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

[287]

高齢者定期予防接種事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|------|----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 157 |
| 施策 | 04 健康・医療体制の充実 | 項 | 01 保健衛生費 | | |
| 基本事業 | 04 感染症予防対策の推進 | 目 | 05 予防費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>対象者に接種券及び予診票を発行し、県内委託医療機関において、高齢者インフルエンザ及び、高齢者の肺炎球菌感染症の予防接種を個別に実施しました。療養等の理由で委託外医療機関で接種した場合は、償還払いを行いました。</p> <p>自己負担：インフルエンザ 無料 肺炎球菌 4千円 実施期間：インフルエンザ 10/15～12/31 肺炎球菌 通年</p> <p>【特定財源】 過疎対策事業債 29,700千円</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|------------------------|-----------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 高齢者インフルエンザ予防接種接種者数(人) | 6,411 | 6,317 |
| 活動 | | 高齢者の肺炎球菌感染症予防接種接種者数(人) | 88 | 54 | 117 |
| 成果 | | 高齢者インフルエンザ予防接種接種率(%) | 70.2 | 69.9 | 65.6 |
| 成果 | | 高齢者の肺炎球菌感染症予防接種接種率(%) | 7.4 | 4.1 | 8.3 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 29,800 | 31,300 | 29,700 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 2,212 | 1,247 | 1,416 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 32,012 | 32,547 | 31,116 |

| | | |
|--------|-------------------------------|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況)インフルエンザの接種率は横ばいです。高齢者肺炎球菌の接種率は8.3%と向上しています。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | (原因)インフルエンザ予防接種が定着してきたため接種率が維持できたと考えられます。高齢者肺炎球菌の5歳刻みの接種が終了することを周知したため、接種率が向上したと考えられます。 (余地)疾病の流行及び重症化の予防のため、継続した周知を行っていきます。 |

任意インフルエンザ予防接種事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|----------|----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 159 |
| 施策 | 04 健康・医療体制の充実 | 項 | 01 保健衛生費 | | |
| 基本 事業 | 04 感染症予防対策の推進 | 目 | 05 予防費 | 計画 年度 | 開始：令和03年度 終了：令和 年度 |

| |
|---|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| <p><子どもインフルエンザ予防接種費用無償化事業> 町が指定する予診票を本人、学校、町内委託医療機関等に配布しました。 町内に住所を有する者がやむを得ず委託外医療機関で接種した場合は償還払いを行いました。 実施期間：10月1日～1月31日 接種回数：6か月～12歳 2回 13歳～18歳 1回 委託金額：4,100円（償還払：上限は委託料に準ずる） <インフルエンザ予防接種補助事業> 対象：19歳～64歳、無料接種に該当しなかった者 補助金額：1回 1千円（6か月～12歳は2回補助） 【特定財源】 過疎対策事業債 5,300千円</p> |

| 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 | |
|-----------------|----------------------|---------------|---------|---------|-------|
| 活動・ 成果 状況 | 活動 無償化接種者数 (実人数) (人) | 1,141 | 911 | 825 | |
| | 活動 1,000円補助金額 (円) | 1,008,000 | 824,000 | 793,000 | |
| | 成果 無償化接種率 (%) | 54.7 | 46.8 | 44.8 | |
| | 成果 集団感染件数 (件) | 0 | 0 | 4 | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 6,800 | 5,900 | 5,300 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 1,630 | 1,148 | 1,055 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 8,430 | 7,048 | 6,355 |

| | | |
|------------|-------------------------------|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | <p>(状況) こどもの接種率は、低下しています。集団感染件数は、4件です。 (原因) インフルエンザ予防接種の開始前にインフルエンザが流行したことが接種率の低下の一因と考えられます。また、コロナが5類になり行動制限がなくなったことが集団感染の一因だと考えられます。 (余地) 個別通知と保育所や学校を通じた周知に加え、広報等でインフルエンザ感染症についての周知を行い、感染予防を目指します。</p> |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

新型コロナウイルスワクチン接種事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|------|----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 159 |
| 施策 | 04 健康・医療体制の充実 | 項 | 01 保健衛生費 | | |
| 基本事業 | 04 感染症予防対策の推進 | 目 | 05 予防費 | 計画 年度 | 開始：令和02年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>国が示す対象者に対して、接種券と予診票を発行しワクチン接種を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料：国の統一単価 2,070円（税抜） ・国庫負担 10/10：予防接種実施に係る費用 ・国庫補助 国が上限を設定（ただし、8月までは全額補助）：予防接種体制に係る費用 <p>【特定財源】 新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金 26,438千円 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金 19,810千円</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|--------|---------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 接種者数（人） | | 40,539 | 22,757 |
| 成果 | 接種率（%） | | 83.5 | 69.1 | 51.5 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 147,126 | 79,234 | 46,248 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 50 | 24 | 0 |
| | | オ 一般 | 1,610 | 773 | 526 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 148,786 | 80,031 | 46,774 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | （状況）ワクチン接種は延べ11,327件、高齢者の接種率は春接種が54.3%、秋接種が48.8%、平均は51.5%と減少しています。 （原因）回数を重ねるにつれて、接種率が低下しています。64歳以下の接種率が低下しています。 （余地）R6年度より定期予防接種に位置付けられます。個別通知、広報、ホームページ、ケーブルテレビ等でワクチン接種の情報を周知し、接種率向上を目指します。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

任意帯状疱疹予防接種事業

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|------|----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 159 |
| 施策 | 04 健康・医療体制の充実 | 項 | 01 保健衛生費 | | |
| 基本事業 | 04 感染症予防対策の推進 | 目 | 05 予防費 | 計画 年度 | 開始：令和05年度 終了：令和 年度 |

| |
|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| <p>対象者に接種券を発行し、町内医療機関等で帯状疱疹の予防接種を実施しました。療養等の理由で委託外医療機関で接種した場合は、償還払いを行いました。</p> <p>水痘ワクチン 助成回数：1回 助成金額：4千円</p> <p>帯状疱疹ワクチン 助成回数：2回 助成金額：1回あたり10千円 帯状疱疹ワクチン2回目の助成は、1回目から2～6か月の間隔で接種した場合に限る</p> |

| 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 | |
|-------------|---------------|---------|---------|---------|-------|
| 活動・成果状況 | 活動 助成件数 (件) | | | 446 | |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 助成額 (千円) | | | 4,304 | |
| | 成果 | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 0 | 0 | 4,306 |
| | カ 事業費 (ア～オ合計) | 0 | 0 | 4,306 | |

| | | |
|--------|-------------------------------|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | <p>(状況) 助成件数は、446件です。水痘ワクチンより帯状疱疹ワクチンを接種する人が多い状況です。</p> <p>(原因) 主治医からの接種勧奨や、ケーブルテレビ、広報、医療機関のポスター掲示等で助成についての周知を行ったことが要因だと考えます。</p> <p>(余地) 帯状疱疹の予防と重症化予防のため、継続した周知を行っていきます。</p> |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

[163]

犬猫愛護事業

町長部局 環境衛生課

| | | | | | |
|------|----------------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 159 |
| 施策 | 01 循環型社会の形成 | 項 | 01 保健衛生費 | | |
| 基本事業 | 01 生活環境の保全 | 目 | 06 環境衛生総務費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 狂犬病予防法に基づく犬の登録・予防注射の実施により、狂犬病の発生を防止し、公共の福祉の増進を図りました。動物の愛護と適正な飼養に関し、普及啓発を図りました。令和4年度新設の繁殖制限措置推進事業により、野良猫の増加を抑制し人と動物が共存する快適な生活環境の維持に努めました。 【実績】 消耗品費 44千円 狂犬病予防業務委託料 29千円 地域猫対策支援事業負担金 10千円 猫繁殖制限措置推進事業補助金 589千円 【特定財源】 県支出金 犬ねこの引取り業務に関する市町交付金 9千円 その他 畜犬登録手数料 87千円 狂犬病予防注射手数料 76千円 【ふるさとづくり基金充当 500千円】 | |

| 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 | |
|----------|-------------------------------|---------|---------|---------|-----|
| 活動・成果状況 | 活動 広報、かんきょう版を通じて住民に啓発した回数 (回) | 4 | 5 | 6 | |
| | 活動 予防接種件数 (件) | 701 | 693 | 647 | |
| | 成果 狂犬病予防接種率 (%) | 61.5 | 62.4 | 62.3 | |
| | 成果 狂犬病発症件数 (件) | 0 | 0 | 0 | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 19 | 80 | 9 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 49 | 419 | 663 |
| | | オ 一般 | 0 | 0 | 0 |
| | カ 事業費 (ア～オ合計) | 68 | 499 | 672 | |

| | | |
|--------|-------------------------------|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 令和5年度の狂犬病予防接種率は62.3%で令和4年度の62.4%から0.1ポイント減で、ほぼ横ばいでした。 (原因) 死亡届などの手続きを行わない飼い主が存在し、飼犬管理台帳に登録犬数として情報が残り続けていることが原因と思われます。 (余地) 引き続き、ホームページやかんきょうかわら版等を活用して、集団注射後も狂犬病予防注射接種の周知・啓発を行い、接種率の向上を図ります。また、飼い主に対して死亡届などの手続きの必要性を周知徹底し、台帳の整理を行います。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

生活環境施設等整備補助事業

町長部局 環境衛生課

| | | | | | |
|------|----------------------------|---|------------|--------|-----|
| 政策 | 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書ページ | 161 |
| 施策 | 01 循環型社会の形成 | 項 | 01 保健衛生費 | 計画年度 | |
| 基本事業 | 01 生活環境の保全 | 目 | 06 環境衛生総務費 | | |

| | |
|--|-----|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 町内各地区から提出された補助金交付申請書を審査し、補助対象となる設備に対して補助率1/2・限度額(2万円~7万円)の範囲内で補助金を交付しました。対象となる設備は、ごみ集積箱・ストックハウス・啓発用看板・衛生用ホース・草刈機・チェーンソー・ヘッジトリマ等で、申請 受付 補助金交付額決定 補助対象設備購入(修繕) 請求 地区口座への支払いの順で手続きを進めました。 | |
| 【実績】 | |
| 36件 971千円 | |
| ごみ集積箱購入 | 4件 |
| ストックハウス購入 | 1件 |
| 草刈機 | 4件 |
| その他(プロワ) | 3件 |
| ごみ集積箱修繕 | 18件 |
| 啓発用看板 | 5件 |
| チェーンソー | 1件 |
| 【ふるさとづくり基金充当 800千円】 | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|---------------------------------|-----------|---------|---------|
| | 活動 | | 補助申請件数(件) | 48 | 53 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | | ごみ集積箱、ストックハウスを設置、運営している自治会割合(%) | 100 | 100 | 100 |
| 成果 | | 苦情件数(件) | 8 | 6 | 7 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 1,000 | 1,200 | 800 |
| | | オ 一般 | 659 | 214 | 171 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 1,659 | 1,414 | 971 |

| | | |
|--------|-----------------------|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況)令和5年度の補助申請件数は36件で、令和4年度と比較して17件減少しました。 (原因)新規設置による集積箱及びストックハウスの整備は一定程度進んだものと推測されます。また、地区予算との兼ね合いから、施設の導入・修繕が集中する年度とそうでない年度があり、申請数に波が生じています。 (余地)行政協力員に対し、適宜補助制度の周知を図り、生活環境設備の設置・導入を促します。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

再生可能エネルギー推進事業

町長部局 環境衛生課

| | | | | | |
|------|----------------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 161 |
| 施策 | 01 循環型社会の形成 | 項 | 01 保健衛生費 | | |
| 基本事業 | 02 再生可能エネルギーの推進 | 目 | 06 環境衛生総務費 | 計画 年度 | 開始：平成26年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

再生可能エネルギーに関する環境意識の啓発活動として、児童を対象に再生可能エネルギー発電についての学習会を開催しました。風力裁判においては、弁論準備手続が5回実施され、太陽光裁判においても弁論準備手続が5回実施されました。
また、脱炭素に向け、本町の再生可能エネルギーポテンシャル調査や再生可能エネルギー導入目標の検討、具体的な施策の検討を行うとともに、庁内の体制構築を図りました。

【実績】
 運転手謝礼 6千円 実費弁償 76千円
 再生可能エネルギー導入目標策定支援業務委託料 9,900千円

【特定財源】
 その他 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 7,425千円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|---------------|-----------------------|--------------------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 再生可能エネルギー発電施設整備に関する問い合わせ件数 (件) | 28 | 18 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | | 再生可能エネルギー発電事業届出件数 (件) | 19 | 4 | 0 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | | | | |
| | | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 7,425 |
| | | オ 一般 | 1,381 | 585 | 2,557 |
| | カ 事業費 (ア～オ合計) | | 1,381 | 585 | 9,982 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況)届出件数は0件で、前年度より4件減少しました。 (原因)売電価格の下落、固定価格買取制度の改正により自家消費型の地域活用要件が課されたことが申請件数減少の大きな要因となっています。 (余地)今後も固定価格買取制度での新規申請はほぼ無いものと思われる一方で、事業所や店舗においては自家消費型発電設備の導入、PPA事業による再生可能エネルギー由来の電力購入が徐々に増えてくるものと思われます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

新エネルギー等導入促進補助事業

町長部局 環境衛生課

| | | | | | |
|------|----------------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 161 |
| 施策 | 01 循環型社会の形成 | 項 | 01 保健衛生費 | | |
| 基本事業 | 02 再生可能エネルギーの推進 | 目 | 06 環境衛生総務費 | 計画 年度 | 開始：平成27年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

環境負荷の少ない新エネルギーを活用した機器を導入する住民に対し、愛南町新エネルギー等導入促進補助金交付要綱に沿って審査等を行い、32件に交付しました。
 交付申請書(書類審査) 交付決定通知書(報告後) 設置工事開始 設置工事完了
 実績報告書 書類審査、補助金交付

【実績】
 32件 4,601千円
 太陽光発電設備 13件 蓄電池 9件 クリーンエネルギー自動車 7件
 ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス 3件

【特定財源】
 県支出金 新エネルギー等関連設備導入促進事業費補助金 499千円
 電気自動車普及拡大支援事業費補助金 300千円
 地方債 過疎対策事業債 3,800千円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------------------------------|--------------|-----------|-----------|-----------|
| | 活動 | 補助件数(件) | | 31 | 33 |
| 活動 | 補助金額(円) | | 3,630,000 | 5,351,000 | 4,601,000 |
| 成果 | 新エネルギー等導入住宅数(補助事業開始からの累計)(件) | | 158 | 191 | 223 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 299 | 849 | 799 |
| | | ウ 地方債 | 3,300 | 4,500 | 3,800 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 31 | 2 | 2 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 3,630 | 5,351 | 4,601 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況)補助件数は32件で、前年度に比べ1件減少しました。 (原因)化石燃料の価格高騰、電気料金の上昇が続いていることから、太陽光発電設備、蓄電池を導入し、自家消費する世帯が一定程度ありました。一方で、EV車は新型車の投入が少なかったこともあり、導入台数の増加に繋がっていません。 (余地)電気料金の上昇が続く中、今後も再生可能エネルギー由来の発電設備の導入が進むと考えられます。また、電力創出・省エネルギーが期待できるネット・ゼロ・エネルギー・ハウスを選択する世帯も増えているほか、価格の面でPHEV車を中心にクリーンエネルギー自動車の導入増加が期待できます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

浄化槽整備事業特別会計繰出金

町長部局 環境衛生課

| | | | | | |
|------|----------------------------|---|------------|--------|-----------------------|
| 政策 | 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書ページ | 161 |
| 施策 | 01 循環型社会の形成 | 項 | 01 保健衛生費 | 計画年度 | 開始：平成22年度 終了：令和 年度 |
| 基本事業 | 03 生活排水の適正処理 | 目 | 06 環境衛生総務費 | | |

手段 (R05年度の取り組み)

浄化槽整備事業特別会計における地方債償還金、排水設備設置工事費補助金及び単独処理浄化槽撤去費補助金等に対する財源として一般会計から繰出金を支出しました。

【実績】

令和3年度 51,900千円

令和4年度 54,300千円

令和5年度 62,900千円

【ふるさとづくり基金充当 25,000千円】

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 | |
|-------------|------|-------------------------|---------------|------------|------------|------------|
| | 活動 | 活動 | 繰出金額 (円) | 51,900,000 | 54,300,000 | 62,900,000 |
| 成果 | 活動 | | | | | |
| | 成果 | 管理している浄化槽数 (槽) | 1,017 | 1,075 | 1,114 | |
| 成果 | 成果 | 浄化槽特別会計の歳入における繰出金割合 (%) | 32.9 | 33.1 | 43.3 | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | | エ その他 | 0 | 20,000 | 25,000 |
| | | | オ 一般 | 51,900 | 34,300 | 37,900 |
| | | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 51,900 | 54,300 | 62,900 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況) 令和5年度の町営浄化槽数は1,114基で、令和4年度の1,075基から39基の増加となりました。また、繰出金割合は、43.3%と前年度より10.2ポイント増加しました。</p> <p>(原因) 繰出金割合の増加の主な要因として、令和6年度から公営企業会計への移行に伴う打切決算において、浄化槽使用料の一部が未収となったことによる浄化槽使用料収入の減少が原因として考えられます。</p> <p>(余地) 今後、浄化槽設置基数の増加による維持管理費が増加することが予測され、一定の繰入金への依存は必要と考えます。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

800]

西海地域公衆便所管理事業

西海支所 西海支所

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 161 |
| 施策 | 04 観光 物産の振興 | 項 | 01 保健衛生費 | | |
| 基本 事業 | 03 観光資源の充実 | 目 | 06 環境衛生総務費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

公衆トイレ（小成川、福浦、武者泊及び中泊）の適切な維持管理を行いました。

【実績】

・修繕、浄化槽保守点検及び公衆便所解体工事等、合計1,983千円を支出しました。

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|--|----------|---------|---------|
| | 活動 | | 修繕件数 (件) | 1 | 3 |
| 活動 | | 浄化槽法定点検件数・浄化槽保守点検委託件数 浄化槽清掃件数 (件) | 10 | 12 | 9 |
| 成果 | | 西海地域公衆トイレの維持管理上の不具合により業務に支障をきたした 件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 784 | 799 | 1,983 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 784 | 799 | 1,983 |

| | | |
|----------------|-----------------------|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | (状況) 前年度と比較し修繕が7件、事業費も1,184千円増加しています。 (原因) 未使用の公衆トイレ2か所を解体したことが主な要因と考えます。 (余地) 公衆トイレを引続き地区及び渡船組合へ管理委託することが適切な管理に 繋がると考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

[02]

御荘霊苑管理運営事業

町長部局 環境衛生センター

| | | | | | |
|----------|----------------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 163 |
| 施策 | 01 循環型社会の形成 | 項 | 01 保健衛生費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |
| 基本 事業 | 99 施策の総合推進 | 目 | 07 環境衛生施設費 | | |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 火葬業務・施設清掃・火葬設備の保守管理等を業務委託することで、良好な状態で施設を維持し、不具合があるときは、業務に支障をきたすことがないように速やかに修繕を実施しました。 | |
| 火葬業務等委託者、葬儀業者等と連携し適切な施設管理運営を行いました。 | |
| 【実績】 | |
| ・修繕料4,300千円(6件) 施設清掃770千円(1回/月) 各設備保守点検1,382千円 火葬業務等委託料13,728千円 御荘霊苑水路改修工事3,321千円など | |
| 【特定財源】 | |
| 自動販売機設置等使用料 64千円 | |
| 施設使用料 17,668千円 | |
| 自動販売機電気料等 36千円 | |

| 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 | |
|-----------------|-------------------------------------|--------------|---------|---------|--------|
| 活動・ 成果 状況 | 活動 維持修繕件数(件) | 5 | 5 | 6 | |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 御荘霊苑の維持管理上の不具合により業務に支障をきたした件数(件) | 0 | 0 | 0 | |
| | 成果 | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 17,136 | 20,972 | 17,768 |
| | | オ 一般 | 11,142 | 11,602 | 15,028 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 28,278 | 32,574 | 32,796 |

| | | |
|----------------|--|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | (状況)令和5年度の修繕件数は6件で、業務に支障をきたした件数は0件と順調です。 (原因)火葬炉設備保守点検委託・施設管理委託等を実施し、常に施設の状況を把握することにより突発的な故障が防げたためと考えます。 (余地)定期的に点検等を実施し、可能な限り維持管理費の縮減や予防保全の対策を行うことにより、計画的に施設の長寿命化を図ります。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

不法投棄解消事業

町長部局 環境衛生課

| | | | | | |
|------|----------------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 163 |
| 施策 | 01 循環型社会の形成 | 項 | 02 清掃費 | | |
| 基本事業 | 04 4Rの推進 | 目 | 01 清掃総務費 | 計画 年度 | 開始：平成17年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

町が所有又は管理する場所へ不法投棄された廃棄物の回収処分を行いました。
不法投棄巡視員が月5回、町内を巡視し、不法投棄の防止に努め、月末に日誌と現況写真
で報告を受け、状況確認を行いました。
個人所有の土地に不法投棄があった場合は、土地所有者の責任において処分していただく
よう指導しました。

【実績】

不法投棄巡視員謝礼 900千円 消耗品費 67千円 燃料費 4千円
修繕料 3千円 不法投棄回収家電リサイクル手数料 12千円
不法投棄ごみ処理委託料 409千円 備品購入費（移動式監視カメラ2台）60千円

【ふるさとづくり基金充当 1,400千円】

| 活動・ 成果状 況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|----------------------------|---------------|---------|---------|
| | 活動 | | 巡視パトロール回数 (回) | 95 | 120 |
| 活動 | | 不法投棄を撤去した現場数 (箇所) | 7 | 2 | 10 |
| 成果 | | パトロールによる新規の不法投棄現場の発見数 (箇所) | 6 | 12 | 13 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 1,600 | 1,800 | 1,400 |
| | | オ 一般 | 308 | 263 | 55 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 1,908 | 2,063 | 1,455 |

| | | |
|------------|---|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況) 令和5年度のパトロールによる新規の不法投棄現場の発見数は13箇所、 令和4年度の12箇所と比べ、1箇所増加しています。 (原因) 巡視員による巡視活動で、新規の不法投棄が前年度より多く発見されてお り、啓発不足や意識やモラルの低下が原因と思われます。 (余地) 防災行政無線やかんきょうかわら版等で町民に啓発するほか、移動式監視 カメラによる監視体制の強化を図ります。</p> |
| | <p>向上 維持・横ばい 低下・悪化</p> <p>成果向上余地 大 中 小 なし</p> | |

[07]

塵芥処理管理事業

町長部局 環境衛生課

| | | | | | |
|----------|----------------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 165 |
| 施策 | 01 循環型社会の形成 | 項 | 02 清掃費 | 計画 年度 | 開始：平成29年度 終了：令和 年度 |
| 基本 事業 | 04 4Rの推進 | 目 | 01 清掃総務費 | | |

手段 (R05年度の取り組み)

各家庭から町が指定するごみステーションに排出された一般廃棄物を分別状況の確認を行いながら、収集し宇和島広域環境センターまでの運搬を行いました。
耐用年数を超え、経年劣化による性能低下で更新時期を迎えたパッカー車の更新のため、委託事業者に対し、購入補助を行いました。

【実績】

・ごみ収集等委託料 99,000千円
・年間収集運搬日数 309日

【特定財源】

一般廃棄物処理業許可手数料 36千円

【ふるさとづくり基金充当 99,000千円】

| | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-------------------|---------|---------|---------|
| 活動・ 成果 状況 | 活動 | 年間ごみ収集日数 (日) | 310 | 310 | 309 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 年間ごみ収集量 (t) | 4,582 | 4,501 | 4,284 |
| | 成果 | ごみ収集ができなかった日数 (日) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 35,032 | 93,464 | 99,036 |
| | | オ 一般 | 64,127 | 5,735 | 8,121 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 99,159 | 99,199 | 107,157 |

| | | |
|----------------|-------------------------------|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | <p>(状況) 令和5年度の年間ごみ収集日は309日、年間ごみ収集量は4,284 tで、ごみ収集量は令和4年度と比較して217 t減少しています。 (原因) 人口減少に伴い年々減少傾向ではありますが、マイバックやマイボトルの利用等に見られる住民の意識変化による減少も考えられます。 (余地) ごみ減量化及び再資源化の推進により、循環型ライフスタイルへの展開が図られます。</p> |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

し尿処理補助事業

町長部局 環境衛生課

| | | | | | |
|------|----------------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 165 |
| 施策 | 01 循環型社会の形成 | 項 | 02 清掃費 | | |
| 基本事業 | 05 ごみ処理体制の適正化 | 目 | 01 清掃総務費 | 計画 年度 | 開始：平成26年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>町内のし尿及び浄化槽汚泥については、宇和島地区広域事務組合汚泥再生処理センターにて処理しており、宇和島市までの運搬に係る経費について事業者に対して補助を行いました。</p> <p>【実績】 運搬・事務費補助額：28,011千円 施設搬入料補助額：3,261千円 年間搬入日数：302日 年間搬入台数：1,556台 年間し尿搬入量：9,336 t 年間汚泥搬入量：5,318 t 合計：14,654 t</p> <p>【ふるさとづくり基金充当 30,300千円】</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|---------------|-------------------------------------|---------------------|------------|------------|
| | 活動 | | し尿及び浄化槽汚泥収集運搬回数 (回) | 1,629 | 1,601 |
| 活動 | | 補助金額 (円) | 32,026,874 | 33,558,181 | 31,271,570 |
| 成果 | | 浄化槽汚泥及びし尿の汲み取り単価 (税抜・18リットル当たり) (円) | 150 | 150 | 160 |
| 成果 | | し尿及び浄化槽汚泥収集運搬量 (t) | 15,160 | 15,127 | 14,654 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | | | | |
| | | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 22,961 | 30,000 | 30,300 |
| | | オ 一般 | 9,066 | 3,558 | 972 |
| | カ 事業費 (ア～オ合計) | | 32,027 | 33,558 | 31,272 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 令和5年度の収集運搬量は、14,654 t であり、令和4年度と比較して、473 t 減少しており、補助金額は2,287千円減少しています。 (原因) 人口減少に伴い運搬量・運搬回数が減少したこと、運搬車両の修繕費用、事務費の減少による経費削減が考えられます。 (余地) 今後は、ほぼ横ばい状態が続きますが、施設や設備の経年劣化や耐用年数等により運搬車輛購入時や貯留槽設備改修時に補助金が増加すると考えられます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

海岸漂着物等地域対策推進事業

町長部局 環境衛生課

| | | | | | |
|------|----------------------------|---|----------|------------|----------------------|
| 政策 | 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 165 |
| 施策 | 01 循環型社会の形成 | 項 | 02 清掃費 | | |
| 基本事業 | 05 ごみ処理体制の適正化 | 目 | 01 清掃総務費 | 計画 年度 | 開始：令和2年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

沿岸地域住民や漁業関係者によって回収された海洋ごみの収集運搬、処理を行いました。早急な対応が必要な場合は、直接業者へ収集処理を依頼しました。このほか、少量の海洋ごみについては、直営で回収し松島に一時仮置きした後、業者に処理を委託しました。

【実績】

消耗品費 207千円 廃棄物処理手数料 4,668千円
 廃棄物処理委託料 3,278千円 車借上料 608千円 重機借上料 238千円
 備品購入費(チェーンソー)78千円

【特定財源】

県支出金 海岸漂着物等地域対策推進事業補助金 7,440千円
 【ふるさとづくり基金充当 1,600千円】

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|--------------|--------------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 海洋ごみ回収回数(回数) | 48 | 45 |
| 成果 | 成果 | 海洋ごみ収集量(t) | 305.5 | 170.0 | 164.6 |
| | 成果 | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 5,373 | 7,244 | 7,440 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 1,600 |
| | | オ 一般 | 5,128 | 4,265 | 37 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 10,501 | 11,509 | 9,077 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況)令和5年度の年間処理量実績は164.6tで、令和4年度と比較して5.4t減少しています。 (原因)令和5年度は、令和4年度と比べて台風の影響をあまり受けなかったため、若干の減少に繋がったと思われます。 (余地)気象状況の影響が大きく、また、町外からのごみの漂着もあることから現状が暫くの間は続くと思われ。海岸漂着物等地域対策推進事業補助金を活用し、水産課の立入困難地域漂着ごみ対策等と連携していくことで少しずつ減少傾向に転じていくと考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

[1079]

機密書類等回収事業

町長部局 環境衛生センター

| | | | | | |
|------|----------------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 165 |
| 施策 | 01 循環型社会の形成 | 項 | 02 清掃費 | | |
| 基本事業 | 05 ごみ処理体制の適正化 | 目 | 02 塵芥処理費 | 計画 年度 | 開始：平成19年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>町内の役場関係事業所及び民間事業所から排出される個人情報を含む機密書類等を適切に溶解処理し個人情報漏えい防止と、リサイクルの推進を図りました。 有害物質が混在する廃乾電池や廃蛍光管の適正な処理をするとともに併せて新聞・雑誌・段ボール等をリサイクルし環境保全に努めました。</p> <p>【令和5年度実績】 機密書類溶解処理委託料 396千円 (年2回) 廃乾電池・廃蛍光管運搬処理委託料 1,180千円 (年2回)</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|------------------------|--------------|---------|---------|
| | 活動 | | 機密書類搬出数量 (t) | 22 | 20 |
| 活動 | | 乾電池、蛍光管、再生紙等予定回収日数 (日) | 120 | 120 | 120 |
| 成果 | | 機密書類漏えい事故件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | 乾電池、蛍光管、新聞、雑誌等回収 (t) | 247 | 223 | 218 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 819 | 847 | 1,576 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 819 | 847 | 1,576 |

| | | |
|--------|---|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況)令和5年度の廃乾電池・廃蛍光管・新聞雑誌運搬処理は合計218tであり、令和4年度より5t減少しました。 (原因)人口減少により新聞雑誌等の回収量が減少傾向にある状態になったと考えられます。 (余地)廃蛍光管運搬処理及び機密書類運搬処理での事故の無いように事業所と契約しているため、現状が適切だと考えられます。</p> |
| | <p>向上 維持・横ばい 低下・悪化</p> <p>成果向上余地 大 中 小 なし</p> | |

環境衛生センター管理運営事業

町長部局 環境衛生センター

| | | | | | |
|------|----------------------------|---|----------|--------|-----------------------|
| 政策 | 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書ページ | 165 |
| 施策 | 01 循環型社会の形成 | 項 | 02 清掃費 | 計画年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |
| 基本事業 | 05 ごみ処理体制の適正化 | 目 | 02 塵芥処理費 | | |

手段 (R05年度の取り組み)

環境衛生センターの健全な運営及び維持管理を図るため、施設の修繕をはじめ、各設備の保守点検、広域搬出ごみ処理手数料や各施設維持管理委託を実施することにより、町民の生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図りました。

【令和5年度実績】

修繕料 15,682千円(44件)、広域搬出ごみ処理手数料 4,317千円(597台)、浸出水処理施設維持管理業務委託料 9,900千円、一般廃棄物最終処分場整備業務委託料 209千円など

【特定財源】

広域焼却灰処理手数料 16,955千円、廃棄物収集・処理手数料 1,749千円、資源ごみ売払収入 852千円

【ふるさとづくり基金充当 20,500千円】

| 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 | |
|---------|---------------------------|--------------|---------|---------|--------|
| 活動・成果状況 | 活動 水質検査地点(地点) | 3 | 3 | 3 | |
| | 活動 運搬ごみ量(t) | 405 | 429 | 432 | |
| | 成果 法定基準を超えた項目数(全75項目)(項目) | 0 | 0 | 0 | |
| | 成果 施設運搬車両の不具合件数(件) | 0 | 0 | 0 | |
| 事業費(千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 23,850 | 22,858 | 40,056 |
| | | オ 一般 | 27,916 | 26,488 | 10,883 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 51,766 | 49,346 | 50,939 |

| | | |
|--------|-------------------------------|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況)令和5年度の運搬ごみ量は432tであり、令和4年度より3トン増加し、ほぼ横ばい状態となっております。 (原因)人口は減少しておりますが、空家片付け等、粗大ごみ持込量が増加傾向にある状態になっていると考えられます。 (余地)リサイクル法による、ごみ減量化の啓発や推進活動を積極的に取り組んでいく必要があります。令和4年度作成のごみ分別詳細パンフレットを全戸に配布が完了したことにより、リサイクル化が推進されることが考えられます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

上水道事業会計補助金

町長部局 水道課

| | | | | | |
|------|----------------------------|---|---------|------------|-----------------------|
| 政策 | 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 167 |
| 施策 | 04 安定的な水道水の供給 | 項 | 03 上水道費 | | |
| 基本事業 | 02 経営の安定化 | 目 | 01 上水道費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

「地方公営企業繰出金」の基本的な考え方（繰出基準）に沿った繰出のほか、収益的収支不足補填財源としても繰出を行いました。また、内海地域（柏、柏崎地区を除く）住民の水道料金と愛南町上水道事業水道料金の差額に対し「愛南町水道料金差額扶助給付金」を支給しました。

【実績】

- ・ 消火栓に対する経費14,900千円、統合前簡易水道事業の建設改良費に係る企業債償還利息7,496千円、児童手当に要する経費1,188千円を繰出しました。
- ・ 上水道事業会計に係る収益的収支不足の補填として164,952千円を繰出しました。
- ・ 愛南町水道料金差額扶助給付費として4,967千円を支出しました。

【ふるさとづくり基金充当 21,933千円】

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|---------------------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 補助金額 (千円) | | 185,735 | 236,913 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | | 上水道事業の総収益における基準外繰出金割合 (%) | 23.2 | 29.4 | 24.3 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 5,686 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 13,400 | 10,000 | 21,933 |
| | | オ 一般 | 172,335 | 221,227 | 171,570 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 185,735 | 236,913 | 193,503 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 基準外繰出金割合は24.3%であり、前年度29.4%に比べ、5.1ポイント改善しました。 (原因) ダム水利施設等負担金及び水道施設に係る動力費の減少で、総費用が前年度と比較して53,102千円減少したことが原因です。 (余地) 公営企業の持続的な経営の確保のため、原則として5年に1度、料金改定を実施することとしています。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

B17]

病院事業会計補助金

町長部局 保健福祉課

| | | | | | |
|------|----------------------|---|--------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 04 衛生費 | 決算書 ページ | 167 |
| 施策 | 04 健康・医療体制の充実 | 項 | 04 病院費 | | |
| 基本事業 | 07 安心して医療を受けられる体制の確保 | 目 | 01 病院費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

病院事業会計への事業運営（収益的収支）・建設改良費（資本的収支）に要する経費にかかる繰出金を支出しました。

（収益的収支）一本松病院 224,854千円 内海診療所 40,146千円
（資本的収支）一本松病院 11,543千円 合計 276,543千円

【ふるさとづくり基金充当 40,000千円】

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|----------------------|---------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 補助金額 (千円) | | 257,400 | 245,000 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | 病院事業会計事業収益対事業費用率 (%) | | 103.5 | 100.3 | 99.8 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 13,400 | 20,000 | 40,000 |
| | | オ 一般 | 244,000 | 225,000 | 236,543 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 257,400 | 245,000 | 276,543 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>（状況）病院事業会計に対する繰出額はR5年度276,543千円となり、R4年度245,000千円から31,543千円の増額となりました。</p> <p>（原因）収益的収支への繰出金は人事院勧告や処遇改善による人件費増加等の影響により20,000千円増加しています。資本的収支への繰出金は、給水設備改修工事により11,543千円増加し、合計として31,543千円の増加となりました。</p> <p>（余地）病床利用率の向上に努めることによって、医業収益の増収が見込まれます。（R5年度病床利用率72.4%、1日平均入院患者数43.5人）</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

農業委員研修事業

町長部局 農林課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 169 |
| 施策 | 02 農林業の振興 | 項 | 01 農業費 | | |
| 基本 事業 | 02 農地の継承 | 目 | 01 農業委員会費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

農業委員が毎月25日開催の定例総会に出席します。定例総会では、農地の権利移動や転用などの許可申請を審議し許認可や意見決定を行います。また、申請農地を担当する農地利用最適化推進委員は、申請農地を調査のうえ案件の内容を説明します。

5年度は、6月22、23日に先進地視察研修を行いました。また、農業委員・農地利用最適化推進委員全員を対象に開催されるブロック別研修会（9月7日）に参加しました。

【実績】

・R5事業費 895千円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|--------------|-----------|---------|---------|
| | 活動 | | 研修参加回数(回) | 1 | 1 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | | 委員の研修参加率(%) | 74.29 | 61.8 | 53.62 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 318 | 269 | 895 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 318 | 269 | 895 |

| | | |
|----------------|--|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況)先進地視察研修は全委員34名中13名が参加、ブロック別委員研修会は全委員35名中24名の参加、研修参加率は53.62%で前年に比べて8.18ポイント減少しました。</p> <p>(原因)先進地視察研修は宿泊を伴うため、参加できない委員もあり、参加率の減少となりました</p> <p>(余地)ブロック別委員研修会への参加は、仕事の関係にもよりますが、日程が上手く合えば、若干の参加率向上の余地はあると思われます。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

②23]

小規模下水道特別会計繰出金

町長部局 環境衛生課

| | | | | | |
|------|----------------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 169 |
| 施策 | 01 循環型社会の形成 | 項 | 01 農業費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |
| 基本事業 | 03 生活排水の適正処理 | 目 | 02 農業総務費 | | |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 小規模下水道特別会計における地方債償還金及び小規模下水道管理費に対する運営費用の不足を補う財源として、一般会計から繰出金を支出しました。 | |
| 【実績】 令和3年度 107,620千円 令和4年度 95,500千円 令和5年度 100,800千円 | |
| 【ふるさとづくり基金充当 26,500千円】 | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|-------------------------|-----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 繰出金額 (千円) | 107,620 | 95,500 |
| 成果 | 成果 | 集落排水接続率 (%) | 82.7 | 83.1 | 83.4 |
| 成果 | 成果 | 下水道特別会計の歳入における繰出金割合 (%) | 54.8 | 69.3 | 36.6 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 20,000 | 26,500 |
| | | オ 一般 | 107,620 | 75,500 | 74,300 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 107,620 | 95,500 | 100,800 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況) 集落排水処理施設への接続世帯数は923戸中770戸となり、接続率は83.4%で前年度とほぼ変わりません。また、繰出金割合は、36.6%と前年度より32.7ポイント低下したものの、繰出金は100,800千円と前年度に比べ5,300千円増加しました。</p> <p>(原因) 住宅新築数の減少や少子高齢化が進み、接続率は頭打ち状態となっています。また、繰出金の増加については、令和6年度から公営企業会計への移行に伴う打切決算において下水道料金の一部が未収となったこと、公債費の長期償元金償還金が増加したことが原因として考えられます。</p> <p>(余地) 人口減少や高齢化が進んでいることから、大幅な向上は見込めません。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

農業支援センター運営事業

町長部局 農林課

| | | | | | |
|------|--------------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 169 |
| 施策 | 02 農林業の振興 | 項 | 01 農業費 | | |
| 基本事業 | 06 農業地域資源を活用した農作物の高付加価値化 | 目 | 02 農業総務費 | 計画 年度 | 開始：平成17年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

持続可能な本町農業の維持発展のため、経営資金や農業簿記等の相談会及び講習会、産地化に向けた栽培技術等の研修会、農家所得の向上を目指した販路の確保等、農業者に対する総合的な支援を行うため、農業支援センター運営に係る負担金を支出しました。

【R5実績】農業支援センター負担金 16,000,000円
 (支出内訳)委託搾汁事業 6,628千円、国内外市場開発事業 12,772千円ほか
 (収入内訳)町負担金 16,000千円、雑収入 3,582千円ほか
 【特定財源】7,600千円(農業支援センター事業収入)

【ふるさとづくり基金充当 8,400千円】

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|---------------------------|-------------------|-----------|-----------|
| | 活動 | | 愛南ゴールド等サンプル提供数(回) | 56 | 39 |
| 活動 | | 資金相談件数(件) | 7 | 15 | 15 |
| 成果 | | 愛南ゴールド等販売額(農業支援センター仲介)(円) | 4,051,303 | 5,563,026 | 8,275,747 |
| 成果 | | 新規就農者数(人) | 2 | 3 | 2 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 2,938 | 1,411 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 6,000 | 7,000 | 16,000 |
| | | オ 一般 | 9,762 | 4,939 | 0 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 18,700 | 13,350 | 16,000 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況)河内晩柑生果に加えて果汁も販促用アイテムとして保有して認知度向上・消費拡大活動を展開したところ、相乗効果で生果及び果汁ともに売上げが前年対比で増加しました。 (原因)河内晩柑の認知度向上や消費拡大を目的として、積極的にサンプル配布を行ったことや県外各地での販促活動が奏功し、少しずつ成果として表れていると考えます。 (余地)愛南ゴールドという柑橘を知らなかったという声をいまだに耳にするため販促イベント等を積極的かつ地道に行い、認知度を向上させることで販売量拡大に繋げる余地は大いにあると考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

627]

農業次世代人材投資事業

町長部局 農林課

| | | | | | |
|------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 171 |
| 施策 | 02 農林業の振興 | 項 | 01 農業費 | | |
| 基本事業 | 01 担い手の育成と確保 | 目 | 03 農業振興費 | 計画 年度 | 開始：平成17年度 終了：令和 年度 |

| |
|---|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| <p>新規就農者に対し、就農初期の定着化を図るため支援を行いました。</p> <p>【実績】 次世代人材投資資金4名 6,000千円 新規就農者育成総合対策(経営開始資金)6名 8,250千円 新規就農者確保緊急対策(初期投資促進事業)新規採択者3名 6,438千円</p> <p>【特定財源】 新規就農総合支援事業費補助金 20,688千円</p> |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|---------------------------|--------------|-----------|------------|------------|
| | 活動 | 補助件数(件) | | 5 | 7 |
| 活動 | 補助金額(円) | | 6,750,000 | 12,357,000 | 20,688,000 |
| 成果 | 補助を受け営農している青年就農者数(単年度)(人) | | 8 | 7 | 10 |
| 成果 | 補助後も就農している割合(%) | | 87 | 88 | 88 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 6,750 | 12,357 | 20,688 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 0 | 0 | 0 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 6,750 | 12,357 | 20,688 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況) R5年度は3名の新規採択者がいました。これまで42名(うち夫婦2件)が交付金を受けており、4名が離農しましたが、順調に成果を維持しています。</p> <p>(原因) H29年度に事業名が青年就農給付金事業から農業次世代人材投資事業に、R4年度には新規就農者育成総合対策に変更となり、事業要件も年々厳しくなっています。そのため、新規就農の本格化を保留している者も数名おり、新規採択者の増加が限定的でした。</p> <p>(余地) 継続的に新規就農を促すとともに、R元年度からJAえひめ南による研修制度が実施されたため計画的な新規採択者の増加が期待できます。また、高齢化による遊休、リタイア農地の継承にも貢献できます。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

担い手協議会補助事業

町長部局 農林課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 171 |
| 施策 | 02 農林業の振興 | 項 | 01 農業費 | | |
| 基本 事業 | 01 担い手の育成と確保 | 目 | 03 農業振興費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>本町農業における経営改善及び生産技術の向上並びに女性の経営参画を推進するため、関係する各組織の活動に対して補助金を交付しました。</p> <p>【実績】 補助金額 1,000千円</p> | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|-------------|---------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 組織数 (組織) | | 4 | 4 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | 各組織の会員数 (人) | | 140 | 137 | 123 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 300 | 700 | 1,000 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 300 | 700 | 1,000 |

| | | |
|----------------|--|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況) R5年度は、生産技術や経営スキルの向上に向けた研修のほか、食育活動や商品開発などの活動を実施できました。</p> <p>(原因) 高齢化や新型コロナウイルス感染症等による活動機会が失われていたことから会員数の減少が進み、中には縮小せざるを得なかった事業もあります。</p> <p>(余地) 各関係団体が密に連携することにより愛南農業の維持発展のため、他産地での先進事例なども共有し、ポストコロナの諸問題解決に向けた取組を主体的に実施していく必要があります。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

担い手総合支援事業

町長部局 農林課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|-----------|------------|------------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 171 |
| 施策 | 02 農林業の振興 | 項 | 01 農業費 | | |
| 基本 事業 | 01 担い手の育成と確保 | 目 | 03 農業振興費 | 計画 年度 | 開始：令和03年度 終了：令和07年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 多様な担い手を確保・育成していく方策として、支援事業を 研修、経営定着・発展、経営継承に区分化した上で、事業の一元化を図り、取組を支援しました。 | |
| 【実績】 就農候補者研修支援事業 978千円(県1/3、町1/3以内) シニア世代農業者就農支援事業 1,000千円(県500千円、町500千円) 認定農業者機械施設整備事業 6,834千円(県1/3、町1/3以内) 新規就農者機械施設整備事業 3,000千円(県1/3、町1/3以内) | |
| 【特定財源】 担い手総合支援事業費補助金(支援事業) 989千円 担い手総合支援事業費補助金(機械施設整備事業) 4,917千円 | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|--------------|-----------------------|-----------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 就農予定者(研修生)数【、事業関係】(人) | 3 | 3 |
| 活動 | | 補助件数【、事業関係】(件) | 1 | 1 | 3 |
| 成果 | | 研修後の就農率(%) | 100 | 100 | 100 |
| 成果 | | 補助対象農家等の経営規模拡大面積(累計)㊦ | 196 | 221 | 285 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | | | | |
| | | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 2,014 | 1,698 | 5,906 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 2,014 | 1,698 | 5,906 |
| | カ 事業費(ア~オ合計) | | 4,028 | 3,396 | 11,812 |

| | | |
|------------|--|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況)支援事業に関しては、就農候補者3名(新規1名)を受け入れ、就農候補者技術研修や定着実践研修を行いました。また、機械施設整備事業に関しては、認定農業者2名が農業用機械を、新規就農者1名が農業用施設を導入しました。 (原因)農業次世代人材投資事業との連携により研修への支援体制が確立していること及び認定農業者等へ機械等の導入意向の調査を行ったことが要因として挙げられます。 (余地)募集体制の構築を始め、研修後の就農に不可欠な圃地情報のリスト化など研修から就農まで一貫した支援ができるよう、更なる研修体制の充実化が必要です。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

野菜産地化推進補助事業

町長部局 農林課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 171 |
| 施策 | 02 農林業の振興 | 項 | 01 農業費 | 計画 年度 | 開始：平成27年度 終了：令和 年度 |
| 基本 事業 | 03 経営安定と産地化の推進 | 目 | 03 農業振興費 | | |

| |
|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| <p>野菜の産地化を推進するため、JAえひめ南が振興している5品目（ブロッコリー、ナス、スイートコーン、サトイモ、オクラ）の出荷を前提として、町内在住農家（町内農地に限る）が購入した種苗代に対し助成を行い、野菜の産地化を推進しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成要件 原則農協で購入した種苗であること。 農協等に出荷をしていること。 ・補助率 1/2以内 <p>【実績】 野菜産地化推進事業補助金 7,629千円</p> <p>【ふるさとづくり基金充当 7,000千円】</p> |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|--------------|---------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 補助件数 (件) | | 100 | 85 |
| 活動 | 補助金額 (千円) | | 7,696 | 7,934 | 7,629 |
| 成果 | 振興作物作付面積 (a) | | 4,155 | 4,135 | 4,541 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 6,252 | 7,500 | 7,000 |
| | | オ 一般 | 1,444 | 434 | 629 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 7,696 | 7,934 | 7,629 |

| | | |
|----------------|-------------------------------|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | <p>(状況) 振興作物の作付面積は前年度から406a増加しました。 (原因) 特に春ブロッコリーの作付面積が増加しており、大口農家が農地集積を行い、作付けを増やしたことが主な原因です。 (余地) 引き続き当事業の周知をえひめ南農協と協働で行い、振興作物の作付面積拡大に努めたいと考えます。</p> |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

JAえひめ南南宇和部会活動補助事業

町長部局 農林課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 171 |
| 施策 | 02 農林業の振興 | 項 | 01 農業費 | | |
| 基本 事業 | 03 経営安定と産地化の推進 | 目 | 03 農業振興費 | 計画 年度 | 開始：令和02年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

稲作部会、野菜部会 果樹部会、肉用牛部会に補助金を交付しました。

【実績】

- ・稲作部会補助金額 200千円
- ・野菜部会補助金額 320千円
- ・果樹部会補助金額 230千円
- ・肉用牛部会補助金額 120千円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|--------------------------|---------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 補助金額 (円) | | 0 | 870,000 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | 水稻 振興作物の作付面積、柑橘栽培面積 (ha) | | 866 | 878 | 898 |
| 成果 | 飼養頭数 (頭) | | 156 | 153 | 163 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 0 | 870 | 870 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 0 | 870 | 870 |

| | | |
|----------------|--|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況) R5年度は一部実施できない活動もありましたが、研修や講習など産地強化に向けた取組ができました。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症の5類への移行を機に、部会活動を活発に実施できたことが要因と思われます。</p> <p>(余地) 温暖化などの気象条件の変化に対応するため、新品種や新規技術等の実証にも取り組み、振興品目等の産地競争力を強化し、部会活動の発展に貢献します。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

[1087]

肥料高騰対策支援事業

町長部局 農林課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 171 |
| 施策 | 02 農林業の振興 | 項 | 01 農業費 | | |
| 基本 事業 | 03 経営安定と産地化の推進 | 目 | 03 農業振興費 | 計画 年度 | 開始：令和04年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

国の肥料価格高騰対策として、化学肥料の2割低減の取組を行う農業者に対して、令和4年6月から令和5年5月までに注文する肥料価格の前年からの上昇分の7割を支援する事業に町も2割の追加支援を行いました。

【実績】

- ・R5年度秋肥二次 69千円
- ・R5年度秋肥三次 103千円
- ・R5年度春肥 3,119千円

【特定財源】

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2,000千円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|---------------|------------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 交付申請件数 (件) | | 8 |
| 活動 | 活動 | 認定農業者数 (人) | | 154 | 153 |
| 成果 | 成果 | | | | |
| 成果 | 成果 | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 991 | 2,000 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 0 | 0 | 1,291 |
| | | カ 事業費 (ア~オ合計) | 0 | 991 | 3,291 |

| | | |
|----------------|--|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況) 国の肥料価格高騰対策事業の秋肥二次、秋肥三次及び春肥募集分の採択を受けた269名に係る町補助金申請が肥料販売店等を通じてあり、合わせて3,291千円の支援を行いました。</p> <p>(原因) 広報等による周知の効果があり、コロナ禍により影響を受けた販売農家及び申請を行う肥料販売店等への制度の浸透が図れたものと思われます。</p> <p>(余地) 対象期間が限定的であり、事業としての支援は終了しています。今後は、化学肥料の2割低減への取組状況を確認の上、R6年末の実績報告に向け引き続き適切な事務を行います。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

[146]

農作物鳥獣害防止対策推進事業

町長部局 農林課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 173 |
| 施策 | 02 農林業の振興 | 項 | 01 農業費 | 計画 年度 | |
| 基本 事業 | 04 農地の保全・農村環境の整備 | 目 | 03 農業振興費 | | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

野生鳥獣類による農作物被害防止施設(電気柵、ワイヤーメッシュ柵等)の整備に補助を行いました。(個人等事業主体) 上限50,000円、1/2以内補助(町単独事業)
本人申請 審査 交付決定 事業実施 実績報告 請求書提出 補助金支払
また、サルによる農業被害、人的被害及び生活環境被害を防ぐため設置した大型の囲いわなの監理を南宇和猟友会に委託しました。

【実績】

- ・電気柵2件 補助額 78,900円 ・侵入防止柵4件 補助額 93,500円
- ・囲いワナ監理委託料 528,000円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|----------|--------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 補助件数(件) | | 9 | 17 |
| 活動 | 補助金額(千円) | | 265 | 528 | 172 |
| 成果 | 被害面積(ha) | | 11.53 | 10.43 | 10.17 |
| 成果 | 被害金額(千円) | | 19,258 | 17,106 | 16,628 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 1,552 | 1,077 | 700 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 1,552 | 1,077 | 700 |

| | | |
|----------------|--|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況)今年度の被害面積は10.17haで昨年度から0.26ha減少、被害金額は16,628千円で昨年度から478千円減少しており、昨年比の成果状況は向上となっております。</p> <p>(原因)継続的に事業を行うことによる効果発現であると考えられます。</p> <p>(余地)有害鳥獣が増加傾向にあるため、本事業を積極的に活用するよう周知します。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

中山間地域等直接支払推進事業

町長部局 農林課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 173 |
| 施策 | 02 農林業の振興 | 項 | 01 農業費 | | |
| 基本 事業 | 04 農地の保全・農村環境の整備 | 目 | 03 農業振興費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>生産条件が不利な中山間地域の集落に対し、協定を結び交付金を交付することにより、中山間地域の有する水源かん養機能等の多面的機能の発揮の維持・促進を図ります。</p> <p>協定集落 40集落(10割：27集落、8割：13集落、急傾斜加算：6集落)</p> <p>対象面積 田：1,080,732㎡畑：2,273,113㎡合計3,353,845㎡加算面積：346,054㎡</p> <p>補助率 本体交付金(国1/2、県1/4、町1/4)、推進交付金(国100/100以内)</p> <p>【実績】</p> <p>本体交付金 48,069,255円(国24,034,616円、県12,017,294円)</p> <p>推進交付金 241,000円(国 216,000円)</p> <p>【特定財源】</p> <p>愛媛県中山間地域等直接支払交付金 36,051,910円</p> <p>愛媛県中山間地域等直接支払推進交付金 216,000円</p> | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-----------------|-----------|-----------|-----------|
| | 活動 | 活動 | 集落数(集落) | 40 | 40 |
| 活動 | 活動 | 交付金額(千円) | 47,225 | 48,019 | 48,070 |
| 成果 | 成果 | 農業生産活動等の実施面積(㎡) | 3,252,661 | 3,349,413 | 3,353,845 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 35,609 | 36,200 | 36,268 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 106 | 0 |
| | | オ 一般 | 11,871 | 12,033 | 12,042 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 47,480 | 48,339 | 48,310 |

| | | |
|----------------|-----------------------|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | (状況)農業生産活動等の実施面積は約0.4ha増加しています。 (原因)新たに耕作を始めた農地を交付対象農用地とした集落があったことが要因です。 (余地)協定参加者を増加させる、農地の集積を行うことなどで、対象農地を増やすことが考えられます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

[37]

鳥獣被害防止総合対策事業

町長部局 農林課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 173 |
| 施策 | 02 農林業の振興 | 項 | 01 農業費 | | |
| 基本 事業 | 04 農地の保全・農村環境の整備 | 目 | 03 農業振興費 | 計画 年度 | 開始：平成19年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 農作物被害の軽減を図るため、愛南町鳥獣被害防止対策協議会に対して補助金を交付しました。また、同協議会において野生鳥獣類の侵入防止柵の資材を購入し、地元施工による設置、南宇和猟友会及び愛南わなの会による有害鳥獣の駆除を行いました。 | |
| 【実績】 | |
| 駆除頭数 | イノシシ(成獣) 958頭 (幼獣)103頭 シカ (成獣)1,668頭 (幼獣)102頭 サル (成獣) 53頭 (幼獣)4頭 |
| 侵入防止柵 | 2地区 2,920m |
| 【特定財源】 | |
| 鳥獣被害防止総合対策事業費補助金 18,951千円 | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|--------------|---------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 補助金額 (千円) | | 38,947 | 43,916 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | 農作物被害面積 (ha) | | 11.53 | 10.43 | 10.17 |
| 成果 | 農作物被害金額 (千円) | | 19,258 | 17,106 | 16,628 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 26,853 | 40,467 | 18,951 |
| | | ウ 地方債 | 1,000 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 12,146 | 3,449 | 6,019 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 39,999 | 43,916 | 24,970 |

| | | |
|------------|-----------------------|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況)今年度の被害面積は10.17haで昨年度から0.26ha減少、被害金額は16,628千円で昨年度から478千円減少しており、昨年比の成果状況は向上となっております。 (原因)継続的に事業を行うことによる効果発現であると考えられます。 (余地)有害鳥獣が増加傾向にあるため、本事業を積極的に活用するよう周知します。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 中 小 なし | |

菊川農村研修センター管理運営事業

教育委員会部局 平城公民館

| | | | | | |
|------|--------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 173 |
| 施策 | 02 農林業の振興 | 項 | 01 農業費 | | |
| 基本事業 | 04 農地の保全・農村環境の整備 | 目 | 04 農業振興施設費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| 手段 (R05年度の取り組み) | |
|-----------------|---|
| 管理 | 防火対象物点検業務、消防用設備保守点検業務、浄化槽法定検査業務、浄化槽保守点検業務、浄化槽清掃業務、施設清掃業務を行いました。 |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|------------------------------|-------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 菊川公民館管理運営関係者数 (人) | 10 | 10 |
| 活動 | | 菊川公民館運営審議会開催回数 (回) | 2 | 3 | 3 |
| 成果 | | 菊川農村研修センター管理上の不具合・トラブル件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | 菊川農村研修センター運営上の満足度 (%) | 97.1 | 98 | 100 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 956 | 938 | 983 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 956 | 938 | 983 |

| | | |
|--------|-------------------------------|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 施設管理上のトラブルもなく運営できています。満足度は100%で2.0ポイント向上しました。 (原因) 定められた頻度での保守点検及び業者による清掃と普段からの管理が適切であったと思われます。 (余地) 住民が安全で快適に利用できるよう、長期的観点での維持管理が必要です。経費削減を考慮した施設の改修等の検討も必要と思われます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

一本松交流促進センター管理運営事業

教育委員会部局 生涯学習課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 175 |
| 施策 | 03 スポーツの充実 | 項 | 01 農業費 | | |
| 基本事業 | 03 スポーツ施設の利用促進と適正管理 | 目 | 04 農業振興施設費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

施設を利用する一本松中学校生徒及び一般利用者の利便性向上や安全性確保のために適切な維持管理を行いました。

開館時間：8時30分から22：00まで

休館日：なし

予約：一本松公民館

【実績】

・年間利用人数2,908人

・屋根等改修工事 44,352千円 監理業務委託 605千円

・修繕2件（トイレ自動水栓、消火器取替）

【特定財源】公共施設マネジメント基金 30,000千円 夜間照明使用料 69千円

行政財産使用料 7千円 雑入 37千円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|----------------------------------|----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 修繕件数 (件) | 5 | 4 |
| 成果 | 成果 | 一本松交流促進センター年間利用者数 (人) | 1,737 | 2,240 | 2,908 |
| | 成果 | 一本松交流促進センターの維持管理上の不具合・トラブル件数 (件) | 0 | 0 | 2 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 99 | 5,283 | 30,113 |
| | | オ 一般 | 4,034 | 10,835 | 19,624 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 4,133 | 16,118 | 49,737 |

| | | |
|--------|-------------------------------|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 前年度と比較して年間利用者数が29.8%向上しています。 (原因) 新型コロナウイルス感染5類移行に伴う施設利用の増加が要因だと考えます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | (余地) 今後の利用については、通常通りに施設が使用できれば大会等の増加による更なる利用者の増加が見込めます。 |

一本松プール管理運営事業

教育委員会部局 生涯学習課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 175 |
| 施策 | 03 スポーツの充実 | 項 | 01 農業費 | 計画 年度 | |
| 基本 事業 | 03 スポーツ施設の利用促進と適正管理 | 目 | 04 農業振興施設費 | | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 一本松小学校児童、一本松中学校生徒等の安全性確保のために適切な維持管理を行いました。 | |
| 【実績】 | |
| ・開放期間：6月から8月上旬 | |
| ・開放内容：授業（水泳）及び夏休みプール開放 | |
| ・委託業者によるプールの過機の保守点検を実施しました。 | |
| ・修繕2件（プールフェンス、給水管仕切弁） | |
| ・放課後児童クラブへプール開放を行いました。 | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-----------------------------|----------|---------|---------|
| | 活動 | | 修繕件数 (件) | 0 | 1 |
| 活動 | | 一本松プール年間利用者数(全児童数) (人) | 117 | 153 | 110 |
| 成果 | | 一本松プールの維持管理上の不具合・トラブル件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 853 | 1,033 | 1,069 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 853 | 1,033 | 1,069 |

| | | |
|------------|-----------------------|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況) 利用者からの不具合やトラブルの申し出がなく、事業の成果としては順調でした。 (原因) 適切な施設管理及び点検、修繕等を実施していることが要因であると考えます。 (余地) 現在学校利用のみとなっており、開放日を増やしたとしても成果向上の余地は少ないと考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

あけぼのグラウンド管理運営事業

教育委員会部局 生涯学習課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 175 |
| 施策 | 03 スポーツの充実 | 項 | 01 農業費 | 計画 年度 | |
| 基本 事業 | 03 スポーツ施設の利用促進と適正管理 | 目 | 04 農業振興施設費 | | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

必要な改修と管理を行い、利用者の利便性向上と安全性確保に努めました。
 スポーツ合宿等町外者の利用を推進するため、誘致活動を行いました。

- ・利用時間 7時から22時
- ・休業日 なし
- ・予 約 生涯学習課

【実績】

- ・年間利用人数 11,012人
- ・照明設備の改修を実施しました。改修工事 43,292千円 設計監理 2,904千円
- ・人工芝改修のため実施設計を実施しました。設計委託 3,080千円 等
- ・修繕4件(発電機、スポーツトラクター、屋外水栓金具、クラブハウス照明)

【特定財源】脱炭素化推進事業債 26,900千円 スポーツ振興くじ助成 16,000千円
 行政財産使用料 48千円 雑入 59千円 体育施設使用料 344千円

| 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 | |
|-----------------|----------------------------------|---------|---------|---------|--------|
| 活動・ 成果 状況 | 活動 修繕件数(件) | 4 | 8 | 0 | |
| | 活動 | 0 | | | |
| | 成果 あけぼのグラウンド年間利用者数(人) | 8,803 | 10,877 | 11,012 | |
| | 成果 あけぼのグラウンドの維持管理上の不具合・トラブル件数(件) | 0 | 0 | 0 | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 26,900 |
| | | エ その他 | 240 | 330 | 16,451 |
| | | オ 一般 | 3,476 | 3,843 | 8,362 |
| | カ 事業費(ア～オ合計) | 3,716 | 4,173 | 51,713 | |

| | | |
|------------|-----------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況) 前年度から年間利用者数が1.2%増加しましたが目標の15,000人は達しませんでした。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (原因) 照明設備改修工事期間において夜間の利用が出来なかったことが要因であると考えます。 |
| | 成果向上余地 | (余地) 今後のグラウンド利用については、照明設備改修に続き、人工芝のリニューアルが終了したら大会等の開催により利用者の増加が見込めます。 |
| | 大 中 小 なし | |

多面的機能支払交付金事業

町長部局 農林課

| | | | | | |
|------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 177 |
| 施策 | 02 農林業の振興 | 項 | 01 農業費 | | |
| 基本事業 | 04 農地の保全・農村環境の整備 | 目 | 06 農地費 | 計画 年度 | 開始：平成19年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|----------|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 多面的機能支払交付金事業を実施する活動組織（13組織）及び推進組織へ地域資源（田・畑等）の多面的機能の増進を図るため、農村環境保全向上活動支援事業補助金を交付し、組織による活動を支援します。 | |
| 【実績】 | |
| 農地維持支払 | 9,805千円 |
| 資源向上支払（共同活動） | 3,634千円 |
| 資源向上支払（長寿命化） | 9,628千円 |
| 推進組織推進事業 | 688千円 |
| 市町推進事業 | 323千円 |
| 【特定財源】 | |
| 農村環境保全向上活動支援事業補助金 | 17,936千円 |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|----------------------|-----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 交付金額 (千円) | 21,454 | 23,202 |
| 成果 | 成果 | 多面的機能を維持管理している面積 (a) | 38,649 | 38,649 | 38,649 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 16,690 | 18,059 | 17,936 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 5,761 | 6,228 | 6,142 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 22,451 | 24,287 | 24,078 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) R05年度は前年度と比べ対象農用地面積に増減はありませんでした。 (原因) 活動組織内における転用等の影響がなかったためです。 (余地) 補助金制度の周知や事務説明等を行うことにより、対象農用地の拡大を検討する組織の増加が考えられます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

土地改良区助成事業

町長部局 農林課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 177 |
| 施策 | 02 農林業の振興 | 項 | 01 農業費 | | |
| 基本 事業 | 04 農地の保全・農村環境の整備 | 目 | 06 農地費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

各土地改良区の健全な運営等のため、運営経費に関する補助金を交付し、組織による施設の維持管理活動等を支援しました。

【実績】

- ・一本松土地改良区助成 338千円
- ・緑僧都土地改良区助成 227千円
- ・城辺土地改良区助成 16千円

| 活動・ 成果状 況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|--------------------|-----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 助成金額 (千円) | 450 | 529 |
| 成果 | 成果 | 土地改良区施設の機能不全件数 (件) | 4 | 6 | 1 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 450 | 529 | 581 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 450 | 529 | 581 |

| | | |
|------------|--|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況) 令和5年度は前年度と比べ、機能不全件数は1件に減少し概ね適正な維持管理ができています。</p> <p>(原因) 定期的な点検及び経年劣化等による修繕の実施により、トラブル件数の発生抑制に寄与したためと考えられます。</p> <p>(余地) 今後も組合員が積極的に、こまめに点検等を実施することが、修繕箇所の減少につながると考えられます。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

水利組合助成事業

町長部局 農林課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 177 |
| 施策 | 02 農林業の振興 | 項 | 01 農業費 | | |
| 基本 事業 | 04 農地の保全・農村環境の整備 | 目 | 06 農地費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>農業用揚水ポンプを管理している水利組合等へ揚水機・可動堰の年間電気料の1/2以内の助成金を支出しました。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 水利組合補助金 20件 2,031千円 | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|---------------------|-----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 助成金額 (千円) | 2,177 | 2,717 |
| 成果 | 活動 | | | | |
| | 成果 | 水利組合管理施設の機能不全件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 2,177 | 2,717 | 2,031 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 2,177 | 2,717 | 2,031 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 令和5年度は前年度同様、0件を維持しており順調となっています。 (原因) 各水利組合が適正に施設の維持管理を実施していると考えられます。 (余地) 現況の維持管理状態の取り組みを継続することが考えられます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

農道維持補修事業(単独)

町長部局 農林課

| | | | | | |
|------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 177 |
| 施策 | 02 農林業の振興 | 項 | 01 農業費 | | |
| 基本事業 | 04 農地の保全・農村環境の整備 | 目 | 06 農地費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>農道の健全な利用促進のため、地区からの要望により農道新設、路側改修、農道舗装等が必要な箇所に対して、測量設計や工事の実施、併せて土地の買収を実施しました。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町単独工事（地区要望対応15件） 4,722千円 <p>【特定財源】</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路占有料 14千円 | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|-----------------------------|-----------|---------|---------|
| | 活動 | | 維持補修件数(件) | 20 | 20 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | | 農道施設における維持管理上の不具合・トラブル件数(件) | 20 | 20 | 15 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 9 | 12 | 14 |
| | | オ 一般 | 76,623 | 33,516 | 4,708 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 76,632 | 33,528 | 4,722 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況)令和5年度は前年度に対し、維持補修件数は減少しました。</p> <p>(原因)定期的な見回りや地区要望により、維持補修等が必要な箇所の対応ができたためと考えられます。</p> <p>(余地)今後も施設の老朽化(舗装、路側)をはじめ、支障木等の突発的な案件が生じると考えられます。</p> |
| | <p>向上 維持・横ばい 低下・悪化</p> <p>成果向上余地</p> <p>大 中 小 なし</p> | |

水路維持修繕事業(単独)

町長部局 農林課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 177 |
| 施策 | 02 農林業の振興 | 項 | 01 農業費 | | |
| 基本 事業 | 04 農地の保全・農村環境の整備 | 目 | 06 農地費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

老朽化等が原因による水利施設の機能を維持・改善するため、地区要望等で維持補修が必要な水路等の施設について、測量設計や修繕・補修工事等を実施しました。

【実績】

- ・町単独工事（小山地区農地造成工事外1件） 13,753千円
- ・修繕料 274千円
- ・測量設計委託料（1件） 2,318千円
- ・県単独工事 増田地区（平畑工区）水路改修工事 5,438千円
- ・町単独工事（地区要望対応32件） 35,079千円
- ・土地購入費（11筆） 516千円

【特定財源】

- ・県単独土地改良事業補助金 2,175千円
- ・過疎対策事業債 5,400千円
- ・公共物使用料 2千円

| 活動・ 成果状 況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-----------------------------|------------|---------|---------|
| | 活動 | | 維持修繕の件数(件) | 50 | 43 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | | 農業排水路における持管理上の不具合・トラブル件数(件) | 50 | 43 | 32 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 2,175 |
| | | ウ 地方債 | 12,200 | 11,000 | 5,400 |
| | | エ その他 | 1 | 1 | 2 |
| | | オ 一般 | 34,975 | 35,897 | 49,801 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 47,176 | 46,898 | 57,378 |

| | | |
|------------|-----------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | （状況）令和5年度は前年度に対し、維持修繕件数は減少しました。 （原因）定期的な見回りや地区要望により、維持補修等が必要な箇所に対応ができたためと考えられます。 （余地）今後も施設の老朽化による修繕等、突発的な案件が生じると考えられます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

広域農道維持管理事業

町長部局 農林課

| | | | | | |
|------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 179 |
| 施策 | 02 農林業の振興 | 項 | 01 農業費 | | |
| 基本事業 | 04 農地の保全・農村環境の整備 | 目 | 06 農地費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| |
|---|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| <p>広域農道にある道路照明灯、平城トンネル照明灯の電気料について支出しました。 平城トンネル照明灯の点灯不良箇所の修繕を実施しました。 広域農道の草刈等（御荘～城辺地域）（城辺～一本松地域）を実施しました。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気料 223千円 ・修繕料 1,045千円 ・農道維持管理委託料（2件） 2,777千円 |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|----------------------------|----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 修繕件数 (件) | 1 | 1 |
| 活動 | 活動 | 作業回数 (回) | 4 | 4 | 4 |
| 成果 | 成果 | 広域農道利用者からの要望・苦情件数 (年間) (件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | 成果 | 広域農道での事故件数 (年間) (件) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 4,031 | 4,052 | 4,045 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 4,031 | 4,052 | 4,045 |

| | | |
|--------|---|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況) 令和5年度は前年度に比べ、ほぼ横ばい状態です。 (原因) 適切な維持管理の実施により、利用者の安全性・利便性が確保できたものと考えられます。 (余地) こまめな道路排水路等の維持管理や法面の立木の枝打ち、また、今後、既存照明灯の廃盤による平城トンネルにおけるLED化等が考えられます。</p> |
| | <p>向上 維持・横ばい 低下・悪化</p> <p>成果向上余地 大 中 小 なし</p> | |

農地等工事材料費支給事業

町長部局 農林課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 179 |
| 施策 | 02 農林業の振興 | 項 | 01 農業費 | | |
| 基本 事業 | 04 農地の保全・農村環境の整備 | 目 | 06 農地費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>原材料支給の地区要望等があった農業用施設について、砕石や、生コン、防草シート等の工事材料を支給しました。支給した工事材料は、地元受益者の自主施工により実施します。</p> <p>【実績】 原材料支給（12件） 3,304千円</p> | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-----------------|-----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 支払金額 (千円) | 5,185 | 3,881 |
| 成果 | 成果 | 農家による環境整備件数 (件) | 13 | 14 | 12 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 5,185 | 3,881 | 3,304 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 5,185 | 3,881 | 3,304 |

| | | |
|----------------|-------------------------------|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | <p>(状況) 令和5年度は前年度と比べ、要望件数はほぼ横ばいですが、事業費については減少傾向となっております。</p> <p>(原因) 継続的な事業実施により、施設の改善が図られてきていると考えられます。</p> <p>(余地) 多面的事業の新規活動組織の検討や認定及び今後の対応完了による要望件数の減少等により、原材料支給の減額が考えられます。</p> |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

[662]

大久保山土地改良事業

町長部局 農林課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 179 |
| 施策 | 02 農林業の振興 | 項 | 01 農業費 | | |
| 基本 事業 | 04 農地の保全・農村環境の整備 | 目 | 06 農地費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>大久保山土地改良区の健全な運営等のため、運営費や償還金に関する負担金及び補助金を交付し、組織による施設の維持管理活動を支援しました。 大久保山ダムにおいて、水利使用規則に基づく許可期限更新に伴う水利権協議資料の作成を実施しました。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営費負担金 1,335千円 ・償還金負担金 1,299千円 ・水利権資料作成委託業務 737千円 | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|------------------------|-----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 負担金額 (千円) | 2,324 | 2,324 |
| 成果 | 成果 | 施設維持管理上の不具合・トラブル件数 (件) | 9 | 4 | 4 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 2,324 | 2,324 | 3,371 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 2,324 | 2,324 | 3,371 |

| | | |
|----------------|--|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況) 令和5年度は前年度と比べトラブル対応件数は4件で横ばいの状況です。 (原因) 定期的な見回り等により補修等が必要な箇所の対応ができたためと考えられます。 (余地) 適切な維持管理や、小水力発電事業収益の維持管理費への充当などによる経費の削減により、補助金の抑制が図られると考えられます。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

県営土地改良事業負担金

町長部局 農林課

| | | | | | |
|------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 179 |
| 施策 | 02 農林業の振興 | 項 | 01 農業費 | | |
| 基本事業 | 04 農地の保全・農村環境の整備 | 目 | 06 農地費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>地域の特性に応じた農業振興を推進するために、基盤整備事業を実施する愛媛県に対して負担金を支出しました。</p> <p>【実績】 ・県営土地改良事業負担金 25,475千円 (内訳) 地域ため池総合整備事業 2,975千円 (【山の神池】付帯工等一式) 水利施設保全高度化事業 (担い手支援型) 22,500千円 (測量設計及び用地買収等一式)</p> <p>【特定財源】 過疎対策事業債 4,100千円</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|---------------|-----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 負担金額 (千円) | 39,500 | 72,975 |
| 成果 | 成果 | 事業進捗率 (%) | 100 | 19.0 | 14.4 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 4,000 | 4,100 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 39,500 | 68,975 | 21,375 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 39,500 | 72,975 | 25,475 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況) 令和5年度については、前年度と同様に近年の財政の厳しい中、事業完了に向けて順調に進んでいます。</p> <p>(原因) 地方財政法第27条及び土地改良法第91条第6項の規定により納入しています。</p> <p>(余地) 事業負担金の支出のみならず、県と地元の地域間調整を行うことにより、事業が円滑に施行でき、事業の進捗率が向上します。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

林道維持管理事業

町長部局 農林課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 179 |
| 施策 | 02 農林業の振興 | 項 | 02 林業費 | | |
| 基本 事業 | 05 新たな森林管理システムの推進 | 目 | 01 林業総務費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

既存林道の機能維持、向上を図るため、安全に利用できるよう清掃作業や修繕及び維持補修工事を実施しました。

【実績】

- ・僧都二本松地区水路修繕 100千円
- ・林道維持管理委託料(2路線) 766千円
- ・林道維持補修工事(9箇所) 1,731千円

| 活動・ 成果状 況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-----------------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 作業回数(回) | 4 | 5 |
| 成果 | 成果 | 林道維持管理上の不具合・トラブル件数(件) | 1 | 5 | 10 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 27,500 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 2,020 | 982 | 2,597 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 2,020 | 28,482 | 2,597 |

| | | |
|------------|-------------------------------|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況)地区要望等に対応し、清掃作業箇所2路線、修繕、維持補修工事を実施し、適切に維持管理を遂行しました。 (原因)地区要望や職員の見回り及び利用者に情報提供していただき、林道の状況を把握しました。 (余地)南宇和森林組合等の林道使用者と積極的に協力しながら維持管理をすることが考えられます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

林道整備事業

町長部局 農林課

| | | | | | |
|------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 179 |
| 施策 | 02 農林業の振興 | 項 | 02 林業費 | | |
| 基本事業 | 05 新たな森林管理システムの推進 | 目 | 01 林業総務費 | 計画 年度 | 開始：平成29年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 愛媛県森林土木工事関係規程に基づき、森林整備を効率的に実施することを目的に林道工事を実施しました。 | |
| 【実績】 | |
| ・林道松尾光野線道路舗装工事 令和4年度からの繰越事業費8,950千円 舗装工L=494.5m 令和5年度の事業費（前払5,000千円のみ） 舗装工L=500.0m | |
| 【特定財源】 | |
| 農山漁村地域整備交付金林道事業補助金 7,672千円 （令和4年度からの繰越分4,922千円 令和5年度分2,750千円） | |
| 過疎対策事業債 3,700千円 （令和4年度からの繰越分1,500千円 令和5年度分2,200千円） | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|---------------|-------------------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 開設、改修における林道延長 (m) | 900 | 900 |
| 成果 | 成果 | 間伐実施面積 (ha) | 5 | 5 | 3 |
| | 成果 | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 25,083 | 16,422 | 7,672 |
| | | ウ 地方債 | 20,200 | 12,400 | 3,700 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 2,369 | 2,628 | 2,578 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 47,652 | 31,450 | 13,950 |

| | | |
|--------|-------------------------------|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 長期計画に基づいて適正に工事を実施しています。 (原因) 事業完了途中につき、現在のところ森林整備面積の向上には繋がっておりません。 (余地) 工事を延伸し事業が完了することにより、森林整備の成果向上に繋がるものと考えられます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

有害鳥獣駆除補助事業

町長部局 農林課

| | | | | | |
|------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 181 |
| 施策 | 02 農林業の振興 | 項 | 02 林業費 | | |
| 基本事業 | 04 農地の保全・農村環境の整備 | 目 | 02 林業振興費 | 計画 年度 | 開始：平成19年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 南宇和猟友会、愛南わなの会による有害駆除事業に対して奨励金を交付しました。 イノシシ 猟期外、猟期10,000円/頭 シカ 猟期外15,000円/頭、猟期10,000円/頭 サル 猟期外、猟期15,000円/頭 うち県補助金で基準額10,000円/頭×1/2以内で補われました。 | |
| 【実績】 南宇和猟友会 イノシシ822頭、シカ1,499頭、サル 55頭 補助金額28,537,500円 愛南わなの会 イノシシ 239頭、シカ271頭、サル 2頭 補助金額5,936,000円 | |
| 【特定財源】 有害鳥獣総合捕獲事業費補助金 9,911千円 鳥獣飼養許可手数料 7千円 | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|---------------|-----------|---------|---------|
| | 活動 | | 補助金額 (千円) | 35,784 | 32,469 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | | 被害面積 (ha) | 11.53 | 10.43 | 10.17 |
| 成果 | | 被害金額 (千円) | 19,258 | 17,106 | 16,628 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 10,049 | 11,228 | 9,911 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 14 | 10 | 7 |
| | | オ 一般 | 25,721 | 21,231 | 24,556 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 35,784 | 32,469 | 34,474 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況)被害面積及び被害額も減少しており、昨年と比較して成果は向上しています。 (原因)南宇和猟友会、わなの会による継続的な捕獲活動及び侵入防止柵の設置等によるものと思われます。 (余地)有害鳥獣数が増加傾向にあるため更なる成果向上を目指し、南宇和猟友会、愛南わなの会と連携し入会者の獲得を図ります。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

森林整備担い手確保育成対策事業

町長部局 農林課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 181 |
| 施策 | 02 農林業の振興 | 項 | 02 林業費 | | |
| 基本 事業 | 05 新たな森林管理システムの推進 | 目 | 02 林業振興費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>林業従事者の労働安全衛生の充実・技術及び技能の向上・福利厚生の実施等を図るとともに労働安全の確保と事業の効率化を図りました。 町2/3補助、森林組合1/3以内</p> <p>【実績】 ・森林環境整備事業費補助金 森林担い手育成・確保・雇用環境整備事業 1,847千円</p> <p>【特定財源】 森林環境譲与税基金繰入金 1,847千円</p> | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------------|---------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 補助金額 (千円) | | 3,303 | 1,811 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | 労働災害数 (件) | | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | 林業従事者数 (人) | | 47 | 30 | 27 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 674 | 555 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 701 | 1,847 |
| | | オ 一般 | 2,629 | 555 | 0 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 3,303 | 1,811 | 1,847 |

| | | |
|----------------|---|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況) 森林組合への補助により労働安全の確保と事業の効率化を図ることができました。</p> <p>(原因) 本事業により労働安全衛生の充実・技術及び技能の向上・福利厚生の実施等を図ることができたためと思われます。</p> <p>(余地) 森林組合が行っている事業に対し、補助金を交付しています。森林組合と連携を図ることで迅速に事業を進めることができると考えられます。</p> |
| | <p>向上 維持・横ばい 低下・悪化</p> <p>成果向上余地 大 中 小 なし</p> | |

地域材利用木造住宅建築促進事業

町長部局 農林課

| | | | | | |
|------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 181 |
| 施策 | 02 農林業の振興 | 項 | 02 林業費 | | |
| 基本事業 | 05 新たな森林管理システムの推進 | 目 | 02 林業振興費 | 計画 年度 | 開始：平成22年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 定住及び木造住宅の建築を促進し南予地域材の需要を喚起するとともに、関連する木材産業、建築産業等の振興、林業の活性化及び森の健全化を図りました。 本人申請 審査 交付決定 事業実施 実績報告 請求書提出 補助金支払 補助対象：地域材を主要部材の60%以上使用かつ住宅部分の床面積が66㎡以上の住宅で、町内に事務所を有する工務店により建築された住宅 補助内容：使用地域材の体積1立法メートル当たり25,000円を乗じた額(上限500,000円) 【実績】令和4年度繰越分 4件 1,816,000円 令和5年度 7件 3,204,000円(うち繰越明許 1件 437,000円) 【特定財源】 森林環境譲与税基金繰入金 4,583千円 | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|---------|--------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 補助件数(件) | | 15 | 9 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | 建築件数(件) | | 15 | 9 | 7 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 2,695 | 4,583 |
| | | オ 一般 | 6,715 | 1,500 | 0 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 6,715 | 4,195 | 4,583 |

| | | |
|--------|-------------------------------|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況)補助件数は7件となり、昨年度と比較し2件減少しました。年度によって増減はありますが地域材消費促進に繋がっています。 (原因)住宅の建築件数の増減は、住宅需要や景気の影響による経済状況等複数の要因に左右されると思われます。 (余地)事業についての周知を行い補助申請者の増加を図ります。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

愛南町木育推進事業

町長部局 農林課

| | | | | | |
|------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 181 |
| 施策 | 02 農林業の振興 | 項 | 02 林業費 | | |
| 基本事業 | 05 新たな森林管理システムの推進 | 目 | 02 林業振興費 | 計画 年度 | 開始：令和02年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 町が実施する乳児健康診査を受診した者に対し、県内等の地域材により製作した木製玩具を誕生祝品として贈呈しました。 | |
| 【実績】 木製玩具（積み木）：乳幼児57名 | |
| 【特定財源】 森林環境譲与税基金繰入金 701千円 | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|-----------------------------|--------------|---------|---------|
| | 活動 | | 木製玩具贈呈回数 (回) | 5 | 4 |
| 活動 | | 木製玩具贈呈人数 (人) | 61 | 72 | 57 |
| 成果 | | 贈呈した玩具を活用している1歳6か月乳幼児割合 (%) | 97 | 95 | 90 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 1,206 | 528 | 701 |
| | | オ 一般 | 0 | 0 | 0 |
| | | カ 事業費 (ア~オ合計) | 1,206 | 528 | 701 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況)令和5年度の成果は90%が活用しているとのアンケート回答となりました。木製玩具(積み木)を対象乳児57名に贈呈しました。 (原因)対象となる乳児の発育段階に適切で安全な木製玩具を贈呈できていることが要因と考えられます。 (余地)より木製玩具に親しめるように、木製玩具を使用した方の意見等を参考にします。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

森林環境整備事業

町長部局 農林課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 181 |
| 施策 | 02 農林業の振興 | 項 | 02 林業費 | | |
| 基本 事業 | 05 新たな森林管理システムの推進 | 目 | 02 林業振興費 | 計画 年度 | 開始：令和02年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

森林環境譲与税を原資として以下の事業を実施しました。

【実績】

- ・環境林樹木伐採業務（広見地区 切捨間伐） 4,950千円
- ・環境林樹木伐採業務（広見地区 切捨間伐） R4年度繰越分 7,000千円
- ・森林環境整備事業費補助金
 - 素材生産支援（林業機械） 5,771千円
 - 素材生産支援（木材運搬） 1,416千円

【特定財源】

森林環境譲与税基金繰入金 19,137千円
 (令和5年度分 12,137千円 令和4年度繰越分 7,000千円)

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------------|---------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 契約面積 (ha) | | 126 | 130 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | 間伐実施割合 (%) | | 60 | 75 | 80 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 1,848 | 19,181 | 19,137 |
| | | オ 一般 | 0 | 0 | 0 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 1,848 | 19,181 | 19,137 |

| | | |
|------------|--|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況)令和4年度繰越分9.19ha、令和5年度分6.45haについて森林整備(切捨て間伐)を実施しました。 (原因)経営管理集積計画に基づいて計画的に実施しています。 (余地)今後も林業経営に適さない森林を中心に集積計画を立案して、森林整備(切捨て間伐)を実施してしていきたいと考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

[075]

船舶職員養成講習事業

西海支所 西海支所

| | | | | | |
|------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 183 |
| 施策 | 01 水産業の振興 | 項 | 03 水産業費 | | |
| 基本事業 | 99 施策の総合推進 | 目 | 01 水産業総務費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| |
|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| <p>9月下旬から12月上旬、西海町民会館で公益財団法人日本船舶職員雇用促進センター主催による船舶職員養成訓練講習を実施しました。</p> <p>【実績】 ・印刷製本費及び管理業務委託料等、合計546千円を支出しました。</p> <p>【特定財源】 船舶職員養成講習事務管理費受託事業収入 546千円</p> |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|---------------|----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 受講者数 (人) | 0 | 24 |
| 活動 | 活動 | 海技士免許取得者数 (人) | 0 | 17 | 23 |
| 成果 | 成果 | 受験者数 (人) | 0 | 22 | 25 |
| 成果 | 成果 | 海技士免許取得割合 (%) | 0 | 77 | 92 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 342 | 546 |
| | | オ 一般 | 87 | 0 | 0 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 87 | 342 | 546 |

| | | |
|--------|-----------------------|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 前年度と比較し海技士免許合格率が15%向上しました。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (原因) 講師のきめ細やかな指導等が合格率向上の要因の一つと考えます。 (余地) 町内の宿泊施設等の増収に繋がることから、継続開催したいと考えます。 |
| 成果向上余地 | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

水産業振興補助事業

町長部局 水産課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 185 |
| 施策 | 01 水産業の振興 | 項 | 03 水産業費 | 計画 年度 | |
| 基本 事業 | 02 漁業の安定経営 | 目 | 02 水産業振興費 | | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 【実績】 愛南漁業協同組合及び久良漁業協同組合が実施する水産業の振興を目的とした事業に対して、愛南町補助金交付規則により、事業費を補助し水産業の振興を支援しました。 | |
| 水産業振興事業費補助金 愛南漁協 5,000千円 久良漁協 1,407千円 | |
| 新規漁業就業者育成強化事業費補助金 愛南漁協 1,750千円 久良漁協 1,400千円 | |
| 【特定財源】 新規漁業就業者育成強化事業補助金 1,575千円【ふるさとづくり基金充当 7,500千円】 | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------------------|---------------|-----------|-----------|-----------|
| | 活動 | 補助金額 (千円) | | 14,569 | 19,914 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | 愛南・久良漁協の漁獲量 (t) | | 15,003 | 9,896 | 16,569 |
| 成果 | 愛南・久良漁協の生産額 (千円) | | 1,647,303 | 1,526,542 | 2,806,397 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 3,187 | 1,300 | 1,575 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 7,500 |
| | | オ 一般 | 11,382 | 18,614 | 482 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 14,569 | 19,914 | 9,557 |

| | | |
|------------|--|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況) 漁獲量は、まき網漁業及びかつお一本釣漁業で前年度より約6,000t増加し、生産額も大幅に増加しました。新規漁業就業者育成強化事業では、4名への支援を行いました。令和5年度で4名のうち2名は補助期間が終了しましたが、残りの2名は継続して支援します。</p> <p>(原因) 漁獲量及び生産額が増加しており、また、コロナが終息したことにより魚価が回復傾向にあるものと考えられます。</p> <p>(余地) 販売促進及び新規漁業者確保の取り組みを行うことで漁獲量、生産額の向上が考えられます。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

水産物販売促進事業

町長部局 水産課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 185 |
| 施策 | 01 水産業の振興 | 項 | 03 水産業費 | | |
| 基本 事業 | 03 ぎょしょく教育と消費拡大 | 目 | 02 水産業振興費 | 計画 年度 | 開始：平成27年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

愛南町の水産物の知名度向上を図りながら販売促進を推進するため、営業活動を委託し実施しました。

【実績】

- ・首都圏やその他主要都市のホテル・スーパーマーケット等への営業活動を実施しました。
- ・首都圏百貨店等で水産物と農産物を併せた愛南町フェアを調整・開催しました。
- ・営業ツールや海外向け販促ツールを制作しました。
- ・台湾高雄日本物産展で販売促進を行いました。
- ・委託料（愛南町水産物販売促進支援業務）2,948千円
- ・旅費（販売促進活動）960千円
- ・消耗品費（販売促進ツール）305千円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|---------------|-------------|---------|-----------|
| | 活動 | 活動 | 商談会出展回数 (回) | 2 | 1 |
| 成果 | 成果 | 漁協の直接販売額 (千円) | 1,157,418 | 940,763 | 1,040,699 |
| | 成果 | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 2,879 | 2,826 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 3,211 | 3,273 | 4,213 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 6,090 | 6,099 | 4,213 |

| | | |
|------------|--|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況) 令和5年度の漁協の直接販売額については、昨年より10.6%増加しました。 (原因) 両漁協が行っているオンラインショップや大手百貨店等での販売促進が充実し、水揚げ量が回復したことが原因と考えます。 (余地) 販売先との関係強化を図ることにより、更なる成果向上の余地は大いにあります。今後も両漁協と連携し販売につながる取り組みを強化します。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

687]

ぎょしょく普及事業

町長部局 水産課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 185 |
| 施策 | 01 水産業の振興 | 項 | 03 水産業費 | | |
| 基本 事業 | 03 ぎょしょく教育と消費拡大 | 目 | 02 水産業振興費 | 計画 年度 | 開始：平成17年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>園児、児童生徒、一般を対象に、愛南町で水揚げされる水産物や水産業への理解を深めるため、施設見学、座学、調理実習等を実施しました。</p> <p>未就学児 魚に触る等の体験をしました。小学生 授業で市場や養殖場の見学、調理実習等をしました。中、高、大学 授業で魚をさばきおいしく調理できることを学びました。一般 愛南町で水揚げされる水産物を知り、地元水産物の消費拡大を図りました。学校給食食材 町外の学校出前授業を通じて、給食食材の利用拡大を図りました。</p> <p>【実績】伝道師育成事業 事業謝礼20,000円 消耗品費125,403円 保険料15,150円 ぎょしょく普及事業 旅費121,929円 消耗品費1,364,137円 船借上料30,000円</p> <p>【特定財源】 ぎょしょく普及事業雑入 80,702円</p> | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|------------------|---------------|---------|---------|
| | 活動 | | 普及事業の実施回数 (回) | 36 | 68 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | | 町内の普及事業の参加者数 (人) | 723 | 2,510 | 3,887 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 1,838 | 751 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 1 | 14 | 80 |
| | | オ 一般 | 3,744 | 2,711 | 1,597 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 5,583 | 3,476 | 1,677 |

| | | |
|------------|--|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況) 令和5年度の本事業への参加者数は3,887人となり、前年度に比べ1,377人増加しています。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症の5類以降に伴い、感染症予防対策で減少していた実施回数が徐々に回復しています。</p> <p>(余地) 人口が減少している状況ですが、伝道師の育成や遠隔での漁場見学、オンライン調理実習等、事業内容や実施方法の見直しにより、参加者の拡大が図られると考えられます。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

漁場環境保全事業

町長部局 水産課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 185 |
| 施策 | 01 水産業の振興 | 項 | 03 水産業費 | | |
| 基本 事業 | 06 持続可能な漁業の推進 | 目 | 02 水産業振興費 | 計画 年度 | 開始：令和04年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

藻場減少の原因と考えられるガンガゼを除去し、一部をブロッコリーや自然落果した河内晩柑を用いて畜養試験を実施しました。これにより、新たな産業の創出やブルーカーボンの活用、ゼロ・エミッションの実現を目指しました。また、沿岸域の藻食性生物の駆除作業や海藻類の母藻の設置作業、モニタリング調査などを実施しました。さらにぎょしょく教育や水産物人材育成などの教育の場で活用し、漁場環境に興味、関心を持つ人材の育成を目指しました。漁場環境の保全を図るため、漂着廃フロートや黒ブイを回収し、マイクロプラスチックのさらなる飛散を防ぎました。家串湾の真珠養殖筏に繁茂するホンダワラの資源量や二酸化炭素吸収量を算出し、5.9tのJブルークレジット認証を受けました。
【実績】消耗品費412,636円 印刷製本費111,100円 修繕料69,850円 検査手数料139,150円 食品営業賠償保険料5,500円 沿岸環境調査研究委託料429,000円 回収困難箇所漂着ごみ回収委託料1,999,800円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|--------------------|---------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 調査回数 (回) | | | 16 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | 藻場造成を実施した沿岸域面積 (㎡) | | | 2,670 | 23,700 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 200 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 0 | 2,545 | 3,167 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 0 | 2,745 | 3,167 |

| | | |
|------------|-----------------------|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況)概ね順調に推移しています。 (原因)例年の養殖ヒロメの生育調査に加え、ブルーカーボンの創出に向けた海藻類調査や、大学の委託事業によるウニ駆除、モニタリング調査を積極的に実施したことにより、調査回数や実施面積は当初計画より増加しています。 (余地)上記の活動の他、愛南の藻場を守る会での藻場造成活動も積極的に実施することにより、実施面積の拡大が可能と思われます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

1122

水産業活性化推進事業

町長部局 水産課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|-----------|------------|------------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 185 |
| 施策 | 01 水産業の振興 | 項 | 03 水産業費 | | |
| 基本 事業 | 99 施策の総合推進 | 目 | 02 水産業振興費 | 計画 年度 | 開始：平成21年度 終了：令和05年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

【実績】
漁業者や水産業関係者に水産業関連の支援策や補助事業について、情報提供の機会を設けるとともに、イベントを開催することで水産業の知名度を向上させます。
水産フォーラム 水産セミナー 水産業振興懇話会
大学祭 大学連携事業 海業推進会議

講師謝礼100,000円 委員謝礼644,000円 旅費466,970円 消耗品費1,232,534円
検査手数料3,575円 研修会負担金12,000円 委託料(水産物販売促進PR業務)1,900,000円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-----------------------------|-----------------|-----------|---------|
| | 活動 | | 実施回数(イベント会議)(回) | 16 | 27 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | | 水産業フォーラム 懇話会及び現地イベント参加者数(人) | 5,481 | 851 | 1,020 |
| 成果 | | SNS情報発信 閲覧数(回) | 180,375 | 1,415,163 | 365,989 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 3,300 | 4,015 | 0 |
| | | イ 県 | 579 | 950 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 2,004 | 2,400 | 4,359 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 5,883 | 7,365 | 4,359 |

| | | |
|----------------|--|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況)7月及び3月に水産業振興懇話会、1月に水産フォーラムを開催しました。また、大学連携事業では、松山大学「愛南マダイ応援隊」がSNSを用いて愛南町水産物の魅力発信を行いました。久万高原町との海山交流事業では、かつおの販売促進イベントを行い、PRを行いました。</p> <p>(原因)令和4年度に実施したeスポーツイベント「撃鯛杯」のイベントは令和5年度実施しなかったため、SNS閲覧数が減少しました。海業推進会議が令和5年度から開催されたため、参加者数が増加した。</p> <p>(余地)フォーラムやセミナーは回を重ねるごとに内容(テーマ)の重複等が起こると想定されるため、隔年開催も考えられます。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

魚病診断事業

町長部局 水産課

| | | | | | |
|------|--------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 187 |
| 施策 | 01 水産業の振興 | 項 | 03 水産業費 | | |
| 基本事業 | 02 漁業の安定経営 | 目 | 04 水産研究普及費 | 計画 年度 | 開始：平成18年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 町内の養殖漁場で斃死した養殖魚の鰓や内臓等を顕鏡して寄生虫・細菌・ウイルスなどの有無を検査することで、斃死の原因となった病気を特定しました。 ・ 細菌性疾患であれば薬剤の感受性を調べました。 ・ 病原体の確認が困難なウイルス病については、遺伝子検査をすることでより正確な検査を行いました。 ・ 海外由来の種苗が町内に導入された際にはモニタリング検査を行い、町内で未発生の魚病等に感染していないかを調べました。 <p>【実績】 旅費：58,960円 消耗品費：385,835円 燃料費：62,081円 修繕料：1,650円 通信運搬費：27,060円</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|---------------|------------|------------|---------|---------|
| | 活動 | | 魚病診断件数 (件) | 1,430 | 1,038 |
| 成果 | | 魚病診断件数 (件) | 1,430 | 1,038 | 1,023 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | | | | |
| | | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 130 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 112 | 857 | 536 |
| | カ 事業費 (ア～オ合計) | | 242 | 857 | 536 |

| | | |
|--------|-------------------------------|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 魚病診断件数は横ばいです。 (原因) 令和4年度と同様に細菌性やウイルス性疾患が蔓延しなかったため診断件数が減少しています。 (余地) 現状では具体的な対策方法のない病気もありますが、対策方法のある病気については、本事業により引き続き早期判断、対策を行うことで、さらに魚病の感染を抑制することができます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

海洋資源開発センター施設管理運営事業

町長部局 水産課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 187 |
| 施策 | 01 水産業の振興 | 項 | 03 水産業費 | | |
| 基本 事業 | 02 漁業の安定経営 | 目 | 04 水産研究普及費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| |
|---|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| <p>施設の維持管理や機器類の保守点検、修繕や施設整備を適時行いました。</p> <p>修繕：6/6事業実施、2,643,300円 保守：5/5事業実施、1,338,718円 工事：2/2事業実施、2,178,000円 施設メンテナンス：8月、12月実施</p> <p>【特定財源】 海洋資源開発センター種苗生産協力金 4,445千円</p> |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|---------------------------|------------|---------|---------|
| | 活動 | | 設備修繕件数 (件) | 5 | 8 |
| 活動 | | 保守点検委託件数 (件) | 5 | 5 | 5 |
| 成果 | | 海洋資源開発センター施設機能不全、不具合数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 18,200 | 0 |
| | | エ その他 | 3,909 | 5,432 | 4,445 |
| | | オ 一般 | 10,467 | 10,869 | 9,847 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 14,376 | 34,501 | 14,292 |

| | | |
|------------|--|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況)設備も問題なく稼働し種苗生産や試験研究は計画通り実施できています。 (原因)修繕は、保守の結果や過去の履歴から予測し、計画的に実施できています。 (余地)アコヤガイの種苗生産周年化に対応する施設として、新たな運用方法についても検討します。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

[04]

優良アコヤガイ作出事業

町長部局 水産課

| | | | | | |
|------|--------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 187 |
| 施策 | 01 水産業の振興 | 項 | 03 水産業費 | | |
| 基本事業 | 02 漁業の安定経営 | 目 | 04 水産研究普及費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

愛南町の基幹産業の一つである真珠母貝養殖業の安定経営に向けて、優良アコヤガイの開発により真珠母貝の品質を高めるとともに、「耐性貝」「耐性交雑貝」の安定供給のため、愛南漁協への技術支援を行いました。

【実績】

- ・優良アコヤガイの開発
種貝種苗生産24種類生産、31班(95件)に配布
- ・耐性交雑貝、耐性貝の安定供給
漁協大量生産：2,753万貝、注文数に対し10割以上の生産達成
(4月出荷：耐性交雑貝459万貝、3月出荷：耐性交雑貝1,928万貝、耐性貝366万貝)
- ・真珠養殖継続支援事業補助金：1,738,500円(17/17件)
- ・アコヤガイヒルナウイルス定期モニタリング調査
真珠母貝養殖海域9地点において、稚貝と海水のウイルス検査を定期的を実施

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|--------------|-----------|---------|---------|
| | 活動 | | 種苗生産回数(回) | 5 | 4 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | | 種苗生産割合(割) | 10 | 10 | 10 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 245 | 244 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 23,367 | 26,956 | 5,376 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 23,612 | 27,200 | 5,376 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況)他の種苗生産場が生産不調に陥るなか、愛南漁協の種苗生産については、昨年度と同等の2,753万貝の稚貝を生産し、町内生産者の需要を満たすことができました。</p> <p>(原因)愛南漁協でも過去に生産不調に陥たことがあり、その時の対策が現在も活かされ、安定生産に繋がっています。</p> <p>(余地)注文数に対し10割以上の生産を達成し、その状態が継続できています。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

[02]

新養殖魚種導入支援事業

町長部局 水産課

| | | | | | |
|------|-------------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 189 |
| 施策 | 01 水産業の振興 | 項 | 03 水産業費 | | |
| 基本事業 | 04 生産者、漁協、行政及び大学の共同連携強化 | 目 | 04 水産研究普及費 | 計画 年度 | 開始：平成27年度 終了：令和 年度 |

| |
|---|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| 愛南町の新養殖品種として期待されるスマやサツキマス、マサバ等の養殖技術を確立させるための支援を行いました。 |
| 【実績】 研究開発委託料：2,000千円 スマ養殖実用化推進事業費補助金：20,646千円 |
| 【特定財源】 スマ養殖実用化推進事業費補助金：10,323千円 |
| 【ふるさとづくり基金充当 12,000千円】 |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|---------------|---------------|---------|---------|
| | 活動 | | 新養殖魚種の導入数 (種) | 3 | 3 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | | 新養殖魚導入数 (尾) | 36,800 | 25,300 | 81,058 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 4,038 | 5,621 | 0 |
| | | イ 県 | 5,967 | 4,557 | 10,323 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 12,000 |
| | | オ 一般 | 4,061 | 1,066 | 323 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 14,066 | 11,244 | 22,646 |

| | | |
|--------|-----------------------|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 成果指標である種苗導入尾数は増加しました。 (原因) 令和5年度はスマの導入尾数を大幅に増加させたためです。 (余地) 生残率の低さなどの問題があることから、海面導入時での生残率や疾病対策などの課題を克服することにより、さらなる普及が図られるものと考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

水産業ICT利活用事業

町長部局 水産課

| | | | | | |
|----------|-----------------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 189 |
| 施策 | 01 水産業の振興 | 項 | 03 水産業費 | 計画 年度 | |
| 基本 事業 | 04 生産者、漁協、行政及び大学の共同連携 強化 | 目 | 04 水産研究普及費 | | 開始：平成22年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

水産業の現場にICT技術を導入し、作業の効率化及びデータを活用した戦略的な漁業を実現しました。

【実績】

消耗品費：108,680円 通信運搬費：411,202円
システム保守委託料：198,000円 サーバリース料：469,590円 負担金：200,000円
愛南町スマート水産業推進事業補助金：13,602,000円
システム改修委託料(繰越)：5,335,000円

【特定財源】

過疎対策事業債(水産業ICT機器等導入補助事業) 13,600,000円

| 活動・ 成果状 況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|------------------------------------|--------------|---------|---------|
| | 活動 | | 魚病診断情報登録数(件) | 1,430 | 1,038 |
| 活動 | | 赤潮情報発信数(件) | 74 | 56 | 23 |
| 成果 | | ICT技術を活用している(登録している)漁業経営体(従事者)数(人) | 323 | 329 | 334 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 24,200 | 13,600 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 789 | 821 | 6,724 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 789 | 25,021 | 20,324 |

| | | |
|------------|-----------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況)ICT活用漁業経営体数が5人増加しました。 (原因)システムがより周知され登録希望者が増加したためです。 (余地)漁業関係者に定期的に周知をしてシステム登録を促すことで、さらにシステム利用者を増加させることができます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

[400]

赤潮 漁場環境調査事業

町長部局 水産課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 189 |
| 施策 | 01 水産業の振興 | 項 | 03 水産業費 | | |
| 基本 事業 | 06 持続可能な漁業の推進 | 目 | 04 水産研究普及費 | 計画 年度 | 開始：平成18年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

- ・町内で赤潮が発生した際は現場に赴き採水をし、増殖したプランクトンの同定と養殖業者への結果の通知を行いました。
 - ・3か月おき(年に4回)に町内漁場の環境調査をして動向を把握し、さらに町内の養殖業場が良好に保たれているかを調べます。また、海水だけでなく底泥についても調査を実施しました。
 - ・定期的に海水中の有害プランクトン及び病原体の濃度をリアルタイムPCR法で測定することで、遺伝子レベルでの動向を把握し、今後の予測に役立てました。
- 【実績】
報償費：32,504円 消耗品費：96,575円 修繕料：477,510円 検査手数料：138,600円
調査研究委託料：2,350,000円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|--------------|-------------|---------|---------|
| | 活動 | | 環境調査実施回数(回) | 4 | 4 |
| 活動 | | 赤潮調査の実施回数(回) | 74 | 56 | 23 |
| 成果 | | 赤潮等発生件数(件) | 2 | 2 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 2,736 | 2,654 | 3,095 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 2,736 | 2,654 | 3,095 |

| | | |
|----------------|-----------------------|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | (状況)令和5年度は有害赤潮による被害はありませんでした。 (原因)有害赤潮が発生しなかったためです。 (余地)赤潮が発生した際は調査を行い養殖業者に注意喚起して早期対応を促すことで、漁業被害の発生を未然に防ぐことが可能となります。さらに詳細な遺伝子モニタリングを継続して行いデータを集めることで赤潮予測につながり、赤潮被害の低減が期待できます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

地域産業研究・普及センター施設維持管理事業

町長部局 水産課

| | | | | | |
|------|--------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 189 |
| 施策 | 01 水産業の振興 | 項 | 03 水産業費 | | |
| 基本事業 | 99 施策の総合推進 | 目 | 04 水産研究普及費 | 計画 年度 | 開始：平成25年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

愛媛大学南水研や漁協、地域の企業の協力のもと、技術革新の創出、環境重視型産業の構築、ぎょしょく教育・人材育成を推進しました。なお、愛媛大学、滞在者等が使用する光熱水費、浄化槽管理委託料、滞在室使用料等は、使用者が負担しました。

- ・水産振興、ぎょしょく普及、各種研究などのための施設の維持管理を行いました。
- ・施設の修繕や保守点検等の実施しました。
- ・臨時用務員雇用による、日常的な清掃、施設備品の維持管理を行いました。

【実績】労働災害補償保険料1,872円 事業謝礼647,649円 消耗品費142,531円 燃料費208,702円 電気料5,037,147円 水道料270,100円 ガス代319,825円 修繕料327,195円 通信運搬料91,119円 浄化槽法定検査手数料9,500円 浄化槽清掃手数料115,860円 施設清掃委託料114,466円 電気保安業務委託料208,364円 消防設備保守委託料72,600円 浄化槽保守点検委託料115,500円 放送受信料19,855円 家電製品購入費87,780円

【特定財源】地域産業研究・普及センター使用料1,055,000円 雑入4,587,598円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|------------------------------|------------|---------|---------|
| | 活動 | | 設備修繕件数 (件) | 2 | 8 |
| 活動 | | 保守点検委託件数 (件) | 4 | 4 | 4 |
| 成果 | | 地域産業研究・普及センター施設機能不全、不具合数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | | 0 | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 5,464 | 13,253 | 5,643 |
| | | オ 一般 | 2,231 | 5,133 | 2,147 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 7,695 | 18,386 | 7,790 |

| | | |
|--------|-----------------------|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 修繕数については、昨年度より2件減少しました。 (原因) 施設の老朽化や長期滞在室使用人数の増加により、修繕件数は目標値よりやや多くなっています。 (余地) 保守委託件数、修繕件数とも、施設の老朽化に伴い、増加する可能性はあるものの、適切な管理・使用方法などにより減らすように努めます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

[05]

漁港施設維持管理事業

町長部局 水産課

| | | | | | |
|------|--------------------|---|-----------|------------|------------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 191 |
| 施策 | 01 水産業の振興 | 項 | 03 水産業費 | | |
| 基本事業 | 01 水産基盤の整備 | 目 | 05 漁港管理費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和05年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

漁港関連施設の維持補修工事をはじめ、修繕補修や台帳補正等を実施し、漁港・漁港海岸業務の適正な管理を行いました。

【実績】
 普通旅費 47,598円 消耗品費 18,735円 修繕料 1,798,940円 払込手数料 203円 講習会等受講手数料 20,150円 諸保険料 50,860円 測量設計委託料 3,190,000円 漁港台帳補正業務委託料 440,000円 漁港・海岸保全区域内業務委託料 894,000円 維持補修工事費 85,690,048円 (内繰越分 62,367,000円) 工事材料費 492,160円 機械器具購入費 657,800円

【特定財源】
 漁港施設使用料 261千円
 緊急自然災害防止対策事業債 65,900千円 (内繰越分56,400千円)

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|----------------------------------|--------------|---------|---------|
| | 活動 | | 維持補修工事件数 (件) | 45 | 44 |
| 活動 | | 機能改善箇所数 (箇所) | 45 | 44 | 45 |
| 成果 | | 漁港施設の不具合・破損件数のうち機能を改善した施設の割合 (%) | 100 | 100 | 100 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 86,900 | 56,800 | 65,900 |
| | | エ その他 | 261 | 261 | 261 |
| | | オ 一般 | 52,708 | 47,676 | 27,139 |
| | | カ 事業費 (ア~オ合計) | 139,869 | 104,737 | 93,300 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 令和5年度に実施した各施設における機能改善の割合は100%で、順調です。 (原因) 定期的に点検を実施し状況を把握するとともに、計画や設計等を行い事業を順次執行したことで、適切に改善できたことが要因です。 (余地) 定期的に点検を実施し、可能な限り維持管理費の縮減や予防保全の対策を行うことで、随時計画的に施設の長寿命化を図ります。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

水産物供給基盤機能保全事業 (国庫)

町長部局 水産課

| | | | | | |
|------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 191 |
| 施策 | 01 水産業の振興 | 項 | 03 水産業費 | | |
| 基本事業 | 01 水産基盤の整備 | 目 | 05 漁港管理費 | 計画 年度 | 開始：平成27年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 漁港施設の長寿命化を図るため計画書の作成及び機能保全工事を実施します。(対象漁港：深浦・中浦・赤水・油袋・船越・柏崎・西浦・福浦・高畑・網代・家串・平簗・御荘) 【全体事業13漁港 事業費696,714千円 水産物供給基盤機能保全事業費補助金 県1/2】 【実績】 歳入 7,750千円 歳出 15,500千円 【特定財源】 水産物供給基盤機能保全事業費補助金 7,750千円 過疎対策事業債 7,700千円 | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|---------------|--|-------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 機能保全計画書作成漁港数 (漁港) | 2 | 0 |
| 活動 | | 保全工事実施漁港施設数 (施設) | 5 | 0 | 3 |
| 成果 | | 水産物供給基盤機能保全事業進捗率(ハード)(対策済施設数/対策予定施設数)(%) | 95.4 | 95.4 | 98.9 |
| 成果 | | 水産物供給基盤機能保全事業進捗率(ソフト)(更新済漁港数/更新予定漁港数)(%) | | - | 60 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | | | | |
| | | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 38,204 | 8,365 | 7,750 |
| | | ウ 地方債 | 38,200 | 8,300 | 7,700 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 4 | 65 | 50 |
| | カ 事業費 (ア～オ合計) | | 76,408 | 16,730 | 15,500 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況)令和5年度の事業進捗率は98.9%で、令和4年度と同様横ばいとなり、事業計画どおり順調となっています。 (原因)今後の経費縮減のため、積極的に施設の長寿命化を推進するため、事業費の確保に努めたことが考えられます。 (余地)国からの補助金額の増加により、事業進捗の向上が期待できます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

海岸メンテナンス事業

町長部局 水産課

| | | | | | |
|------|--------------------|---|-----------|------------|------------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 193 |
| 施策 | 01 水産業の振興 | 項 | 03 水産業費 | | |
| 基本事業 | 01 水産基盤の整備 | 目 | 05 漁港管理費 | 計画 年度 | 開始：令和02年度 終了：令和08年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 海岸保全施設の長寿命化を図るため計画的に施設の維持補修対策を行い、対策工事を実施しました。 【全体計画 6漁港 19施設、全体事業費 C = 351,700千円、海岸保全施設整備事業補助金 国1/2、県1.5/10】 【実績】 歳入 56,110千円 (うち繰越分37,845千円) 歳出 58,325千円 (うち繰越分39,300千円) 【特定財源】 (国)メンテナンス事業費補助金 29,162千円 (内繰越分 19,650千円) (県)漁港漁場関係事業費補助金 8,748千円 (内繰越分 5,895千円) 公共事業等債 18,200千円 (内繰越分 12,300千円) | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|---------------------|---------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 老朽化対策事業実施海岸施設数 (箇所) | 3 | 0 |
| 成果 | | 老朽化対策事業実施海岸施設割合 (%) | 15.8 | 15.8 | 36.8 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 60,000 | 9,000 | 29,162 |
| | | イ 県 | 18,000 | 2,700 | 8,748 |
| | | ウ 地方債 | 37,800 | 5,670 | 18,200 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 4,200 | 630 | 2,215 |
| | | カ 事業費 (ア~オ合計) | 120,000 | 18,000 | 58,325 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況)令和5年度時点の事業進捗率は36.8%です。 (原因)国からの補助金額、物価高騰等が事業の進捗に影響しています。 (余地)国からの補助金額の増額より、事業進捗の向上が期待できます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

内海漁港公園維持管理事業

町長部局 水産課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|-----------|------------|------------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 193 |
| 施策 | 05 効果的 効率的な行財政運営の推進 | 項 | 03 水産業費 | | |
| 基本 事業 | 05 公共施設マネジメントの推進 | 目 | 05 漁港管理費 | 計画 年度 | 開始：平成28年度 終了：令和05年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

背後集落に潤いのある生活環境の場を形成することを目的として、地域住民の憩い、生活活動の場となる漁港公園の維持管理を行いました。また、漁港施設用地に設置してある照明の電気料の支払いを行いました。
 内海漁港公園：5地区8箇所、年12回（1回/月）の職員による遊具点検を行いました。
 光熱費及び水道料の支出を行いました。
 漁港施設維持管理事業に統合しました。
 【実績】
 電気料 205,758円 水道料 213,768円 施設備品購入費 660,000円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|------------------------------------|------------|---------|---------|
| | 活動 | | 保守点検回数 (回) | 12 | 12 |
| 活動 | | 修繕件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | 内海漁港公園維持管理上の不具合により業務に支障をきたした件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 1,074 | 1,663 | 1,080 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 1,074 | 1,663 | 1,080 |

| | | |
|----------------|-------------------------------|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 令和5年度に支障をきたした件数は0件で、順調となっています。 (原因) 毎月公園の器具等点検業務を行うなか、常に現状を把握している為だと考えます。 (余地) 地域住民の憩いの場として、地域と連携しながら維持管理を継続する必要があります。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

[412]

魚神山漁港海岸保全施設整備事業

町長部局 水産課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|-----------|------------|------------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 06 農林水産業費 | 決算書 ページ | 193 |
| 施策 | 01 水産業の振興 | 項 | 03 水産業費 | | |
| 基本 事業 | 01 水産基盤の整備 | 目 | 06 漁港建設費 | 計画 年度 | 開始：平成29年度 終了：令和08年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

既存の離岸堤の天端高の不足により、近年の台風の大型化に伴う高波浪より背後地への浸水被害等が頻繁に生じていることから、本事業により高潮による被害から防護並びに国土の保全を図るため、離岸堤の高上げ工事を実施しました。【全体事業費1,560,000千円、全体事業量 離岸堤（嵩上）L=244.5m ○農山漁村地域整備交付金事業L=138.5m（高潮対策）国1/2、県1.5/10 ○海岸保全施設整備連携事業L=106m（連携）国1/2、県1.5/10】

【実績】 歳入103,150千円（うち繰越分59,800千円）
歳出107,000千円（うち繰越分62,000千円）

【特定財源】

（国）連携事業費補助金 53,500千円（内繰越分 31,000千円）
（県）漁港漁場関係事業費補助金 16,050千円（内繰越分 9,300千円）
公共事業等債 33,600千円（内繰越分 19,500千円）

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|----------------------|----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 工事延長 (m) | 100 | 37 |
| 成果 | 成果 | 新規海岸保全施設整備事業進捗率 (%) | 66.0 | 70.4 | 76.5 |
| 成果 | 成果 | 豊後水道東沿岸海岸保全計画進捗率 (%) | 33.2 | 33.2 | 33.2 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 202,515 | 97,189 | 53,500 |
| | | イ 県 | 60,754 | 29,156 | 16,050 |
| | | ウ 地方債 | 127,500 | 61,100 | 33,600 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 14,261 | 6,933 | 3,850 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 405,030 | 194,378 | 107,000 |

| | | |
|------------|--|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況) 令和5年度の事業進捗率は76.5%です。 (原因) 国からの補助金が計画どおりつき、事業が進捗しました。 (余地) 国からの補助金の額により事業の進捗に影響があります。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

[21]

消費生活相談事業

町長部局 商工観光課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 195 |
| 施策 | 04 暮らしの安全対策の推進 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本事業 | 04 消費生活の安定 | 目 | 01 商工総務費 | 計画 年度 | 開始：平成21年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

消費生活相談窓口を設置し、消費生活トラブルに関する相談及び解決へのあっせんと被害防止に向けた活動を行いました。

<消費生活相談員の設置>

毎週木曜日(祝日の場合は振替)に消費生活相談員による相談日を設けました。

【実績】

- ・えひめ消費者ネット負担金 10千円
- ・消費生活相談員経費負担金 795千円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|--------------|---------------|---------|---------|
| | 活動 | | 専門相談員の設置日数(日) | 49 | 46 |
| 活動 | | 相談受付件数(件) | 75 | 70 | 63 |
| 成果 | | 消費者相談斡旋件数(件) | 13 | 12 | 3 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 131 | 122 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 391 | 368 | 805 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 522 | 490 | 805 |

| | | |
|--------|-----------------------|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 斡旋解決数は減少しました。 (原因) 相談内容や解決までの道筋は相談者ごとに異なり、令和5年度は相談内容が直接斡旋まで行わず助言等による解決や他機関の紹介、情報提供で解決が図れるものが多かったことが考えられます。 (余地) 相談窓口の周知と被害の事前防止に向けた啓発活動を行う必要があります。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

[25]

商工会補助事業

町長部局 商工観光課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 195 |
| 施策 | 03 商工業の振興 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本 事業 | 01 経営面の支援強化 | 目 | 02 商工業振興費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 愛南町商工会が行う中小企業に対する指導事業、商工業振興事業に対して助成を行いました。 | |
| 事業内容 ・経営指導員による相談及び指導 ・講習会等の開催による経営指導 ・金融指導 等 | |
| 【実績】 ・商工業振興事業補助金 14,000千円 | |
| 【ふるさとづくり基金充当 14,000千円】 | |

| 活動・ 成果状 況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|-------------------------|---------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 補助金額 (千円) | | 13,000 | 13,000 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | 本補助による商工会での経営指導実施件数 (件) | | 1,675 | 1,459 | 859 |
| 成果 | 商工会会員数 (件) | | 690 | 681 | 665 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 13,000 | 13,000 | 14,000 |
| | | オ 一般 | 0 | 0 | 0 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 13,000 | 13,000 | 14,000 |

| | | |
|------------|-------------------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 商工会会員数は若干減少、経営指導実施件数は大きく減少しました。 (原因) 愛南町商工会の職員が9名から7名に減少したことに伴い、指導件数も減少したものです。 (余地) 現状の人員数の場合は横ばい状態が見込まれますが、今後新たな職員採用があれば増加の余地があります。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

[429]

地域経済活性化2023サマープレミアム商品券事業

町長部局 商工観光課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|-----------|------------|------------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 195 |
| 施策 | 03 商工業の振興 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本 事業 | 01 経営面の支援強化 | 目 | 02 商工業振興費 | 計画 年度 | 開始：令和05年度 終了：令和05年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

低迷する地元経済を下支えし、地域経済の活性化を図るため、国が支援する「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金：低所得世帯支援枠分」の対象世帯（住民税非課税世帯等）を除く世帯に対し、愛南町の店舗で使用できる「地域経済活性化2023サマープレミアム商品券」を配布しました。

配布数：1世帯あたり500円×40枚×6,300世帯（252,000枚）

使用実績：112,673,000円（500円×225,346枚）

・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 99,260千円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|---------------|-----------------|---------|---------|
| | 活動 | | 商品券利用セット数 (セット) | | |
| 活動 | | 委託料 (千円) | | | 115,285 |
| 成果 | | | | | |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 99,260 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 0 | 0 | 18,671 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 0 | 0 | 117,931 |

| | | |
|----------------|-----------------------|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | 国が支援する「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金：低所得世帯支援枠分」の対象世帯（住民税非課税世帯等）を除く世帯に対し、愛南町の店舗で使用できる「地域経済活性化2023サマープレミアム商品券」を配布し、低迷する地元経済の下支え・地域経済の活性化を図りました。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

0157

地域経済活性化2024春のプレミアム商品券事業

町長部局 商工観光課

| | | | | | |
|------|--------------------|---|-----------|------------|------------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 195 |
| 施策 | 03 商工業の振興 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本事業 | 01 経営面の支援強化 | 目 | 02 商工業振興費 | 計画 年度 | 開始：令和05年度 終了：令和05年度 |

| |
|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| <p>愛南町商工会及び郵便局と連携し、地域における消費を喚起・下支えするためにプレミアム商品券（1世帯あたり500円×24枚）を配布する事業を実施しました。</p> <p>配布数：1世帯あたり500円×24枚×5,460世帯（131,040枚） 配布実績：63,329,500円（500円×126,659枚）</p> <p>・令和5年度経済対策重点支援地方交付金 55,000千円</p> |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|---------------|---------------|-----------------|---------|---------|
| | 活動 | | 商品券利用セット数 (セット) | | |
| 活動 | | 補助金額 委託料 (千円) | | | 66,149 |
| 成果 | | | | | |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 55,000 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 0 | 0 | 13,650 |
| | カ 事業費 (ア～オ合計) | 0 | 0 | 68,650 | |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | 国が支援する「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金」の対象世帯を除く世帯に対し、愛南町の店舗で使用できる「地域経済活性化2024春のプレミアム商品券」を配布し、低迷する地元経済の下支え・地域経済の活性化を図りました。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

特産品販売促進事業

町長部局 商工観光課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 197 |
| 施策 | 04 観光 物産の振興 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本 事業 | 01 地域資源の有効活用 | 目 | 02 商工業振興費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

県内外で開催する特産品等販売イベントへの参加、新規特産品の開発を支援しました。

- ・市町や民間主催イベントにおける販売ブースでの特産品等PR
- ・特産品販売事業者出店の支援
- ・新商品開発の支援
- ・ネットワークの構築

【実績】

| | | | |
|--------|---------|-----------------|---------|
| ・補償金 | 28千円 | ・通信運搬費 | 8千円 |
| ・普通旅費 | 2,368千円 | ・諸手数料 | 21千円 |
| ・実費弁償 | 23千円 | ・えひめ愛フード推進機構負担金 | 20千円 |
| ・消耗費 | 486千円 | ・東京あいなん会補助金 | 1,074千円 |
| ・印刷製本費 | 423千円 | | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|--------------|-------------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | イベント開催回数(回) | 9 | 9 |
| 成果 | 成果 | イベント売上金額(千円) | 597 | 1,862 | 415 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 26 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 2,354 | 2,426 | 4,451 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 2,354 | 2,452 | 4,451 |

| | | |
|----------------|-----------------------|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | (状況) イベントの出展回数が減り、売上金額も大幅に減少しました。 (原因) 悪天候による中止等で、イベント回数が減ったことが考えられます。 (余地) イベント出展を行い特産品、及びふるさと納税のPRを行います。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

[27]

夏祭り補助事業

町長部局 商工観光課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 197 |
| 施策 | 04 観光 物産の振興 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本 事業 | 01 地域資源の有効活用 | 目 | 02 商工業振興費 | 計画 年度 | 開始：平成17年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

愛南町夏まつり実行委員会から申請された補助金額を審査・確定し交付しました。
(城辺地区・御荘地区合同開催)
愛南町夏まつり実行委員会から4,500千円の補助金の要望があり、同額を交付しました。

【実績】

・補助金 4,500千円(愛南町夏まつり事業)

【ふるさとづくり基金充当 4,500千円】

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|-------------|--------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 補助金額(千円) | | 0 | 2,021 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | イベント参加者数(人) | | 0 | 1,500 | 7,000 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 4,500 |
| | | オ 一般 | 500 | 2,021 | 0 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 500 | 2,021 | 4,500 |

| | | |
|----------------|-----------------------|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | (状況)城辺、御荘ともに夏祭り実行委員会独自での資金調達が困難となっており、町が交付する補助金によって祭りの開催が可能となっています。令和5年度は城辺・御荘の合同開催となりました。 (原因)景気の低迷により、祭り開催にかかる寄付金などの資金調達が困難となっていることが原因です。 (余地)内容を見直し経費を抑制しても住民が参加したいと思える祭りとなるような企画立案を図る必要があると思われます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

[31]

営業戦略推進事業

町長部局 商工観光課

| | | | | | |
|------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 197 |
| 施策 | 04 観光 物産の振興 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本事業 | 02 観光 PRの推進 | 目 | 02 商工業振興費 | 計画 年度 | 開始：令和02年度 終了：令和 年度 |

| | | | |
|---|-------|----------|---------|
| 手段 (R05年度の取り組み) | | | |
| 愛南町の地域資源である特産品等のブランド力を向上させ、それらを愛南町の魅力として発信するために、以下の事業を実施しました。 | | | |
| ・愛南町営業戦略推進懇話会開催 | | | |
| ・営業戦略推進事業 | | | |
| ・ロゴマーク等活用支援補助金 | | | |
| 【実績】 | | | |
| ・愛南町営業戦略推進懇話会委員謝礼 | 63千円 | ・広告料 | 8,717千円 |
| ・実費弁償 | 190千円 | ・ラゲージ使用料 | 234千円 |
| ・消耗品費 | 188千円 | | |
| ・ロゴマーク等活用支援補助金 | 509千円 | | |
| 【ふるさとづくり基金充当 9,600千円】 | | | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|------------------------|-----------------------------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | イベントスペースでの物産観光 PRイベント回数 (回) | 8 | 2 |
| 成果 | 成果 | 物産観光 PRイベントにおける売上額 (円) | 547,260 | 812,180 | 600,000 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 9,080 | 9,600 |
| | | オ 一般 | 14,926 | 2,575 | 301 |
| | | カ 事業費 (ア~オ合計) | 14,926 | 11,655 | 9,901 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況)作成した統一的なロゴマーク等を活用することにより、本町の特産品のブランド力が向上され、それらを本町の魅力として、町民、行政および各種関係団体が一丸となって積極的にプロモーションを図ることができました。 (原因)ロゴマーク等活用支援事業補助金を継続し、活用することでロゴマークの普及を図りました。 (余地)今後も、ロゴマーク等活用推進をしていくため、町内事業者向けの補助金を継続することにより、愛南町の統一的なブランドイメージの構築と知名度向上を図ることができます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

企業立地 誘致活動事業

町長部局 商工観光課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 197 |
| 施策 | 03 商工業の振興 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本 事業 | 03 企業誘致・留置の推進 | 目 | 03 雇用対策費 | 計画 年度 | 開始：平成18年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

サテライトオフィス等の企業誘致に取り組むとともに、雇用促進奨励措置を講ずることにより町内雇用の推進及び産業の活性化を図る事業です。

【実績】

- ・企業誘致活動旅費...256千円
- ・消耗品費...24千円
- ・企業誘致支援委託料...596千円
- ・県地域活性化協議会負担金...83千円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|---------------|-----------------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 雇用促進奨励措置金額 (千円) | 3,000 | 500 |
| 成果 | 成果 | 新規雇用者数 (人) | 8 | 2 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 2,200 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 3,000 | 500 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 201 | 524 | 959 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 3,201 | 3,224 | 959 |

| | | |
|----------------|--|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況) 新規の企業立地はありませんでしたが、愛南町まづくりパートナー企業認定制度を創設し、愛南町への進出が2社決定しました。雇用奨励措置については、人材不足により新規雇用がなかったため、実績がありませんでした。</p> <p>(原因) 愛南町の立地から企業立地に繋がりにくいためと考えられます。新規雇用が減少した原因として人材不足が挙げられます。</p> <p>(余地) 情報通信関連事業等の輸送コストの影響を受けにくい企業の誘致を中心に、地道な活動を行う必要があると考えられます。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

[433]

商工業者創業・事業承継支援事業

町長部局 商工観光課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 197 |
| 施策 | 05 雇用・人材確保の推進 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本 事業 | 02 労働人材の確保 | 目 | 03 雇用対策費 | 計画 年度 | 開始：令和04年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>本町の農林水産物や良質な自然資源を活かして創業する者（従前から事業を営んでいない者）及び事業を継承する者に対して補助金を交付しました。</p> <p><対象経費> 設備費、建物の改装費、賃借料、登記費等で、創業又は事業承継に必要な初期的経費が対象です。</p> <p><補助限度額> 補助対象経費の3分の2以内（上限50万円）</p> <p>【実績】 ・商工業者創業・事業承継支援事業補助金...738千円</p> | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-------------------|----------|---------|---------|
| | 活動 | | 助成件数 (件) | | 2 |
| 活動 | | 助成金額 (千円) | | 1,000 | 738 |
| 成果 | | 累計創業者・事業継承者件数 (件) | | 2 | 4 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 0 | 1,000 | 738 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 0 | 1,000 | 738 |

| | | |
|----------------|--|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況) 助成年間件数4件の目標に対し、2件にとどまりました。</p> <p>(原因) 地域資源を活用する創業が少ないことと、事業承継事業で活用されなかったことが原因です。</p> <p>(余地) 新たなビジネスの創出と事業承継問題は、本町の喫緊の課題であるため、制度が活用されるよう引き続き取り組んでいきます。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

県境夏まつり「一本松」事業

一本松支所 一本松支所

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 197 |
| 施策 | 04 観光 物産の振興 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本 事業 | 01 地域資源の有効活用 | 目 | 04 観光総務費 | 計画 年度 | 開始：平成28年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

県境夏まつり「一本松」実行委員会が実施するイベント、県境夏まつり「一本松」に対する補助金を交付しました。

【事業内容】

- ・地元有志による販売、出店
- ・ステージイベント
- ・お楽しみ抽選会
- ・花火大会

【ふるさとづくり基金充当 1,500千円】

| 活動・ 成果状 況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|---------------|-------------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 周知広報活動回数(回) | 0 | 5 |
| 成果 | 成果 | 一本松夏祭!来場者数(人) | 0 | 3,000 | 3,000 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 1,500 |
| | | オ 一般 | 0 | 1,500 | 0 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 0 | 1,500 | 1,500 |

| | | |
|------------|--|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況) 昨年同様、入場者数は変わらず子供から高齢者までが集い順調です。 (原因) 打ち上げ花火やステージイベント、お楽しみ抽選会など子供から高齢者までが楽しめる内容及びイベント自体が一本松地域や周辺地域に浸透してきたことが要因と思われます。 (余地) 今後も、入場者の増加に向け、事業内容等、実行委員会との協議を深めるとともに、広報活動にも力を入れ、地域住民の笑顔あふれる事業として、継続する必要があると考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

愛南町観光振興等イベント補助事業

町長部局 商工観光課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 197 |
| 施策 | 04 観光 物産の振興 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本 事業 | 01 地域資源の有効活用 | 目 | 04 観光総務費 | 計画 年度 | 開始：令和04年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>本町の魅力ある観光資源や農林水産物などの地域資源を県内外に広くPRする観光振興等イベントを実施した5団体に対し補助金を交付しました。</p> <p>【実績】 ・補助金 10,180千円（観光振興等イベント補助金）等</p> <p>【ふるさとづくり基金充当 10,000千円】</p> | |

| 活動・ 成果状 況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|-----------------------|---------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 補助件数 (件) | | | 5 |
| 活動 | 補助金額 (千円) | | | 8,177 | 10,180 |
| 成果 | 補助団体が実施するイベント開催日数 (日) | | | 18 | 196 |
| 成果 | イベントにおける参加者数 (人) | | | 9,481 | 23,721 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 8,000 | 10,000 |
| | | オ 一般 | 0 | 308 | 291 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 0 | 8,308 | 10,291 |

| | | |
|------------|--|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況)本年度の申請団体は、5団体となりました。</p> <p>(原因)観光関係各団体へ周知し、事業募集をすることができました。</p> <p>(余地)観光関係団体のほか事業実施可能な民間団体への周知を行い、より多くの観光振興等イベントを実施してもらい観光振興を図ります。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

[137]

愛南マラニック事業

町長部局 商工観光課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 199 |
| 施策 | 04 観光 物産の振興 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本 事業 | 01 地域資源の有効活用 | 目 | 04 観光総務費 | 計画 年度 | 開始：令和05年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>愛南町の大自然を活かした全国屈指のハードコースを舞台に、愛南町の食、文化、おもてなし等を堪能できるランニングイベントを開催することにより、スポーツツーリズムを推進し、観光振興及び地域活性化を図りました。</p> <p>【実績】 ・主催者である愛南食のイベント実行委員会への町負担金...1,000千円</p> | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|----------------|-----------|---------|-----------|
| | 活動 | 活動 | 町負担金額 (円) | | |
| 活動 | 活動 | 事業費 (円) | | | 7,227,000 |
| 成果 | 成果 | 参加者数 (人) | | | 503 |
| 成果 | 成果 | 運営に参加した団体 (団体) | | | 17 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 0 | 0 | 1,000 |
| | | カ 事業費 (ア~オ合計) | 0 | 0 | 1,000 |

| | | |
|----------------|---|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況)愛南マラニック2023には、定員いっぱいの503名のエントリーをいただきました。</p> <p>(原因)本町にしかない自然、食及び文化の魅力をYouTube等を使って効果的にPRでき、ランナーの支持を得た結果だと考えます。</p> <p>(余地)会場の駐車場キャパシティ等の制限がなければ、さらに参加者を増やすことができる余地があります。</p> |
| | <p>向上</p> <p>維持・横ばい</p> <p>低下・悪化</p> <p>成果向上余地</p> <p>大</p> <p>中</p> <p>小</p> <p>なし</p> | |

愛南町観光協会活動事業

町長部局 商工観光課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 199 |
| 施策 | 04 観光 物産の振興 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本 事業 | 02 観光 PRの推進 | 目 | 04 観光総務費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

愛南町観光協会が実施する観光振興及び観光客誘致に向けた取り組みを支援するため、補助金を交付しました。
観光協会の活動内容：観光客誘致活動、観光情報の発信等
具体的には、各イベントへの協賛及び出店、サイクリングイベント、観自在寺でのお接待、観光パンフレットや昼食マップの制作、旅行者への旅行商品の紹介、ホームページの更新、窓口環境の整備、県・町・近隣観光協会や町観光施設との連携等を実施しました。
法人化に向け、旅行商品の開発・販売など独自に収益事業を展開できる体制を整えています。

【実績】令和5年度観光協会活動事業補助金 9,410千円

【ふるさとづくり基金充当 9,000千円】

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|--------------------|---------------|---------|-----------|-----------|
| | 活動 | 補助金額 (円) | | 6,660,000 | 6,650,000 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | 観光協会主体イベント実施件数 (件) | | 24 | 17 | 32 |
| 成果 | イベントの参加人数 (人) | | 2,192 | 6,480 | 8,402 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 9,000 |
| | | オ 一般 | 6,660 | 6,650 | 410 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 6,660 | 6,650 | 9,410 |

| | | |
|------------|--|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況) 会員と連携し、町内外のイベント等で特産品やなーしくんグッズの販売を行いながら町のPRを行いました。イベント等の参加人数が6,480人から8,402人に増加しました。 (原因) 従来のイベントが実施されるようになったこと、屋外イベントの実施や新たに近隣の道の駅へ出店するなどして町のPRの機会を増やしたことによるものです。 (余地) 法人化することで、旅行商品の開発・販売など独自に収益事業を展開できる体制を整え、観光客の増加につながる仕組みづくりを行います。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

四国の道管理事業

町長部局 商工観光課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 199 |
| 施策 | 04 観光 物産の振興 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本 事業 | 03 観光資源の充実 | 目 | 04 観光総務費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>愛媛県から委託された四国のみちの維持管理を商工観光課と3支所で行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商工観光課 上大道～平城大橋付近までを町内業者に依頼し管理しました。 ・内海支所 坂口～つわな奥展望台までを「柏を育てる会」に委託し管理しました。 ・御荘支所 平城大橋付近～八幡神社付近までを維持管理しました。 ・一本松支所 松尾峠～上大道までの維持管理を行いました。松尾峠等の一部を「小友会」に委託しました。 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費総額 1,035千円 <p>【特定財源】</p> <p>四国の道管理委託金 105千円</p> | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|--------------------------|-------------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | パトロール回数 (回) | 45 | 45 |
| 活動 | 活動 | 清掃作業回数 (回) | 39 | 36 | 36 |
| 成果 | 成果 | 四国の道維持管理上の不具合・トラブル件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 105 | 105 | 105 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 517 | 505 | 930 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 622 | 610 | 1,035 |

| | | |
|----------------|---|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況)各地区月に1～2度パトロールし、維持管理に努めました。</p> <p>(原因)自然歩道であるため定期的に草刈りや倒木の撤去の必要があります。</p> <p>(余地)これまで通り維持管理し利用者にとって安全、快適な歩道となるよう心掛けていきます。</p> |
| | <p>向上 維持・横ばい 低下・悪化</p> <p>成果向上余地 大 中 小 なし</p> | |

旅客船特別会計繰出金

町長部局 商工観光課

| | | | | | |
|------|--------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 199 |
| 施策 | 04 観光 物産の振興 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本事業 | 03 観光資源の充実 | 目 | 04 観光総務費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>愛南町の優れた観光資源である西海地域鹿島周辺の海域を町内外に広く発信するため、一般会計から愛南町旅客船事業に繰出金を拠出することで同事業の安定的運営を図りました。</p> <p>令和5年度繰出金 24,565千円</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|-----------------------------|-----------|------------|------------|
| | 活動 | 活動 | 総繰出金額 (円) | 30,697,000 | 21,794,000 |
| 成果 | 成果 | 旅客船特別会計の歳入における一般会計繰入金割合 (%) | 70.7 | 68.2 | 67.9 |
| | 成果 | 年間旅客船利用者数 (人) | 2,928 | 6,380 | 5,007 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 5,998 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 24,699 | 21,794 | 24,565 |
| | | カ 事業費 (ア~オ合計) | 30,697 | 21,794 | 24,565 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況) 昨年度と比較して、利用者数が1,373人減少しました。 (原因) 昨年度との比較では減となっています。観光客が主要観光地に集中していることが大きいと考えます。 (余地) メディアを活用した周知やリピーター獲得を目指すことにより、利用者増が見込まれ、繰出金の減額に繋がりますので、成果向上余地は中くらいと考えます。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

温泉事業等特別会計繰出金

町長部局 商工観光課

| | | | | | |
|------|--------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 199 |
| 施策 | 04 観光 物産の振興 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本事業 | 03 観光資源の充実 | 目 | 04 観光総務費 | 計画 年度 | 開始：平成25年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

愛南町の有する観光資源「一本松温泉あけぼの荘」を有効的に利用して集客につなげるため、一般会計から温泉事業特別会計に繰出金を拠出することで同事業の安定的運営を図りました。

令和5年度繰出金 31,500千円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|-------------------------------|-----------|------------|------------|
| | 活動 | 活動 | 総繰出金額 (円) | 41,767,000 | 27,800,000 |
| 成果 | 成果 | 温泉事業等特別会計の歳入における一般会計繰入金割合 (%) | 44.9 | 31.6 | 30.5 |
| | 成果 | 年間あけぼの荘利用者数 (人) | 42,166 | 76,898 | 91,779 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 41,767 | 27,800 | 31,500 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 41,767 | 27,800 | 31,500 |

| | | |
|--------|-------------------------------|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 昨年度と比較して、利用者数が約15,000人増加しました。 (原因) 新型コロナの影響による休業等が減少し、来客者数が増加しました。 (余地) 新型コロナが5類へ移行されたことにより、利用者の増加が見込めるため、施設の適正な維持管理に努めることで、利用者の増加につなげていければと考えます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

[50]

愛南町観光振興推進事業

町長部局 商工観光課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 199 |
| 施策 | 04 観光 物産の振興 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本 事業 | 99 施策の総合推進 | 目 | 04 観光総務費 | 計画 年度 | 開始：平成29年度 終了：令和 年度 |

| |
|---|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| 町の観光振興を推進するため、戦略的な観光施策の展開を図り、交流人口の拡大や地域の活性化を目指しました。 |
| 【実績】 ・事業費総額 7,804千円 |
| 【ふるさとづくり基金充当 5,500千円】 |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|----------------------------|------------------------------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 観光推進事業費の中で実施したイベント回数 (事業) | 7 | 3 |
| 成果 | 成果 | 観光推進事業費の中で実施したイベント参加人数 (%) | 71 | 39 | 41 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 6,039 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 5,500 |
| | | オ 一般 | 1,949 | 3,069 | 2,304 |
| | | カ 事業費 (ア~オ合計) | 1,949 | 9,108 | 7,804 |

| | | |
|------------|-----------------------|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況)計画された事業は全て終わりました。 (原因)アフターコロナに対応した事業を実施したことによるものです。 (余地)効果的な事業については、時代や状況に沿った内容で今後も継続して実施し、観光振興を促進します。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

[1000]

スポーツ合宿等補助事業

町長部局 商工観光課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 199 |
| 施策 | 03 スポーツの充実 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本 事業 | 04 スポーツツーリズムの推進 | 目 | 04 観光総務費 | 計画 年度 | 開始：平成18年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

【補助金】
町内の宿泊施設を利用し合宿を実施する団体に対して補助金と交通費を交付しました。
・補助金につきましては、1団体、1回の宿泊数延べ20泊以上で1泊あたり2,000円、40万円を上限に補助しました。
・交通費に関しては、バス・レンタカーの借り上げ料×1/2（上限10万）、又は、団体所有（高校・大学等所有）の車両を使用する場合は愛南町役場からの距離に応じて（上限5万円）補助金を交付しました。

【実績】
・事業費総額 4,724千円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|--------------|---------------|---------|---------|-----------|
| | 活動 | 補助金額 (円) | | 159,000 | 1,354,000 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | 補助金申請団体数 (件) | | 1 | 9 | 17 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 387 | 2,173 | 4,724 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 387 | 2,173 | 4,724 |

| | | |
|----------------|--|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況) 令和4年度の合宿団体の数は9件で、前年度より8件多い結果となりました。 (原因) 新型コロナウイルスの規制緩和、合宿補助金を増額したことにより、以前より合宿に来やすくなったことが主な原因です。 (余地) 合宿団体について、実績件数がコロナ禍以前の水準まで戻ってきましたが、新規の合宿団体は少ないように感じられます。来ていただいた事がない団体に対して営業を行うことで、合宿団体の増加が図れるのではないかと思います。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

ご当地キャラクター活用事業

町長部局 商工観光課

| | | | | | |
|------|--------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 201 |
| 施策 | 04 観光 物産の振興 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本事業 | 02 観光 PRの推進 | 目 | 05 観光振興費 | 計画 年度 | 開始：平成25年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

愛南町ご当地キャラクター「なーしくん」の様々な活動をとおして愛南町のPRを行い、愛南町の知名度向上を図りました。

- ・イベント参加回数：年24回
- ・参加場所：町内外の各種イベント
- ・活動日時：通年

【実績】

- ・普通旅費：348千円
- ・消耗品費：484千円
- ・クリーニング手数料：132千円
- ・日本ご当地キャラクター協会負担金：6千円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|-----------------------|------------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 情報発信件数 (件) | 3 | 20 |
| 成果 | 成果 | ご当地キャラクターイベント参加回数 (回) | 32 | 60 | 24 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 15 |
| | | オ 一般 | 644 | 1,741 | 955 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 644 | 1,741 | 970 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況) SNSでのイベントの告知、季節の写真等の投稿や出演依頼があったイベントへ参加しており、情報発信やイベントの参加でTwitterのフォロワー数は年々増加しています。</p> <p>(原因) 定期的な情報発信やイベントの参加で、フォロワー数は増加しています。</p> <p>(余地) 積極的な情報発信やイベント等に参加することで、愛南町の観光PRにつながると思います。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

石垣の里管理運営事業

西海支所 西海支所

| | | | | | |
|------|--------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 201 |
| 施策 | 04 観光 物産の振興 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本事業 | 03 観光資源の充実 | 目 | 06 観光施設費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>石垣の里周辺の休憩所しおかせ及び宇和海自然ふれあい館の適切な維持管理を行いました。</p> <p>【実績】 ・清掃謝礼、消耗品費、光熱水費、浄化槽保守点検及び修繕等、合計816千円を支出しました。</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|--------------------------------------|----------|---------|---------|
| | 活動 | | 修繕件数 (件) | 3 | 3 |
| 活動 | | 公衆便所法定点検件数・公衆便所保守点検委託件数・公衆便所清掃件数 (件) | 6 | 6 | 6 |
| 成果 | | 石垣の里における維持管理上の不具合により業務に支障をきたした件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | 石垣の里利用観光客数 (人) | 582 | 1,193 | 1,103 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 644 | 960 | 816 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 644 | 960 | 816 |

| | | |
|--------|---|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況) 前年度と比較し観光客数は横ばいです。 (原因) 外泊石垣守ろう会による、石垣の保全が適切に実施できていることが、安定した観光客数に繋がっている要因と考えます。 (余地) 石垣の保全を外泊石垣守ろう会が実施することは適切と考えます。</p> |
| | <p>向上 維持・横ばい 低下・悪化</p> <p>成果向上余地 大 中 小 なし</p> | |

石垣の里だんだん館維持管理事業

町長部局 商工観光課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 201 |
| 施策 | 04 観光 物産の振興 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本 事業 | 03 観光資源の充実 | 目 | 06 観光施設費 | 計画 年度 | 開始：平成18年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>愛南町が有する観光施設「石垣の里だんだん館」を安定的に管理・運営するため、指定管理者に業務を委託しました。 施設概要：木造平屋建床面積74.11㎡ 令和5年度の来館者：791人 指定管理者：外泊地区</p> <p>令和5年度指定管理委託料 1,930千円</p> | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------------------------------|---------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 施設維持修繕件数 (件) | | 0 | 0 |
| 活動 | 開館日数 (日) | | 212 | 300 | 293 |
| 成果 | 石垣の里だんだん館年間利用者数 (人) | | 490 | 998 | 791 |
| 成果 | 石垣の里だんだん館の維持管理上の事故・不具合件数 (件) | | 2 | 2 | 1 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 1,500 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 669 | 1,930 | 1,930 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 2,169 | 1,930 | 1,930 |

| | | |
|------------|--|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況)施設の維持管理や利用者の快適な利用を目的として、指定管理者による営業を行いました。来客数は、前年対比79.3%と減少となりました。 (原因)外泊地区の高齢化等により、ライトアップイベントやだんだんひな祭りなどの誘客イベントも中止となっています。 (余地)注目の高い観光地の一つであるため、メディアを利用したPRを行うことで、より多くの利用者増が見込めると考えます。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

[457]

観光施設維持管理事業

町長部局 商工観光課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 203 |
| 施策 | 04 観光 物産の振興 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本 事業 | 03 観光資源の充実 | 目 | 06 観光施設費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

愛南町内の観光施設について、適正に維持管理することで利用者の安全・満足を確保するとともに施設の機能維持を図るため、補修や改修工事を実施しました。

【実績】令和5年度主な修繕・工事等

| | |
|--------------------------|---------|
| ・山出憩いの里温泉トイレ改修工事 | 2,420千円 |
| ・ゆらり内海浴場カラン取替工事 | 1,232千円 |
| ・南レク御荘児童公園トイレ小便器・洗面所改修工事 | 1,287千円 |
| ・山出憩いの里温泉西キャンプ場修繕工事 | 1,210千円 |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-------------------------|--------------|---------|-----------|
| | 活動 | | 施設維持修繕件数 (件) | 13 | 16 |
| 活動 | | 施設稼働日数 (日) | 365 | 365 | 366 |
| 成果 | | 観光施設年間利用者数 (人) | 740,621 | 946,654 | 1,006,341 |
| 成果 | | 観光施設の維持管理上の事故・不具合件数 (件) | 41 | 55 | 50 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 55,585 | 1,287 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 10,399 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 876 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 20,390 | 10,125 | 10,757 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 87,250 | 11,412 | 10,757 |

| | | |
|----------------|--|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況) 観光施設の利用者数は昨年と比較して約20万人の増となりました。不具合件数は、前年度と比べ5件減少しています。</p> <p>(原因) 利用者数の増は、新型コロナウイルスの流行の影響が少しやわらいだものと考えられます。また、不具合件数は減少しましたが、経年劣化等もあり今後の注視が必要と思われます。</p> <p>(余地) 利用者の満足度向上のため、メンテナンスが重要なので、成果向上の余地はあります。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

山出憩いの里温泉維持管理事業

町長部局 商工観光課

| | | | | | |
|------|--------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 203 |
| 施策 | 04 観光 物産の振興 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本事業 | 03 観光資源の充実 | 目 | 06 観光施設費 | 計画 年度 | 開始：平成19年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>愛南町が有する観光施設「山出憩いの里温泉」を安定的に管理・運営するため、指定管理者に業務を委託しました。</p> <p>施設概要：やすらぎ交流館、浴室（大浴場、家族風呂）、体験創造館、ログハウス、キャンプ場、屋外便所</p> <p>指定管理者：特定非営利活動法人 ハートinハートなんぐん市場</p> <p>令和5年度の利用者：29,591人</p> <p>令和5年度指定管理委託料 10,787千円</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|-----------------------------|---------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 施設維持修繕件数 (件) | | 2 | 6 |
| 活動 | 開館日数 (日) | | 199 | 275 | 316 |
| 成果 | 山出憩いの里温泉年間利用者数 (人) | | 18,755 | 22,820 | 29,591 |
| 成果 | 山出憩いの里温泉の維持管理上の事故・不具合件数 (件) | | 3 | 10 | 11 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 6,000 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 2,749 | 8,382 | 10,787 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 8,749 | 8,382 | 10,787 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況) 施設の利用者数は、前年比の129.7%となり大幅な増加となっています。また、施設の修繕が4件、管理上の事故・不具合が11件となっており、施設の不具合等が4件減少しました。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルスによる影響が緩和され、来客数が増加したため施設の不具合、修繕件数が11件となったと考えられます。</p> <p>(余地) 重要な観光施設の一つであるため、メディア等の活用や独自事業の検討により利用者増が見込めますので、成果向上余地は中くらいと考えます。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

ゆらり内海維持管理事業

町長部局 商工観光課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 203 |
| 施策 | 04 観光 物産の振興 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本 事業 | 03 観光資源の充実 | 目 | 06 観光施設費 | 計画 年度 | 開始：平成19年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>愛南町が有する観光施設「ゆらり内海」を安定的に管理・運営するため、指定管理者に業務を委託しました。</p> <p>施設概要：本体建物（レストラン・浴室・休憩室・多目的室）、倉庫等の付属建物</p> <p>指定管理者：株式会社グリーンエンタープライズ</p> <p>令和5年度の利用者：82,958人</p> <p>令和5年度指定管理委託料 4,969千円</p> | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|--------------------------|--------------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 施設維持修繕件数 (件) | 3 | 1 |
| 活動 | 活動 | 開館日数 (日) | 280 | 275 | 311 |
| 成果 | 成果 | ゆらり内海年間利用者数 (人) | 43,245 | 73,079 | 82,958 |
| 成果 | 成果 | ゆらり内海の維持管理上の事故・不具合件数 (件) | 22 | 28 | 10 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 2,000 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 9,632 | 3,000 | 4,969 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 11,632 | 3,000 | 4,969 |

| | | |
|------------|--|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況)施設の適正管理や利用者の快適な利用を目的として、指定管理者による営業を行いました。年間利用者数は昨年比較で9,879人の増、不具合件数は5件の減となっています。</p> <p>(原因)新型コロナウイルスの影響が緩和されたことが大きいと考えられます。不具合件数については、来客者数の増加があり、施設の利用が多くなったためだと考えます。</p> <p>(余地)重要な観光施設の一つであるため、メディア等の活用や独自事業の検討により利用者増が見込めますので、成果向上余地はあると考えます。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

[460]

鹿島観光施設運営事業

西海支所 西海支所

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 203 |
| 施策 | 04 観光 物産の振興 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本 事業 | 03 観光資源の充実 | 目 | 06 観光施設費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 7月中旬から8月31日まで船越から鹿島への一般旅客船定期航路運行期間、鹿島での観光施設の運営を行いました。 | |
| 【実績】 ・鹿島夏季運営謝礼、遊泳区域表示設置等委託業務及び備品購入費等、合計900千円を支出しました。 | |
| 【特定財源】 鹿島観光施設運営収入 103千円 | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-------------------------------------|----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 修繕件数 (件) | 0 | 1 |
| 活動 | 活動 | 営業日数 (日) | 20 | 37 | 29 |
| 成果 | 成果 | 鹿島観光施設の維持管理上の不具合により業務に支障をきたした件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | 成果 | 鹿島観光施設年間利用者数 (人) | 708 | 1,535 | 1,089 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 18 | 101 | 103 |
| | | オ 一般 | 415 | 553 | 797 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 433 | 654 | 900 |

| | | |
|------------|-----------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況) 前年度と比較し鹿島観光利用者数が446人減少しました。 (原因) 夏季の繁忙期に台風7号と8号の影響により14日間欠航となったのが主な要因と考えます。 (余地) 観光客が安全かつ快適に自然公園を利用できるよう、愛媛県へ施設のインフラ整備を要望することが必要と考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

宇和海海域公園サンゴ保護対策事業

町長部局 商工観光課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 203 |
| 施策 | 04 観光 物産の振興 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本 事業 | 03 観光資源の充実 | 目 | 07 自然公園費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

宇和海海域公園及び周辺海域のサンゴ類に害を与える食害生物を駆除しサンゴの保全を図るため、町観光協会、町職員、自然保護関係団体、ダイバーで構成される宇和海海中資源保護対策協議会が1年に10回、宇和海海域公園内の塩子島周辺海域を中心とした駆除活動を実施しました。

【実績】

・宇和海海域公園サンゴ保護対策費補助金 700千円

【特定財源】

宇和海海中公園サンゴ礁保護対策事業費補助金 700千円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|--------------|-------------|---------|---------|
| | 活動 | | 駆除作業実施回数(回) | 10 | 10 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | | サンゴ食巻貝駆除数(個) | 43 | 0 | 48 |
| 成果 | | オニヒトデ駆除数(匹) | 334 | 175 | 81 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 700 | 700 | 700 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 0 | 0 | 0 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 700 | 700 | 700 |

| | | |
|----------------|---|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況)サンゴ食巻貝、オニヒトデ共に駆除数は減少傾向にあります。 (原因)サンゴ食巻貝の駆除数が減少した原因は事業継続の成果により、生息数が減少したことによります。オニヒトデの駆除数が減少した原因は、昨年度に多数のオニヒトデが確認された海域でも数が少なかったため、大量発生が収まりつつある可能性があります。 (余地)現在の酢酸注射による駆除方法より、効果的で効率が良い方法が見つければ、駆除数を増やすことができる可能性があります。また、依然としてオニヒトデの数が多いため、場所を絞り、数が多い部分を重点的に行うことでより費用対効果が得られるのではと考えます。</p> |
| | <p>向上 維持・横ばい 低下・悪化</p> <p>成果向上余地 大 中 小 なし</p> | |

鹿島 高茂岬自然公園維持管理事業

西海支所 西海支所

| | | | | | |
|------|--------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 203 |
| 施策 | 04 観光 物産の振興 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本事業 | 03 観光資源の充実 | 目 | 07 自然公園費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 鹿島町有施設及び高茂岬自然公園の適切な維持管理を実施しました。 | |
| 【実績】 ・水運搬謝礼、除草委託業務、浄化槽保守点検及び修繕等、合計2,762千円を支出しました。 | |
| 【ふるさとづくり基金充当 2,700千円】 | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|--|----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 修繕件数 (件) | 2 | 3 |
| 活動 | 活動 | 浄化槽法定点検件数 浄化槽保守点検委託件数 / 浄化槽清掃件数 (件) | 7 | 7 | 7 |
| 成果 | 成果 | 鹿島 高茂岬自然公園における維持管理上の不具合により業務に支障をきたした件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 4 | 0 | 2,700 |
| | | オ 一般 | 2,924 | 2,667 | 62 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 2,928 | 2,667 | 2,762 |

| | | |
|--------|-----------------------|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 前年度と比較し修繕件数が4件増加し、事業費も95千円増額しました。 (原因) 経年劣化が顕著な鹿島給水設備を修繕したことが主な要因と考えます。 (余地) 鹿島及び高茂園地清掃員との情報共有による施設の維持保全が必要と考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

篠山森林公園管理運営事業

一本松支所 一本松支所

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 205 |
| 施策 | 04 観光 物産の振興 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本 事業 | 03 観光資源の充実 | 目 | 07 自然公園費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>篠山森林公園の運営及び篠山学習館、各駐車場屋外トイレ等の施設及び設備の維持管理を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光客の誘導、駐車整理等の篠山パトロールの実施 ・施設の清掃、修繕 <p>【特定財源】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町有地貸付収入 3千円 | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|---------------------------------|----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 修繕件数 (件) | 2 | 1 |
| 成果 | 成果 | 篠山森林公園の各施設の維持管理上の不具合・トラブル件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | 成果 | 篠山森林公園年間入込客数 (人) | 558 | 422 | 513 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 3 |
| | | オ 一般 | 1,904 | 1,604 | 2,096 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 1,904 | 1,604 | 2,099 |

| | | |
|------------|--|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況) 篠山森林公園の年間登山者数は去年度同様低迷しています。 (原因) 雨風の影響でアケボノツツジの開花期間が短かったことが原因と思われる。 (余地) 近隣市町、県との連携を密に行うことで、適切な保全ができると考えられます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

須ノ川公園管理事業

内海支所 内海支所

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|---------------------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 205 |
| 施策 | 04 観光 物産の振興 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本 事業 | 03 観光資源の充実 | 目 | 09 須ノ川公園・グリーンパークすのかわ 費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

愛媛県と県有財産の管理委託契約を結んでいます。(須ノ川公園は、県有財産)
須ノ川公園施設の維持管理、キャンプ、マリノレンタル受付、売店業務を行いました。

○管理施設等

・園地・駐車場・休憩棟(2箇所)・管理棟・シャワー室・炊事棟
須ノ川公園の芝生管理及び倒木や危険な樹木の撤去・剪定等を実施しました。

【実績】

・消耗品費、光熱水費及び須ノ川公園管理委託料等 8,683千円

【特定財源】

・器具等貸付料 522千円、清掃協力費 895千円、販売収入 1,915千円、
水道協力費 13千円、自然保護協会清掃奉仕活動助成金 75千円

【ふるさとづくり基金充当 4,800千円】

| 活動・ 成果状 況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|---|---------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 修繕件数(件) | 7 | 8 |
| 活動 | 活動 | 保守点検回数(回) | 26 | 26 | 26 |
| 成果 | 成果 | 須ノ川公園施設 設備の不具合により施設利用者に支障をきたした件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | 成果 | 須ノ川公園利用者数(キャンプ、マリノレンタル等)(人) | 65,280 | 70,200 | 72,023 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 3,120 | 3,701 | 8,220 |
| | | オ 一般 | 5,810 | 4,863 | 463 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 8,930 | 8,564 | 8,683 |

| | | |
|----------------|-----------------------|--|
| 成果実 績評 価 | 成果状況 | (状況)須ノ川公園の散策者やキャンプ客、マリノレンタル客に安全に利用出来る よう維持管理をします。 (原因)アウトドア・キャンプブームにより、キャンプ客など須ノ川公園利用者数 は増加しています。 (余地)いつ須ノ川公園に来園しても、安全に安心して利用できるよう施設の維持 管理を実施します。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

[467]

グリーンパークすのかわ管理運営事業

内海支所 内海支所

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|--------------------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 207 |
| 施策 | 04 観光 物産の振興 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本 事業 | 03 観光資源の充実 | 目 | 09 須川公園・グリーンパークすのかわ 費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

グリーンパークすのかわ内各施設の施設維持管理、キャンプ利用者の受付業務を行いました。

○管理施設等

園地・駐車場・休憩棟(2箇所)・便所棟・オートキャンプ場・炊事棟

・期 間：4月1日～10月31日

・料 金：3,500円(1サイト)

・サイト数：10サイト

【実績】

・事業謝礼、光熱水費及び各種委託料等 3,800千円

【特定財源】

・グリーンパークすのかわ使用料 574千円

| 活動・ 成果状 況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|---|---------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 修繕件数(件) | 6 | 12 |
| 活動 | 活動 | 保守点検回数(回) | 26 | 26 | 26 |
| 成果 | 成果 | グリーンパークすのかわ施設 設備の不具合により施設利用者に支障をきたした件数(件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | 成果 | グリーンパークすのかわ年間利用者数(オートキャンプ等)(人) | 1,524 | 2,028 | 1,596 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 4,950 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 536 | 868 | 574 |
| | | オ 一般 | 2,801 | 4,119 | 3,226 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 3,337 | 9,937 | 3,800 |

| | | |
|------------|-----------------------|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況)グリーンパークすのかわの散策者やキャンプ客が安全に利用できるよう維持管理をしました。 (原因)アウトドア・キャンプブームにより、キャンプ客など利用者数は増加傾向にありますが、天候の影響を受けたため利用客は減少しました。 (余地)いつグリーンパークすのかわに来園しても、安全に安心して公園を利用できるよう維持管理を実施します。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

西海ふれあい公園維持管理事業

西海支所 西海支所

| | | | | | |
|------|----------------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 207 |
| 施策 | 01 循環型社会の形成 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本事業 | 01 生活環境の保全 | 目 | 11 その他公園費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

西海ふれあい公園の適切な維持管理を行いました。

【実績】

・公園管理謝礼、植木管理等委託業務、浄化槽保守点検及び修繕等、合計1,721千円を支出しました。

【特定財源】

自動販売機使用料 25千円、雑入 68千円（自動販売機電気料）

【ふるさとづくり基金充当 1,500千円】

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|--|----------|---------|---------|
| | 活動 | | 修繕件数 (件) | 3 | 4 |
| 活動 | | 浄化槽法定点検件数・浄化槽保守点検委託件数 / 浄化槽清掃件数 (件) | 28 | 28 | 28 |
| 成果 | | 西海ふれあい公園における維持管理上の不具合により業務に支障をきたした件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 83 | 91 | 1,593 |
| | | オ 一般 | 1,650 | 1,565 | 128 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 1,733 | 1,656 | 1,721 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 前年度と比較し修繕件数は横ばいです。 (原因) 管理人による適切な維持管理が主な要因と考えます。 (余地) 管理人による定期的な維持管理により、利用者が安全及び快適に利用できていることから当該手段を継続したいと考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

[470]

僧都川河川敷公園維持管理事業

御荘支所 御荘支所

| | | | | | |
|------|----------------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 207 |
| 施策 | 01 循環型社会の形成 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本事業 | 01 生活環境の保全 | 目 | 11 その他公園費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| |
|---|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| <p>河川敷公園の維持管理のため、以下の業務を委託しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年4回の芝生刈込 ・年2回防除消毒 ・年1回施肥 ・年1回親水池土砂取除き <p>【ふるさとづくり基金充当 3,500千円】</p> |

| 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 | |
|-----------------|--|---------|---------|---------|-------|
| 活動・ 成果 状況 | 活動 維持管理作業回数 (回) | 8 | 8 | 8 | |
| | 活動 修繕件数 (件) | 0 | 0 | 0 | |
| | 成果 僧都川河川敷公園利用において補修の必要な不具合等の発生した件数 (件) | 0 | 0 | 0 | |
| | 成果 | 0 | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 3,500 |
| | | オ 一般 | 3,410 | 3,410 | 20 |
| | カ 事業費 (ア~オ合計) | 3,410 | 3,410 | 3,520 | |

| | | |
|------------|--|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況)利用者からの苦情もなく、整備された状態で利用できているため事業は順調に行われています。 (原因)委託業者が適切に管理をしていると思われるためです。 (余地)現状の業務以上の業務は必要がないと思われます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

[71]

花と緑のピクニック公園維持管理事業

御荘支所 御荘支所

| | | | | | |
|------|----------------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 207 |
| 施策 | 01 循環型社会の形成 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本事業 | 01 生活環境の保全 | 目 | 11 その他公園費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>公園の維持管理のため、外灯電気代と水道料の支払を行いました。 公園の維持管理のため、以下の業務を委託しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年3回芝生刈込 ・年2回除草 ・年2回施肥 ・年2回防除消毒 ・年1回低木剪定 <p>【実績】 公園内手洗い場の修繕を行いました。 194千円</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|--------------------------------------|-------------|---------|---------|
| | 活動 | | 維持管理作業回数(回) | 10 | 10 |
| 活動 | | 修繕件数(件) | 0 | 1 | 1 |
| 成果 | | 花と緑のピクニック公園利用における公園の遊具・景観などの不具合件数(件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | | | | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 991 | 542 | 699 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 991 | 542 | 699 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況)利用者からの苦情もなく、整備された状態で利用できているため事業は順調に行われています。 (原因)委託業者が適切に管理をしていると思われるためです。 (余地)現状の業務以上の業務は必要がないと思われます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

一本松地区広場維持管理事業

一本松支所 一本松支所

| | | | | | |
|------|----------------------------|---|-----------|------------|----------------------|
| 政策 | 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 209 |
| 施策 | 01 循環型社会の形成 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本事業 | 01 生活環境の保全 | 目 | 11 その他公園費 | 計画 年度 | 開始：令和元年度 終了：令和 年度 |

| |
|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| <p>一本松地区広場及び周辺の除草等によって適正な維持管理を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中川コミュニティ広場樹木管理業務 |

| 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 | |
|-----------------|-------------------------------|---------------|---------|---------|-----|
| 活動・ 成果 状況 | 活動 維持管理業務委託等件数 (件) | 4 | 3 | 1 | |
| | 活動 修繕件数 (件) | 0 | 0 | 0 | |
| | 成果 一本松地区広場の維持管理上の事故・不具合件数 (件) | 0 | 0 | 0 | |
| | 成果 | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 2,520 | 998 | 620 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 2,520 | 998 | 620 |

| | | |
|------------|-------------------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 要望に対処し、適切な維持管理を行うことができました。 (原因) 樹木管理業務を実施し、施設内の良好な環境整備に努めました。 (余地) 池や竹林に囲まれていることから、今後も樹木管理の継続が必要と考えます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

[1063]

あけぼのリフレッシュゾーン維持管理事業

一本松支所 一本松支所

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 209 |
| 施策 | 04 観光 物産の振興 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本 事業 | 03 観光資源の充実 | 目 | 11 その他公園費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| あけぼのリフレッシュゾーン・桜公園の運営及び設備等の維持管理を行いました。 ・施設の清掃、修繕 ・芝生、植木の管理 ・植栽管理委託業務 ・支障木伐採業務 ・あけぼのテニスコートの管理 | |
| 【特定財源】 ・バッテリーカー使用料 60千円 | |
| 【ふるさとづくり基金充当 7,400千円】 | |

| 活動・ 成果状 況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-----------------------------------|-----------------|---------|---------|
| | 活動 | | 維持管理業務委託等件数 (件) | 6 | 4 |
| 活動 | | 修繕件数 (件) | 10 | 9 | 3 |
| 成果 | | あけぼのリフレッシュゾーン年間利用者数 (人) | 658 | 1,530 | 1,670 |
| 成果 | | あけぼのリフレッシュゾーンの維持管理上の不具合トラブル件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 31 | 62 | 7,460 |
| | | オ 一般 | 8,948 | 22,120 | 3,890 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 8,979 | 22,182 | 11,350 |

| | | |
|------------|--|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況)あけぼのリフレッシュゾーンの利用者は140名増加しています。 (原因)遠足等での利用があったことが原因と考えられます。 (余地)今後、通常の植栽管理とともに、支障木伐採等の委託業務及び遊具の修繕等を実施することで、利用客の安全性、利便性を確保できると考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

公園遊具維持管理事業

町長部局 商工観光課

| | | | | | |
|------|--------------------|---|-----------|------------|------------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 07 商工費 | 決算書 ページ | 209 |
| 施策 | 04 観光 物産の振興 | 項 | 01 商工費 | | |
| 基本事業 | 03 観光資源の充実 | 目 | 11 その他公園費 | 計画 年度 | 開始：平成18年度 終了：令和05年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>町内の保育所、漁港公園及び団地等に設置されている点検対象の遊具を、5月から12月にかけて、専門業者に委託実施し事故の発生を未然に防ぎ、利用者の安全を図りました。</p> <p>【実績】 ・事業費総額 1,265千円</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|------------------------------|------------|---------|---------|
| | 活動 | | 点検遊具件数 (件) | 101 | 100 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | | 町内24施設の遊具の維持管理上の事故・不具合件数 (件) | 1 | 0 | 0 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 1,287 | 1,287 | 1,265 |
| | | カ 事業費 (ア~オ合計) | 1,287 | 1,287 | 1,265 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 24施設97の遊具の点検業務を行ったところ、ただちに使用不可となる遊具が1件見つかりました。 (原因) 使用不可となる遊具も発見されましたが、毎年の点検により、概ね適切な管理ができていると考えられます。 (余地) 長年使用している遊具もあるため、専門的知識を有した者による点検を定期的実施することにより重大な事故等の発生件数を減らすことが期待されます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

高速道路整備促進事業

町長部局 建設課

| | | | | | |
|------|----------------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり | 款 | 08 土木費 | 決算書 ページ | 211 |
| 施策 | 02 道路環境の充実 | 項 | 01 土木管理費 | | |
| 基本事業 | 01 愛南町への高速道路の早期延伸 | 目 | 01 土木総務費 | 計画 年度 | 開始：平成25年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>四国8の字ネットワーク津島道路及び宿毛内海道路の整備促進と未事業化区間である宿毛内海道路「一本松～御荘」間の新規事業化に向けた要望活動を実施しました。</p> <p>【実績】 ・国土交通省等への要望活動に係る旅費及び印刷製本費 523千円 等</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|-----------------|-----------------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 関係機関への要望活動回数(回) | 9 | 10 |
| 成果 | 成果 | 事業化決定の有無(有1/無0) | 1 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 298 | 543 | 573 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 298 | 543 | 573 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況) 国土交通省が実施中の四国8の字ネットワークを形成する「津島道路」及び「宿毛内海道路」の整備が順調に進んでいると考えます。</p> <p>(原因) 愛媛県選出国会議員や愛媛県の協力をいただきながら、国土交通省へ津島道路及び宿毛内海道路の必要性を訴えてきた要望活動の成果がでています。</p> <p>(余地) 今後、事業中区間の整備促進や未事業化区間の早期事業化に向けて継続して要望活動を行います。また、国土交通省が実施する事業中区間への事業への協力を積極的に行い、事業の更なる促進を図ります。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

住宅新築・リフォーム補助事業

町長部局 建設課

| | | | | | |
|------|--------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 08 土木費 | 決算書 ページ | 211 |
| 施策 | 03 商工業の振興 | 項 | 01 土木管理費 | | |
| 基本事業 | 01 経営面の支援強化 | 目 | 01 土木総務費 | 計画 年度 | 開始：平成23年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 延べ床面積の2分の1以上を居住の用に供し、かつ、居住以外の部分が50㎡を超えない一戸建て住宅又は居住に供する共同住宅を町内の建築業者等が施工する50万円以上の工事費用の10分の1に相当する額（上限20万円）を助成しました。 | |
| 【実績】 ・住宅新築・リフォーム補助金交付件数 74件 12,815千円 | |
| 【特定財源】 ・過疎対策事業債 12,800千円 | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|---------------|---------------|---------|---------|
| | 活動 | | 補助金交付申請件数 (件) | 77 | 78 |
| 活動 | | 補助金額 (千円) | 13,434 | 14,000 | 12,815 |
| 成果 | | 補助金交付件数 (件) | 77 | 78 | 74 |
| 成果 | | 施工業者数 (件) | 30 | 36 | 30 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 12,000 | 14,000 | 12,800 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 1,434 | 0 | 15 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 13,434 | 14,000 | 12,815 |

| | | |
|--------|-------------------------------|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 令和5年度の交付件数は74件と、前年度と横ばいですが、町民のニーズは依然として高いと考えます。 (原因) 年度始めにホームページに掲載し、住民に制度の周知を行うことは町民のニーズを高めている要因の一つと考えます。 (余地) ホームページや広報誌などを活用することで、より多くの町民や町内業者からの認知度を高め件数増加が期待できます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

897]

民間特定建築物耐震化促進事業

町長部局 建設課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|------------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 08 土木費 | 決算書 ページ | 211 |
| 施策 | 02 防災・減災対策の推進 | 項 | 01 土木管理費 | | |
| 基本 事業 | 05 防災・減災ハート対策の推進 | 目 | 01 土木総務費 | 計画 年度 | 開始：平成30年度 終了：令和05年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

地域防災拠点建築物整備緊急促進事業費補助制度と愛南町特定建築物耐震化促進事業補助金交付要綱の規定により、民間特定建築物の除却に要する経費について、建築物所有者からの申請により補助対象限度額から国33.3%、県5.75%、町5.75%、計44.8%の割合で補助金を交付しました。

【実績】

・特定建築物除却経費補助1棟 46,289千円

【特定財源】

・住宅・建築物安全ストック形成事業費補助金（国費） 34,416千円

・住宅・建築物安全ストック形成事業費補助金（県費） 5,936千円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|---|---------------------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 本補助事業により補強設計等の耐震化促進事業を実施した件数（件） | 0 | 0 |
| 活動 | | 本補助事業により耐震改修工事等の耐震化促進事業を実施した件数（件） | 0 | 0 | 1 |
| 成果 | | 補強設計等の耐震化事業について補助対象建築物の件数のうち補助金交付により該当事業を実施した件数割合（%） | 0 | 0 | 100 |
| 成果 | | 耐震改修工事等の耐震化事業について補助対象建築物件数のうち補助金交付により該当事業を実施した件数割合（%） | 0 | 0 | 100 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 34,416 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 5,936 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 0 | 0 | 5,937 |
| | | カ 事業費（ア～オ合計） | 0 | 0 | 46,289 |

| | | |
|----------------|-----------------------|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | （状況）令和5年度、耐震改修（除却）を実施したことにより愛南町内の耐震化が図られていない対象建築物はなくなりました。 （原因）県、事業者及び町の三者の連携が図れているため、円滑な事業運営ができていますと考えます。 （余地）当該事業は、国、県などの補助制度により実施しており、他の補助制度もなく、現状手段が適切と考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

[017]

老朽危険空家等対策補助事業

町長部局 建設課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 08 土木費 | 決算書 ページ | 211 |
| 施策 | 02 防災・減災対策の推進 | 項 | 01 土木管理費 | | |
| 基本 事業 | 05 防災・減災ハート対策の推進 | 目 | 01 土木総務費 | 計画 年度 | 開始：平成27年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

町内所在の空家のうち、不良度が100以上と判定され、建物が立ち並んだ道沿いにある老朽危険空家の除却に係る経費の10分の8以内の額を予算の範囲内で補助を行いました。補助金の上限額は80万円です。(国：2/4 県：1/4 町：1/4)

【実績】

- ・空家等対策協議会に係る委員報酬及び費用弁償2回 79千円
- ・空き家台帳システム構築業務委託料 440千円
- ・老朽危険空家除却補助30件 21,823千円

【特定財源】

- ・住宅・建築物安全ストック形成事業費補助金(国庫) 10,911千円
- ・住宅・建築物安全ストック形成事業費補助金(県費) 5,455千円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|--------------|-----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 当初予定件数(件) | 27 | 30 |
| 活動 | 活動 | 除去補助金額(千円) | 19,351 | 22,928 | 21,823 |
| 成果 | 成果 | 実施件数(件) | 27 | 30 | 30 |
| 成果 | 成果 | 実施件数割合(%) | 93 | 100 | 100 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 8,875 | 15,293 | 10,911 |
| | | イ 県 | 4,437 | 5,731 | 5,455 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 6,039 | 9,584 | 5,976 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 19,351 | 30,608 | 22,342 |

| | | |
|----------------|-----------------------|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | (状況) 除却件数は、横ばい状態です。 (原因) 除却希望者は横ばい状態であるものの、不良度不足により補助非該当であった申請者が再度申請されるため、待機者が減らない状況となっています。 (余地) 補助金を確保し、申請待ちの不良住宅を減少するため、引き続き国や県に要望を行うとともに年度当初からの申請勧奨により、除却工事の集中を防ぎ、事業の円滑化を図ります。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

898]

道路維持整備事業(国庫)

町長部局 建設課

| | | | | | |
|------|----------------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり | 款 | 08 土木費 | 決算書 ページ | 211 |
| 施策 | 02 道路環境の充実 | 項 | 02 道路橋梁費 | | |
| 基本事業 | 03 町道等の整備と維持管理 | 目 | 02 道路維持費 | 計画 年度 | 開始：平成25年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

愛南町舗装長寿命化修繕計画に基づき、町道舗装補修工事を実施しました。

【実績】

- ・令和4年度繰越 6,492千円
舗装補修工事1件(町道日土小屋ノ浦線)
- ・令和5年度 9,928千円
舗装補修工事1件(町道日土小屋ノ浦線)

【特定財源】

- ・道路新設改良費国庫補助金 10,175千円
- ・過疎対策事業債 6,200千円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-----------------|----------|---------|---------|
| | 活動 | | 舗装延長 (m) | 403 | 201 |
| 活動 | | 補助金額 (千円) | 8,663 | 11,946 | 16,420 |
| 成果 | | 道路維持補修完了割合 (%) | 100 | 100 | 100 |
| 成果 | | 道路欠陥による事故件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 4,025 | 7,530 | 10,175 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 4,500 | 4,400 | 6,200 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 138 | 16 | 45 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 8,663 | 11,946 | 16,420 |

| | | |
|------------|-----------------------|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況)維持補修が必要な箇所については計画的に工事を実施することで、機能の回復を図っています。 (原因)老朽化に伴う機能不全によるものと考えます。 (余地)今後も交付金を活用し計画的に町道等の維持管理が必要だと考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

道路維持整備事業 (単独)

町長部局 建設課

| | | | | | |
|------|----------------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり | 款 | 08 土木費 | 決算書 ページ | 213 |
| 施策 | 02 道路環境の充実 | 項 | 02 道路橋梁費 | | |
| 基本事業 | 03 町道等の整備と維持管理 | 目 | 02 道路維持費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>安全・安心かつ円滑な交通確保のため、道路パトロール及び地区要望等により維持修繕箇所を早期に把握し、維持管理及び修繕を行いました。</p> <p>【実績】 ・令和4年度繰越分 工事2件 6,424千円 ・令和5年度 委託18件他 15,421千円、工事86件 78,565千円 等</p> <p>【特定財源】 ・道路占用料 1,942千円、公共物使用料 40千円</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|-----------------|----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 修繕件数 (件) | 61 | 84 |
| 活動 | 活動 | パトロール回数 (回) | 110 | 110 | 110 |
| 成果 | 成果 | 道路維持補修完了割合 (%) | 100 | 100 | 100 |
| 成果 | 成果 | 道路欠陥による事故件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 1,796 | 1,832 | 1,982 |
| | | オ 一般 | 115,945 | 78,421 | 100,410 |
| | | カ 事業費 (ア~オ合計) | 117,741 | 80,253 | 102,392 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 道路等の破損箇所を修繕することにより機能の回復を図っています。 (原因) 老朽化に伴う機能不全と考えます。 (余地) 今後も町内パトロール、地区要望などにより危険箇所を把握し、計画的な工事を実施する必要があると考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

道路新設改良事業(国庫)

町長部局 建設課

| | | | | | |
|------|----------------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり | 款 | 08 土木費 | 決算書 ページ | 215 |
| 施策 | 02 道路環境の充実 | 項 | 02 道路橋梁費 | | |
| 基本事業 | 03 町道等の整備と維持管理 | 目 | 03 道路新設改良費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段(R05年度の取り組み)

中長期計画、過疎計画及び地区要望等で抽出された町道の改良工事を行い、地域住民の生活条件の整備を図り、集落間のアクセスの改善を図りました。

【実績】

- ・令和4年度繰越 104,781千円
委託料2件(路面性状調査、舗装長寿命化計画策定)、
道路改良6件(町道梶郷駐場線 他5路線)
- ・令和5年度 61,301千円
委託料1件(トコ施設点検)

【特定財源】

- ・道路新設改良費国庫補助金 72,782千円
- ・過疎対策事業債 68,300千円
- ・合併特例債 5,500千円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|--------------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 工事件数(件) | 6 | 2 |
| 活動 | 活動 | 工事延長(m) | 482 | 108.2 | 476.3 |
| 成果 | 成果 | 道路新設改良事業進捗率(国庫)(%) | 100 | 100 | 100 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 49,314 | 27,325 | 72,782 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 33,700 | 57,300 | 73,800 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 227 | 154 | 19,500 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 83,241 | 84,779 | 166,082 |

| | | |
|--------|-------------------------------|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況)事業を実施することで日常生活の安全性と利便性の向上が図られ、成果は維持されています。 (原因)地区住民への事前の事業説明により、計画的に事業を実施することができていると考えます。 (余地)国からの補助金の内示額により事業の進捗状況が変わるため、随時計画の見直しが必要です。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

[488]

道路新設改良事業(単独)

町長部局 建設課

| | | | | | |
|------|----------------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり | 款 | 08 土木費 | 決算書 ページ | 217 |
| 施策 | 02 道路環境の充実 | 項 | 02 道路橋梁費 | | |
| 基本事業 | 03 町道等の整備と維持管理 | 目 | 03 道路新設改良費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

地区等の要望がある町道について改良事業を行うために、測量設計、用地買収、分筆登記及び工事に至るまでの工程を実施しました。

【実績】

- ・令和4年度繰越 6,480千円
道路改良1件(町道貝塚北線)
- ・令和5年度 74,950千円
地積測量委託料3件、測量設計委託料1件(町道カヤノ木フマセ線)、
道路改良5件(町道平城下畑地線 他4路線)、土地購入費5件、支障物件補償費7件

【特定財源】

- ・過疎対策事業債 24,300千円
- ・合併特例債 28,500千円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|--------------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 工事件数(件) | 8 | 5 |
| 活動 | 活動 | 工事延長(m) | 681.8 | 340.3 | 354.9 |
| 成果 | 成果 | 道路新設改良事業進捗率(単独)(%) | 100 | 100 | 100 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 135,100 | 87,100 | 52,800 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 34,051 | 29,945 | 28,630 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 169,151 | 117,045 | 81,430 |

| | | |
|--------|-------------------------------|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況)事業を実施することで日常生活の安全性と利便性の向上を図ることができ、成果は維持されています。 (原因)地区住民への事前の事業説明により、計画的に事業を実施することができると考えます。 (余地)用地取得を加速することで、事業の向上ができると考えます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

橋梁新設改良事業 (国庫)

町長部局 建設課

| | | | | | |
|------|----------------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり | 款 | 08 土木費 | 決算書 ページ | 217 |
| 施策 | 02 道路環境の充実 | 項 | 02 道路橋梁費 | | |
| 基本事業 | 03 町道等の整備と維持管理 | 目 | 05 橋梁新設改良費 | 計画 年度 | 開始：平成25年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

中長期計画、過疎計画及び地区要望で抽出された町道の橋梁改修工事等を行い、地域住民の生活条件の整備を図り、集落間のアクセスの改善を図りました。

【実績】

- 令和4年度繰越 11,506千円
橋梁修繕工事1件(宇和田橋：小山)
- 令和5年度 26,566千円
委託料1件(橋梁点検業務N=34橋)

【特定財源】

- 道路新設改良費国庫補助金 15,926千円
- 過疎対策事業債 21,900千円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|--------------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 工事件数(件) | 0 | 4 |
| 活動 | 活動 | 工事延長(m) | 0 | 45.7 | 8.0 |
| 成果 | 成果 | 橋梁新設改良事業進捗率(国庫)(%) | 100 | 100 | 100 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 44,018 | 45,543 | 15,926 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 23,300 | 30,100 | 21,900 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 9,850 | 106 | 246 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 77,168 | 75,749 | 38,072 |

| | | |
|--------|-------------------------------|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 橋梁改修工事を実施することで、地域住民の日常生活の安全性・利便性の向上を図ることができています。 (原因) 事前調査を実施し、どのような改修方法で実施するか検討することにより、計画的に実施できている要因として考えます。 (余地) 近接目視の点検が2周期目(5か年に1度)に入り、成果向上は維持していくことが最善だと考えます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

橋梁新設改良事業 (単独)

町長部局 建設課

| | | | | | |
|------|----------------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり | 款 | 08 土木費 | 決算書 ページ | 217 |
| 施策 | 02 道路環境の充実 | 項 | 02 道路橋梁費 | | |
| 基本事業 | 03 町道等の整備と維持管理 | 目 | 05 橋梁新設改良費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

現道の橋梁改修工事等を行い、地域住民の生活環境の向上を図るとともに、集落間のアクセスの改善を図りました。

【実施】

- 令和4年度繰越 1,810千円
委託料1件 (河川占用資料作成N=3橋)
- 令和5年度 5,369千円
委託料1件 (河川占用資料作成N=3橋)、橋梁修繕工事1件 (小山橋：小山)

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|----------------------|----------|---------|---------|
| | 活動 | | 工事件数 (件) | 0 | 0 |
| 活動 | | 工事延長 (m) | 0 | 0 | 13.0 |
| 成果 | | 橋梁新設改良事業進捗率 (単独) (%) | 100 | 100 | 100 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 1,211 | 2,558 | 7,179 |
| | | カ 事業費 (ア~オ合計) | 1,211 | 2,558 | 7,179 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 橋梁改修工事を実施することで、地域住民の日常生活の安全性・利便性の向上を図ることができています。 (原因) 事前調査を実施し、どのような改修方法で実施するか検討することにより、計画的に実施できている要因として考えます。 (余地) 近接目視の点検が残り1年となっており、成果向上は維持していくことが最善だと考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

河川維持整備事業

町長部局 建設課

| | | | | | |
|------|----------------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり | 款 | 08 土木費 | 決算書 ページ | 219 |
| 施策 | 02 道路環境の充実 | 項 | 03 河川費 | | |
| 基本事業 | 99 施策の総合推進 | 目 | 02 河川維持費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

安心安全かつ円滑な生活環境を確保するため、河川や水路のパトロール及び地区要望により維持修繕箇所を早急に把握し、適切な補修を実施しました。

【実績】

- ・令和4年度繰越分 工事1件 493千円
- ・令和5年度 委託1件他 4,551千円、工事22件 10,568千円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|---------------|----------------------|---------------|---------|---------|
| | 活動 | | 修繕ヶ所、修繕件数 (件) | 24 | 33 |
| 活動 | | 危険箇所のパトロールの実施 (回) | 100 | 100 | 100 |
| 成果 | | 河川維持整備完了割合 (%) | 100 | 100 | 100 |
| 成果 | | 河川、水路の不具合、トラブル件数 (件) | 24 | 33 | 23 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | | | | |
| | | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 25,644 | 21,948 | 15,612 |
| | カ 事業費 (ア～オ合計) | | 25,644 | 21,948 | 15,612 |

| | | |
|--------|-----------------------|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 河川及び水路等の破損箇所を修繕することで、機能回復を図っています。 (原因) 老朽化に伴う機能不全によるものと考えます。 (余地) 今後も町内パトロール及び地区要望により、修繕箇所を把握し計画的に 工事を実施していく必要があると考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

[494]

砂防事業 (県補助)

町長部局 建設課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|--------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 08 土木費 | 決算書 ページ | 219 |
| 施策 | 02 防災・減災対策の推進 | 項 | 03 河川費 | | |
| 基本 事業 | 05 防災・減災ハート対策の推進 | 目 | 04 砂防費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| がけ崩れにより人家等に重大な被害を及ぼす恐れがある急傾斜地を把握し、また、要望により対策工を実施しました。 | |
| 【実績】 | |
| ・令和4年度繰越 16,450千円 対策工2件 (中組1地区 他1件) | |
| ・令和5年度 30,170千円 対策工2件 (松本地区 他1件) | |
| 【特定財源】 | |
| ・がけ崩れ防災対策分担金 4,711千円 | |
| ・がけ崩れ防災対策事業費補助金 (県費) 29,539千円 | |
| ・緊急自然災害防止対策事業債 12,300千円 | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|---------------|----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 工事件数 (件) | 5 | 5 |
| 活動 | 活動 | 工事延長 (m) | 121 | 88.2 | 79.2 |
| 成果 | 成果 | 砂防対策完了割合 (%) | 100 | 100 | 100 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 35,413 | 32,546 | 29,539 |
| | | ウ 地方債 | 17,400 | 18,800 | 12,300 |
| | | エ その他 | 5,952 | 5,521 | 4,711 |
| | | オ 一般 | 257 | 853 | 70 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 59,022 | 57,720 | 46,620 |

| | | |
|----------------|--|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | (状況) 前年度から成果は横ばいですが、事業は順調に実施できています。 (原因) 個人分担金が事業費の約1/10となっておりますが、対象者からの申請事業であり、計画的に実施できている要因と考えます。 (余地) 県補助金の交付があることから、今後も引き続き継続したいと考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

砂防事業(単独)

町長部局 建設課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|--------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 08 土木費 | 決算書 ページ | 221 |
| 施策 | 02 防災・減災対策の推進 | 項 | 03 河川費 | | |
| 基本 事業 | 05 防災・減災ハート対策の推進 | 目 | 04 砂防費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

がけ崩れにより宅地内に流入した土砂を取除く事業です。事業実施においては1/4が個人負担となります。令和5年度は以下のとおり実施しました。

【実施】

・令和5年度 2,074千円

測量設計3件(柏B地区 他2件)、崩土等取除き3件(御荘平山地区 他2件)

【特定財源】

・がけ崩れ防災対策分担金 74千円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-----------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 工事件数(件) | 19 | 4 |
| 活動 | 活動 | 工事延長(m) | 190 | 40 | 30 |
| 成果 | 成果 | 砂防対策が終了した箇所数(件) | 19 | 4 | 3 |
| 成果 | 成果 | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 1,063 | 0 | 74 |
| | | オ 一般 | 4,537 | 979 | 2,000 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 5,600 | 979 | 2,074 |

| | | |
|------------|-----------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況)土砂が流入した世帯からの問い合わせに対し、早急な対応ができています。 (原因)個人負担は事業費の1/4となっていますが、対象者からの申請事業であり、円滑な実施を図ることができている要因と考えます。 (余地)がけ崩れの二次災害防止のため、今後も事業の継続が必要と考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

[496]

南予レクリエーション都市公園維持管理事業

町長部局 商工観光課

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 08 土木費 | 決算書 ページ | 221 |
| 施策 | 04 観光 物産の振興 | 項 | 05 都市計画費 | | |
| 基本 事業 | 03 観光資源の充実 | 目 | 02 都市公園費 | 計画 年度 | 開始：平成21年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>愛南町が有する施設「第5号南レク御荘公園」を安定的に管理・運営するため、指定管理者に業務を委託しました。</p> <p>施設概要：テニスコート、多目的広場、ちびっこ広場、児童園</p> <p>指定管理者：南レク株式会社</p> <p>【指定管理者による主な業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設管理（電気工作物、低木剪定、除草等） ・点検委託業務（遊具点検・高木剪定・トイレ浄化槽） <p>令和5年度指定管理委託料 2,649千円 【特定財源】南予レクリエーション都市公園使用料 16千円 【ふるさとづくり基金充当 2,600千円】</p> | |

| 活動・ 成果状 況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|------------------------------|------------|---------|---------|
| | 活動 | | 維持修繕件数 (件) | 4 | 5 |
| 活動 | | 保守点検回数 (回) | 12 | 12 | 12 |
| 成果 | | 南レク御荘5号公園の維持管理上の事故・不具合件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 16 | 16 | 2,616 |
| | | オ 一般 | 2,633 | 2,633 | 33 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 2,649 | 2,649 | 2,649 |

| | | |
|------------|--|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況)施設の維持管理や利用者の快適な利用を目的として指定管理者における営業を行いました。事故・不具合は発生していません。</p> <p>(原因)適切な維持管理が出来ていると思われます。</p> <p>(余地)イベントの積極的な活用を促すことにより利用増加が見込めますので、成果向上余地はあると考えます。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

住宅改修事業(国庫)

町長部局 建設課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 08 土木費 | 決算書 ページ | 223 |
| 施策 | 05 効果的 効率的な行財政運営の推進 | 項 | 06 住宅費 | | |
| 基本 事業 | 05 公共施設マネジメントの推進 | 目 | 01 住宅管理費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

地域住宅計画に基づき、対象となる住宅に対して国庫補助の改修工事を実施しました。

【実績(1件)】

- ・八幡野団地A-1棟設備改修工事 2,489千円
- ・八幡野団地A-1棟設備改修工事設計監理委託料 462千円

【特定財源】

- ・住宅使用料 1,707千円
- ・地域住宅交付金 1,244千円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|---------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 設計数(件) | 1 | 1 |
| 活動 | 活動 | 工事数(件) | 1 | 1 | 1 |
| 成果 | 成果 | 事業進捗率(%) | 100 | 100 | 100 |
| 成果 | 成果 | 整備率(給水設備等)(%) | 100 | 100 | 100 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 1,182 | 990 | 1,244 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 1,458 | 1,287 | 1,707 |
| | | オ 一般 | 0 | 0 | 0 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 2,640 | 2,277 | 2,951 |

| | | |
|----------------|-----------------------|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | (状況) 昨年度と同様に、1件の国庫補助事業を実施したので、指標値は横ばい です。 (原因) 地域住宅計画に基づき計画的に実施しました。 (余地) 生活環境保全及び安心安全な町づくりを推進するため、財政的負担も考 慮し、今後も当該事業を推進していく必要があると考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

505]

住宅改修事業(単独)

町長部局 建設課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 08 土木費 | 決算書 ページ | 223 |
| 施策 | 05 効果的 効率的な行財政運営の推進 | 項 | 06 住宅費 | | |
| 基本 事業 | 05 公共施設マネジメントの推進 | 目 | 01 住宅管理費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

愛南町公営住宅等長寿命化計画に基づき、対象となる住宅に対して町単独の改修工事を実施しました。

【実績】

- ・外壁塗装等改修、室内改修等13件 25,496千円
- ・修繕247件 17,981千円
- ・設計監理5件 1,939千円
- ・概算設計1件 99千円

【特定財源】

- ・住宅使用料 32,087千円
- ・住宅過年度使用料 600千円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|--------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 設計数(件) | 5 | 5 |
| 活動 | 活動 | 工事数(件) | 6 | 12 | 13 |
| 成果 | 成果 | 事業進捗率(%) | 100 | 100 | 100 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 49,496 | 46,521 | 32,687 |
| | | オ 一般 | 0 | 0 | 12,828 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 49,496 | 46,521 | 45,515 |

| | | |
|------------|-----------------------|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況)計画した改修工事は、全て早期発注ができています。 (原因)良質な住宅ストック形成を図っています。 (余地)今後も計画的に改修工事を実施し、住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸することで、生活の安定と社会福祉の増進に寄与できると考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

506]

公営住宅維持管理事業

町長部局 建設課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 08 土木費 | 決算書 ページ | 223 |
| 施策 | 05 効果的 効率的な行財政運営の推進 | 項 | 06 住宅費 | | |
| 基本 事業 | 05 公共施設マネジメントの推進 | 目 | 01 住宅管理費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

対象となる公営住宅の維持管理のため、浄化槽と消防用設備の保守点検等を実施しました。

【実績】
・浄化槽法定検査、消防設備保守点検(11箇所)、浄化槽保守点検(20箇所)等 5,242千円

【特定財源】
・住宅使用料 5,242千円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|--------------------------------|-----------------|---------|---------|
| | 活動 | | 保守点検、検査実施回数 (回) | 295 | 295 |
| 活動 | | 修繕件数 (件) | 10 | 24 | 23 |
| 成果 | | 修繕が必要な個所が原因で施設利用に支障が発生した件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 5,231 | 5,247 | 5,242 |
| | | オ 一般 | 0 | 0 | 0 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 5,231 | 5,247 | 5,242 |

| | | |
|----------------|-----------------------|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | (状況) 建物を適切に管理するための義務的事業です。 (原因) 事業実施においては、建物管理上、法的な規制があります。 (余地) 事業継続は必要であり、経費の削減は困難と考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

特定公共賃貸住宅維持管理事業

町長部局 建設課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 08 土木費 | 決算書 ページ | 223 |
| 施策 | 05 効果的 効率的な行財政運営の推進 | 項 | 06 住宅費 | | |
| 基本 事業 | 05 公共施設マネジメントの推進 | 目 | 01 住宅管理費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>対象となる特定公共賃貸住宅の維持管理のため、浄化槽と消防用設備の保守点検等を実施しました。</p> <p>【実績】 ・浄化槽法定検査、消防用設備保守点検(3箇所)、浄化槽保守点検(5箇所) 1,988千円</p> <p>【特定財源】 ・住宅使用料 1,988千円</p> | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-------------------------------|----------------|---------|---------|
| | 活動 | | 保守点検、検査実施回数(回) | 71 | 71 |
| 活動 | | 修繕件数(件) | 3 | 8 | 10 |
| 成果 | | 修繕が必要な個所が原因で施設利用に支障が発生した件数(件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 1,965 | 1,988 | 1,988 |
| | | オ 一般 | 0 | 0 | 0 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 1,965 | 1,988 | 1,988 |

| | | |
|----------------|--|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | (状況) 建物を適切に管理するための義務的事業です。 (原因) 事業実施においては、建物管理上、法的な規制があります。 (余地) 事業継続は必要であり、経費の削減は困難と考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

消防職員教育研修事業

消防部局 消防本部

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 09 消防費 | 決算書 ページ | 225 |
| 施策 | 03 消防・救急体制の充実 | 項 | 01 消防費 | | |
| 基本 事業 | 01 消防力の強化 | 目 | 01 常備消防費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| |
|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| <p>消防職員が基礎教育、専科教育を継続して受講し、専門的技術及び高度な知識を身に付けたことで、消防力の向上を図ることができました 令和5年度の教育実績は愛媛県消防学校に初任教育3名・警防科1名・救助科1名・火災調査科1名・予防査察科1名・初級幹部科1名・救急科3名・実火災体験型訓練施設研修4名、消防庁消防大学の警防課に1名が入校しました。 研修、講習としましては、足場の組み立て等作業主任者1名・大型免許取得2名・安全運転管理者講習1名が受講し資格を取得しました。</p> |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|----------------|-----------|---------|---------|
| | 活動 | | 教育研修件数(件) | 14 | 14 |
| 活動 | | 研修受講者人数(人) | 20 | 16 | 20 |
| 成果 | | 研修による資格習得者数(人) | 20 | 16 | 20 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 2,252 | 1,654 | 3,728 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 2,252 | 1,654 | 3,728 |

| | | |
|------------|--|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況) 今年度は20名が研修等を受講しました。高い技術や専門の知識を身に付けることにより、消防力の向上につながっており順調です。 (原因) 毎年研修計画を立てることにより、充実した研修を行えます。 (余地) 職員数の充足が図れれば、さらに数名各研修等に派遣することができ、さらなる職員の資質の向上が見込めます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

通信指令システム運用管理事業

消防部局 消防本部

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 09 消防費 | 決算書 ページ | 225 |
| 施策 | 03 消防・救急体制の充実 | 項 | 01 消防費 | | |
| 基本事業 | 01 消防力の強化 | 目 | 01 常備消防費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>通信指令設備等の保守管理を専門業者に委託し、通信機器に異常が発生した場合は、24時間365日保守対応可能な状態を構築することにより、1件の不通電話もなく119番通報の受信を行いました。</p> <p>定期保守点検委託業務の内容 緊急通信指令設備定期保守点検 年2回(前期・後期) 消防無線機器設備定期保守点検 年2回(前期・後期)</p> <p>【特定財源】救急搬送情報システム補助金 33千円 【ふるさとづくり基金充当 17,000千円】</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|----------------------------------|-------------|---------|---------|
| | 活動 | | 119番着信件数(件) | 1,014 | 1,048 |
| 活動 | | 通信指令システム定期点検回数(回) | 4 | 4 | 4 |
| 成果 | | 緊急通信指令システムの不具合により運用に支障をきたした件数(件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | | | | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 33 | 33 | 33 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 11,315 | 17,000 |
| | | オ 一般 | 13,235 | 5,541 | 2,155 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 13,268 | 16,889 | 19,188 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 通信指令システムの不具合もなく、運用に支障きたした件数もなく、町民の安心安全を確保出来ており順調ですが、導入から9年経過したデジタル機器の交換が必要になっています。 (原因) 通信指令設備等の保守管理を専門業者に委託することにより、万全な態勢を維持しています。 (余地) 計画的に機器の更新を行い、現在の通信指令システム及び消防デジタル無線を保守管理していくことが最適であると考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

救急救命士等教育訓練事業

消防部局 消防本部

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 09 消防費 | 決算書 ページ | 227 |
| 施策 | 03 消防・救急体制の充実 | 項 | 01 消防費 | | |
| 基本 事業 | 02 救急救命体制の充実 | 目 | 01 常備消防費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

救急救命処置に必要とされる知識及び技術を習得させるために、継続して各種講習会等へ救急救命士を派遣し、各個人のスキルアップを行い救命率の向上を図りました。また、計画的に救急救命士の育成を行いました。

令和5年度の実績としましては、救急救命東京研修所新規救急救命士養成課程1名、就業前病院実習1名、救急救命士による病院実習6名、気管挿管実習1名、ビデオ喉頭鏡による気管挿管実習2名、多数傷病者への対応標準化講習1名、救急救命士フォーラム1名が受講しました。

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-------------------|-----------|---------|---------|
| | 活動 | | 教育訓練件数(件) | 8 | 7 |
| 活動 | | 訓練受講者人数(人) | 21 | 19 | 13 |
| 成果 | | 救急救命士割合(%) | 36.6 | 40 | 43.3 |
| 成果 | | 救急救命士の活動による救命率(%) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 3,085 | 3,288 | 3,292 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 3,085 | 3,288 | 3,292 |

| | | |
|------------|-----------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況) 救急救命士資格保有者は、13名在籍していますが、異動等により現場対応の救急救命士は10名しかいないのが現状です。 (原因) 救命研修所に派遣し、新規救急救命士の養成を行っていますが、確保人員の都合上、毎年1名の養成しかできていないからです。 (余地) 災害出場等により救急救命士が不在になった場合には、非番の救急救命士を招集し救急対応していますが、救急体制の強化を図るためには新規救急救命士の養成が必須であると考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

515]

救急業務運用事業

消防部局 消防本部

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 09 消防費 | 決算書 ページ | 227 |
| 施策 | 03 消防・救急体制の充実 | 項 | 01 消防費 | | |
| 基本事業 | 02 救急救命体制の充実 | 目 | 01 常備消防費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| |
|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| <p>救急車に積載する感染防止用品、災害・外傷処置資材、呼吸管理資材、循環管理資材等の消耗品を購入して、1,256件の救急事案に対応しました。町民を対象とした普通救命講習を15回と救命基礎講習を46回開催し、1人でも多くの町民に応急手当の重要性を理解していただき、救命率の向上を目指しました。</p> |

| | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|--------------|--|---------|---------|---------|
| 活動・ 成果状況 | 活動 | 救命講習会開催数(回) | 10 | 15 | 15 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 救命技能認定証が有効期間である町民割合または数(新規3年間+再受講者)(人) | 243 | 177 | 256 |
| | 成果 | 町民による救命率(心拍再開率)(%) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 811 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 2,513 | 1,829 | 2,727 |
| | カ 事業費(ア~オ合計) | 2,513 | 2,640 | 2,727 | |

| | | |
|--------|---|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況)救急救命士等が年間15回の普通救命講習を実施して119名の町民の方が講習を受講し、救命の連鎖の重要性を認識してもらいました。 (原因)救急車を要請するだけでなく、その場にいた人の手当が重要であることを認識してもらう必要があると考えます。 (余地)1分1秒でも早く応急処置を実施することが、救命に対し最重要であることを、町ホームページまたは広報・ケーブルテレビ等を活用し積極的に周知することにより、講習受講者の増員を図ります。</p> |
| | <p>向上 維持・横ばい 低下・悪化</p> <p>成果向上余地 大 中 小 なし</p> | |

消防団運営事業

消防部局 消防本部

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 09 消防費 | 決算書 ページ | 229 |
| 施策 | 03 消防・救急体制の充実 | 項 | 01 消防費 | | |
| 基本事業 | 04 消防団の充実強化 | 目 | 02 非常備消防費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| 手段 (R05年度の取り組み) | |
|--|--|
| <p>1. 火災や自然災害等に対応する消防団員を確保しました。 新入団員：37名（基本団員32名（うち女性8名）・機能別団員5名）</p> <p>2. 消防団員の安全装備品や災害対応力向上資機材等を配備しました。 活動服：30着、編上靴：40足、ヘルメット：100個、ベスト：55着ほか</p> <p>3. 各種会議や訓練等を実施し、消防団組織を強化しました。 会議：団本部（4回）、方面隊（20回）ほか 訓練：新入団員訓練（1回）、分団等訓練（62回）ほか</p> <p>4. 地域防災力の向上のため、防火・防災活動を実施しました。 防火啓発（8回）、地区消火設備点検等（14地区）、地区訓練等（10地区）ほか</p> <p>5. 消防団が火災・自然災害等へ出動しました。 火災（6件）、風水害（2件）、捜索（3件）</p> <p>【特定財源】消防団福祉共済配当金 46千円</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|--------------------------------|------------|------------|-----------|
| | 活動 | 活動 | 団員数（人） | 944 | 924 |
| 活動 | 活動 | 災害 訓練出動手当額（円） | 22,366,800 | 11,898,000 | 9,749,000 |
| 成果 | 成果 | 消防団充足率（団員数/条例定数）（%） | 91.7 | 97.2 | 95.7 |
| 成果 | 成果 | 火災時消防団員出動率（出動人数/要請出動分団内団員数）（%） | 42.3 | 28.1 | 26.1 |
| 事業費 （千円） | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 48 | 47 | 46 |
| | | オ 一般 | 71,695 | 73,285 | 69,798 |
| | | カ 事業費（ア～オ合計） | 71,743 | 73,332 | 69,844 |

| | | |
|--------|---|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>（状況）令和5年度の充足率が95.7%と昨年度より1.5ポイント減少しています。また、火災時の消防団出動率が26.1%と昨年度より2ポイント減少しており、目標にも届きませんでした。</p> <p>（原因）前年度より充足率は減少しており、引き続き消防団員の確保は困難な状況です。また、団員の多くがサラリーマン化し、地区外での勤務者等が増加したことにより、出動率の減少につながっています。</p> <p>（余地）消防団活動の重要性を広く周知するとともに、現団員の勧誘等により新入団員を確保します。また、現団員が継続して活動を行えるようにするほか、新規入団を促進するため処遇等の改善を推進します。</p> |
| | <p>向上</p> <p>維持・横ばい</p> <p>低下・悪化</p> <p>成果向上余地</p> <p>大</p> <p>中</p> <p>小</p> <p>なし</p> | |

消防団設備維持管理事業

消防部局 消防本部

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 09 消防費 | 決算書 ページ | 229 |
| 施策 | 03 消防・救急体制の充実 | 項 | 01 消防費 | | |
| 基本事業 | 04 消防団の充実強化 | 目 | 02 非常備消防費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

- 施設の維持管理・修繕を行いました。
浄化槽保守点検(4施設)、詰所修繕(6施設)
- 車両の維持管理・修繕を行いました。
車両整備業者による定期点検(24ヶ月点検：26台、12ヶ月点検：27台)
バッテリー交換(5台)、タイヤ交換(4台)
- ポンプや資機材の維持管理・修繕を行いました。
バッテリー交換(14台)、ポンプ等修繕(4台)
- 車両事故に対応するため、自動車損害保険に加入しました。
消防団車両54台、バイク隊員バイク6台
- 消防団員による車両やポンプ等の動作点検を各月に行いました。
38支部(450回)

| 活動・ 成果状 況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|--------------|--------------------------------|--------------|---------|---------|
| | 活動 | | 消防団詰所修繕件数(件) | 5 | 8 |
| 活動 | | 車両・可搬ポンプ点検回数 (各支部月1回)(%) | 92.5 | 88.2 | 91.2 |
| 成果 | | 消防団車両・機器の不具合により活動に支障をきたした件数(件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 11,096 | 9,024 | 9,532 |
| | カ 事業費(ア～オ合計) | 11,096 | 9,024 | 9,532 | |

| | | |
|------------|--|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況)消防団設備が適切に維持管理できており、火災や災害等に迅速な対応ができています。消防団に配備している車両やポンプ機器等の点検は91.2%で前年より3ポイント増加しました。 (原因)消防詰所の修繕が6件あったものの、早急に対応することで消防団活動に支障をきたすことはありませんでした。車両やポンプ等の点検も団員により適切に点検管理が行われています。 (余地)今後も適切に維持管理し、各種災害時等に備えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

消防施設整備事業

消防部局 消防本部

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 09 消防費 | 決算書 ページ | 231 |
| 施策 | 03 消防・救急体制の充実 | 項 | 01 消防費 | | |
| 基本 事業 | 01 消防力の強化 | 目 | 03 消防施設費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>老朽化した救助工作車を更新しました。 地区要望により、老朽化した消火栓付帯設備の更新とAEDの設置を行いました。 【令和5年度の実績】 救助工作車を1台(110,648千円)更新しました。 消火栓付帯設備を36箇所更新しました。更新した設備、器具は、消火栓用ホース格納箱8基、消火栓用65mmホース46本、消火栓用50mmホース5本、消火栓用40mmホース2本、管鎗15本、消火栓開閉金具5本です。 AEDを1台設置しました。 【特定財源】 過疎対策事業債 77,800千円 消防備品設置分担金 35千円</p> | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|------------------------------|------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 消火栓付帯設備更新要望件数(件) | 23 | 16 |
| 活動 | | 老朽化車両更新台数(台) | 1 | 0 | 1 |
| 成果 | | 消防施設更新率(消火栓付帯機器更新数/更新要望数)(%) | 100 | 100 | 100 |
| 成果 | | 老朽化車両更新実施率(%) | 100 | 0 | 100 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 13,951 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 8,000 | 0 | 77,800 |
| | | エ その他 | 114 | 83 | 35 |
| | | オ 一般 | 15,876 | 2,887 | 35,210 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 37,941 | 2,970 | 113,045 |

| | | |
|------------|--|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況) 毎年度地区から要望のある事案に対して、順調に行っています。 (原因) 工期を分けて行っているため柔軟に対応することができました。 (余地) 年度により要望件数の多寡があり、老朽化の激しい物件を優先して更新を行っていきます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

消防団設備整備事業

消防部局 消防本部

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 09 消防費 | 決算書 ページ | 231 |
| 施策 | 03 消防・救急体制の充実 | 項 | 01 消防費 | | |
| 基本事業 | 04 消防団の充実強化 | 目 | 03 消防施設費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>1. 消防団の消防力を維持・強化するため、活動拠点である消防詰所を新築しました。 内海方面隊須ノ川消防詰所新築 22,264千円</p> <p>2. 多種多様な災害に対応できるよう、新規資機材を購入配備しました。 ジェットシューター10台 379千円</p> <p>【特定財源】 過疎対策事業債 20,600千円</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|---------------|---------------------------------------|------------|---------|---------|
| | 活動 | | 詰所新築件数 (件) | 1 | 1 |
| 活動 | | 車両及び可搬ポンプ購入台数 (台) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | 築35年経過した詰所数 (棟) | 23 | 24 | 24 |
| 成果 | | 購入後20年経過した車両台数及び購入後20年経過した可搬ポンプ台数 (台) | 5 | 12 | 19 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | | | | |
| | | ア 国 | 0 | 1,716 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 18,500 | 21,100 | 20,600 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 2,246 | 5,290 | 4,492 |
| | カ 事業費 (ア～オ合計) | | 20,746 | 28,106 | 25,092 |

| | | |
|--------|---|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況) 築35年を超えた施設は24棟で、昨年と変更ありませんでした。また、20年を経過した車両は19台で、昨年より7台増加しています。</p> <p>(原因) 令和5年度は詰所を1棟新築しましたが、既存施設を解体せず継続使用していることによります。また、車両は適切に管理しており、不具合等が発生していないため継続使用していることによります。</p> <p>(余地) 数値は悪化しているものの、適切な管理により不具合なく使用できています。このため、町の財政状況を見据え、効率的及び計画的に更新を行うことで成果の向上を図ります。</p> |
| | <p>向上 維持・横ばい 低下・悪化</p> <p>成果向上余地 大 中 小 なし</p> | |

教育委員会運営事務

教育委員会部局 学校教育課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 231 |
| 施策 | 01 学校教育の充実 | 項 | 01 教育総務費 | | |
| 基本 事業 | 99 施策の総合推進 | 目 | 01 教育委員会費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| |
|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| <p>教育委員会開催を告示により周知しました。 会議、議事録の公開を必要に応じ適切に行いました。 教育委員会、事務局、学校その他教育機関との連携を密にし、情報収集や意見交換を積極的に行いました。 教育委員は教育委員会の重要事項の意思決定を行う責任者であるという自覚を持ち、教育委員会における審議を活性化させるとともに、教育長及び教育委員会事務局のチェックを行いました。</p> |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-------------------|-----------------|---------|---------|
| | 活動 | 委員会 | 委員会の開催回数(年間)(回) | 14 | 14 |
| 成果 | 議案 | 議案件数(年間)(件) | 24 | 30 | 27 |
| 成果 | 改善 | 改善を指示された割合(年間)(%) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 1,272 | 1,323 | 2,095 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 1,272 | 1,323 | 2,095 |

| | | |
|------------|---|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況) 予定どおり定例教育委員会を開催し、必要な協議がされました。 (原因) 教育委員の意識が高く、積極的に出席をしています。 (余地) 仕事のある委員が出席しやすい日程や時間の設定を確認しました。 積極的な情報収集や審議等による教育委員会の更なる活性化に繋げることのできるような、研修等の実施や、教育委員に適切な情報提供を行いました。</p> |
| | <p>向上 維持・横ばい 低下・悪化</p> <p>成果向上余地 大 中 小 なし</p> | |

外国人英語指導助手設置事業

教育委員会部局 学校教育課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 233 |
| 施策 | 01 学校教育の充実 | 項 | 01 教育総務費 | | |
| 基本事業 | 01 確かな学力の向上 | 目 | 02 事務局費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

・ALTを各中学校に配置し、授業だけでなく学校生活の中で生徒が英語に触れられる機会を作りました。
 ・ALTが週に2回程度各小学校を訪問し、外国語活動や外国語の授業に参加しました。休み時間や給食の時間を活用し、児童が英語に慣れ親しむ機会を作りました。

【R5】JETプログラムALT：3人、業者委託ALT：2人

【実績】

・費用弁償 257千円 ・保険料 71千円 ・委託料 10,692千円 ・負担金 276千円

【ふるさとづくり基金充当 10,400千円】

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|------------------------|------------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 小学校の外国語指導助手年間勤務時間 (時間) | 1,890 | 1,820 |
| 活動 | | 中学校の外国語指導助手年間勤務時間 (時間) | 2,940 | 2,860 | 3,110 |
| 成果 | | 各校長によるALTの優良評価の割合 (%) | 97.0 | 100 | 100 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 11,235 | 7,000 | 10,400 |
| | | オ 一般 | 590 | 4,584 | 896 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 11,825 | 11,584 | 11,296 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 小学校の英語の授業にはALTが参加しており、児童が英語に触れる機会が確保されています。中学校においても、ALTの授業参加により学習指導が効果的に実施されています。 (原因) ALTが積極的に児童生徒と関わりを持ち、交流することができています。 (余地) JETプログラムではALTの派遣年数は最長5年となっています。ALTの入れ替えが途切れなく行われることで、同様の成果が期待できます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

学校ICT管理事業

教育委員会部局 学校教育課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 233 |
| 施策 | 01 学校教育の充実 | 項 | 01 教育総務費 | | |
| 基本事業 | 02 ICTを活かした教育の推進 | 目 | 02 事務局費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・PC機器及びネットワーク整備を行い、ICT環境の向上を図りました。 ・適正なネットワーク環境等を維持するために、修繕対応及び保守管理を委託しました。 ・OA機器に係る消耗品の購入を行いました。 ・ICT支援員による、研修会の開催、機器等の不具合対応を行いました。 ・PC機器リース期限に伴う機器の更新について、計画的に実施しました。 <p>【特定財源】 篠山小中学校組合システム等使用負担金 3,899千円 【ふるさとづくり基金充当 50,409千円】</p> |
|---|

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|-----------------------------|----------------|---------|---------|
| | 活動 | | ICT機器の設置台数 (台) | 1,655 | 1,551 |
| 活動 | | ICT機器の効果的な活用 操作研修会の開催回数 (回) | 23 | 14 | 5 |
| 成果 | | ICT機器整備率 (%) | 100 | 100 | 100 |
| 成果 | | ICT機器の活用状況 (%) | 99.0 | 99 | 99 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 262 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 4,167 | 17,272 | 54,308 |
| | | オ 一般 | 62,813 | 19,596 | 39,338 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 67,242 | 36,868 | 93,646 |

| | | |
|--------|---|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況) 教員のICT機器の活用については、引き続き高い割合で活用できているとの回答結果がでています。 (原因) GIGAスクールサポーターの配置及びICT支援員の活用により、教員のICTに関する知識及び技術を高められたと考えられます。 (余地) 校務用機器の老朽化による不具合が生じており、機器の更新をすることで、校務を快適に行うことができると考えられます。</p> |
| | <p>向上 維持・横ばい 低下・悪化</p> <p>成果向上余地 大 中 小 なし</p> | |

学校施設防災機能強化事業

教育委員会部局 学校教育課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|------------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 235 |
| 施策 | 01 学校教育の充実 | 項 | 01 教育総務費 | | |
| 基本事業 | 05 安心安全な教育環境の整備 | 目 | 02 事務局費 | 計画 年度 | 開始：平成28年度 終了：令和06年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>・災害時の避難所となっている学校施設（体育館）の防災機能強化を図るため、計画的に事業を進めました。</p> <p>【実績】</p> <p>・長月小学校体育館 1,067千円</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|----------------|---------------|---------|---------|
| | 活動 | | 防災施設整備の件数 (件) | 4 | 6 |
| 活動 | | 運用計画書の活用回数 (回) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | 防災施設整備率 (%) | 40.0 | 60.0 | 80.0 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 1,144 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 1,452 | 0 | 1,067 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 1,452 | 1,144 | 1,067 |

| | | |
|--------|---|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況) 計画通り年間2校の体育館トイレ洋式化を実施しました。</p> <p>(原因) 和式便器設置台数が多いためと考えられます。</p> <p>(余地) 体育館トイレの洋式化を進めることにより、更なる防災機能の向上を図ります。引き続き整備を行っていきます。</p> |
| | <p>向上</p> <p>維持・横ばい</p> <p>低下・悪化</p> <p>成果向上余地</p> <p>大</p> <p>中</p> <p>小</p> <p>なし</p> | |

南宇和高等学校魅力化推進事業

教育委員会部局 学校教育課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 235 |
| 施策 | 01 学校教育の充実 | 項 | 01 教育総務費 | | |
| 基本事業 | 99 施策の総合推進 | 目 | 02 事務局費 | 計画 年度 | 開始：令和04年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

南宇和高等学校の魅力化推進事業として「進学意識の向上」「新時代を担う人材の育成」という「勉学」と「地域連携」により豊かな未来を創造する個性あふれる生徒の育成を事業の軸とします。

(1) 進学意識及び進学イメージの向上

「南光叶夢センター」を開設し、地域おこし協力隊制度を利用したスタッフで運営しています。火・水・金曜日：12:00-20:30、木・土曜日：10:30-19:00、(休館)日・月、祝

(2) カリキュラム支援

南宇和高校との協力体制の構築により、地域課題発見・解決型キャリア教育の取り組みなどの事業の選択及び実施を行うための、連絡調整を実施しました。

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|-----------------------|--------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 事業参加者数(人) | | | 46 |
| 活動 | (人) | | | | |
| 成果 | 南宇和高等学校の志願率(町内中学校)(%) | | | 65.3 | 68.6 |
| 成果 | (人) | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 0 | 10,554 | 12,466 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 0 | 10,554 | 12,466 |

| | | |
|--------|-----------------------|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況)南宇和高等学校の魅力化推進事業を実施しています。 (原因)少子化の中、南宇和高等学校の入学者が減少しています。愛媛県県立学校振興計画で再編整備基準が明示される中、南宇和高等学校への入学者の上昇につながるように南宇和高等学校の魅力ある事業の発信や魅力ある事業の実施が必要となります。 (余地)特に町内の中学生及び保護者、小学生及び保護者に対し南宇和高等学校の魅力を発信することが重要となっています。また、保護者が必要と感じるニーズへの対応も同時に重要となります。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

[145]

奨学金返済支援事業

教育委員会部局 学校教育課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 235 |
| 施策 | 01 協働によるまちづくりの推進 | 項 | 01 教育総務費 | | |
| 基本事業 | 01 地域コミュニティ活動の支援 | 目 | 03 諸費 | 計画 年度 | 開始：平成28年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 補助率2/3 (上限20万円) 【補助対象者の主な要件】 奨学金の返済を遅滞なく行い、町税等の滞納がなく、町の他の移住定住促進、就業促進に係る補助事業等の給付をうけていない者であって、次のいずれかに該当するもの。 町内に就職し、1年以上継続して雇用されている者(公務員を除く。) 町内で起業し、1年以上継続して事業を行っている者 町内で第1次産業に従事し、1年以上継続して従事している者 【実績】 奨学金返済支援補助金 888千円 | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|-----------|---------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 補助金額 (円) | | 981,000 | 848,000 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | 延交付人数 (人) | | 7 | 13 | 16 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 981 | 848 | 888 |
| | | カ 事業費 (ア~オ合計) | 981 | 848 | 888 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況)要件に合う申請は7名となっています。 (原因)補助対象者が限定されているため、申請者数は横ばい状態です。 (余地)移住・定住促進のため、令和6年度から支給要件の一部見直しを行います。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

閉校施設等管理事業

教育委員会部局 学校教育課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 04 自立と協働による安心安全なまちづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 237 |
| 施策 | 05 効果的 効率的な行財政運営の推進 | 項 | 01 教育総務費 | | |
| 基本 事業 | 05 公共施設マネジメントの推進 | 目 | 03 諸費 | 計画 年度 | 開始：平成20年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

- ・閉校施設における不具合箇所の改修・修繕について、利用者及び点検業者からの報告に基づき、状況の把握・対策の検討を行い迅速に対応しました。
- ・閉校施設における保守点検の実施について、各種業務を委託しました。
- ・愛南町社会福祉協議会電気料金の負担金を徴収しました。
- ・赤水小学校の解体を行いました。【令和4年度繰越・解体工事42,906千円・設計委託510千円】

【特定財源】

閉校施設光熱水費等実費徴収金 845千円
 公共施設マネジメント基金 43,416千円
 行政財産使用料 5千円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-------------------------|---------------|---------|---------|
| | 活動 | | 管理している閉校数 (校) | 8 | 9 |
| 活動 | | 修繕件数 (件) | 5 | 9 | 10 |
| 成果 | | 閉校施設の維持管理不具合・トラブル件数 (件) | 3 | 1 | 2 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 613 | 967 | 44,266 |
| | | オ 一般 | 7,016 | 11,352 | 9,234 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 7,629 | 12,319 | 53,500 |

| | | |
|------------|-----------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況) 前年度に対し修繕件数は4件増加、トラブル件数が2件減少しました。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (原因) 老朽化に伴う経年劣化が原因と考えられます。 |
| | 成果向上余地 | (余地) 修繕件数及び維持管理費を減らす方策として、適切な維持管理と施設設備の計画的な更新及び解体が考えられます。 |
| | 大 中 小 なし | |

学校活動支援事業

教育委員会部局 学校教育課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 237 |
| 施策 | 01 学校教育の充実 | 項 | 01 教育総務費 | | |
| 基本事業 | 01 確かな学力の向上 | 目 | 03 諸費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

スクール・サポート・スタッフ配置、中学生の英語検定受験料を助成しました。臨時的に町内での発表会や体育大会に出場する児童生徒の移送経費を負担しました。

【実績】
スクール・サポート・スタッフの配置は県補助事業で4名を配置、閉校事業に係る教職員の負担軽減のために町単独事業で3名を新たに配置しました。
学校地域コーディネーターの設置により、地域住民等と学校関係者との円滑なコミュニケーションがとれ、地域と学校との情報共有や教職員の負担軽減につなげました。
学校防災教育実践モデル地域研究事業の指定を受けて防災教育事業を実施しました。

【特定財源】
スクール・サポート・スタッフ配置事業費補助金 2,040千円
地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業費補助金 132千円
学校防災教育実践モデル地域研究事業委託金 400千円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|---------------|----------|---------|---------|
| | 活動 | | 配置校数 (件) | 17 | 16 |
| 活動 | | 児童生徒の移送件数 (件) | 3 | 1 | 2 |
| 成果 | | 配置効果割合 (%) | 100 | 100 | 100 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 1,984 | 1,972 | 2,572 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 3,286 | 2,273 | 8,211 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 5,270 | 4,245 | 10,783 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況) 教員の負担軽減により教員が児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備しています。また、授業等における児童生徒の移送が円滑に行われています。</p> <p>(原因) スクール・サポート・スタッフの配置及び学校共同事務室での調整によるものと考えます。</p> <p>(余地) 愛媛県の補助事業対象となる人材だけでなく、町単独でのスクール・サポート・スタッフの配置を行うなど教職員の負担軽減を実施しています。また、移送事業においては町のマイクロバスを利用するなど経費の削減を行っています。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

南宇和高等学校教育振興協議会補助事業

教育委員会部局 学校教育課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 239 |
| 施策 | 01 学校教育の充実 | 項 | 01 教育総務費 | | |
| 基本 事業 | 99 施策の総合推進 | 目 | 03 諸費 | 計画 年度 | 開始：平成27年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

愛南町、愛南町教育委員会及び県立南宇和高等学校等で構成する南宇和高等学校教育振興協議会が実施する事業に対して補助金を交付しました。

【南宇和高等学校教育振興協議会事業】

- ・地域を支える人材や産業技術者の育成
- ・グローバルな視野を持って行動できる人材を育成するための海外研修の実施
- ・地域に根ざした新しい産業教育に関する研究や情報交換・提言
- ・学校教育活動の充実に対する支援
- ・英語4技能外部検定(GTEC)の受験料の助成
- ・遠距離通学者への通学費の助成

【実績】

南宇和高等学校教育振興協議会補助金 5,300千円

【ふるさとづくり基金充当 4,500千円】

| 活動・ 成果状 況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|-------------------------|--------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 補助金額(千円) | | 2,021 | 4,770 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | 補助を受けた各種活動に参加した生徒の人数(人) | | 456 | 464 | 562 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 4,500 | 4,500 |
| | | オ 一般 | 2,021 | 270 | 800 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 2,021 | 4,770 | 5,300 |

| | | |
|------------|-----------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況)活動に参加した生徒の人数は、前年度より約20%増加しました。 (原因)新型コロナウィルスの影響が少なくなり、各種事業が元に戻ってきているためと考えられますが、指標値には達しませんでした。 (余地)コロナによる制限がほぼ無くなり、令和6年度以降はさらなる活動の拡大が期待されます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

心の教育推進事業

教育委員会部局 学校教育課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 239 |
| 施策 | 01 学校教育の充実 | 項 | 01 教育総務費 | | |
| 基本 事業 | 03 心の教育の充実 | 目 | 03 諸費 | 計画 年度 | 開始：平成19年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・いじめ・不登校等相談員による電話相談や通所相談を行いました。 ・スクールソーシャルワーカー等による相談・活動を行いました。 ・町子ども支援センターでの相談及び利用を個別のニーズに添い行いました。 ・学校を通じ家庭へチラシを配布し、一人で悩まず、先ず相談をするよう啓発しました。 ・通級指導教室の利用を可能とし、学習面のサポートの選択肢を増やしました。 ・不登校児童生徒支援事業は、平成30年度から宇和島圏域共生ビジョンに位置付け運営に係る必要経費を負担し、取り組んでいる事業です。 <p>【特定財源】 スクールソーシャルワーカー活用事業費補助金 440千円</p> | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|-------------------------|---------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 利用者数 (人) | | 647 | 316 |
| 活動 | 相談員・ソーシャルワーカー等の設置人数 (人) | | 7 | 4 | 8 |
| 成果 | 改善された割合 (対相談件数) (%) | | 50 | 50 | 50 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 1,040 | 825 | 440 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 3,880 | 3,266 | 4,041 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 4,920 | 4,091 | 4,481 |

| | | |
|------------|--|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況) 不登校傾向にある児童生徒数名が利用しており、心の居場所としての機能を発揮しました。 (原因) 家庭環境など子供のおかれている状況が複雑化・多様化傾向にあります。 (余地) 保護者との意思疎通と理解、学校、専門機関間との連携による対応がこれまで以上に重要となっています。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

教員住宅管理運営事業

教育委員会部局 学校教育課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 239 |
| 施策 | 01 学校教育の充実 | 項 | 01 教育総務費 | | |
| 基本 事業 | 99 施策の総合推進 | 目 | 04 教員住宅管理費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

・入居申請書を受理し許可後、賃貸借契約及び入居説明等を行いました。
 ・退去届を受理後、部屋（畳表替え、襖張替え等）、駐車場の検査を行いました。
 ・家賃徴収について、金融機関へ口座振替依頼を行い、月末に引落とししました。
 納入状況を確認し、滞納者には連絡をとり早期完納を促しました。
 ・住宅施設における不具合箇所の改修・修繕について、入居者からの連絡に基づき、状況の把握・対策の検討を行い迅速に対応しました。
 ・計画的な施設の改修等を行いました。
 【特定財源】
 教員住宅使用料 1,722千円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-------------------------|----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 修繕件数 (件) | 7 | 9 |
| 活動 | 活動 | | | 0 | 0 |
| 成果 | 成果 | 教員住宅の維持管理不具合・トラブル件数 (件) | 2 | 1 | 1 |
| 成果 | 成果 | 教員住宅入居率 (%) | 31.4 | 34.2 | 34.2 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 1,298 | 1,484 | 1,722 |
| | | オ 一般 | 0 | 0 | 0 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 1,298 | 1,484 | 1,722 |

| | | |
|----------------|-----------------------|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | (状況) 維持管理上の不具合・トラブル件数は昨年度に対して減少しました。 (原因) 老朽化した箇所の修繕を行ったことにより減少したと考えられます。 (余地) 施設の老朽化が進んでおり、突発的な修繕等の発生が予測されます。入居者からの要望や連絡に耳を傾け、現状把握及び迅速な対応を心がけ、安全で良好な住宅環境を維持します。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

小学校維持管理事業

教育委員会部局 学校教育課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 241 |
| 施策 | 01 学校教育の充実 | 項 | 02 小学校費 | | |
| 基本 事業 | 05 安心安全な教育環境の整備 | 目 | 01 学校管理費 | 計画 年度 | 開始：令和02年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・学校施設における不具合箇所の改修・修繕について、教職員及び共同事務室との情報共有により、状況の把握・対策の検討を行い、迅速な対応を行いました。 ・学校施設における保守点検の実施について、各種保守業務を委託しました。 ・学校運営に必要な各種備品について、学校の要望をもとに整備及び更新を行いました。 ・「学校施設個別施設計画」に基づき、計画的な施設の改修を行いました。 <p>【特定財源】 学校施設環境改善交付金 1,789千円 過疎対策事業債 25,200千円 太陽光発電売電収入 1,916千円</p> | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|---------------|-----------------------------|-------------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 修繕・工事件数 (件) | 116 | 133 |
| 活動 | 活動 | 保守管理委託件数 (件) | 16 | 16 | 16 |
| 成果 | 成果 | 授業に支障をきたした施設維持管理上の不具合件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | 成果 | 小学校施設維持管理上の不具合による児童事故件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | | | | |
| | | ア 国 | 16,299 | 4,509 | 1,789 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 29,000 | 0 | 25,200 |
| | | エ その他 | 2,092 | 2,130 | 1,916 |
| | | オ 一般 | 67,112 | 73,806 | 80,986 |
| | カ 事業費 (ア～オ合計) | 114,503 | 80,445 | 109,891 | |

| | | |
|------------|--|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況) 修繕件数は前年度に対し33件減少しました。 (原因) 前年度に修繕箇所の洗い出しを行い、実施したことにより今年度は減少したと考えられます。 (余地) 引き続き小学校の現地調査や情報交換を行い、現状把握と迅速な対応に努め、安全で良好な教育環境を維持します。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

小学校振興事業

教育委員会部局 学校教育課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|------------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 243 |
| 施策 | 01 学校教育の充実 | 項 | 02 小学校費 | | |
| 基本 事業 | 01 確かな学力の向上 | 目 | 02 教育振興費 | 計画 年度 | 開始：令和02年度 終了：令和05年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>児童の教育活動について確かな学力向上を図りました。 校外学習等における運転手の雇用及び車の借上げを行いました。 講師を招き講座などを開講しました。 学校図書を購入しました。</p> <p>【実績】 事業謝礼 594千円 消耗品費 7,947千円 実習材料費 240千円 諸手数料 271千円 車借上料 2,565千円 他</p> | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|----------------------|---------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 図書購入数 (冊) | | 1,711 | 1,626 |
| 活動 | 講座、校外活動等の実施回数 (回) | | 80 | 136 | 151 |
| 成果 | 学習意欲が向上している児童の割合 (%) | | 94.0 | 93.6 | 70.3 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 12,591 | 13,262 | 12,884 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 12,591 | 13,262 | 12,884 |

| | | |
|----------------|---|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況) 全国学力・学習状況調査の結果では、学習習慣等の肯定割合が低下しています。 (原因) 全国調査の設問が、より自主的に学習に取り組む姿勢を問う内容になったことによるものです。 (余地) 家庭学習の習慣化とその内容の改善を検討する余地があります。</p> |
| | <p>向上 維持・横ばい 低下・悪化</p> <p>成果向上余地 大 中 小 なし</p> | |

f1081j

要保護及び準要保護児童就学援助事業

教育委員会部局 学校教育課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|------------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 243 |
| 施策 | 01 学校教育の充実 | 項 | 02 小学校費 | | |
| 基本事業 | 01 確かな学力の向上 | 目 | 02 教育振興費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和05年度 |

| |
|---|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| <p>経済的理由により就学困難な児童に対して就学奨励のために必要な援助を与え、全ての児童に義務教育の円滑な実施を図りました。 援助を希望する者は、学校を通じて申請を行い、教育委員会の審査を受け認否を決定しました。</p> <p>【実績】 要保護及び準要保護児童就学援助費 2,195千円</p> |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------------------------------|---------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 支給件数 (件) | | 108 | 84 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | 適格者で就学援助を受けて義務教育を受けている割合 (%) | | 100 | 100 | 100 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 14 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 2,843 | 2,269 | 2,195 |
| | | カ 事業費 (ア~オ合計) | 2,843 | 2,283 | 2,195 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 認定者数は前年度より減少しました。 (原因) 児童数の減少によるものと考えられます。 (余地) 法令に基づくものであるため、法律に変更がない限り余地はないと考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

中学校維持管理事業

教育委員会部局 学校教育課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 245 |
| 施策 | 01 学校教育の充実 | 項 | 03 中学校費 | | |
| 基本 事業 | 05 安心安全な教育環境の整備 | 目 | 01 学校管理費 | 計画 年度 | 開始：令和02年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

・学校施設における不具合箇所の改修・修繕について、教職員及び共同事務室との情報共有により、状況の把握・対策の検討を行い、迅速な対応を行いました。
 ・学校施設における保守点検の実施について、各種保守業務を委託しました。
 ・学校運営に必要な各種備品について、学校の要望をもとに整備・更新を行いました。
 ・「学校施設個別施設計画」に基づき、計画的な施設の改修を行いました。

【特定財源】

学校施設環境改善交付金 3,178千円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|-----------------------------|---------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 修繕・工事件数 (件) | | 54 | 51 |
| 活動 | 保守管理委託件数 (件) | | 16 | 16 | 16 |
| 成果 | 授業に支障をきたした施設維持管理上の不具合件数 (件) | | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | 中学校施設維持管理上の不具合による生徒事故件数 (件) | | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 6,297 | 0 | 3,178 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 11,600 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 40,186 | 35,552 | 52,905 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 58,083 | 35,552 | 56,083 |

| | | |
|------------|-------------------------------|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 修繕件数は前年度に対して3件増加しました。 (原因) 施設の老朽化が進行しており、突発的な修繕及び工事を行ったためであると考えられます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | (余地) 施設の老朽化が進行しており、突発的な修繕及び工事のが予測されます。引き続き学校と密の連携し、現状把握と迅速な対応に努め、安全で良好な教育環境を維持します。 |

1084

要保護及び準要保護生徒就学援助事業

教育委員会部局 学校教育課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|------------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 247 |
| 施策 | 01 学校教育の充実 | 項 | 03 中学校費 | | |
| 基本事業 | 01 確かな学力の向上 | 目 | 02 教育振興費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和05年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>経済的理由により就学困難な生徒に対して就学奨励のために必要な援助を与え、全ての生徒に義務教育の円滑な実施を図りました。 援助を希望する者は、学校を通じて申請を行い、教育委員会の審査を受け認否を決定しました。</p> <p>【実績】 要保護及び準要保護生徒就学援助費 3,308千円</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|------------------------------|-------------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 援助費支給人数 (人) | 68 | 67 |
| 成果 | 成果 | 適格者で就学援助を受けて義務教育を受けている割合 (%) | 100 | 100 | 100 |
| | 成果 | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 4,352 | 5,535 | 3,308 |
| | | カ 事業費 (ア~オ合計) | 4,352 | 5,535 | 3,308 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | (状況) 認定者数は前年度より減少しました。 (原因) 生徒数の減少によるものと考えられます。 (余地) 法令に基づくものであるため、法律に変更がない限り余地はないと考えます。 |
| | | |

中学生海外研修事業

教育委員会部局 学校教育課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|------------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 247 |
| 施策 | 01 学校教育の充実 | 項 | 03 中学校費 | | |
| 基本事業 | 01 確かな学力の向上 | 目 | 02 教育振興費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和05年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

町内中学校3年生をオーストラリアへ派遣し、現地の小学校等を訪問しました。また、ホームステイを通じて、生徒・家族との交流を行いました。
事前の研修会においては、その国の言葉、文化、生活習慣の学習や、訪問先の生徒等に日本の文化をどう伝えるかの学習を行いました。研修後に報告会を開催し、実際に肌で感じたこと、この経験を今後どう発展させるかを発表しました。

【実績】・中学生海外研修事業委託料 7,990千円
・消耗品費 13千円

【特定財源】

・地方債（過疎債）7,500千円
・中学生海外研修事業個人負担金 440千円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|--------------------|------------|---------|---------|
| | 活動 | | 中学生派遣人数(人) | 0 | 0 |
| 成果 | | 海外派遣が有意義であった生徒数(人) | 0 | 0 | 11 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 7,500 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 440 |
| | | オ 一般 | 0 | 0 | 63 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 0 | 0 | 8,003 |

| | | |
|--------|-------------------------------|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況)派遣を中止しました。 (原因)新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響によります。 (余地)参加者が有意義と感じられるよう研修内容を深め、今後も継続して実施することで国際理解教育の充実を図ります。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

中学校振興事業

教育委員会部局 学校教育課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|------------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 247 |
| 施策 | 01 学校教育の充実 | 項 | 03 中学校費 | | |
| 基本 事業 | 01 確かな学力の向上 | 目 | 02 教育振興費 | 計画 年度 | 開始：令和02年度 終了：令和05年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>生徒の教育活動について確かな学力向上を図りました。 校外学習等における運転手の雇用及び車の借上げを行いました。 講師を招き講座などを開講しました。 学校図書を購入しました。</p> <p>【実績】 記念品費 414千円 消耗品費 4,120千円 修繕料 271千円 車借上料 892千円 備品購入費 1,194千円 他</p> | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|----------------------|---------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 図書購入数 (冊) | | 831 | 765 |
| 活動 | 講座、校外活動等の実施回数 (回) | | 7 | 12 | 12 |
| 成果 | 学習意欲が向上している生徒の割合 (%) | | 93.0 | 89.5 | 58.6 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 14,027 | 10,858 | 7,631 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 14,027 | 10,858 | 7,631 |

| | | |
|------------|---|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況) 全国学力・学習状況調査の結果では、学習習慣等の肯定割合が低下しています。 (原因) 全国調査の設問が、より自主的に学習に取り組む姿勢を問う内容になったことによるものです。 (余地) 家庭学習の習慣化とその内容の改善を検討する余地があります。</p> |
| | <p>向上 維持・横ばい 低下・悪化</p> <p>成果向上余地 大 中 小 なし</p> | |

預かり保育事業

教育委員会部局 あいなん幼稚園

| | | | | | |
|------|------------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 249 |
| 施策 | 01 次世代につなぐ子ども・子育て支援の充実 | 項 | 04 幼稚園費 | | |
| 基本事業 | 02 保育サービス等の充実 | 目 | 01 幼稚園管理費 | 計画 年度 | 開始：平成28年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

・子ども・子育て支援制度に基づき、保育の提供と子育て支援の充実を目的に、預かり保育サービスを行いました。

・預かり保育は、教育課程の活動を考慮しながらその内容や方法を工夫し、幼児にふさわしい無理のないものとして幼児の生活に変化と潤いをもたらす配慮をしました。

・適切な指導体制を整備し、教師の責任と指導の下に幼児自身が楽しめるように、教育的意義のある計画を作成しました。

・コロナ感染防止対策として基本的な感染防止策の実施や園内の衛生管理を行いました。

預かり保育サービス
 ・平日 14時30分～16時30分 ・長期休業中 8時30分～16時30分(弁当持参)
 【特定財源】子ども・子育て支援交付金 (国)112千円 (県)112千円
 預かり保育保護者負担金 226千円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|--------------------|----------------|---------|---------|
| | 活動 | | 預かり保育年間利用者数(人) | 1,514 | 1,369 |
| 活動 | | 預かり保育年間実施日数(日) | 191 | 203 | 209 |
| 成果 | | 預かり保育サービス利用者満足度(%) | 95 | 95 | 95 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 112 | 112 | 112 |
| | | イ 県 | 143 | 112 | 112 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 204 | 285 | 226 |
| | | オ 一般 | 0 | 46 | 55 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 459 | 555 | 505 |

| | | |
|--------|-----------------------|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) コロナ感染予防対策を行い、事業の成果としては順調です。 (原因) コロナ禍の中、安全に過ごせるよう園内の環境を見直すことで、充実した内容の保育が提供できたと思われます。 (余地) 幼稚園と家庭の連携により、取組みを進めることが考えられます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

あいなん幼稚園管理運営事業

教育委員会部局 あいなん幼稚園

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 249 |
| 施策 | 01 学校教育の充実 | 項 | 04 幼稚園費 | | |
| 基本事業 | 01 確かな学力の向上 | 目 | 01 幼稚園管理費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

・子ども・子育て支援新制度に基づき、質の高い幼児教育、保育の提供、地域の子ども子育て支援の充実を目的に保育サービスを行いました。

・保育では、遊びを中心とした生活を通して幼児が様々な体験を重ね、健やかな成長を促す教育の基礎を培いました。また、一人一人に応じた教育を進め総合的指導を行いました。

・施設の維持管理や幼児の安全の為、園舎設備の保守点検・小破修理や警備監視を実施しました。また、コロナ感染防止対策として、基本的な感染防止策の実施や園内の衛生管理を心掛けて行いました。

<保育サービス事業>

・通常保育 平日8時30分～14時30分(月曜日～金曜日)学校給食有
【特定財源】子ども・子育て支援交付金(国)168千円 (県)168千円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|-----------------------------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 開園日数(日) | 193 | 195 |
| 活動 | 活動 | 利用述べ幼児数(人) | 3,528 | 3,229 | 2,432 |
| 成果 | 成果 | あいなん幼稚園の保護者アンケートによる保育サービス満足度(%) | 90 | 90 | 90 |
| 成果 | 成果 | あいなん幼稚園 施設管理上の不具合で保育に支障をきたした件数(件) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 168 | 168 | 168 |
| | | イ 県 | 214 | 168 | 168 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 1,642 | 1,969 | 3,435 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 2,024 | 2,305 | 3,771 |

| | | |
|--------|-------------------------------|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) コロナ禍により行事等規模を縮小しましたが、事業の成果としては順調です。 (原因) コロナ感染予防対策を保護者と連携し、保護者のニーズに合わせて柔軟に対応することで、信頼関係が深まり園児の成長に安心・安全な場を提供できたと思われます。 (余地) 更にきめ細かい保育サービスを提供することが考えられます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

花づくり推進事業

教育委員会部局 生涯学習課

| | | | | | |
|------|----------------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 251 |
| 施策 | 01 循環型社会の形成 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本事業 | 01 生活環境の保全 | 目 | 01 社会教育総務費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| オレンジロード加盟団体が実施する国道傍花壇整備事業に対して活動支援を行いました。 | |
| 【実績】 ・R5花づくり推進事業事業費 1,704千円 | |
| 【ふるさとづくり基金充当 1,600千円】 | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|---------------------|-----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 作業実施回数(回) | 2 | 2 |
| 成果 | 成果 | 町民により管理されている花壇数(ヶ所) | 19 | 19 | 19 |
| | 成果 | 花が植わっている期間(ヶ月) | 8 | 8 | 8 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 1,600 |
| | | オ 一般 | 1,677 | 1,676 | 104 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 1,677 | 1,676 | 1,704 |

| | | |
|--------|-----------------------|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況)町民により管理されている花壇数に増減はありませんでした。 (原因)町民のボランティア活動により、引き続き良好な管理がなされています。 (余地)引き続き、団体を支援していくことで、成果の向上を図ります。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| 成果実績評価 | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 なし | |

女性教育推進事業

教育委員会部局 生涯学習課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 251 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本 事業 | 01 生涯学習機会の充実と文化活動の活性化 | 目 | 01 社会教育総務費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 愛南町連合婦人会が実施する女性教育推進事業に対して補助金を交付し、社会参加を促すための支援を行いました。 | |
| 【実績】 ・ 婦人会補助金 1,300千円 等 | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|-----------------|-------------------|--------------|---------|---------|
| | 活動・ 成果 状況 | 活動 | 研修会の実施回数 (回) | 1 | 1 |
| 活動 | | ボランティアの実施回数 (回) | 10 | 16 | 15 |
| 成果 | | 研修会参加者数 (人) | 5 | 15 | 25 |
| 成果 | | ボランティアへの参加会員数 (人) | 100 | 175 | 178 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 740 | 1,320 | 1,310 |
| | カ 事業費 (ア～オ合計) | 740 | 1,320 | 1,310 | |

| | | |
|------------|-------------------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) ボランティアへの参加者数は178名と、前年度より3名増加しました。 (原因) 新型コロナ5類移行に伴い、徐々に活動を再開する会員も見受けられま す。 (余地) 令和元年度と比較し会員数が増加しているため、参加者数の増加余地があ ります。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

わが里づくり事業補助金事業

教育委員会部局 生涯学習課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 251 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本 事業 | 01 生涯学習機会の充実と文化活動の活性化 | 目 | 01 社会教育総務費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

町民の地域づくりの気運を醸成するとともに、地域の特性を活かした個性豊かな魅力ある地域づくりを支援するため、地域の活性化に貢献すると認められる事業に補助金を交付しました。

- ・各地区等への事業周知
- ・審査会の開催
- ・補助金申請から補助金交付までの申請団体との調整事務
- ・補助金交付、実績確認

【実績】

- ・補助金交付団体 9 団体
- ・補助金交付総額 1,283,600円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|---------------|---------------|---------|---------|-----------|
| | 活動 | 補助金支給額 (円) | | 28,800 | 1,153,200 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | 補助金支給団体数 (団体) | | 1 | 7 | 9 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 29 | 1,153 | 1,284 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 29 | 1,153 | 1,284 |

| | | |
|------------|-------------------------------|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 補助金支給団体数が前年度と比べ2件増加しました。 (原因) 新型コロナ5類移行に伴い、各団体がコロナ以前と同様の事業実施を行ったためです。 (余地) 各団体が活用しやすいような申請方法等を検討し事業周知をすることで、補助件数の増加を図ります。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

文化協会活動支援事業

教育委員会部局 生涯学習課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 251 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本事業 | 01 生涯学習機会の充実と文化活動の活性化 | 目 | 01 社会教育総務費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>愛南町文化協会に対して活動費を補助しました。 愛南町文化協会の活動について、事務局として支援しました。 愛南町文化祭の開催にかかる支援を行いました。</p> <p>【実績】 ・各地域の文化発表会が中止になったこと等、事業が縮小した実績に応じて補助金を800千円減額して交付しました。 R5補助金交付実績 1,400千円</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|----------------------------|--------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 三役会 評議委員会等の開催数 (回) | 8 | 5 |
| 活動 | | 補助金額 (千円) | 330 | 550 | 1,400 |
| 成果 | | 文化協会加盟団体 会員数 (人) | 766 | 714 | 687 |
| 成果 | | 文化協会が実施する事業の参加者数及び入場者数 (人) | 1,100 | 1,098 | 1,266 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 330 | 550 | 1,400 |
| | | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 330 | 550 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況)文化協会実施事業の参加及び入場者数は、前年度比168名増となり、15.3%向上しています。文化協会加盟団体の会員数(純人数)は、27名減で、3.8%の減少となっています。 (原因)文化祭が4年振りの通常開催となり、文化センター等で観客を集めて開催したため、事業の入場者数が増加したものと思われます。また、会員の高齢化が進み、登録団体の退会や会員人数の減少が進んでいます。 (余地)コロナ禍以前の文化祭各種イベントの復活や周年記念事業を行う等、より魅力的なイベント運営でさらに集客を伸ばしていくことが、文化協会の知名度向上と新たな会員獲得に繋がるものと考えます。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

放課後子ども教室事業

教育委員会部局 生涯学習課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 251 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本事業 | 02 青少年の健全育成 | 目 | 01 社会教育総務費 | 計画 年度 | 開始：平成23年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 放課後や長期休暇中の児童の安全安心な居場所作りのため、子ども教室事業を実施しました。 | |
| 【実績】 | |
| ・子ども塾は、公民館（内海・緑・長月・久良・家串）を利用して平日の放課後の時間帯に開設しました。 | |
| ・夏休み子ども教室は、夏休み期間中に御荘夢創造館で8時から18時30分まで開設しました。 | |
| 【特定財源】 | |
| 地域家庭教育・子育て支援事業費補助金 1,356千円 | |
| 放課後子ども教室保護者負担金 292千円 | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|------------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 開所日数(日) | 622 | 707 |
| 成果 | 成果 | 放課後子ども教室待機児童数(人) | 0 | 0 | 0 |
| | 成果 | 放課後子ども教室利用児童数(人) | 93 | 109 | 112 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 1,410 | 1,461 | 1,356 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 160 | 226 | 292 |
| | | オ 一般 | 1,446 | 1,173 | 1,168 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 3,016 | 2,860 | 2,816 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 令和5年度の放課後子ども教室利用児童数は112名と、前年度より7名増加しています。 (原因) 利用児童数の増加は、保護者の就労状況等が変化したことによるものです。 (余地) 柏子ども塾・緑子ども塾・長月子ども塾・家串子ども塾については、随時入会を受け付けるとともに新規の子ども塾を開設することで成果の向上が見込めます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

子どもセンター運営事業

教育委員会部局 生涯学習課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 253 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本事業 | 02 青少年の健全育成 | 目 | 01 社会教育総務費 | 計画 年度 | 開始：平成18年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|----------------------------|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 子どもに安全な遊び場を提供することを目的とし、愛南子どもセンターの運営を行いました。 | |
| <開所日> | 毎週土曜日・日曜日(祝祭日・年末年始は除く) |
| <開所時間> | 9:00~17:00(12:00~13:00は閉所) |
| <場所> | 城の辺学習館2階 愛南子どもセンター |
| 【実績】 | |
| ・子どもセンター運営事業事業費 692千円 | |

| 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 | |
|-----------------|---------------------------------|--------------|---------|---------|-----|
| 活動・ 成果 状況 | 活動 開所日(日) | 70 | 93 | 100 | |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 子どもセンター年間利用者数(人) | 206 | 137 | 288 | |
| | 成果 子どもセンター運営 維持管理上の事故・トラブル件数(件) | 0 | 0 | 0 | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 233 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 417 | 633 | 692 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 650 | 633 | 692 |

| | | |
|------------|-------------------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況)年間利用者数は288名と前年度に比べ151名(110.2%)増加しました。 (原因)新型コロナウイルスの5類移行に伴い、感染拡大防止対策の緩和による外出者の増加による訪問者の増加が原因だと考えられます。 (余地)子どもの数は今後も減少することが予想されますが、令和5年度の訪問者数を維持していくように、各小中学校・保護者に周知していくよう努めていきます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

成人式開催事業

教育委員会部局 生涯学習課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 253 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本 事業 | 02 青少年の健全育成 | 目 | 01 社会教育総務費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| |
|---|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| <p>当該年度に20歳の誕生日を迎える対象者の新たな門出を祝うため成人式の企画運営を行いました。</p> <p>【実績】</p> <p><日 時> 令和6年1月3日 13:30~</p> <p><開催場所> 御荘文化センター</p> <p><参加者数> 158人</p> |

| 活動・ 成果状 況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|--------------------------|-------------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 式典への参加者数(人) | 150 | 141 |
| 成果 | 成果 | 式典の参加率(該当者に対する参加者の割合)(%) | 73 | 73 | 78 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 1,524 | 1,588 | 2,003 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 1,524 | 1,588 | 2,003 |

| | | |
|------------|--|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況)式典の参加者は158名、参加率は78%でした。 (原因)コロナ以前の方法で式典を開催したためです。 (余地)式典内容を工夫し、さらに対象者に興味を持ってもらうことによって、参加者数を増やす余地があるものと思われます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

PTA連合会活動支援事業

教育委員会部局 生涯学習課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 253 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本事業 | 02 青少年の健全育成 | 目 | 01 社会教育総務費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

愛南町PTA連合会が実施する児童生徒の健全育成のための活動に対して補助金を交付しました。

【実績】

<補助金額>

800千円

<活動内容>

- ・家庭の教育力向上、会員相互の連帯感を深めるため、各種事業や研究大会の企画・運営を支援しました。
- ・研究大会の開催 ・役員校長研修会の開催 ・会員向けの学習会の開催 ・各研修会への参加・広報資料の発行

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|----------------------|---------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 補助金額 (円) | | 560,000 | 430,000 |
| 活動 | 研修会の実施回数 (回) | | 2 | 3 | 3 |
| 成果 | PTA連合会理事会の参加率 (%) | | 74 | 81 | 73 |
| 成果 | PTA連合会主催研修の研修参加率 (%) | | 89 | 87 | 68 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 560 | 430 | 800 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 560 | 430 | 800 |

| | | |
|--------|-----------------------|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 理事会の参加率は73%で前年に比べ減少しました。研修は3回行い、参加率は68%と前年に比べ減少しました。 (原因) 理事の就労状況等が変化したことによるものです。 (余地) 年度当初に理事会の開催日をお知らせし、早めの日程調整を行っていただくことで参加率が上がると思われませんが、夜間勤務の理事への参加強制は難しいと考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

人権啓発作品集作成事業

教育委員会部局 人権啓発室

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 253 |
| 施策 | 04 人権尊重・男女共同参画の実現 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本事業 | 01 人権・同和教育の推進 | 目 | 01 社会教育総務費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>児童・生徒が作成する人権作品（作文、みじかい手紙、書道、ポスター、人権標語）を募集し、作品集「えがお」への掲載作品としました。</p> <p>2,200部発行し、保護者・学校・公民館等へ配布しました。その後、感想を保護者等から募集しました。</p> <p>【特定財源】 ・人権啓発活動再委託事業委託金 356千円</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|-----------------------|-----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 作品配布数 (枚) | 2,200 | 2,200 |
| 成果 | 活動 | | | | |
| | 成果 | 作品集を読んで感想が寄せられた割合 (%) | 64.8 | 64.7 | 65.2 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 356 | 356 | 356 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 350 | 361 | 440 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 706 | 717 | 796 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況) 小・中学校、高校の児童・生徒や保護者から、この作品集の作成継続を望む感想が多く寄せられています。また、公民館における各種団体の人権教育に作品集を朗読するなどの活用が定着し始めています。</p> <p>(原因) 小中学校においても活用機会が増え学習機会の増加が考えられます。また普段、孫や地域の子供達の人権作品を見聞きすることのない高齢者や地域の方が、公民館事業を通して見聞きすることができ、感動を与えるようになっていきます。</p> <p>(余地) 友達や家族等、より多くの人々に対する人権感覚の向上が期待できます。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

人権教育協議会補助事業

教育委員会部局 人権啓発室

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 255 |
| 施策 | 04 人権尊重・男女共同参画の実現 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本事業 | 01 人権・同和教育の推進 | 目 | 01 社会教育総務費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>あらゆる差別や偏見を解消する人権・問題教育の推進と「共生」社会の確立を目的とする愛南町人権教育協議会に補助金を交付しました。</p> <p>○愛南町人権教育協議会の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総会の開催 【参加者167名】 ・主催事業『人権を考える町民の集い』【参加者86名】 ・後援事業『みつめてみよう人権コンサート』【参加者120名】 | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|---------------------------------|---------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 補助金額 (千円) | | 400 | 650 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | 愛南町人権教育協議会が主催及び後援した行事への参加者数 (人) | | 248 | 241 | 373 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 400 | 650 | 1,400 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 400 | 650 | 1,400 |

| | | |
|--------|---|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況) 参加者数を600人と見込んでいましたが、373人と大幅に低下しました。</p> <p>(原因) 研修会等の事業が再開され、昨年よりも参加人数は増えていますが、多くの方に参加していただくための周知が不足していたことが原因だと思われます。</p> <p>(余地) 研修会等の事業の充実や参加しやすいように周知していけば、参加者の増加が見込めます。</p> |
| | <p>向上</p> <p>維持・横ばい</p> <p>低下・悪化</p> <p>成果向上余地</p> <p>大</p> <p>中</p> <p>小</p> <p>なし</p> | |

須ノ川公園まつり事業

内海支所 内海支所

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 255 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本 事業 | 01 生涯学習機会の充実と文化活動の活性化 | 目 | 02 公民館費 | 計画 年度 | 開始：平成27年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 須ノ川公園まつりを主催する団体「うちうみまちづくり連合Y o m o s h i 連内海」に補助金を交付し、須ノ川公園まつりを開催しました。 | |
| 【実績】 7月30日（日）に第7回須ノ川公園まつりを実施しました。 主催団体に補助金（1,700千円）を交付しました。 事業内容として、物産市、園児祭り、お楽しみ抽選会、花火大会を実施しました。 | |
| 【ふるさとづくり基金充当 1,500千円】 | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|---------------|-----------------|---------|---------|
| | 活動 | | 実行委員会等の協議会数 (回) | 2 | 3 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | | 来場者数 (人) | 0 | 800 | 1,200 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 1,500 |
| | | オ 一般 | 0 | 1,515 | 200 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 0 | 1,515 | 1,700 |

| | | |
|----------------|-----------------------|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | (状況) 7月30日（日）に開催し来場者も昨年よりも増加しました。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (原因) 開催時の新型コロナウイルス感染症の制限もなくなり、通常開催で実施したためです。 |
| | 成果向上余地 | (余地) イベント従事者や来場者の健康面を考慮し、開催時期の見直しを図ることで成果の向上の余地はあります。 |
| | 大 中 小 なし | |

内海公民館生涯学習事業

内海支所 内海支所

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 255 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本 事業 | 01 生涯学習機会の充実と文化活動の活性化 | 目 | 02 公民館費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| |
|---|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| 1 公民館事業・・・高齢者の集い(1回)、グランドゴルフ交流会(1回)、クロッケー交流会(1回)、健康体操(12回)、防災料理教室(1回)、お菓子作り教室(1回)、フラワーアレンジメント教室(12回)、お灸教室(2回)、俳句教室(12回)、英会話教室(11回)、シャボンフラワーひなまつりアレンジ教室(1回)、防災学習講座(1回)、3校合同運動会(1回)、3校合同句会ライブ(1回)、柏っこスキー教室(1回)、夏休みこども教室(6回)、小学生ドローン操縦教室(2回)、多肉植物の寄せ植え教室(1回)、親子お話広場(10回)、劇団風の子公演(2回) |

| | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|---------------|----------------------|---------|---------|---------|
| 活動・ 成果 状況 | 活動 | 内海公民館が実施・支援した事業数 (件) | 13 | 18 | 20 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 内海公民館関連事業のべ参加者数 (人) | 375 | 1,032 | 1,249 |
| | 成果 | 内海公民館関連事業に対する満足度 (%) | 86.4 | 91.8 | 92 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 451 | 1,130 | 1,226 |
| | カ 事業費 (ア～オ合計) | 451 | 1,130 | 1,226 | |

| | | |
|------------|-----------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況) 前年度比で、事業数は2件、参加者は217人増加しました。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (原因) 新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、事業開催に制限がなくなったため。 |
| | 成果向上余地 | (余地) 地域住民のニーズに合った教室の開催や開催時間の検討が必要と考えます。 |
| | 大 中 小 なし | |

平城公民館生涯学習事業

教育委員会部局 平城公民館

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 255 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本事業 | 01 生涯学習機会の充実と文化活動の活性化 | 目 | 02 公民館費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>1 公民館事業 こども茶道教室(21回)、こども生花教室(20回)、ハンドメイド教室(4回)、平城貝塚再発見講座、健康ウォーク、英会話教室(19回)、ハーモニカ教室(12回)、健康づくり教室(30回)、スマホ講座(7回)、グランドゴルフ大会、ミニバレーボール大会、人権同和教育学習会(3回)、地域づくり出前講座(4回)、御荘中スパルタスロンお接待ほか10事業 <合計24事業、1927人></p> <p>2 公民館支援事業 人権ポスター等掲示、南高遍路班支援、打合せ会等 <合計3事業、400人></p> <p>3 地域活動支援事業 盆踊り練習、地区総会、地区総会資料</p> <p>【特定財源】 雑入(経常)各種事業個人負担金 158千円</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|--------------|---------------------|---------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 平城公民館が実施・支援した事業数(件) | 21 | 24 |
| 成果 | | 平城公民館関連事業のべ参加者数(人) | 1,531 | 1,607 | 2,327 |
| 成果 | | 平城公民館関連事業に対する満足度(%) | 97.5 | 100 | 96.9 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | | | | |
| | | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 58 | 94 | 158 |
| | | オ 一般 | 1,212 | 1,386 | 1,511 |
| | カ 事業費(ア～オ合計) | | 1,270 | 1,480 | 1,669 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況)参加者数は前年度と比べて720人(44.8%向上)増加し、満足度は前年100%より3.1ポイント低下しましたが目標値を上回り順調です。</p> <p>(原因)講師と打合せを密にして事業内容を工夫、平城公民館の公式LINEを作り各種講座の周知や申込みやすい環境の整備、参加者や運営審議会委員等の意見を参考にして事業内容等の見直しや関係機関との合同事業を実施、愛媛CATV愛南局と連携して事業の情報発信、中高生のボランティア参加事業、南高の総合探究活動支援など行いました。また、令和2年度から公民館主事が専任となったことも大きな要因と思われます。</p> <p>(余地)公民館主事1人体制では、これ以上の向上余地は少ないと思われます。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

城辺公民館生涯学習事業

教育委員会部局 城辺公民館

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 257 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本 事業 | 01 生涯学習機会の充実と文化活動の活性化 | 目 | 02 公民館費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| |
|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| <p>1 公民館事業 陶芸教室、国際交流講座、パソコン教室、健康づくり教室、花いっぱい運動、城の辺こども映画館(子どもが集える公民館事業)、世代間交流しめ縄づくり教室、やきもの体験学習、防災・減災教室、人権・同和教育研修、館報城の辺(公民館だより)発刊しました。</p> <p>2 公民館支援事業 城辺婦人連絡会を支援しました。</p> <p>3 地域活動支援事業 城辺公民館区の地域活動を支援しました。</p> |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|--------------|---------------------|---------------------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 城辺公民館が実施・支援した事業数(件) | 9 | 15 |
| 成果 | 成果 | 城辺公民館関連事業のべ参加者数(人) | 797 | 1,525 | 1,186 |
| | 成果 | 城辺公民館関連事業に対する満足度(%) | 84.5 | 87.0 | 92.1 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | | | | |
| | | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 1,018 | 1,152 | 1,149 |
| | カ 事業費(ア～オ合計) | | 1,018 | 1,152 | 1,149 |

| | | |
|------------|--|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況)事業のべ参加者数が前年度比で339人減少しましたが、事業に対する満足度は前年度比で5.1ポイント向上しています。</p> <p>(原因)コロナ禍以降、再開した事業の参加者の減少によって中止した事業があります。</p> <p>(余地)全城辺地域が対象の中止した事業に替わる地域住民の交流の場となる事業を地域及び各種団体との協議により計画し、運営審議会に諮ったうえで事業化していく必要があります。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

一本松公民館生涯学習事業

一本松支所 一本松支所

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 259 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本事業 | 01 生涯学習機会の充実と文化活動の活性化 | 目 | 02 公民館費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

- 公民館実施事業
一本松コミュニティー教室(1)、手作り等体験教室(5)、民謡民舞講習会(1)、救命基礎講習会(1)、フラワーアレンジメント教室(1)、一本松地域ふれあい事業(1)、生花教室(1)、人権・同和教育学習会(1)、一本松地域花壇管理(1)、あけぼの杯少年サッカー大会(1)、スポーツ大会(4)、壮年グループボランティア活動(1)、消火・避難訓練(1)、美文字教室(1)、絵手紙展示(1)、書道展示(1)を実施。合計23事業、998名の参加者で実施しました。
- 公民館支援事業
婦人会一本松支部、各地区壮年グループを支援しました。
- 地域活動支援事業
一本松公民館区の地域活動を支援しました。

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|----------------------|----------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 一本松公民館が実施・支援した事業数(件) | 13 | 22 |
| 成果 | | 一本松公民館関連事業のべ参加者数(人) | 745 | 856 | 998 |
| 成果 | | 一本松公民館関連事業に対する満足度(%) | 100 | 100 | 98.6 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 2,160 | 2,347 | 2,313 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 2,160 | 2,347 | 2,313 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 事案件数3件増、参加者数142人増です。 (原因) 新型コロナウイルス感染症上の位置づけが5類に移行されたことにより、事業ごとの参加者も増え、内容の検討を行うことにより事業に興味を持ち、再度参加する方が増えたと考えられます。 (余地) 子ども達の公民館事業への参加に繋げるためには、学校や家族の協力・理解も必要と思われれます。学校と連携を密にし、支援団体と一緒に取り組めるような事業、開催時期を検討する必要があると思います。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

西海公民館生涯学習事業

西海支所 西海支所

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 259 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本 事業 | 01 生涯学習機会の充実と文化活動の活性化 | 目 | 02 公民館費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

【実績】
 ・公民館事業 卓球教室47回、健康体操教室48回、郷土料理教室1回、花いっぱい運動4回、フラワーアレンジメント教室1回、親子料理教室1回、七夕笹飾り1回、ドローン体験教室1回、カヌー体験教室1回、夏休み親子卓球教室5回・冬休み親子卓球教室1回、パソコン教室6回、お正月体験学習1回、だんだん石離作り1回、石垣の里石積み体験教室1回、昭和の西海風景写真展1回、なつかしの成人式等写真展1回及び人権同和教育学習会1回、計18事業875人が参加のうえ実施しました。
 ・公民館支援事業 シーパークふなこし夏祭り、船越小学校区運動会、ひなたぼっこ及び船越サロンを支援しました。
 ・地域活動支援事業 地区総会及び地区役員会などを支援しました。

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|---------------|----------------------|-------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 西海公民館が実施した事業数 (件) | 12 | 15 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | | 西海公民館関連事業のべ参加者数 (人) | 1,117 | 981 | 875 |
| 成果 | | 西海公民館関連事業に対する満足度 (%) | 92.6 | 97.4 | 93.3 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | | | | |
| | | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 671 | 617 | 605 |
| | カ 事業費 (ア～オ合計) | | 671 | 617 | 605 |

| | | |
|----------------|--|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | (状況) 前年度と比較し、参加者数は106人減少し公民館アンケートによる事業に対する満足度も4.1ポイント減少しました。 (原因) 児童を対象とした新規事業を実施したものの、地域ニーズを反映した事業不足が成果指標値低下の主な要因と考えます。 (余地) 住民アンケート及び公民館運営審議会により、公民館事業に地域ニーズを適宜反映する必要があると考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

677]

福浦公民館生涯学習事業

西海支所 西海支所

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 259 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本 事業 | 01 生涯学習機会の充実と文化活動の活性化 | 目 | 02 公民館費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

| |
|--|
| 【実績】 |
| ・公民館事業 福浦ノ健康体操教室8回、音楽体操教室8回、親子料理教室1回、花いっぱい運動6回、なつかしの成人式等写真展1回、ドローン体験教室1回、カヌー体験教室1回、椅子ヨガ教室2回、グラウンド・ゴルフ交流会1回、西海音頭講習会1回、福浦小・地域合同運動会1回、避難消火訓練1回、ゲーム大会1回、餅つき1回、お正月飾り作り教室1回、フラワーアレンジメント教室1回、人権・同和教育講習会1回、自主防災ランタン作り教室1回、だんだん石離づくり1回、自主防災ランタン点灯協力1回、計20事業1,002名が参加のうえ実施しました。 武者泊ノカラオケ教室・地域交流会9回、いけばな教室5回、健康体操教室2回、椅子ヨガ教室2回、避難消火訓練1回、計5事業186名が参加のうえ実施しました。 |
| ・公民館支援事業 ふれあいサロン、自主防災会を支援しました。 |
| ・地域活動支援事業 地区総会及び地区役員会などを支援しました。 |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|----------------------|-------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 福浦公民館が実施した事業数 (件) | 18 | 20 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | | 福浦公民館関連事業のべ参加者数 (人) | 667 | 980 | 1,188 |
| 成果 | | 福浦公民館関連事業に対する満足度 (%) | 98.1 | 98.4 | 100 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 492 | 596 | 639 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 492 | 596 | 639 |

| | | |
|----------------|-----------------------|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | (状況) 前年度と比較し、参加者は208人増加し公民館アンケートによる事業に対する満足度も1.6ポイント増加し100%となっています。 (原因) 児童を対象にした新規事業を実施したことが、成果指標値向上の主な要因と考えます。 (余地) 住民アンケート及び公民館運営審議会により、公民館事業に地域ニーズを適宜反映する必要があると考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

679]

中央公民館生涯学習事業

教育委員会部局 生涯学習課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 259 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本事業 | 01 生涯学習機会の充実と文化活動の活性化 | 目 | 02 公民館費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>各公民館の事業計画及び予算の取りまとめ、生涯学習事業の実施、公民館職員の研修調整等を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県公民館連合会が主催する各種研修会への参加調整 ・公民館長、運営審議会委員等の委嘱、総合補償制度への加入手続き ・各公民館事業等の支援 ・館長・主事合同会や主事部会、主事研修会等の開催 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師謝礼 36千円 ・研修会等負担金 26千円 等 | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|----------------------|---------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 公民館主事を対象とした研修の回数(回) | 7 | 7 |
| 成果 | | 研修に参加した公民館主事の延べ人数(人) | 63 | 89 | 97 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 2,316 | 2,312 | 2,414 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 2,316 | 2,312 | 2,414 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 県公連、町主催の研修への参加者数は97名で前年から8名増加しました。 (原因) 公民館主事のニーズに応じた研修会を実施したためです。 (余地) 研修内容や開催方法等の見直しを行い、更なる成果の向上を図ります。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

内海公民館管理運営事業

内海支所 内海支所

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 259 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本事業 | 03 生涯学習施設の適正管理 | 目 | 02 公民館費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| 手段 (R05年度の取り組み) | |
|---|---|
| 1 管理 | (1) 保守点検委託等により適正な施設管理に努めました。 |
| 2 運営 | (1) 運営審議会(7人)を設置しました。 (2) 運営審議会を3回開催しました。 |
| 3 共通 | (1) 年未年始を除く日を閉館しました。 ・ 4階多目的ホールの舞台機構設備点検業務を実施しました。(260千円) ・ 須ノ川分館浄化槽フロアを修繕しました。(13千円) |
| 【特定財源】 ・ 建物貸付収入(120千円) ・ 公民館使用料(137千円) | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|------------------------|------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 内海公民館管理運営関係者数(人) | 7 | 7 |
| 活動 | | 内海公民館運営審議会開催回数(回) | 2 | 3 | 3 |
| 成果 | | 内海公民館管理上の不具合・トラブル件数(件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | 内海公民館運営上の満足度(%) | 95.7 | 100 | 95 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 198 | 222 | 257 |
| | | オ 一般 | 1,420 | 1,764 | 1,614 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 1,618 | 1,986 | 1,871 |

| | | |
|--------|-----------------------|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 施設管理上の不具合・トラブルはありませんでした。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (原因) 保守点検や利用時に発見された破損や不具合箇所は、その都度修繕などの対応を実施しています。 |
| | 成果向上余地 | (余地) 良好な状態を維持するため、同じ建物内の内海支所と連携して修繕を行いました。 |
| | 大 中 小 なし | |

家串公民館管理運営事業

内海支所 内海支所

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 261 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本 事業 | 03 生涯学習施設の適正管理 | 目 | 02 公民館費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

| | |
|------|--|
| 1 管理 | (1)保守点検委託等により、適正な施設管理に努めました。 (2)非常勤管理人を1名置きました。 |
| 2 運営 | (1)運営審議会委員を7名委嘱しました。 (2)運営審議会を3回/年開催しました。 |
| 3 共通 | (1)年末年始を除く日を閉館しました。 (2)非常勤館主を1名置きました。 |

・平瀬分館ガス配管修繕しました。(15千円)
・平瀬分館消煙装置ワイヤー取替修繕しました。(42千円)
・油袋漁民センター外壁修繕しました。(616千円)
・家串公民館FreeWi-Fi設置工事をしました。(80千円)

| 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 | |
|-----------------|---------------------------|---------|---------|---------|-------|
| 活動・ 成果 状況 | 活動 家串公民館管理運営関係者数(人) | 7 | 7 | 7 | |
| | 活動 家串公民館運営審議会開催回数(回) | 2 | 3 | 3 | |
| | 成果 家串公民館管理上の不具合・トラブル件数(件) | 0 | 0 | 0 | |
| | 成果 家串公民館運営上の満足度(%) | 95.1 | 98.1 | 95 | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 1,298 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 1 | 1 | 0 |
| | | オ 一般 | 1,820 | 1,686 | 2,571 |
| | カ 事業費(ア~オ合計) | 1,821 | 2,985 | 2,571 | |

| | | |
|----------------|-----------------------|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | (状況) 4件の修繕、工事を実施しました。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (原因) 施設は19年を経過しており、保守点検や利用時に発見された破損や不具合や、地区要望のあった箇所の修繕等の対応を実施しました。 |
| | 成果向上余地 | (余地) 良好な状態を維持するため、修繕を行いました。 |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

魚神山公民館管理運営事業

内海支所 内海支所

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 261 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本事業 | 03 生涯学習施設の適正管理 | 目 | 02 公民館費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| 手段 (R05年度の取り組み) | |
|----------------------------------|--|
| 1 管理 | (1)保守点検委託等により、適正な施設管理に努めました。 (2)非常勤管理人を1名置きました。 |
| 2 運営 | (1)運営審議会を7名委嘱しました。 (2)運営審議会を3回/年開催しました。 |
| 3 共通 | (1)年未年始を除く日を閉館しました。 (2)非常勤館主を1名置きました。 |
| ・魚神山分館2階和室空調機器の取替工事をしました。(968千円) | |

| 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 | |
|-----------------|----------------------------|---------|---------|---------|-------|
| 活動・ 成果 状況 | 活動 魚神山公民館管理運営関係者数(人) | 7 | 7 | 7 | |
| | 活動 魚神山公民館運営審議会開催回数(回) | 2 | 3 | 3 | |
| | 成果 魚神山公民館管理上の不具合・トラブル件数(件) | 0 | 0 | 0 | |
| | 成果 魚神山公民館運営上の満足度(%) | 96.4 | 92.5 | 90 | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 1 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 1,093 | 1,068 | 1,805 |
| | カ 事業費(ア~オ合計) | 1,094 | 1,068 | 1,805 | |

| | | |
|------------|-------------------------------|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 施設管理上の不具合、トラブルもなく運営できています。 (原因) 施設は老朽化しており、保守点検や利用時に発見された破損や不具合箇所は、その都度修繕等の対応を実施しています。 (余地) 良好な状態を維持するため、建物の不具合や破損箇所がないか分館長、分館主事と連携を図ります。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

643]

菊川公民館管理運営事業

教育委員会部局 平城公民館

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 263 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本事業 | 03 生涯学習施設の適正管理 | 目 | 02 公民館費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| 手段 (R05年度の取り組み) | |
|----------------------|---|
| 1 管理 | (1)自主避難所の避難者や事業の参加者がインターネットを利用しやすくするため、公衆Wi-Fiを設置しました。 (2)保守点検等により適正な管理に努めました。 (3)非常勤管理人を置きました。 |
| 2 運営 | (1)運営審議会(委員6人)を設置しました。 (2)運営審議会を3回開催しました。 |
| 3 共通 | (1)年未年始、祝祭日及び毎週木曜日を除く日を開館しました。 |
| 【特定財源】 公民館使用料 1千円 | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|------------------------|------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 菊川公民館管理運営関係者数(人) | 10 | 10 |
| 活動 | | 菊川公民館運営審議会開催回数(回) | 2 | 3 | 3 |
| 成果 | | 菊川公民館管理上の不具合・トラブル件数(件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | 菊川公民館運営上の満足度(%) | 97.1 | 98 | 100 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 2 | 0 | 1 |
| | | オ 一般 | 765 | 804 | 918 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 767 | 804 | 919 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況)施設管理上の不具合・トラブルもなく順調でした。満足度は100%で2.0ポイント向上しました。 (原因)施設的环境や景観の美化に努めたことが要因と思われます。 (余地)高齢者が安全で快適に利用できる施設整備と経費削減に配慮した施設管理を行うことで、高い満足度を維持します。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

平城公民館管理運営事業

教育委員会部局 平城公民館

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 263 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本事業 | 03 生涯学習施設の適正管理 | 目 | 02 公民館費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

- 1 管理 (1)保守点検等により適正な施設管理に努めました。
(2)非常勤管理人を置きました。
- 2 運営 (1)運営審議会(委員8人)を設置しました。
(2)運営審議会を3回開催しました。
- 3 共通 (1)年未年始、祝祭日及び毎週金曜日を除く日を閉館しました。

【特定財源】
公民館使用料 89千円

| 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 | |
|-----------------|---------------------------|---------|---------|---------|-------|
| 活動・ 成果状 況 | 活動 平城公民館管理運営関係者数(人) | 11 | 11 | 11 | |
| | 活動 平城公民館運営審議会開催回数(回) | 2 | 3 | 3 | |
| | 成果 平城公民館管理上の不具合・トラブル件数(件) | 0 | 0 | 0 | |
| | 成果 平城公民館運営上の満足度(%) | 98.8 | 93.9 | 95.6 | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 58 | 78 | 89 |
| | | オ 一般 | 2,358 | 1,969 | 1,962 |
| | カ 事業費(ア~オ合計) | 2,416 | 2,047 | 2,051 | |

| | | |
|------------|-------------------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況)管理上の修繕等の対応により、トラブルなく順調です。アンケート調査による満足度は、前年度より1.7ポイント上がり順調です。 (原因)施設維持管理は定期的に修繕等をその都度実施しています。令和2年度から公民館主事が専任で1人配置されたことも大きな要因と思われます。公民館利用の稼働率が上がり利用者等も増えたため、駐車場での混雑も増えています。 (余地)計画的な施設整備を実施します。利用者の要望に可能な限り応えることにより成果向上に努めます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

長月公民館管理運営事業

教育委員会部局 平城公民館

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 265 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本 事業 | 03 生涯学習施設の適正管理 | 目 | 02 公民館費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| 手段 (R05年度の取り組み) | |
|----------------------|---|
| 1 管理 | (1)保守点検等により適正な施設管理に努めました。 (2)非常勤管理人を置きました。 |
| 2 運営 | (1)運営審議会(委員9人)を設置しました。 (2)運営審議会を3回開催しました。 |
| 3 共通 | (1)年末年始、祝祭日及び毎週月曜日を除く日を閉館しました。 |
| 【特定財源】 公民館使用料 1千円 | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|------------------------|------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 長月公民館管理運営関係者数(人) | 13 | 13 |
| 活動 | | 長月公民館運営審議会開催回数(回) | 2 | 3 | 3 |
| 成果 | | 長月公民館管理上の不具合・トラブル件数(件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | 長月公民館運営上の満足度(%) | 98.1 | 96.6 | 95 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 1 |
| | | オ 一般 | 1,344 | 1,076 | 1,060 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 1,344 | 1,076 | 1,061 |

| | | |
|------------|--|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況)施設管理上のトラブルはなく運営できました。 (原因)利用者の要望等について、対処することができました。 (余地)公民館に対する利用者からの意見を十分精査して運営に反映させること で、満足度が向上すると考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

赤水公民館管理運営事業

教育委員会部局 平城公民館

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 265 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本事業 | 03 生涯学習施設の適正管理 | 目 | 02 公民館費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| 手段 (R05年度の取り組み) | |
|-----------------|--|
| 1 管理 | (1)保守点検等により適正な管理に努めました。 (2)非常勤管理人を置きました。 |
| 2 運営 | (1)運営審議会(委員7人)を設置しました。 (2)運営審議会を3回開催しました。 |
| 3 共通 | (1)年末年始、祝祭日及び毎週火曜日を除く日を閉館しました。 |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|------------------------|------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 赤水公民館管理運営関係者数(人) | 11 | 11 |
| 活動 | | 赤水公民館運営審議会開催回数(回) | 2 | 3 | 3 |
| 成果 | | 赤水公民館管理上の不具合・トラブル件数(件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | 赤水公民館運営上の満足度(%) | 90.7 | 90.2 | 90.6 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 1,393 | 1,382 | 1,658 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 1,393 | 1,382 | 1,658 |

| | | |
|------------|-------------------------------|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況)施設管理上のトラブルもなく運営できています。 (原因)保守点検時や利用時に発見された不具合は、速やかに修繕などの対応をしています。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | (余地)住民が安全で快適に利用できるよう、長期的な視野に立った維持管理を行うことで、成果向上に努めます。 |

中浦公民館管理運営事業

教育委員会部局 平城公民館

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 265 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本 事業 | 03 生涯学習施設の適正管理 | 目 | 02 公民館費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| 手段 (R05年度の取り組み) | |
|-----------------------------|--|
| 1 管理 | (1) 保守点検等により適正な管理に努めました。 (2) 非常勤管理人を置きました。 |
| 2 運営 | (1) 運営審議会(委員8人)を設置しました。 (2) 運営審議会を3回開催しました。 |
| 3 共通 | (1) 年末年始、祝祭日及び毎週水曜日を除く日を閉館しました。 |
| 【実績】 | |
| ・中浦漁村振興センター外壁等改修事業 42,823千円 | |
| 【特定財源】 | |
| ・行政財産使用料 40千円 | |
| ・公民館使用料 13千円 | |
| ・雑入(経常)電気使用料 316千円 | |
| ・過疎対策事業債 42,000千円 | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|------------------------|------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 中浦公民館管理運営関係者数(人) | 12 | 12 |
| 活動 | | 中浦公民館運営審議会開催回数(回) | 2 | 3 | 3 |
| 成果 | | 中浦公民館管理上の不具合・トラブル件数(件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | 中浦公民館運営上の満足度(%) | 91.7 | 90.6 | 90.5 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 42,000 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 369 |
| | | オ 一般 | 3,934 | 5,399 | 4,235 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 3,934 | 5,399 | 46,604 |

| | | |
|------------|-----------------------|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況) 管理上の不具合もトラブルもなく運営できています。 (原因) 保守点検時や利用時に発見された破損や不具合は、速やかに修繕などの対応をしています。 (余地) 住民が安全で快適に利用できるよう、長期的な視野に立った維持管理を行うことで、成果向上に努めます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

城辺公民館管理運営事業

教育委員会部局 城辺公民館

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 267 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本事業 | 03 生涯学習施設の適正管理 | 目 | 02 公民館費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| 手段 (R05年度の取り組み) | |
|------------------------|--|
| 1 管理 | (1)保守点検委託等により適正な施設管理に努めました。 (2)常勤管理人を置きました。 |
| 2 運営 | (1)運営審議会(委員7人)を設置しました。 (2)運営審議会を3回開催しました。 |
| 3 共通 | (1)毎週火曜日並びに祝日及び年末年始を除く日を開館しました。 |
| 【特定財源】 公民館使用料 117千円 | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|------------------------|------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 城辺公民館管理運営関係者数(人) | 11 | 11 |
| 活動 | | 城辺公民館運営審議会開催回数(回) | 2 | 3 | 3 |
| 成果 | | 城辺公民館管理上の不具合・トラブル件数(件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | 城辺公民館運営上の満足度(%) | 96.9 | 91.4 | 97.9 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 35,600 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 110 | 133 | 117 |
| | | オ 一般 | 7,350 | 4,971 | 7,914 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 43,060 | 5,104 | 8,031 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況)管理上の不都合・トラブルはありませんでした。また、運営上の満足度は、前年度比で6.5ポイント向上しています。 (原因)職員の対応、施設の適切な維持管理及び管理人の日常清掃による施設、衛生設備の清潔感の保持が評価されています。 (余地)管理人と協力し、館内清掃による生活感の維持を継続し、施設設備の機能不全となったものから計画的に修繕等を実施することにより来館者の快適な施設利用に努めます。また、引き続き、公民館アンケート等から館区住民及び館利用者の意見や要望を汲みながら、地域に愛され人が集う公民館づくりを行います。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

僧都公民館管理運営事業

教育委員会部局 城辺公民館

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 269 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本事業 | 03 生涯学習施設の適正管理 | 目 | 02 公民館費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

- 1 管理 (1)保守点検委託料等により適正な施設管理に努めました。
(2)常勤管理人を置きました。
- 2 運営 (1)運営審議会(委員8人)を設置しました。
(2)運営審議会を3回開催しました。
- 3 共通 (1)館主を置きました。
(2)火曜日並びに祝日及び年末年始を除く日を開館しました。

【特定財源】

公民館使用料 2千円

| 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 | |
|-----------------|---------------------------|---------|---------|---------|-------|
| 活動・ 成果 状況 | 活動 僧都公民館管理運営関係者数(人) | 12 | 12 | 12 | |
| | 活動 僧都公民館運営審議会開催回数(回) | 2 | 3 | 3 | |
| | 成果 僧都公民館管理上の不具合・トラブル件数(件) | 0 | 0 | 0 | |
| | 成果 僧都公民館運営上の満足度(%) | 100 | 87.2 | 90.7 | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 2 |
| | | オ 一般 | 2,409 | 2,636 | 2,853 |
| | カ 事業費(ア~オ合計) | 2,409 | 2,636 | 2,855 | |

| | | |
|------------|-------------------------------|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況)管理上の不具合・トラブルはありませんでした。また、運営上の満足度は、前年度比で3.5ポイント向上しました。 (原因)職員への話しやすい環境が評価されているものと思われます。 (余地)引き続き、公民館アンケート等から館区住民及び館利用者の意見や要望を汲みながら、地域に愛され人が集う公民館づくりを行います。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

東海公民館管理運営事業

教育委員会部局 城辺公民館

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 269 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本事業 | 03 生涯学習施設の適正管理 | 目 | 02 公民館費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

- 1 管理 (1)保守点検委託等により適正な施設管理に努めました。
(2)常勤管理人を2人(東海公民館・中玉分館)置きました。
- 2 運営 (1)運営審議会(委員8人)を設置しました。
(2)運営審議会を3回開催しました。
- 3 共通 (1)館主(東海公民館)兼分館長(中玉分館)を置きました。
(2)東海公民館/第1、第3、第5日曜日及び第2、第4日曜日並びに祝日及び年末年始を除く日を開館しました。
中玉分館/日、月、土曜日並びに祝日及び年末年始を除く日を開館しました。

| 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 | |
|-----------------|---------------------------|---------|---------|---------|-------|
| 活動・ 成果 状況 | 活動 東海公民館管理運営関係者数(人) | 13 | 13 | 13 | |
| | 活動 東海公民館運営審議会開催回数(回) | 3 | 3 | 3 | |
| | 成果 東海公民館管理上の不具合・トラブル件数(件) | 0 | 0 | 0 | |
| | 成果 東海公民館運営上の満足度(%) | 88.3 | 98.4 | 98.3 | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 23,800 | 0 |
| | | エ その他 | 1 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 5,447 | 14,559 | 4,187 |
| | カ 事業費(ア~オ合計) | 5,448 | 38,359 | 4,187 | |

| | | |
|------------|-------------------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況)管理上の不具合・トラブルはありませんでした。また、運営上の満足度は、前年度比で0.1ポイント低下しました。 (原因)統計集計上の数値の変動範囲内です。 (余地)引き続き、公民館アンケート等から館区住民及び館利用者の意見や要望を汲みながら、地域に愛され人が集う公民館づくりを行います。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

久良公民館管理運営事業

教育委員会部局 城辺公民館

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 271 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本事業 | 03 生涯学習施設の適正管理 | 目 | 02 公民館費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| 手段 (R05年度の取り組み) | |
|-----------------|---|
| 1 管理 | (1)保守点検委託等により適正な施設管理に努めました。 (2)常勤管理人を置きました。 |
| 2 運営 | (1)運営審議会(委員8人)を設置しました。 (2)運営審議会を2回開催しました。(1回中止しました。) |
| 3 共通 | (1)館主を置きました。 (2)第1、第3、第5日曜日及び第2、第4月曜日並びに祝日及び年末年始を除く日を閉館しました。 |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|--------------|------------------------|------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 久良公民館管理運営関係者数(人) | 12 | 12 |
| 活動 | | 久良公民館運営審議会開催回数(回) | 2 | 3 | 2 |
| 成果 | | 久良公民館管理上の不具合・トラブル件数(件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | 久良公民館運営上の満足度(%) | 98.2 | 100 | 100 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 1,507 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 3,424 | 3,577 | 3,511 |
| | カ 事業費(ア~オ合計) | | 3,424 | 5,084 | 3,511 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況)管理上の不具合・トラブルはありませんでした。また、運営上の満足度は、最高状態維持となりました。 (原因)館主が地域要望・問題を的確に捉えるとともに、管理人が施設の環境美化及び不具合箇所の早期発見に努めています。 (余地)両成果指標とも最高状態にあるため成果向上余地は小ですが、引き続き、公民館アンケート等から意見や要望を汲みながら、地域に愛され人が集う公民館づくりを行います。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

緑公民館管理運営事業

教育委員会部局 城辺公民館

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 271 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本事業 | 03 生涯学習施設の適正管理 | 目 | 02 公民館費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| 手段 (R05年度の取り組み) | |
|--|---|
| 1 管理 | (1)保守点検委託料等により適正な施設管理に努めました。 (2)常勤管理人を置きました。 |
| 2 運営 | (1)運営審議会(委員8人)を設置しました。 (2)運営審議会を3回開催しました。 |
| 3 共通 | (1)館主を置きました。 (2)月曜日並びに祝日及び年末年始を除く日を閉館しました。 |
| 【特定財源】 過疎対策事業債 16,000千円 公民館使用料 3千円 | |

| 活動・ 成果状 況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-----------------------|-----------------|---------|---------|
| | 活動 | | 緑公民館管理運営関係者数(人) | 12 | 12 |
| 活動 | | 緑公民館運営審議会開催回数(回) | 2 | 3 | 3 |
| 成果 | | 緑公民館管理上の不具合・トラブル件数(件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | 緑公民館運営上の満足度(%) | 92.0 | 96.2 | 98.3 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 16,000 |
| | | エ その他 | 2 | 0 | 3 |
| | | オ 一般 | 3,886 | 6,013 | 23,703 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 3,888 | 6,013 | 39,706 |

| | | |
|------------|-------------------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況)管理上の不具合・トラブルはありませんでした。また、運営上の満足度は、前年度比で2.1ポイント向上しました。 (原因)施設改修工事を実施したことで、地域住民の満足度が向上したためです。 (余地)引き続き、公民館アンケート等から館区住民及び館利用者の意見や要望を汲みながら、地域に愛され人が集う公民館づくりを行います。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

深浦公民館管理運営事業

教育委員会部局 城辺公民館

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 273 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本事業 | 03 生涯学習施設の適正管理 | 目 | 02 公民館費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| 手段 (R05年度の取り組み) | |
|-----------------------|---|
| 1 管理 | (1)保守点検委託等により適正な施設管理に努めました。 (2)常勤管理人を置きました。 |
| 2 運営 | (1)運営審議会(委員8人)を設置しました。 (2)運営審議会を3回開催しました。 |
| 3 共通 | (1)館主を置きました。 (2)第1、第3、第5日曜日及び第2、第4火曜日並びに祝日及び年末年始を除く日を閉館しました。 |
| 【特定財源】 公民館使用料 61千円 | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|------------------------|------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 深浦公民館管理運営関係者数(人) | 14 | 14 |
| 活動 | | 深浦公民館運営審議会開催回数(回) | 2 | 3 | 3 |
| 成果 | | 深浦公民館管理上の不具合・トラブル件数(件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | 深浦公民館運営上の満足度(%) | 97.1 | 98.4 | 92.8 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 8 | 80 | 61 |
| | | オ 一般 | 3,844 | 3,051 | 3,158 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 3,852 | 3,131 | 3,219 |

| | | |
|--------|-----------------------|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況)管理上の不具合・トラブルはありませんでした。また、運営上の満足度は、前年度比で5.6ポイント低下しました。 (原因)施設の老朽化による利用者の満足度が原因です。今後も施設内の事故防止のため、不具合箇所の早期発見に努めます。 (余地)引き続き、公民館アンケート等から館区住民及び館利用者の意見や要望を汲みながら、地域に愛され人が集う公民館づくりを行います。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

一本松公民館管理運営事業

一本松支所 一本松支所

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 273 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本事業 | 03 生涯学習施設の適正管理 | 目 | 02 公民館費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| 手段 (R05年度の取り組み) | |
|-----------------------------|---|
| 1 管理 | (1)保守点検委託等の業務を委託しました。 |
| 2 運営 | (1)運営審議会(11人)を設置しました。 (2)運営審議会を3回開催しました。 |
| 3 共通 | (3)分館長・分館主事に公民館支援業務を委託しました。 (1)兼任職員館長を1名置きました。 (2)年末年始及び祝祭日並びに毎週月曜日を除く日を開館しました。 |
| 【実績】 | |
| ・広見分館屋根及び外壁塗装等改修工事 6,567千円 | |
| ・一本松開発センターフリーWi-Fi設置工事 76千円 | |
| 【特定財源】 | |
| ・過疎対策事業債 7,200千円 | |
| ・一本松開発センター使用料 7千円 | |

| 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 | |
|-----------------|----------------------------|---------|---------|---------|-------|
| 活動・ 成果 状況 | 活動 一本松公民館管理運営関係者数(人) | 13 | 14 | 14 | |
| | 活動 一本松公民館運営審議会開催回数(回) | 2 | 3 | 3 | |
| | 成果 一本松公民館管理上の不具合・トラブル件数(件) | 0 | 0 | 0 | |
| | 成果 一本松公民館運営上の満足度(%) | 100 | 100 | 90.4 | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 7,200 |
| | | エ その他 | 4 | 3 | 7 |
| | | オ 一般 | 5,011 | 6,175 | 5,418 |
| | カ 事業費(ア~オ合計) | 5,015 | 6,178 | 12,625 | |

| | | |
|------------|-------------------------------|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 一本松山村開発センターにフリーWi-Fi設置工事を行いました。 広見分館屋根及び外壁塗装等改修工事を行いました。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | (原因) すべての分館施設において築年数が経過していますが、早期に不良個所の チェックができ対応できていることが要因です。 (余地) 利用者や地区住民の生涯学習の場としてふさわしい機能を備えた施設が老 朽化しています。改修範囲が拡大、突発的な損傷が想定されます。そのた め施設点検が必要になっていると思われます。 |

正木公民館管理運営事業

一本松支所 一本松支所

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 275 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本事業 | 03 生涯学習施設の適正管理 | 目 | 02 公民館費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| 手段 (R05年度の取り組み) | |
|----------------------------|---|
| 1 運営 | (1)運営審議会委員(一本松・上大道公民館合同11名)を委嘱しました。 (2)運営審議会(一本松・上大道公民館合同)を3回開催しました。 |
| 2 共通 | (1)兼任職員館長を1名置きました。 (2)非常勤館主を1名置きました。 (3)兼任職員主事を1名置きました。 (4)年末年始、祝祭日及び毎週月曜日を除く日を閉館しました。 |
| 【実績】 ・旧正木保育所改修等 7,280千円 | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|------------------------|------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 正木公民館管理運営関係者数(人) | 13 | 14 |
| 活動 | | 正木公民館運営審議会開催回数(回) | 2 | 3 | 3 |
| 成果 | | 正木公民館管理上の不具合・トラブル件数(件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | 正木公民館運営上の満足度(%) | 81.8 | 95.8 | 95.7 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 445 | 472 | 8,181 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 445 | 472 | 8,181 |

| | | |
|--------|-----------------------|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 令和5年10月1日に旧正木保育所へ移転しました。利用者とのトラブルはなく、事業の成果としては順調です。令和5年度に実施したアンケート調査による満足度は95.7%でした。 (原因) 移転に伴い、利用頻度が多くなり利便性が向上したためと考えられます。 (余地) 利用者の利便性を向上できるような、計画的な施設整備の検討が必要と思われま。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

上大道公民館管理運営事業

一本松支所 一本松支所

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 277 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本事業 | 03 生涯学習施設の適正管理 | 目 | 02 公民館費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| 手段 (R05年度の取り組み) | |
|-----------------|---|
| 1 運営 | (1)運営審議会委員(一本松・正木公民館合同11名)を委嘱しました。 (2)運営審議会(一本松・正木公民館合同)を3回開催しました。 |
| 2 共通 | (1)兼任職員館長を1名置きました。 (2)非常勤館主を1名置きました。 (3)兼任職員主事を1名置きました。 (3)年未年始、祝祭日及び毎週月曜日を除く日を開館しました。 |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|-------------------------|-------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 上大道公民館管理運営関係者数(人) | 13 | 14 |
| 活動 | | 上大道公民館運営審議会開催回数(回) | 2 | 3 | 3 |
| 成果 | | 上大道公民館管理上の不具合・トラブル件数(件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | 上大道公民館運営上の満足度(%) | 80.0 | 82.6 | 84.6 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 688 | 710 | 724 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 688 | 710 | 724 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況)利用者とのトラブルはなく、事業の成果としては順調です。 令和5年度に実施したアンケート調査による満足度は84.6%で2ポイント向上しました。 (原因)施設維持管理等を実施しており、修繕件数等が少なかったことが要因となっています。しかし、施設の老朽化のため利用者からの満足度は横ばいと思われるます。 (余地)利用者の利便性を向上できるような、計画的な施設整備の検討が必要と思われます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

西海公民館管理運営事業

西海支所 西海支所

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 277 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本事業 | 03 生涯学習施設の適正管理 | 目 | 02 公民館費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| 手段 (R05年度の取り組み) | |
|---|---|
| 1 管理 | (1)各種点検及び早期修繕を実施しました。 (2)公民館管理人を1名に委託しました。 |
| 2 運営 | (1)運営審議会委員を4名に委嘱しました。 (2)運営審議会を3回開催しました。 |
| 3 共通 | (1)土曜日、日曜日、祝日及び年末年始を除き開館しました。 |
| 【実績】 ・施設の管理運営のため、光熱水費、修繕料及び各種点検等、合計5,168千円を支出しました。 | |
| 【特定財源】 公民館使用料 4千円、雑入 3千円 (シーパーク船越夏まつり電気使用謝礼) | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|-------------------------|-------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 西海公民館管理運営関係者数 (人) | 7 | 7 |
| 活動 | | 西海公民館運営審議会開催回数 (回) | 2 | 3 | 3 |
| 成果 | | 西海公民館管理上の不具合・トラブル件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | 西海公民館運営上の満足度 (%) | 98.2 | 98.1 | 95.7 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 24 | 9 | 7 |
| | | オ 一般 | 4,623 | 4,689 | 5,161 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 4,647 | 4,698 | 5,168 |

| | | |
|--------|-----------------------|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況)施設管理上の不具合はありませんが、公民館アンケートによる運営上の満足度は前年度比2.4ポイント減少しました。 (原因)各種点検及び早期修繕を実施しましたが、施設の老朽化が満足度減少の主な要因と考えます。 (余地)住民アンケート等により、住民の意見を反映した公民館管理が必要と考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

福浦公民館管理運営事業

西海支所 西海支所

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 279 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本事業 | 03 生涯学習施設の適正管理 | 目 | 02 公民館費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|---|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 1 管理 | (1) 各種点検及び早期修繕を実施しました。 (2) 福浦公民館管理人を1名に委託しました。 |
| 2 運営 | (1) 運営審議会委員を5名に委嘱しました。 (2) 運営審議会を3回開催しました。 |
| 3 共通 | (1) 福浦公民館主と武者泊分館長・主事をそれぞれ1名へ委嘱しました。 (2) 福浦公民館は土曜日、日曜日、祝日及び年末年始を除く日を開館し、武者泊分館は事業実施の際開館しました。 |
| 【実績】 ・施設の管理運営のため光熱水費、修繕、各種点検及び大規模改修工事等、合計31,904千円を支出しました。 | |
| 【特定財源】 過疎対策事業債 26,000千円、公民館使用料 8千円、雑入 1千円(コピー代) | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|------------------------|-------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 福浦公民館管理運営関係者人数(人) | 10 | 10 |
| 活動 | | 福浦公民館運営審議会開催回数(回) | 2 | 3 | 3 |
| 成果 | | 福浦公民館管理上の不具合・トラブル件数(件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | 福浦公民館運営上の満足度(%) | 98.3 | 98.5 | 100 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 26,000 |
| | | エ その他 | 4 | 6 | 9 |
| | | オ 一般 | 3,590 | 5,483 | 5,895 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 3,594 | 5,489 | 31,904 |

| | | |
|--------|-----------------------|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 施設管理上の不具合もなく、公民館アンケートによる運営上の満足度は前年比1.5ポイント増加し100%となっています。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (原因) 各種点検、早期修繕及び大規模改修工事を実施したことが満足度向上の主な要因と考えます。 |
| | 成果向上余地 | (余地) 公民館アンケート等により、住民の意見を反映した公民館管理が必要と考えます。 |
| | 大 中 小 なし | |

西浦公民館管理運営事業

西海支所 西海支所

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 279 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本 事業 | 03 生涯学習施設の適正管理 | 目 | 02 公民館費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>1 管理 (1) 各種点検及び早期修繕を実施しました。</p> <p>2 運営 (1) 運営審議会委員を4名に委嘱しました。 (2) 運営審議会を3回開催しました。</p> <p>3 共通 (1) 館主を1名に委嘱しました。 (2) 土曜日、日曜日、祝日及び年末年始を除く、月曜日及び金曜日の午前中開館しました。</p> <p>【実績】 ・施設の管理運営のため、光熱水費、修繕料及び各種点検等、合計795千円を支出しました。</p> | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-------------------------|-------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 西浦公民館管理運営関係者数 (人) | 7 | 7 |
| 活動 | | 西浦公民館運営審議会開催回数 (回) | 2 | 3 | 3 |
| 成果 | | 西浦公民館管理上の不具合・トラブル件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | 西浦公民館運営上の満足度 (%) | 94.3 | 95.2 | 83.9 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 659 | 707 | 795 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 659 | 707 | 795 |

| | | |
|------------|--|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況) 管理上の不具合はありませんが、公民館アンケートによる運営上の満足度は前年度比11.3ポイント減少しました。 (原因) 各種点検及び早期修繕を実施しましたが、施設の老朽化が満足度減少の主な要因と考えます。 (余地) 公民館アンケート等により、住民の意見を反映した公民館管理が必要と考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

トレッキングザ 空海開催事業

内海支所 内海支所

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 281 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本事業 | 04 文化財の保護・活用 | 目 | 02 公民館費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

開催日：11月18日（土）、19日（日）
 内容：松尾坂へんろ道を歩こう（3コース）と柏坂へんろ道を歩こう（1コース）
 クリーン作戦を同時開催。
 句会ライブ（D・E・あ・い・21）
 参加者等：（1日目）松尾坂（参加者175人、スタッフ48人、ボランティア104人）
 （2日目）柏坂（参加者169人、スタッフ41人、ボランティア94人）
 句会ライブ（参加者125人）
 参加費：500円（高校生以下無料）
 その他：トレッキング・ザ・空海あいなん実行委員会（21名事務局含）を4回/年、
 内海支部会（14名事務局含）を1回/年開催しました。
 【特定財源】・四国クリエイト協会助成金（150千円） ・イベント参加料（138千円）

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|----------------------|-----------------|---------|---------|
| | 活動 | | 実行委員会などの協議回数（回） | 3 | 4 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | | ボランティア、トレッキング参加者数（人） | 0 | 747 | 667 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 （千円） | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 280 | 288 |
| | | オ 一般 | 0 | 1,532 | 1,453 |
| | | カ 事業費（ア～オ合計） | 0 | 1,812 | 1,741 |

| | | |
|--------|-----------------------|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 11月18日（土）、19日（日）の両日、通常開催しました。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (原因) 新型コロナウイルス感染症の制限もなくなり通常開催で実施できました。 |
| 成果向上余地 | 大 中 小 なし | (余地) 広く周知されているイベントであり、地域活性化につながっています。毎年、例年並みの参加者が見込まれますが、回数も重ねてきたので開催内容についても検討するなど、マンネリ化防止策が必要です。 |

文化財保護啓発事業

教育委員会部局 生涯学習課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 281 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本事業 | 04 文化財の保護・活用 | 目 | 04 文化財保護費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

・町内に所在する文化財への理解を深めることを目的に、講座を開催しました。
 ・平城公民館平城貝塚展示室の展示物の公開に取り組みました。
 ・町内校の教職員及び児童生徒に対して、社会科または総合的な学習の時間等において、文化財を通じた郷土学習の機会を提供しました。
 【実績】・「平城貝塚シンポジウムVol.2」を開催しました。
 ・「文化財活用サポーター養成講座」を開催しました。
 ・平城貝塚啓発事業「ドッキーをつくる」 「貝塚モンスターを探せ」を実施しました。
 ・令和5年度生涯学習講座(2回)を開催しました。
 ・文化財周知用の掲示物として「松尾峠看板」「平城貝塚展示室表示看板」「平城貝塚中心地横断幕」を設置しました。
 【特定財源】「愛南町史」販売 10千円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|---------------------|---------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 講座・学習会の開催数(回) | | 3 | 6 |
| 活動 | CATVにおける文化財等の放映数(回) | | 3 | 5 | 3 |
| 成果 | 講座・学習会の参加者数(人) | | 96 | 274 | 185 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 1,055 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 10 |
| | | オ 一般 | 221 | 1,079 | 1,107 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 221 | 2,134 | 1,117 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況)文化財保護及び啓発にかかる講座や学習会の参加者数は89名減少し、前年度から32.5%低下しています。 (原因)コロナ禍を経て、CATVによる講座等の後日視聴が町民の間に普及し始めているため、実際に会場を訪れてのイベント参加から疎遠になっていることなどが原因と考えられます。 (余地)その場に訪れなければ行えない体験型のイベント実施を行うことで参加者数の増加を見込めます。また、CATVでの講座放送を計画の中に取り入れるなど、事業の実施方法自体を環境変化に合わせて変えていく方法も考えられます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

文化財等調査事業

教育委員会部局 生涯学習課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|-----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 281 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本事業 | 04 文化財の保護・活用 | 目 | 04 文化財保護費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・文化財の調査研究、周知により文化財の保護に取り組みました。 ・埋蔵文化財包蔵地やその可能性のある土地について、確認調査や試掘調査を行うことで、開発行為や史跡指定に備えました。 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町指定文化財1件（チョウナづくりの家）の指定解除を実施しました。 ・町内文化財の試掘確認調査を実施しました。 ・柏坂遍路道地形測量委託業務（後期）を実施しました。 ・平城貝塚の動物遺存体分析業務を実施しました。 ・文化庁調査官による平城貝塚保護に関する現地指導を実施しました。 ・平城貝塚総括報告書2印刷製本業務を実施しました。 <p>【特定財源】</p> <p>令和5年度国宝重要文化財等保存・活用事業費国庫補助金1,580千円</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|---------------|--------------------------|-------------------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 新規の文化財指定及び指定替えにかかる調査 研究日数 (日) | 365 | 365 |
| 活動 | | 埋蔵文化財包蔵地の調査面積 (㎡) | 1,000,000 | 15,000 | 12,000 |
| 成果 | | 新規の文化財指定及び指定替え件数(累計) (件) | 0 | 0 | 1 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | | | | |
| | | ア 国 | 2,530 | 1,435 | 1,580 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 2,590 | 1,762 | 2,002 |
| | カ 事業費 (ア～オ合計) | | 5,120 | 3,197 | 3,582 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況)町指定有形民俗文化財「チョウナづくりの家」の文化財の指定解除を行いました。また、平城貝塚については国指定史跡に向けて調査等を行い、『平城貝塚総括報告書2』を作成しました。</p> <p>(原因)チョウナづくりの家は、建物全体の老朽化が進んだため文化財としての指定を解除したものです。平城貝塚については文化庁国庫補助金を活用できたこと、大学教員等の学識経験者から協力が得られたことにより、国指定史跡に向けた準備が進んでいます。</p> <p>(余地)平城貝塚の国指定が得られた場合、それを有効に活用するための普及活動や調査を計画していく必要があります。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

御荘文化センター図書室運営事業

教育委員会部局 生涯学習課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|--------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 283 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本 事業 | 01 生涯学習機会の充実と文化活動の活性化 | 目 | 07 御荘文化センター費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| |
|-------------------------------------|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| 多くの町民に図書室を利用してもらうため、図書の貸出・購入を行いました。 |
| 【実績】 |
| ・利用者数 2,733人 |
| ・貸出冊数 5,878冊 |
| ・図書館司書の設置(1名) |
| ・図書室だより発行(毎月) |
| ・企画展示(毎月)一般・児童向け |
| ・図書室講演会(1回)20人 |
| ・お話し会・朗読会(4回)23人 |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|--------------------|----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 図書購入数(冊) | 439 | 467 |
| 成果 | 成果 | 御荘文化センター図書室貸出冊数(冊) | 4,239 | 5,177 | 5,878 |
| 成果 | 成果 | 御荘文化センター図書室貸出人数(人) | 2,009 | 2,349 | 2,733 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 842 | 845 | 973 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 842 | 845 | 973 |

| | | |
|----------------|--|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | (状況) 延べ貸出冊数は13.5%増、延べ貸出人数は16.3%増でした。 (原因) テーマに沿った図書の展示を行い、読書に関心を持ってもらう環境づくりに努めたことが、貸出人数の増加につながったものと考えられます。 (余地) 新刊図書の紹介や図書に関する展示を工夫するなど、さらに読書に関心を持ってもらうことによって、読書人口を増やす余地があるものと思われる。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

御荘文化センター自主開催事業

教育委員会部局 生涯学習課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|--------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 283 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本 事業 | 01 生涯学習機会の充実と文化活動の活性化 | 目 | 07 御荘文化センター費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

町民が身近に舞台芸術や文化講演・イベント等を楽しむことができるよう、ホールを使用し自主事業を開催しました。

【実績】

- ・杉村太蔵氏講演会 233名
- ・宇崎竜童 弾き語りLIVE2023 487名
- ・荒牧陽子 松浦航大 歌まねスペシャルライブ 514名

【特定財源】

市町振興協会助成金 2,000千円
イベント参加料 3,096千円

| 活動・ 成果状 況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|--------------------------|--------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 開催件数(回) | | 0 | 4 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | 御荘文化センター自主開催事業の年間入場者数(人) | | 0 | 1,011 | 1,234 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 5,693 | 5,096 |
| | | オ 一般 | 0 | 4,413 | 4,330 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 0 | 10,106 | 9,426 |

| | | |
|------------|-----------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況)3事業で3回開催し、1,234人の入場者がありました。 (原因)新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行により、事業を開催できたことが要因です。 (余地)引き続き、積極的な事業周知を行い、入場者数の増加を図ります。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

御荘文化センター管理運営事業

御荘支所 御荘支所

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|--------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 283 |
| 施策 | 02 生涯学習の充実 | 項 | 06 社会教育費 | | |
| 基本 事業 | 03 生涯学習施設の適正管理 | 目 | 07 御荘文化センター費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 施設維持管理のため、各種保守点検、老朽化・経年劣化等の修繕を実施しました。 毎週火曜日及び年末年始を休館しました。 | |
| 【実績】 | |
| ・大研修室バルコニー部分シート防水緊急修繕 385千円 | |
| ・大研修室照明LED化改修工事業 11,572千円 | |
| ・会議用チェア購入 2,439千円 | |
| 【特定財源】 | |
| ・脱炭素化推進事業債 10,400千円 ・行政財産使用料 35千円 | |
| ・御荘文化センター使用料 1,135千円 ・建物貸付収入 850千円 | |
| ・雑入 140千円 | |
| 【ふるさとづくり基金充当 15,255千円】 | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|--------------------------------|------------|---------|---------|
| | 活動 | | 維持修繕件数 (件) | 11 | 11 |
| 活動 | | 貸館件数 (件) | 551 | 583 | 742 |
| 成果 | | 御荘文化センター施設維持管理上のトラブル・不具合件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | 御荘文化センターの利用者数 (人) | 23,680 | 14,287 | 21,645 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 19,200 | 68,400 | 10,400 |
| | | エ その他 | 6,202 | 6,507 | 17,415 |
| | | オ 一般 | 11,015 | 17,079 | 6,118 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 36,417 | 91,986 | 33,933 |

| | | |
|------------|--|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況) 利用者とのトラブルはなく、事業の成果としてはほぼ順調でした。 (原因) 施設維持管理や修繕等を実施していることもあり、トラブルの発生は抑えられています。 (余地) 環境の回復に伴い成果向上(回復)は十分見込まれると考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

児童生徒教職員健康管理事業

教育委員会部局 学校教育課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|------------|------------|------------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 285 |
| 施策 | 01 学校教育の充実 | 項 | 07 保健体育費 | | |
| 基本事業 | 04 健やかな体の育成 | 目 | 01 保健体育総務費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和05年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

定期健康診断や学校環境衛生検査等を実施し、安心安全で健康的な環境づくりを行いました。

- ・児童生徒定期健康診断 ・学校医、学校歯科医、学校薬剤師の委嘱
- ・学校環境衛生検査 ・アレルギーのある児童生徒の給食対応
- ・フッ素洗口事業 ・教職員の定期検診及びストレスチェック
- ・新型コロナウイルス感染症対策として全普通教室にCO2濃度測定器を整備しました。

【実績】

- ・委員等報酬（学校医・学校歯科医・学校薬剤師）報酬 1,230千円
- ・消耗品費 745千円 ・医薬材料費 89千円 ・検査手数料 5,609千円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|----------------------------|----------------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 児童生徒定期健康診断及び学校環境検査受診人数 (人) | 1,088 | 1,023 |
| 活動 | | 学校給食におけるアレルギー対応数 (人) | 29 | 28 | 28 |
| 成果 | | 学校給食アレルギー対応児童生徒の事故等発生数 (人) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 762 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 6,397 | 6,868 | 7,673 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 6,397 | 7,630 | 7,673 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) アレルギー対応児童生徒の事故はなく、事業成果は順調でした。 (原因) 保護者、学校及び給食センターとの連携が図られ、アレルギー対応給食の管理が適切に行われていたためと思われます。 (余地) 今後も継続して、適切な指導・管理を実施していきます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

学校保健 体育会支援事業

教育委員会部局 学校教育課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|------------|------------|------------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 285 |
| 施策 | 01 学校教育の充実 | 項 | 07 保健体育費 | | |
| 基本 事業 | 99 施策の総合推進 | 目 | 01 保健体育総務費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和05年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

- ・学校体育会の開催に要する経費を負担しました。
- ・学校体育会の要望する備品等について、予算の範囲内において購入し、運営の促進を図りました。
- ・部活動指導員制度を導入し、2名を配置しました。指導体制の充実を図ることにより、生徒の心身の発達を踏るとともに、引率等における教員の負担軽減を図りました。
- ・部活動外部指導員は14名の登録者の協力により、指導体制の充実を図りました。

【ふるさとづくり基金充当 3,000千円】

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|--------------|---------------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 学校体育会等開催回数(回) | 6 | 6 |
| 活動 | 活動 | 大会等の回数(回) | 5 | 7 | 5 |
| 成果 | 成果 | 参加人数(人) | 1,040 | 869 | 970 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 1,273 | 1,600 | 3,000 |
| | | オ 一般 | 952 | 394 | 147 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 2,225 | 1,994 | 3,147 |

| | | |
|----------------|-------------------------------|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況)団体競技では上位大会の活躍が難しくなっています。 (原因)児童生徒の減少で、団体競技の定数確保ができない場合などの事例がでてきています。 (余地)中学校における合同チームへの指導や外部指導者等の取り組みの構築協議を開始しました。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

スポーツ少年団事業

教育委員会部局 生涯学習課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 285 |
| 施策 | 03 スポーツの充実 | 項 | 07 保健体育費 | | |
| 基本 事業 | 01 各種スポーツ団体及び指導者の育成 | 目 | 02 保健体育振興費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

団員の競技力、体力向上を推進するため町スポーツ少年大会を開催しました。スポーツ少年団の加入率が低下していることから、全小学校の児童を対象に、現在活動しているスポーツ少年団の取組を紹介することにより加入促進を図りました。団員の競技力、体力向上並びに健全育成を推進するため各スポーツ少年団単位団に対して補助金を交付しました。

【実績】

・スポーツ少年団補助金 1,149千円 (14団体)

・大会運営費(消耗品等) 636千円

【ふるさとづくり基金充当 1,400千円】

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-----------------|------------------|---------|---------|
| | 活動 | | スポーツ少年大会の開催回数(回) | 2 | 5 |
| 活動 | | スポーツ少年団への加入数(人) | 245 | 263 | 263 |
| 成果 | | スポーツ少年団への加入率(%) | 35.5 | 38.4 | 41.4 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 1,400 | 1,500 | 1,400 |
| | | オ 一般 | 182 | 44 | 385 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 1,582 | 1,544 | 1,785 |

| | | |
|----------------|--|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | (状況)スポーツ少年団の加入率は前年度に比べ3%上昇しました。 (原因)補助金を交付する等の活動支援を行ったためです。 (余地)未加入の児童向けに、活動中のスポーツ少年団を紹介することにより、加入率の向上を図ります。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

[704]

スポーツ推進委員事業

教育委員会部局 生涯学習課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 285 |
| 施策 | 03 スポーツの充実 | 項 | 07 保健体育費 | | |
| 基本 事業 | 01 各種スポーツ団体及び指導者の育成 | 目 | 02 保健体育振興費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

本町におけるスポーツの推進のため、スポーツの実技指導及び組織の育成を図りました。また、その職務を遂行するため、委員相互の連携を保ち、事業の実施に係る連絡調整のため、スポーツ推進委員連絡会議を開催しました。

【実績】

- ・連絡会議：2回開催
- ・研修事業：4事業 県協議会研修会（松山市）、宇和島地区研修会（宇和島市）、四国地区研修会（香川県）、全国研究協議会（青森県）
- ・協力事業：5事業 トライアスロン大会（6月）、愛媛MP公式戦（7月）、体力・運動能力調査（10月）、スポーツフェスタ（10月）、マラソン大会（2月）

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|-----------------|----------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 会議回数 (回) | | 2 | 2 |
| 活動 | 協力事業計画数 (回) | | 8 | 8 | 9 |
| 成果 | 会議 協力事業数の合計 (回) | | 2 | 7 | 11 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 464 | 812 | 819 |
| | カ 事業費 (ア～オ合計) | | 464 | 812 | 819 |

| | | |
|------------|-----------------------|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況)当初の計画を実施することが出来ました。 (原因)新型コロナウイルス感染症の法的位置づけが変更され、感染症対策を講じた事業実施が行われた為です。 (余地)計画通りの事業実施を進めていきます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

[705]

スポーツ協会補助事業

教育委員会部局 生涯学習課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 287 |
| 施策 | 03 スポーツの充実 | 項 | 07 保健体育費 | | |
| 基本 事業 | 01 各種スポーツ団体及び指導者の育成 | 目 | 02 保健体育振興費 | 計画 年度 | 開始：平成17年度 終了：令和 年度 |

| |
|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| <p>スポーツ協会の活動支援のために補助金を交付しました。 スポーツ協会やその加盟団体の活動に対し事務局として支援を行いました。 【実績】 ・スポーツ協会補助金 2,400千円</p> |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|--------------------|---------------|-----------|-----------|-----------|
| | 活動 | 補助団体数 (件) | | 15 | 15 |
| 活動 | 補助金額 (円) | | 1,680,000 | 2,400,000 | 2,400,000 |
| 成果 | スポーツ協会主催大会数 (回) | | 1 | 2 | 2 |
| 成果 | スポーツ協会主催大会参加者数 (人) | | 603 | 546 | 418 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 1,680 | 2,400 | 2,400 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 1,680 | 2,400 | 2,400 |

| | | |
|------------|-------------------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 大会開催数は前年度と同じ2回でしたが、参加者数は延べ418人と23.4%低下しました。 (原因) スポーツフェスタが雨天のため、屋外競技が中止となったため、参加者数が見込みより少なくなりました。 (余地) 引き続き加盟種目団体と連携し事業の充実を図ります。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

スポーツ競技大会出場助成事業

教育委員会部局 生涯学習課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 287 |
| 施策 | 03 スポーツの充実 | 項 | 07 保健体育費 | | |
| 基本事業 | 01 各種スポーツ団体及び指導者の育成 | 目 | 02 保健体育振興費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>スポーツ競技力向上推進を図るため、全国大会以上の競技会に出場する選手、監督又はコーチに対し、愛南町スポーツ競技大会出場助成金交付要綱に基づき、経費の一部を助成しました。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大会出場懸垂幕 441千円（12本） ・スポーツ競技大会出場助成金 590千円（16大会25名） | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|---------------------------------|---------------------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 全国大会等選手派遣助成金 交付申請数(個人・団体)(件) | 4 | 26 |
| 活動 | | 助成金額(円) | 155,000 | 735,000 | 590,000 |
| 成果 | | 全国大会等選手派遣助成金 交付決定数(個人・団体)(件) | 4 | 26 | 25 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 320 | 1,052 | 1,031 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 320 | 1,052 | 1,031 |

| | | |
|--------|---|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況) 助成金交付決定数は、前年度26件に対し令和5年度は25件と1件減ですが、当初目標の10件を達成しています。</p> <p>(原因) コロナ禍で中止となった大会が再び開催され、全国大会の開催数が増えてきたことが申請が増えている原因として考えられます。</p> <p>(余地) 各種競技団体と連携し助成対象者の把握に努めます。</p> |
| | <p>向上</p> <p>維持・横ばい</p> <p>低下・悪化</p> <p>成果向上余地</p> <p>大</p> <p>中</p> <p>小</p> <p>なし</p> | |

スポーツ大会助成金事業

教育委員会部局 生涯学習課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 287 |
| 施策 | 03 スポーツの充実 | 項 | 07 保健体育費 | | |
| 基本 事業 | 01 各種スポーツ団体及び指導者の育成 | 目 | 02 保健体育振興費 | 計画 年度 | 開始：令和05年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

各種スポーツ団体が主催する対象事業に対して補助金を交付しました。

【実績】

| | |
|------------------|---------|
| ・愛南サッカーフェスティバル | 1,200千円 |
| ・あけぼのバレーボール大会 | 150千円 |
| ・南レクテニス大会 | 150千円 |
| ・南宇和剣道大会 | 200千円 |
| ・一本松剣道大会 | 200千円 |
| ・瀬戸内シクロクロスシリーズ大会 | 200千円 |

| 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 | |
|-----------------|-----------------|---------------|---------|---------|-------|
| 活動・ 成果 状況 | 活動 補助金額 (千円) | | | 1,900 | |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 各種大会参加者数 (人) | | | 2,240 | |
| | 成果 | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 0 | 0 | 2,100 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 0 | 0 | 2,100 |

| | | |
|----------------|--|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | (状況) 町内6つの大会に助成金を交付し、参加者は合計2,240人となりました。 (原因) 複数の補助事業を一本化したためです。 (余地) 参加チーム数等から考えて、現状が適正であると考えられるため成果向上の余地は小さいと考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

中学校社会体育等活動事業

教育委員会部局 生涯学習課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 287 |
| 施策 | 03 スポーツの充実 | 項 | 07 保健体育費 | | |
| 基本 事業 | 02 各種スポーツ活動への参加機会の充実 | 目 | 02 保健体育振興費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 各中学校生徒の積極的な社会体育活動等への取組を促進するため、活動に要する経費を補助しました。 | |
| 【実績】 ・愛南町社会体育及び文化活動事業費補助金 2,151千円 5団体 | |

| 活動・ 成果状 況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|---------------------|----------|-----------|-----------|-----------|
| | 活動 | 補助件数 (件) | | 5 | 5 |
| 活動 | 補助金額 (円) | | 2,194,000 | 2,306,000 | 2,151,000 |
| 成果 | 中学生の社会体育活動等参加者数 (人) | | 1,041 | 1,444 | 1,689 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 2,194 | 2,306 | 2,151 |
| | カ 事業費 (ア～オ合計) | 2,194 | 2,306 | 2,151 | |

| | | |
|------------|-------------------------------|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 中学生の社会体育活動(文化部含む)参加者数が前年に比べ17%向上しました。 (原因) 前年度と比較して、より多くの大会が開催されたことによります。 (余地) 新型コロナウイルス感染症流行前と同様に各種大会等が開催されるようになれば、中学生の社会体育活動参加者数は増加すると考えられます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

プロスポーツ支援事業

教育委員会部局 生涯学習課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 287 |
| 施策 | 03 スポーツの充実 | 項 | 07 保健体育費 | | |
| 基本 事業 | 04 スポーツツーリズムの推進 | 目 | 02 保健体育振興費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| |
|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) |
| <p>愛媛県のプロスポーツ各2球団に対して支援を行いました。 愛媛FC(サッカー)公式戦マッチタウンの協力を行いました。 愛媛マンダリンパイレーツ(野球)公式戦ホームゲームの運営協力を行いました。</p> <p>【実績】 各団体が行うマッチタウン及びホームゲームへの支援を行いました。</p> |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-----------------------------|----------------|---------|---------|
| | 活動 | | マッチタウンの開催回数(回) | 1 | 1 |
| 活動 | | 愛媛マンダリンパイレーツ公式戦町主催分の開催回数(回) | 1 | 1 | 1 |
| 成果 | | プロスポーツ観客数(人) | 2,992 | 4,188 | 2,777 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 151 | 103 | 501 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 151 | 103 | 501 |

| | | |
|----------------|-------------------------------|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 愛媛マンダリンパイレーツホームゲーム及び愛媛FCマッチタウンの運営協力をを行い、2,777名の観客が来場しました。 (原因) 愛媛マンダリンパイレーツホームゲームについては増加したものの、愛媛FCマッチタウンの観客者数が大幅に減少したため実績減となっています。 (余地) 今後とも各事務局と連携を深めるとともに広報活動を積極的に行うことにより、新たなファンの獲得と応援気運の醸成を図ります。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

愛南町いやしの郷トライアスロン大会実行委員会補助事業

教育委員会部局 生涯学習課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 287 |
| 施策 | 03 スポーツの充実 | 項 | 07 保健体育費 | | |
| 基本事業 | 04 スポーツツーリズムの推進 | 目 | 02 保健体育振興費 | 計画 年度 | 開始：平成24年度 終了：令和 年度 |

| | |
|-------------------------------|--------------------|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 第10回愛南町いやしの郷トライアスロン大会を開催しました。 | |
| 【実績】 | |
| ・開催日 | 令和5年6月3日(土)13時競技開始 |
| ・会場 | 愛南町西海地域 |
| ・参加者 | 251名(エントリー数280人) |
| ・完走者 | 234人 |
| ・実行委員会 | を2回(5月・11月)開催しました。 |
| 【特定財源】 | |
| 市町振興協会助成金 | 4,000千円 |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|-----------------------------|--------------|---------|-----------|------------|
| | 活動 | 大会参加者数(人) | | 0 | 0 |
| 活動 | 補助金額(円) | | 690,000 | 1,200,000 | 10,300,000 |
| 成果 | 愛南町いやしの郷トライアスロン大会エントリー人数(人) | | 0 | 0 | 280 |
| 成果 | 協賛社数(件) | | 0 | 0 | 34 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 4,000 |
| | | オ 一般 | 690 | 1,200 | 6,300 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 690 | 1,200 | 10,300 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況)新型コロナウイルスの影響により中断していた大会を4年ぶりに開催しました。4年ぶりの大会となり定員の73.6%と目標には達しませんでした。協賛は目標の151.5%増加しました。 (原因)参加者については新型コロナウイルスの影響による選手のトライアスロン離れが要因であると考えます。 (余地)4年ぶりの開催となりましたが、大きな事故もなく終了することが出来ました。アンケートでも愛南大会の高評価は健在であり、今後参加者の増加が期待できると思われます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

内海運動公園管理運営事業

教育委員会部局 生涯学習課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 287 |
| 施策 | 03 スポーツの充実 | 項 | 07 保健体育費 | | |
| 基本事業 | 03 スポーツ施設の利用促進と適正管理 | 目 | 03 体育施設費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>利用者の利便性向上や安全性確保のため施設の適正管理を行いました。 開館時間：7時から22時まで 予 約：内海公民館 休業日：なし</p> <p>【実績】 ・年間利用人数 1,542人 ・倉庫等改修工事の概算設計を実施しました。概算設計謝礼 99千円 ・修繕2件（トイレフラッシュバルブ、給水管漏水） 【特定財源】夜間照明使用料 5千円</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|---------------|-------------------------------|----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 修繕件数 (件) | 0 | 2 |
| 成果 | 活動 | | 0 | 0 | 0 |
| | 成果 | 内海運動公園の施設維持管理上の不具合・トラブル件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 成果 | 内海運動公園年間利用者数 (人) | 377 | 565 | 1,542 |
| | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 1 | 519 | 5 |
| | | オ 一般 | 666 | 183 | 819 |
| | カ 事業費 (ア～オ合計) | 667 | 702 | 824 | |

| | | |
|--------|-------------------------------|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 前年度から年間利用者数が172.9%増加しています。 (原因) 新型コロナウイルス5類移行に伴う施設利用者の増加が要因であると考えます。 (余地) 今後は通常通り施設利用が出来れば利用者の増加が見込めます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

一本松体育館管理運営事業

教育委員会部局 生涯学習課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|------------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 287 |
| 施策 | 03 スポーツの充実 | 項 | 07 保健体育費 | | |
| 基本事業 | 03 スポーツ施設の利用促進と適正管理 | 目 | 03 体育施設費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和13年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 施設利用者の利便性向上や安全性確保のため適切な維持管理を行いました。 開館時間 8時30分から22時 休館日 年末年始 予約 一本松公民館 | |
| 【実績】 ・年間利用人数 2,800人 ・修繕2件(ステージ床、消火器取替) | |
| 【特定財源】 行政財産使用料 7千円 雑入 46千円 夜間照明使用料 104千円 | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|------------------------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 修繕件数(件) | 4 | 2 |
| 活動 | 活動 | | 0 | 0 | |
| 成果 | 成果 | 一本松体育館年間利用者数(人) | 2,322 | 2,225 | 2,800 |
| 成果 | 成果 | 一本松体育館の運営 維持管理上の事故・トラブル件数(件) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 1,269 | 8 | 157 |
| | | オ 一般 | 4,202 | 1,536 | 1,346 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 5,471 | 1,544 | 1,503 |

| | | |
|--------|-------------------------------|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況)前年度から施設年間利用者数が25.8%向上しています。 (原因)新型コロナウイルス5類移行に伴い、利用者の増加が要因であると考えます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | (余地)今後の利用については、施設が通常通り使用できれば利用者の増加が見込めます。 |

西海体育館管理運営事業

教育委員会部局 生涯学習課

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 289 |
| 施策 | 03 スポーツの充実 | 項 | 07 保健体育費 | | |
| 基本事業 | 03 スポーツ施設の利用促進と適正管理 | 目 | 03 体育施設費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

利用者の利便性向上や安全性確保のため適切な維持管理を行いました。

- ・開館時間 8時30分から22時まで
- ・休館日 年末年始
- ・予約 西海公民館

【実績】

- ・年間利用人数 1,296人
- ・修繕2件(暗幕、建具)
- ・外壁等改修工事(LED化含)を実施しました。

【特定財源】過疎対策事業債 35,100千円 行政財産使用料 8千円 雑入 33千円
夜間照明使用料 39千円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|-----------------------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 修繕件数(件) | 3 | 2 |
| 活動 | 活動 | | 0 | | 0 |
| 成果 | 成果 | 西海体育館年間利用者数(人) | 1,916 | 1,557 | 1,296 |
| 成果 | 成果 | 西海体育館の運営・維持管理上の事故・トラブル件数(件) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 35,100 |
| | | エ その他 | 81 | 99 | 80 |
| | | オ 一般 | 649 | 2,564 | 2,128 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 730 | 2,663 | 37,308 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況)前年度から施設年間利用者数が16.8%減少しています。 (原因)施設改修期間の利用停止が要因であると考えます。 (余地)今後の利用については、施設が通常通り使用できれば改修に伴うスポーツ環境の改善によって利用者の増加が見込めます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

学校開放施設管理運営事業

教育委員会部局 生涯学習課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 289 |
| 施策 | 03 スポーツの充実 | 項 | 07 保健体育費 | | |
| 基本 事業 | 03 スポーツ施設の利用促進と適正管理 | 目 | 03 体育施設費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

利用者の利便性向上や安全性確保のため適切な維持管理を行いました。

- ・対 象 体育館及びグラウンド
- ・開 放 日 日曜日・祝日・長期休業・時間外・平日
- ・開館時間 4月～10月 / 午前9時から午後5時まで、午後7時から午後10時まで
11月～3月 / 午前9時から午後5時まで、午後6時から午後10時まで
- ・予 約：各校区公民館

【実績】

- ・年間利用人数 29,072人
- ・修繕4件（西浦体育館センサーライト、広見グラウンドトイレ、旧赤水小学校体育館外壁、旧菊川小学校体育館入口照明）

【特定財源】夜間照明施設使用料 426千円

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|-------------------------------|----------|---------|---------|
| | 活動 | | 修繕件数 (件) | 3 | 3 |
| 活動 | | | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | 学校開放施設年間利用者数 (人) | 21,941 | 21,801 | 29,072 |
| 成果 | | 学校開放施設の運営 維持管理上の事故・トラブル件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 397 | 0 | 426 |
| | | オ 一般 | 1,522 | 2,343 | 2,379 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 1,919 | 2,343 | 2,805 |

| | | |
|------------|--|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況) 前年度から年間利用者数が33.4%向上しました。 (原因) 新型コロナウイルス5類移行に伴い利用人数が増加したと考えます。 (余地) 今後の利用については、通常通りの施設利用が出来れば利用の増加、維持が見込めます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

水泳・エアロビクス教室運営事業

教育委員会部局 御荘B&G海洋センター

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|--------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 289 |
| 施策 | 03 スポーツの充実 | 項 | 07 保健体育費 | | |
| 基本事業 | 02 各種スポーツ活動への参加機会の充実 | 目 | 04 御荘海洋センター費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 健康維持増進、体力の向上を図るため、年間1,184回の教室を開催しました。 | |
| 水泳教室：1,034回、7,516名（会員数 R5.4 180名 R6.3 205名） | |
| エアロビクス教室：96回、809名（会員数 R5.4 32名 R6.3 39名） | |
| キッズダンス教室：54回、701名（会員数 R5.4 12名 R6.3 19名） (特別教室5回、70名) | |
| 【備品購入費】健康づくり教室の会員数増加のため、移動式ミラーを購入しました。 移動式ミラー購入3台（380千円） | |
| 【特定財源】御荘海洋センター使用料 外 883千円 | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|--------------|---------------------|---------------------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 水泳・エアロビクス教室の開催回数(回) | 732 | 948 |
| 成果 | 成果 | 水泳・エアロビクス教室の受講者数(人) | 6,081 | 6,653 | 9,026 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 622 | 462 | 883 |
| | | オ 一般 | 0 | 393 | 576 |
| | カ 事業費(ア～オ合計) | 622 | 855 | 1,459 | |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況) 教室受講者数は、昨年度より35.7%(2,373名増)増加していますが、当初の目標は達成できていません。</p> <p>(原因) エアロビクス・キッズダンス教室の会員数増加やコロナウイルス感染症の影響が少なくなり、通常通り教室を運営することができたため教室受講者数は増加したと考えられます。また、全体的な教室在籍人数が減少しているため、目標は達成できていないと考えられます。 (昨年度末：231名、令和5年度末205名)</p> <p>(余地) 各教室の事業周知を行い、会員数の増加を図ります。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

B & G財団関連事業

教育委員会部局 御荘B&G海洋センター

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|--------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 291 |
| 施策 | 03 スポーツの充実 | 項 | 07 保健体育費 | | |
| 基本 事業 | 02 各種スポーツ活動への参加機会の充実 | 目 | 04 御荘海洋センター費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

B & G財団が推進する各種事業を実践するとともに、地域海洋センターの連携を強化するため、各種会議・研修会に参加しました。

- ・愛媛県B & G連絡協議会主催事業（町長・会長、愛南町・事務局）
- ・B & G四国ブロック連絡協議会主催事業（町長・副会長、愛南町・幹事）
- ・B & G財団事業
- ・B & G全国サミット
- ・B & G全国教育長会議
- ・水辺の安全教室
- ・転倒・寝たきり予防事業（オタッシャ教室）
- ・シニアサークル活動
- ・B & Gセンターインストラクター養成研修

【実施事業】愛媛県B & G連絡協議会主催事業 外20件 408名

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|--------------|-----------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 参加事業数(事業) | | 10 | 14 |
| 成果 | 参加延べ人数(人) | | 231 | 183 | 408 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 53 | 298 | 1,059 |
| | カ 事業費(ア～オ合計) | 53 | 298 | 1,059 | |

| | | |
|----------------|--|--|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況) 昨年度実績と比較して参加事業数並びに参加延べ人数が増加しました。参加延べ人数については、当初の目標を達成し、288人増となりました。</p> <p>(原因) コロナウイルス感染症が5類に移行となり、年間を通じて事業が実施できたことと、愛媛県B & G連絡協議会の事務局を担当し、会議への出席回数が増えたためだと考えられます。</p> <p>(余地) 今後も年間を通じて事業実施が出来れば、成果の維持は見込めます。</p> |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

御荘海洋センター管理運営事業

教育委員会部局 御荘B&G海洋センター

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|--------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 291 |
| 施策 | 03 スポーツの充実 | 項 | 07 保健体育費 | | |
| 基本事業 | 03 スポーツ施設の利用促進と適正管理 | 目 | 04 御荘海洋センター費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

地域住民のスポーツ推進と健康づくりの拠点として安全かつ快適に利用できるよう、設備の点検・整備等、適切な施設の維持管理を行いました。

- 【修繕費】 事務所空調設備修繕 (318千円)
- 【工事請負費】 施設防犯用カメラ設置工事 (495千円)
屋外照明取替工事 (825千円)
- 【備品購入費】 球技スクリーン購入12枚 (278千円)
- 【特定財源】 御荘海洋センター使用料 外 5,332千円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|--|------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 施設維持管理上の修繕件数 (件) | 20 | 16 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | | 御荘海洋センター施設維持管理上の不具合により業務に支障をきたした件数 (件) | 0 | 1 | 0 |
| 成果 | | 御荘海洋センター施設利用者数 (人) | 41,321 | 43,885 | 57,826 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 9,578 | 4,093 | 5,332 |
| | | オ 一般 | 13,087 | 22,501 | 20,425 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 22,665 | 26,594 | 25,757 |

| | | |
|--------|-------------------------------|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 施設の利用状況は昨年度より31.8% (13,941名増) 増加し、成果は上昇しましたが、当初の目標は達成できていません。 (原因) コロナウイルス感染症の影響もなく、開館することができたため、利用者数が増加したと考えられます。 (余地) 施設の利用促進ができるような周知活動が必要だと考えられます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

720

要保護及び準要保護児童生徒給食援助事業

教育委員会部局 学校教育課

| | | | | | |
|----------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 293 |
| 施策 | 01 学校教育の充実 | 項 | 07 保健体育費 | | |
| 基本 事業 | 01 確かな学力の向上 | 目 | 05 学校給食費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>経済的理由により就学困難な生徒に対して給食費を援助し、全ての生徒に義務教育の円滑な実施を図りました。 学校給食費が令和5年10月から無償化されたため、本事業は令和5年9月末で休止しました。</p> <p>【実績】 準要保護児童生徒給食援助費 2,668千円</p> | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|--------------------------|------------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 援助した生徒数(人) | 176 | 153 |
| 成果 | 成果 | 就学援助受給者で給食費助成を受けている割合(%) | 100 | 100 | 100 |
| 成果 | 成果 | 就学援助受給者での給食費滞納額(円) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 8,109 | 6,722 | 2,668 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 8,109 | 6,722 | 2,668 |

| | | |
|----------------|-------------------------------|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 援助した人数は昨年度より減少しました。 (原因) 児童・生徒数の減少による影響が大きいと考えられます。 (余地) 法令に基づくものであるため、法律に変更がない限り余地はないと考えます。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

学校給食センター管理運営事業

教育委員会部局 学校給食センター

| | | | | | |
|------|-----------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり | 款 | 10 教育費 | 決算書 ページ | 293 |
| 施策 | 01 学校教育の充実 | 項 | 07 保健体育費 | | |
| 基本事業 | 04 健やかな体の育成 | 目 | 05 学校給食費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

・安心・安全な給食提供を最優先課題として、栄養教諭を中心に、地域に密着した食育に取り組めました。

・令和5年度は、園児13名、児童生徒971名、教職員271名ほか試食等及び6月から県立南宇和高等学校希望生徒113名(2学期以降128名)、教員1名約1,390名に提供しました。

・給食費は幼稚園・小学校が250円、中学校が300円(いずれも教職員同額)、10月から園児、児童生徒は無償としています(令和8年度末まで)。また、県立南宇和高等学校の給食費は生徒が3千円(月額)、教員が250円としています。

【特定財源】
 経済対策重点支援地方交付金 16,694千円・学校給食保護者負担金 23,618千円
 行政財産使用料 9千円・学校給食職員等負担金 11,818千円
 給食センター運営費篠山小中学校組合 4,270千円
 【ふるさとづくり基金充当 28,265千円】

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|--------------|------------------|-----------|---------|---------|
| | 活動 | | 給食提供日数(日) | 200 | 191 |
| 活動 | | 給食提供人数(人) | 254,106 | 224,249 | 234,329 |
| 成果 | | 残食割合(食べ残しの割合)(%) | 0.66 | 1.09 | 1.04 |
| 成果 | | 給食調理上の衛生事故件数(件) | 8 | 6 | 8 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | | | | |
| | | ア 国 | 0 | 0 | 16,694 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 70,541 | 62,647 | 67,980 |
| | | オ 一般 | 34,857 | 33,594 | 25,624 |
| | カ 事業費(ア~オ合計) | | 105,398 | 96,241 | 110,298 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況)異物混入は、年間10~15件で推移していましたが、令和5年度は8件に抑えられています。 (原因)主な混入物である髪の毛やビニール片など、調理場での目視による発見に努めています。 (余地)下処理や調理中のチェックにより混入物の取り除きを行っていますが、ことあるごとに注意喚起を行い、調理中の混入もしないように注意していきます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

特 別 会 計

2 特別会計に関する報告

【国民健康保険特別会計】

(1) 総括

愛媛県が市町とともに財政運営の責任主体として、安定的な財政運営や効率的な事業確保など、中心的な役割を担うことにより国民健康保険の安定化に努めています。市町は、資格管理、保険給付、保健事業等、地域におけるきめ細かい事業を引き続き担います。

決算収支は、歳入総額 2,908,914,050 円、歳出総額 2,884,085,005 円で、歳入歳出差引額は 24,829,045 円となりました。

また、保険税現年度分の収納率は、98.27%、現年度分と滞納繰越分の合計では 94.86% となりました。

歳入については、保険税が予算額に対して 4,691,171 円の増収、県支出金においては予算額に対し 88,535,094 円の減収となり、歳出については、保険給付費と予備費において不用額 101,946,814 円を生じました。

(2) 歳入

(ア) 国民健康保険税

平成 26 年度の税率を変更せずに据え置くこととしました。当初予算においては 399,052 千円を計上していましたが、最終調定額は 425,622,259 円、収入済額は 403,906,871 円となりました。

| 区 分 | 調 定 額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収納率 | 未還付分 |
|-------|-------------|-------------|-----------|------------|-------|---------|
| | 円 | 円 | 円 | 円 | % | 円 |
| 現年度分 | 404,539,000 | 397,718,050 | 0 | 6,984,650 | 98.27 | 163,700 |
| 医療分 | 287,313,200 | 282,700,412 | 0 | 4,720,832 | 98.36 | 108,044 |
| 後期分 | 86,434,200 | 85,040,036 | 0 | 1,425,196 | 98.35 | 31,032 |
| 介護分 | 30,791,600 | 29,977,602 | 0 | 838,622 | 97.28 | 24,624 |
| 滞納繰越分 | 21,083,259 | 6,188,821 | 1,605,400 | 13,289,038 | 29.35 | 0 |
| 医療分 | 14,178,325 | 4,268,189 | 1,061,765 | 8,848,371 | 30.10 | 0 |
| 後期分 | 4,297,230 | 1,295,797 | 322,518 | 2,678,915 | 30.15 | 0 |
| 介護分 | 2,607,704 | 624,835 | 221,117 | 1,761,752 | 23.96 | 0 |
| 合 計 | 425,622,259 | 403,906,871 | 1,605,400 | 20,273,688 | 94.86 | 163,700 |

※収入済額には、未還付分が含まれています。

(現年度分保険税の説明)

| 区 分 | 金 額 | 備 考 |
|------------|-----------|---------------------|
| 1 世帯当たり調定額 | 107,504 円 | 世帯数 3,763 世帯 (年度平均) |
| 1 人当たり調定額 | 72,110 円 | 被保険者数 5,610 人(年度平均) |

(イ) 県支出金

予算額2,225,634千円に対して決算額2,137,098,906円で88,535,094円の減収となりました。主な要因として、保険給付費等交付金(普通交付金)が89,443,750円の減収、保険者努力支援分が1,144,000円の増収が上げられます。

| 科 目 | | 予 算 額 | 決 算 額 | 差 額 |
|-------------------|------------------------------------|--------------------|--------------------|-------------------|
| 保 険 給 付 費 等 交 付 金 | 保 険 給 付 費 等 交 付 金 (普 通 交 付 金) | 円 2,190,381,000 | 円 2,100,937,250 | 円 △ 89,443,750 |
| | 保 険 給 付 費 等 交 付 金 (特 別 交 付 金) | 33,592,000 | 34,542,656 | 950,656 |
| | 保 険 者 努 力 支 援 分 | 12,882,000 | 14,026,000 | 1,144,000 |
| | 特 別 調 整 交 付 金 分 (市 町 村 向 け) | 6,154,000 | 6,314,000 | 160,000 |
| | 都道府県繰入金(2号分) | 6,944,000 | 6,590,656 | △ 353,344 |
| | 特定健康診査等負担金 | 7,612,000 | 7,612,000 | 0 |
| 健康増進事業費県補助金 | | 1,660,000 | 1,619,000 | △ 41,000 |
| 財政安定化基金交付金 | | 1,000 | 0 | △ 1,000 |
| 合 計 | | 2,225,634,000 | 2,137,098,906 | △ 88,535,094 |

(3) 歳 出

予算額2,996,866千円に対して決算額は2,884,085,005円となりました。歳出の内73.01%を占める保険給付費の決算額は2,105,737,186円となり、91,946,814円の不用額を生じました。

令和5年度の療養諸費の保険者負担分は年間ベースで対前年比6.1%の減となりました。

(ア) 療養諸費の保険者負担分(一般、退職者分療養給付費及び療養費)の状況

| 区 分 | 本 年 度 | 前 年 度 | 増減率 | 備 考 |
|--------------------|--------------------|--------------------|-----------|-----|
| (保険者負担) 町 負 担 金 | 円 1,807,819,380 | 円 1,925,273,228 | % △6.1 | |

(イ) 納付金

| | | |
|------------|-------------|---|
| 医療給付費分 | 493,482,286 | 円 |
| 後期高齢者支援金等分 | 169,249,459 | 円 |
| 介護納付金 | 56,361,138 | 円 |

(ウ) その他の給付費

| | | | | |
|---------|--------|---|-------------|-----------------|
| 高額療養費 | 12,039 | 件 | 287,671,089 | 円 |
| 出産育児一時金 | 5 | 件 | 2,500,000 | 円 (1件 500,000円) |
| | 1 | 件 | 80,000 | 円 (前年度返還分と相殺) |
| 葬祭費 | 55 | 件 | 1,100,000 | 円 (1件 20,000円) |

(エ) 特定健康診査・特定保健指導 (補助対象分)

| 区分 | 対象者数 | 受診人数 | 受診率 | 補助対象事業費 |
|--------|------------|------------|------------|-----------------|
| 特定健康診査 | 人 4,881 | 人 1,857 | % 38.05 | 円 20,387,126 |
| 特定保健指導 | 264 | 151 | 57.20 | 186,638 |

(オ) 国保加入率の状況 (3月末日現在)

| 区分 | 本年度 | | 前年度 | | 比較増減 | |
|-------|-------------|------------|-------------|------------|------------|---------------|
| | 人員等 | 加入率 | 人員等 | 加入率 | 人員等 | 加入率 |
| 加入世帯 | 世帯 3,659 | % 36.97 | 世帯 3,865 | % 38.83 | 世帯 △206 | ポイント △1.86 |
| 被保険者数 | 人 5,408 | 28.65 | 人 5,795 | 29.98 | 人 △387 | △1.33 |

(カ) 決算収支1人当たり額 (3月末日現在加入者)

| | | | | | |
|------|---------|---|--------|--------|----|
| 収入 | 537,890 | 円 | (対前年度比 | 1.09 | %) |
| 支出 | 533,300 | 円 | (対前年度比 | 1.29 | %) |
| 収支差引 | 4,590 | 円 | (対前年度比 | △17.83 | %) |

主要な施策の成果については、次のとおりです。

特定健康診査事業

町長部局 町民課

| | | | | | |
|------|----------------------|---|---------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 06 保健事業費 | 決算書 ページ | 325 |
| 施策 | 04 健康・医療体制の充実 | 項 | 01 特定健康診査等事業費 | | |
| 基本事業 | 05 医療保険制度の健全運営 | 目 | 01 特定健康診査等事業費 | 計画 年度 | 開始：平成20年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>生活習慣病の予防のために40歳から74歳までの方を対象に健診を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集団健診：各地区の公民館集会所等で実施（4月～11月。年43回実施） ・個別健診：町内9医療機関で実施（5月～3月） ・健診実施機関に対し愛媛県国民健康保険団体連合会を通じて健診費用を支払いました。 ・愛媛県国民健康保険団体連合会に健診結果のデータ管理費用を支払いました。 ・受診率を向上させるために業者に委託し、データを活用した特定健診の未受診者及び継続受診者に向けて効率的・効果的な受診勧奨を行いました。 <p>【特定財源】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県補助金（保険給付費等交付金（特別交付金）・健康増進事業費県補助金） 13,815千円（保険者努力支援分 3,424千円 / 特別調整交付金分（市町村向け） 1,127千円 / 都道府県繰入金（2号分）33千円 / 特定健康診査等負担金 7,612千円 / 健康増進事業費県補助金 1,619千円） ・一般会計繰入金（その他繰入金） 12,660千円 | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|--------------|-----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 健診実施回数（回） | 50 | 47 |
| 成果 | 成果 | 特定健診受診率（％） | 37.4 | 36.0 | 38.1 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 12,850 | 13,026 | 13,815 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 12,599 | 11,352 | 12,660 |
| | | オ 一般 | 0 | 0 | 0 |
| | | カ 事業費（ア～オ合計） | 25,449 | 24,378 | 26,475 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | （状況）前年度と比べ、受診率は2.1ポイント向上しています。 （原因）感染症の影響による受診控えが改善傾向にあることや個別の受診勧奨による効果と考えられます。 （余地）今後も継続して、受診率の向上を目指していきます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

【後期高齢者医療特別会計】

(1) 総括

後期高齢者医療制度は、75歳以上及び65歳から74歳で一定の障がいがある方が被保険者となっており、制度の運営は愛媛県内全ての市町が加入する「愛媛県後期高齢者医療広域連合」と、市町とで役割分担をしています。

決算収支は、歳入総額 365,502,397 円、歳出総額 353,811,734 円で、歳入歳出差引額は 11,690,663 円となりました。

また、保険料現年度分の収納率は、特別徴収分が 100.00%、普通徴収分が 99.82%、現年度分と滞納繰越分の合計では 99.81%となりました。

歳入については、保険料が予算額に対して 2,736,070 円の増となりました。

歳出については、広域連合納付金において不用額 7,847,670 円を生じました。

(2) 歳入

(ア) 後期高齢者医療保険料

当初予算においては 220,453 千円を計上していましたが、最終調定額は 222,604,250 円、収入済額は 222,291,710 円となりました。

| 区 分 | 調 定 額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収納率 | 未還付分 |
|-------|------------------|------------------|--------|--------------|------------|--------------|
| 現年度分 | 円 222,096,690 | 円 222,037,320 | 円 0 | 円 162,010 | % 99.93 | 円 102,640 |
| 特別徴収分 | 132,891,660 | 132,990,620 | 0 | 0 | 100.00 | 98,960 |
| 普通徴収分 | 89,205,030 | 89,046,700 | 0 | 162,010 | 99.82 | 3,680 |
| 滞納繰越分 | 507,560 | 254,390 | 50,800 | 202,370 | 50.12 | 0 |
| 普通徴収分 | 507,560 | 254,390 | 50,800 | 202,370 | 50.12 | 0 |
| 合 計 | 222,604,250 | 222,291,710 | 50,800 | 364,380 | 99.81 | 102,640 |

※収入済額には、未還付分が含まれています。

(現年度保険料の説明)

| 区 分 | 金 額 | 備 考 |
|----------------|----------|----------------------|
| 1 人 当 たり 調 定 額 | 46,600 円 | 被保険者数 4,766 人 (年度平均) |

(イ) 繰入金

予算額 130,843 千円に対して決算額 130,768,890 円となりました。

| 科 目 | 予 算 額 | 決 算 額 | 差 額 |
|------------|-------------|-------------|---------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 保険基盤安定繰入金 | 116,078,000 | 116,077,618 | △382 |
| 広域連合事務費繰入金 | 13,342,000 | 13,341,272 | △728 |
| その他繰入金 | 1,423,000 | 1,350,000 | △73,000 |
| 合 計 | 130,843,000 | 130,768,890 | △74,110 |

(3) 歳 出

予算額 362,851 千円に対して決算額は 353,811,734 円となりました。歳出の内 99.61% を占める広域連合納付金の決算額は 352,449,330 円となり、7,847,670 円の不用額を生じました。

〈広域連合納付金内訳〉

| 科 目 | 予 算 額 | 決 算 額 | 差 額 |
|--------|-------------|-------------|------------|
| | 円 | 円 | 円 |
| 保 険 料 | 230,847,000 | 223,029,340 | △7,817,660 |
| 保険基盤安定 | 116,078,000 | 116,077,618 | △382 |
| 事 務 費 | 13,342,000 | 13,341,272 | △728 |
| 延 滞 金 | 30,000 | 1,100 | △28,900 |
| 合 計 | 360,297,000 | 352,449,330 | △7,847,670 |

【介護保険特別会計】

(1) 総括

決算収支は、歳入総額 3,234,604,490 円、歳出総額 3,156,970,658 円で、歳入歳出差引額は 77,633,832 円の剰余金を生じました。剰余金のうち、介護給付費の精算により国庫負担金 40,745,185 円、支払基金交付金 23,795,317 円が、地域支援事業費の精算により国庫交付金 1,018,679 円、支払基金交付金 262,981 円及び県費交付金 544,690 円、総額で 66,366,852 円が次年度返還となっています。

介護給付費に係る財源の負担割合は、国庫負担金 20.0%（施設分は 15.0%）、調整交付金 8.42%、支払基金交付金 27.0%、県負担金 12.5%（施設分は 17.5%）、町負担金 12.5%となっています。

地域支援事業費に係る財源の負担割合は、介護予防・日常生活支援総合事業と包括的支援事業及び任意事業で負担割合が異なっています。介護予防・日常生活支援総合事業の負担割合は国庫補助金 25.0%、支払基金交付金 27.0%、県補助金 12.5%、町負担金 12.5%、包括的支援事業及び任意事業の負担割合は国庫補助金 38.5%、県補助金 19.25%、町負担金 19.25%となっています。

介護給付費及び地域支援事業費に係る第 1 号被保険者保険料の割合は 17.50%となっています。収納率は、現年度分 99.75%で、滞納繰越分を含めると 99.29%となっています。

介護認定審査会は、3 合議体 21 人の委員で設置・運営をしており、認定に係る訪問調査は、在宅 1,163 件、施設 212 件の調査を行いました。

(2) 第 1 号被保険者数

令和 6 年 3 月末現在

| 区 分 | 人 数 | 備 考 |
|---------------|---------|-----|
| 65 歳以上 75 歳未満 | 3,945 人 | |
| 75 歳以上 | 4,924 人 | |
| 合 計 | 8,869 人 | |

(3) 第1号被保険者所得段階別数

令和6年3月末現在

| 所得段階 | 保険料算出 | 被保険者数 | 構成率 | 保険料(年額) |
|------|----------|--------|--------|----------|
| 第1段階 | 基準額×0.30 | 2,076人 | 23.41% | 22,000円 |
| 第2段階 | 基準額×0.50 | 1,426人 | 16.08% | 36,600円 |
| 第3段階 | 基準額×0.70 | 889人 | 10.02% | 51,200円 |
| 第4段階 | 基準額×0.90 | 820人 | 9.25% | 65,900円 |
| 第5段階 | 基準額×1.00 | 1,019人 | 11.49% | 73,200円 |
| 第6段階 | 基準額×1.20 | 1,230人 | 13.87% | 87,800円 |
| 第7段階 | 基準額×1.30 | 827人 | 9.32% | 95,200円 |
| 第8段階 | 基準額×1.50 | 288人 | 3.25% | 109,800円 |
| 第9段階 | 基準額×1.70 | 294人 | 3.31% | 124,400円 |
| 合計 | — | 8,869人 | 100% | — |

(4) 第1号被保険者介護保険料収納状況

(単位:円)

| 区分 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収納率 | 未還付分 |
|-------|-------------|-------------|---------|-----------|--------|---------|
| 特別徴収 | 487,437,500 | 487,538,600 | 0 | 0 | 100% | 101,100 |
| 普通徴収 | 37,056,700 | 35,756,521 | 0 | 1,300,179 | 96.49% | 0 |
| 現年合計 | 524,494,200 | 523,295,121 | 0 | 1,300,179 | 99.75% | 101,100 |
| 滞納繰越分 | 3,457,791 | 1,016,509 | 668,700 | 1,772,582 | 29.40% | 0 |
| 合計 | 527,951,991 | 524,311,630 | 668,700 | 3,072,761 | 99.29% | 101,100 |

※収入済額には、未還付分が含まれています。

(5) 要介護(要支援)認定者数(第2号被保険者含む)

令和6年3月末現在

| 認定区分 | 要介護(要支援)認定者数 | 構成率 | 備考 |
|------|--------------|--------|-------------------|
| 要支援1 | 282人 | 15.23% | |
| 要支援2 | 261人 | 14.10% | |
| 要介護1 | 332人 | 17.93% | |
| 要介護2 | 248人 | 13.40% | |
| 要介護3 | 243人 | 13.13% | |
| 要介護4 | 302人 | 16.32% | |
| 要介護5 | 183人 | 9.89% | |
| 合計 | 1,851人 | 100% | (うち2号被保険者認定者数20人) |

認定率:20.82%(認定者数合計/(第1号被保険者数+第2号被保険者認定者数))

(6) 居宅介護(介護予防)サービス受給者数(第2号被保険者含む)

令和6年3月利用分

| 要支援1 | 要支援2 | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 合計 |
|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 102人 | 147人 | 225人 | 169人 | 112人 | 96人 | 62人 | 913人 |

(7) 地域密着型（介護予防）サービス受給者数（第2号被保険者含む） 令和6年3月利用分

| 要支援1 | 要支援2 | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 合計 |
|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 0人 | 0人 | 122人 | 94人 | 70人 | 57人 | 28人 | 371人 |

(8) 施設介護サービス受給者数（第2号被保険者含む） 令和6年3月利用分

| 要支援1 | 要支援2 | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 合計 |
|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 0人 | 0人 | 11人 | 17人 | 89人 | 149人 | 99人 | 365人 |

(9) 介護給付費の状況（介護給付・予防給付）

| 科目 | 累計件数 | 給付費（円） | 備考 |
|--------------------------|---------------|----------------------|----|
| 居宅（介護予防）サービス | 30,086 | 921,704,701 | |
| 訪問介護 | 3,753 | 258,346,347 | |
| 訪問入浴介護 | 310 | 14,053,031 | |
| 訪問看護 | 2,401 | 72,610,004 | |
| 訪問リハビリテーション | 12 | 578,268 | |
| 通所介護 | 1,128 | 71,734,507 | |
| 通所リハビリテーション | 1,101 | 68,039,833 | |
| 福祉用具貸与 | 7,736 | 75,824,434 | |
| 短期入所 | 1,848 | 182,142,676 | |
| 居宅療養管理指導 | 556 | 3,341,724 | |
| 特定施設入居者生活介護 | 130 | 22,351,600 | |
| 介護予防支援・居宅介護支援計画 | 10,833 | 140,057,526 | |
| 福祉用具購入 | 148 | 3,912,542 | |
| 住宅改修 | 130 | 8,712,209 | |
| 地域密着型（介護予防）サービス | 4,553 | 570,401,062 | |
| 認知症対応型共同生活（短期利用含） | 1,185 | 310,291,056 | |
| 認知症対応型通所介護 | 274 | 22,681,280 | |
| 小規模多機能型居宅介護 | 116 | 20,923,722 | |
| 定期巡回・随時対応型訪問看護介護 | 87 | 15,413,247 | |
| 複合型サービス | 237 | 45,032,487 | |
| 地域密着型通所介護 | 2,654 | 156,059,270 | |
| 施設サービス | 4,367 | 1,190,862,167 | |
| 介護老人福祉施設 | 3,121 | 814,371,074 | |
| 介護老人保健施設 | 1,230 | 371,230,053 | |
| 介護医療院 | 16 | 5,261,040 | |
| 介護療養型医療施設 | 0 | 0 | |
| 高額介護サービス | 6,335 | 77,552,844 | |
| 高額医療合算介護サービス | 351 | 7,715,296 | |
| 特定入所者介護（介護予防）サービス | 4,050 | 122,913,757 | |
| 審査支払手数料 | 38,718 | 2,997,148 | |
| 合計 | 88,460 | 2,894,146,975 | |

(10) 地域支援事業費の状況

| 科 目 | 事業費(円) | 備考 |
|---------------------------------------|-------------------|----|
| 1 介護予防・日常生活支援総合事業費 | 65,904,249 | |
| (1) 訪問型サービス事業（第1号訪問事業） | 23,636,062 | |
| ア訪問介護相当サービス | 5,420,730 | |
| イ訪問型サービスA（緩和した基準によるサービス） | 18,215,332 | |
| (2) 通所型サービス事業（第1号通所事業） | 32,778,004 | |
| ア通所介護相当サービス | 32,778,004 | |
| (3) その他生活支援サービス（第1号生活支援事業） | 128,932 | |
| ア栄養改善を目的とした配食 | 128,932 | |
| (4) 介護予防ケアマネジメント（第1号介護予防支援事業） | 7,853,555 | |
| (5) 審査支払手数料 | 357,087 | |
| (6) 高額介護予防サービス費相当事業等 | 134,682 | |
| (7) 一般介護予防事業 | 1,015,927 | |
| ア介護予防普及啓発事業 | 797,927 | |
| イ地域介護予防活動支援事業 | 218,000 | |
| 2 包括的支援事業（地域包括支援センターの運営）及び任意事業 | 27,893,842 | |
| (1) 包括的支援事業（地域包括支援センターの運営） | 20,049,144 | |
| (2) 任意事業 | 7,844,698 | |
| ア介護給付等費用適正化事業 | 390,409 | |
| イ家族介護支援事業 | 3,125,849 | |
| ウその他事業 | 4,328,440 | |
| (ア) 成年後見制度利用支援事業 | 884,284 | |
| (イ) 福祉用具・住宅改修支援事業 | 12,588 | |
| (ウ) 認知症サポーター等養成事業 | 30,232 | |
| (エ) 地域自立生活支援事業 | 3,401,336 | |
| 3 小計（1+2） | 93,798,091 | |
| 4 包括的支援事業（社会保障充実分事業計） | 5,958,424 | |
| (1) 在宅医療・介護連携推進事業 | 516,696 | |
| (2) 生活支援体制整備事業 | 4,097,090 | |
| (3) 認知症初期集中支援推進事業 | 167,003 | |
| (4) 認知症地域支援・ケア向上事業 | 1,045,555 | |
| (5) 地域ケア会議推進事業 | 132,080 | |
| 5 合計（3+4） | 99,756,515 | |

主要な施策の成果については、次のとおりです。

介護認定審査会事務

町長部局 高齢者支援課

| | | | | | |
|------|----------------------|---|-------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 01 総務費 | 決算書 ページ | 379 |
| 施策 | 02 高齢者福祉の充実 | 項 | 03 介護認定審査会費 | | |
| 基本事業 | 05 介護保険サービスの充実 | 目 | 01 介護認定審査会費 | 計画 年度 | 開始：平成12年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>要介護（要支援）認定申請のあった被保険者の要介護認定状態区分を認定調査員が作成した「認定調査票」及び主治医が作成した「主治医意見書」を基に介護認定審査会で審査し、二次判定を行いました。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護認定審査会 3合議体（各合議体に介護認定審査会委員7名） ・介護認定審査会委員 21名（保健・医療・福祉に関する学識経験者を有する者） ・介護認定審査会開催数 55回 ・介護認定審査案件数 1,343件 <p>【特定財源】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般事務費繰入金 3,437千円 | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|-----------------|---------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 審査会実施件数 (件) | | 60 | 57 |
| 活動 | 審査し判定を行った件数 (件) | | 1,929 | 1,565 | 1,343 |
| 成果 | 不服申立件数 (件) | | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | | | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 3,871 | 3,542 | 3,437 |
| | | オ 一般 | 0 | 0 | 0 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 3,871 | 3,542 | 3,437 |

| | | |
|--------|---|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況) 令和5年度の介護認定審査会による認定者件数は1,343件で、令和4年度と比べ222件の減となりました。県への不服申し立て件数は、0件でした。</p> <p>(原因) 令和3年度より更新申請における有効期間の上限を延長したことにより、更新申請の件数は昨年度より155件少なくなっています。また不服申し立ては0件を維持しており、介護認定審査会の委員により、適正に審査されていると思われます。</p> <p>(余地) 介護認定審査会委員の研修会等への参加や全体会の開催により、適正に運営されていると思われます。今後もさらに公平・公正かつ迅速な対応を行います。</p> |
| | <p>向上</p> <p>維持・横ばい</p> <p>低下・悪化</p> <p>成果向上余地</p> <p>大</p> <p>中</p> <p>小</p> <p>なし</p> | |

介護サービス給付費

町長部局 高齢者支援課

| | | | | | |
|----------|----------------------|---|--------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 02 保険給付費 | 決算書 ページ | 379 |
| 施策 | 02 高齢者福祉の充実 | 項 | 01 介護サービス等諸費 | 計画 年度 | |
| 基本 事業 | 05 介護保険サービスの充実 | 目 | 01 介護サービス給付費 | | 開始：平成12年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

要介護の認定を受けた利用者が自立に向けて作成された介護計画に沿った介護保険サービスを利用して、利用した介護保険サービスに対する費用は、事業者からの請求に基づき利用者負担分（費用の1～3割）を差し引いて給付費として支払いました。

住宅改修や福祉用具の購入は、利用者が費用の全額を一旦支払い、後日、本人の申請に基づき、利用者負担分（費用の1～3割）を差し引いて保険給付により支払いました。

【実績】

・令和5年度利用件数 32,978件

【特定財源】

・介護給付費国庫負担金 501,109千円 ・調整交付金 222,484千円
 ・支払基金交付金 729,184千円 ・介護給付費県費負担金 399,222千円
 ・介護給付費繰入金 337,996千円

| 活動・ 成果状 況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|---------------------|--------------|-----------|-----------|
| | 活動 | 活動 | サービス利用件数 (件) | 34,636 | 34,580 |
| 成果 | 成果 | 介護保険計画に基づく利用実績率 (%) | 99 | 98 | 97 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 722,665 | 734,913 | 723,593 |
| | | イ 県 | 398,257 | 391,385 | 399,222 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 1,069,379 | 1,052,612 | 1,067,180 |
| | | オ 一般 | 509,713 | 475,705 | 439,630 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 2,700,014 | 2,654,615 | 2,629,625 |

| | | |
|------------|-----------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況) 介護保険計画に基づく利用実績率は横ばい状態です。 (原因) 給付実績は新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類に移 行されましたが、利用控えが続いており、横ばい状態です。 (余地) 適正化事業との連携により、適切な給付に努めます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

[795]

介護予防サービス給付費

町長部局 高齢者支援課

| | | | | | |
|------|----------------------|---|----------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 02 保険給付費 | 決算書 ページ | 381 |
| 施策 | 02 高齢者福祉の充実 | 項 | 02 介護予防サービス等諸費 | | |
| 基本事業 | 05 介護保険サービスの充実 | 目 | 01 介護予防サービス給付費 | 計画 年度 | 開始：平成12年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>要支援の認定を受けた利用者が自立に向けて作成された介護予防計画に沿った介護保険サービスを利用して、介護保険サービスに対する費用は、事業者からの請求に基づき利用者負担分(費用の1~3割)を差し引いて給付費として支払いました。 住宅改修や福祉用具の購入は、利用者が費用の全額を一旦支払い、後日、本人の申請に基づき、利用者負担分(費用の1~3割)を差し引いて保険給付により支払いました。</p> <p>【実績】 ・令和5年度利用件数 6,028件 【特定財源】 ・介護給付費国庫負担金 11,124千円 ・調整交付金 4,989千円 ・支払基金交付金 16,223千円 ・介護給付費県費負担金 8,881千円 ・介護給付費繰入金 7,520千円</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|--------------------|-------------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | サービス利用件数(件) | 5,847 | 5,829 |
| 成果 | 成果 | 介護保険計画に基づく利用実績率(%) | 105 | 99 | 104 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 14,425 | 14,083 | 16,113 |
| | | イ 県 | 7,950 | 7,500 | 8,881 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 21,346 | 20,171 | 23,743 |
| | | オ 一般 | 10,174 | 9,117 | 4,606 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 53,895 | 50,871 | 53,343 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 介護保険計画に基づく利用実績率は微増状態です。 (原因) 給付実績は新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類に移行されたこともあり利用控えが解消されつつあるため、微増となっています。 (余地) 適正化事業との連携により、適切な給付に努めます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

高齢者総合相談事業

町長部局 高齢者支援課

| | | | | | |
|------|----------------------|---|------------------|------------|----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 05 地域支援事業費 | 決算書 ページ | 383 |
| 施策 | 02 高齢者福祉の充実 | 項 | 02 包括的支援事業 任意事業費 | | |
| 基本事業 | 01 安心と尊厳のある暮らしの保持 | 目 | 02 総合相談事業費 | 計画 年度 | 開始：令和元年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>高齢者の心身の状況や生活の実態、必要な支援等を幅広く把握し、相談を受け、介護保険サービスにとどまらず、地域における適切な保健・医療・福祉サービス等の機関又は制度の利用につなげる等の支援を行いました。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・随時相談：本人・家族・地域等を通じた様々な相談を地域包括支援センター職員が受けました。相談件数 実人数 972人、延べ人数 1,397件 ・こころの健康相談：認知症やうつ、精神障害などが疑われる人、及びその家族や支援者からの申出により、精神科医による個別相談を行いました。実施回数 24回、相談件数 実人数31人、延べ人数116人 <p>【特定財源】</p> <ul style="list-style-type: none"> 包括的支援事業・任意事業国庫交付金 262千円、機能強化推進交付金 28千円、 包括的支援事業・任意事業県交付金 131千円、町繰入金 131千円 | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|----------------------------|------------|---------|---------|
| | 活動 | | 総合相談件数 (件) | 1,612 | 1,546 |
| 活動 | | こころの健康相談件数 (件) | 141 | 125 | 116 |
| 成果 | | 必要な医療機関やサービス機関へつながった割合 (%) | 75.0 | 67.0 | 68.4 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 335 | 274 | 290 |
| | | イ 県 | 167 | 137 | 131 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 201 | 163 | 131 |
| | | オ 一般 | 167 | 137 | 129 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 870 | 711 | 681 |

| | | |
|--------|---|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況) 総合相談件数は昨年度より149件減少しましたが、必要な医療機関やサービス機関へつながった割合は68.4%で昨年度より1.4ポイント増加しました。</p> <p>(原因) 介護保険申請に関する相談は高齢者支援課も担っているため、相談件数としては低下したと考えられます。こころの健康相談については予約時間の調整を行ったことで、新規相談者の枠を早い期間に確保でき、昨年度と同程度の相談件数を対応することができました。</p> <p>(余地) 高齢者の相談窓口として認識が広がり、必要に応じて本人、家族、地域住民、民生委員、病院等から相談が上がっているため成果向上余地は小さいと考えます。</p> |
| | <p>向上 維持・横ばい 低下・悪化</p> <p>成果向上余地 大 中 小 なし</p> | |

介護用品支給事業

町長部局 高齢者支援課

| | | | | | |
|------|---------------------------|---|------------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 05 地域支援事業費 | 決算書 ページ | 385 |
| 施策 | 02 高齢者福祉の充実 | 項 | 02 包括的支援事業 任意事業費 | | |
| 基本事業 | 04 住み慣れた地域で安心して暮らすための体制整備 | 目 | 05 任意事業費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

申請書を提出してもらい、審査して決定（却下）通知を送付しました。
 対象者が委任した業者が、直接、対象者宅を訪問し、1か月7,000円相当の介護用品（紙おむつ、尿とりパッド等）を配付しました。

【実績】
 ・申請者数 72人
 ・支給件数 1月平均約39件

【特定財源】
 包括的支援事業・任意事業国庫交付金 1,199千円、機能強化推進交付金 127千円、
 包括的支援事業・任意事業県交付金 600千円、町繰入金 600千円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|---------------|-------------|---------|---------|
| | 活動 | | 介護用品申請者数（人） | 70 | 73 |
| 成果 | | 介護用品支給者数（人） | 34 | 36 | 39 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 1,056 | 1,085 | 1,326 |
| | | イ 県 | 528 | 543 | 600 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 630 | 648 | 600 |
| | | オ 一般 | 528 | 543 | 588 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 2,742 | 2,819 | 3,114 |

| | | |
|--------|-------------------------------|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | （状況）更新、新規申請を合わせた申請者数は72人で、ほぼ横ばいです。 （原因）新規申請者もいますが、施設入所者や死亡者もあり、月の平均支給数は、ほぼ一定です。 （余地）在宅で要介護4及び要介護5と認定された高齢者への支給で、ケアマネジャーからの申請が多く、制度は周知されています。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

高齢者共同住宅生活支援事業

町長部局 高齢者支援課

| | | | | | |
|------|---------------------------|---|------------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 05 地域支援事業費 | 決算書 ページ | 385 |
| 施策 | 02 高齢者福祉の充実 | 項 | 02 包括的支援事業 任意事業費 | | |
| 基本事業 | 04 住み慣れた地域で安心して暮らすための体制整備 | 目 | 05 任意事業費 | 計画 年度 | 開始：平成27年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>町で支援員を直接雇用し、食材等の買い物、調理、共有部分の清掃、入居者の健康及び悩み事等の対応、その他共同住宅に関する業務を行いました。 契約期間のうち1月1日を除く、午前7時30分から午後6時30分のうち8時間を業務とし、報告書に基づいて予算の範囲内で謝礼を支払いました。</p> <p>【実績】 ・支援員4名が生活支援業務を行いました。</p> <p>【特定財源】 包括的支援事業・任意事業国庫交付金 1,094千円、機能強化推進交付金 116千円、 包括的支援事業・任意事業県交付金 547千円、町繰入金 547千円</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|----------------|----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 支援日数 (日) | 364 | 364 |
| 成果 | 成果 | 入居者からの苦情件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 1,060 | 1,053 | 1,210 |
| | | イ 県 | 530 | 526 | 547 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 632 | 629 | 547 |
| | | オ 一般 | 530 | 527 | 538 |
| | | カ 事業費 (ア~オ合計) | 2,752 | 2,735 | 2,842 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況)現在のところ、苦情等もなくスムーズに支援できています。入居者の高齢化や日常生活に支援が必要な人が増えています。 (原因)支援に対する要望の相談打ち合わせ時間をとり、支援内容の充実を図りました。入居期間が長い入居者は、ADL低下してくることが考えられます。 (余地)支援員の相談に対応しながら事業を継続する必要があります。入居者の体調によっては、他の施設への転居も考えていく必要が出てきています。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

認知症地域支援 ケア向上事業

町長部局 高齢者支援課

| | | | | | |
|----------|----------------------|---|------------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 05 地域支援事業費 | 決算書 ページ | 385 |
| 施策 | 02 高齢者福祉の充実 | 項 | 02 包括的支援事業 任意事業費 | | |
| 基本 事業 | 03 地域における支えあい 連携の強化 | 目 | 06 認知症総合支援事業費 | 計画 年度 | 開始：令和元年度 終了：令和05年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 認知症地域支援推進員を配置し、医療機関や介護サービス及び地域の支援機関の間の連携を図るための支援や認知症の人やその家族を支援する相談・支援業務を行いました。 【実績】 ・9名の認知症地域支援推進員を配置し、認知症に関する相談・支援、認知症カフェの企画・運営を行いました。 ・認知症カフェは、毎週火曜日、計47回実施しました。 ・医療・介護関係者を対象に、認知症地域支援・ケア向上研修会を開催しました。(2回開催、参加者76名) 【特定財源】 包括的支援事業・任意事業国庫交付金 391千円、努力支援交付金 41千円、機能強化推進交付金 56千円、包括的支援事業・任意事業県交付金 196千円、町繰入金 226千円 | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|---------------|------------------------------|-----------------|---------|---------|
| | 活動 | | 認知症カフェの開催回数 (回) | 21 | 37 |
| 活動 | | 認知症ケア向上研修会の開催回数 (回) | 2 | 1 | 2 |
| 成果 | | 認知症カフェを利用する認知症の人やその家族の割合 (%) | 15 | 8 | 6.1 |
| 成果 | | 認知症ケアへの理解が深まった人の割合 (%) | 95 | 97 | 91.2 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | | | | |
| | | ア 国 | 326 | 396 | 488 |
| | | イ 県 | 163 | 198 | 196 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 217 | 237 | 226 |
| | | オ 一般 | 163 | 230 | 136 |
| | カ 事業費 (ア～オ合計) | | 869 | 1,061 | 1,046 |

| | | |
|------------|--|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況) 認知症カフェを利用する認知症の人やその家族の割合は6.1%で、昨年度と比較して1.9ポイント減少しています。 (原因) これまでカフェを利用していた認知症本人の症状悪化や死亡等により、認知症「本人」の利用が少なくなっています。また、認知症本人が亡くなり、「家族」ではなく、「住民」として参加するようになった方もおられます。 (余地) 介護認定の申請時など様々な機会を活用し、適宜、認知症への理解を促進するとともに、認知症カフェなどの取り組みを周知することで、新規利用者の増加が見込まれます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

生活支援体制整備事業

町長部局 高齢者支援課

| | | | | | |
|----------|----------------------|---|------------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 05 地域支援事業費 | 決算書 ページ | 387 |
| 施策 | 02 高齢者福祉の充実 | 項 | 02 包括的支援事業 任意事業費 | | |
| 基本 事業 | 03 地域における支えあい連携の強化 | 目 | 07 生活支援体制整備事業費 | 計画 年度 | 開始：平成28年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 高齢者への多様な日常生活上の支援体制の充実・強化に向けて、町が主体となって「協議体」及び「生活支援コーディネーター」を設置し、生活支援サービスを担う事業主体や、地域活動の担い手等とのネットワークの構築や連携強化を図りました。 【実績】 ・第1層協議体会議（町全体） 3回開催 出席委員人数延べ 31名、生活支援コーディネーター2名 ・第2層協議体会議（一本松地域、内海地域） 各地域2回開催 出席委員人数延べ 一本松15名、内海18名、生活支援コーディネーター各地域2名 【特定財源】 包括的支援事業・任意事業国庫交付金 1,578千円、機能強化推進交付金 167千円、 努力支援交付金 226千円、包括的支援事業・任意事業県交付金 789千円、 町繰入金 789千円 | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|--------------------|---------------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 地区での会議開催回数(回) | 12 | 18 |
| 成果 | 成果 | 地区での担い手数(町内全体)(人数) | 4 | 4 | 6 |
| | 成果 | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 1,365 | 1,490 | 1,971 |
| | | イ 県 | 683 | 745 | 789 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 815 | 890 | 789 |
| | | オ 一般 | 683 | 745 | 548 |
| | | カ 事業費(ア~オ合計) | 3,546 | 3,870 | 4,097 |

| | | |
|------------|--|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況)地区での担い手数は6名で、昨年度から2名増加しました。 (原因)第2層協議体については、年度に1か所ずつ旧5か町村に設置していく計画であり、その協議体ごとに地区での担い手となる生活支援コーディネーターを2名互選しています。 (余地)現在2地域に第2層協議体を設置しており、今後、3地域に順次設置し、生活支援コーディネーターと連携しながら地域づくり活動に取り組んでいきます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

在宅医療 介護連携推進事業

町長部局 高齢者支援課

| | | | | | |
|----------|----------------------|---|-------------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 05 地域支援事業費 | 決算書 ページ | 387 |
| 施策 | 02 高齢者福祉の充実 | 項 | 02 包括的支援事業 任意事業費 | | |
| 基本 事業 | 03 地域における支えあい 連携の強化 | 目 | 08 在宅医療 介護連携支援事業費 | 計画 年度 | 開始：平成29年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>医療・介護の現状と課題を共有または抽出し、解決に向けた対応策の検討及び評価を行い、医療・介護関係者の連携が促進されるよう会議を開催しました。また、医療・介護関係者の資質の向上を図り、医療・介護関係者の連携が促進されるよう研修会を開催しました。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 在宅医療・介護連携会議：5回開催（オンライン併用）、延べ参加人数123名 在宅医療・介護関係者研修会（オンライン開催）：1回開催、参加人数78名 在宅医療・介護連携支援相談窓口：相談件数147件 愛南町版人生会議ノート「わたしの思い」作成、配付 <p>（特定財源）</p> <p>包括的支援事業・任意事業国庫交付金 199千円、機能強化推進交付金 21千円、努力支援交付金 29千円、包括的支援事業・任意事業県交付金 99千円、町繰入金 99千円</p> | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|----------------------------|---------------|---------|---------|
| | 活動 | | 研修会開催回数 (回) | 1 | 1 |
| 活動 | | 医療機関等からの相談件数 (件) | 121 | 172 | 147 |
| 成果 | | 必要な医療機関やサービス機関へつながった割合 (%) | 66.9 | 83.7 | 100 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 207 | 173 | 249 |
| | | イ 県 | 103 | 87 | 99 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 124 | 104 | 99 |
| | | オ 一般 | 103 | 87 | 70 |
| | | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 537 | 451 |

| | | |
|----------------|---|---|
| 成果 実績 評価 | 成果状況 | <p>(状況) 必要な医療機関やサービス機関へつながった割合は100%で、昨年度から16.3ポイント上昇しています。</p> <p>(原因) 医療・介護関係者同士、顔の見える関係性ができており、その都度、必要な関係者と連携を図りながら対応ができています。</p> <p>(余地) 100%の実績となっており、現状以上の成果向上余地はありません。引き続き、相談を受けた時は、必要な関係機関と連携して対応していきます。</p> |
| | <p>向上</p> <p>維持・横ばい</p> <p>低下・悪化</p> <p>成果向上余地</p> <p>大</p> <p>中</p> <p>小</p> <p>なし</p> | |

訪問介護相当サービス事業

町長部局 高齢者支援課

| | | | | | |
|----------|--------------------------|---|---------------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 05 地域支援事業費 | 決算書 ページ | 387 |
| 施策 | 02 高齢者福祉の充実 | 項 | 03 介護予防・日常生活支援総合事業費 | | |
| 基本 事業 | 02 介護予防・健康づくり・生きがいづくりの推進 | 目 | 01 訪問型サービス事業費 | 計画 年度 | 開始：平成29年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>要介護状態等となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止及び地域における自立した日常生活の支援を実施しました。旧介護予防訪問介護に相当するサービス（訪問介護員等によるサービス）の実施に係る負担金を、愛媛県国民健康保険団体連合会を通じて支出しました。</p> <p>【実績】 サービス実施件数 233件（19件/月、負担額23,265円/件）</p> <p>【特定財源】 調整交付金 452千円、介護予防事業国庫交付金 1,084千円、機能強化推進交付金 220千円、努力支援交付金 299千円、介護予防事業県交付金 678千円、支払基金交付金 1,464千円、町繰入金 678千円</p> | |

| 活動・成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|---------------------|--------------------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 訪問介護相当サービス実施件数 (件) | 299 | 189 |
| 成果 | 成果 | 訪問介護相当 サービス利用割合 (%) | 100 | 100 | 100 |
| | 成果 | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 1,681 | 1,261 | 2,055 |
| | | イ 県 | 840 | 557 | 678 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 3,363 | 2,081 | 2,142 |
| | | オ 一般 | 840 | 557 | 546 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 6,724 | 4,456 | 5,421 |

| | | |
|------------|--|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況) 利用割合は100%で、訪問介護相当サービスを希望する利用者に適切に提供できています。 (原因) 担当する介護支援専門員によるマネジメントが適正に実施できているためと思われます。 (余地) 必要なサービスが必要な利用者に提供されるよう現状手段継続が必要です。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

訪問介護基準緩和サービス事業

町長部局 高齢者支援課

| | | | | | |
|------|--------------------------|---|---------------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 05 地域支援事業費 | 決算書 ページ | 387 |
| 施策 | 02 高齢者福祉の充実 | 項 | 03 介護予防・日常生活支援総合事業費 | | |
| 基本事業 | 02 介護予防・健康づくり・生きがいづくりの推進 | 目 | 01 訪問型サービス事業費 | 計画 年度 | 開始：平成29年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

要介護状態等となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止及び地域における自立した日常生活の支援を実施しました。旧介護予防訪問介護に係る基準よりも緩和した基準によるサービスの実施に係る負担金を、愛媛県国民健康保険団体連合会を通じて支出しました。

【実績】
・サービス実施件数 1,426件 (119件/月、負担額12,774円/件)

【特定財源】
調整交付金 1,520千円、介護予防事業国庫交付金 3,643千円、機能強化推進交付金 741千円、努力支援交付金 1,004千円、介護予防事業県交付金 2,277千円、支払基金交付金 4,918千円、町繰入金 2,277千円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|-----------------------|-----------------------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 訪問介護基準緩和型サービス実施件数 (件) | 1,581 | 1,407 |
| 成果 | 成果 | 訪問介護基準緩和型サービス利用割合 (%) | 100 | 100 | 100 |
| | 成果 | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 5,167 | 4,944 | 6,908 |
| | | イ 県 | 2,583 | 2,183 | 2,277 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 10,333 | 8,159 | 7,195 |
| | | オ 一般 | 2,583 | 2,183 | 1,835 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 20,666 | 17,469 | 18,215 |

| | | |
|--------|-------------------------------|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 利用割合は100%で、訪問介護基準緩和サービスを希望する利用者に適切に提供できています。 (原因) 担当する介護支援専門員によるマネジメントが適正に実施できているためと思われます。 (余地) 必要なサービスが必要な利用者に提供されるよう現状手段継続が必要です。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

通所介護相当サービス事業

町長部局 高齢者支援課

| | | | | | |
|------|--------------------------|---|---------------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 05 地域支援事業費 | 決算書 ページ | 387 |
| 施策 | 02 高齢者福祉の充実 | 項 | 03 介護予防・日常生活支援総合事業費 | | |
| 基本事業 | 02 介護予防・健康づくり・生きがいづくりの推進 | 目 | 02 通所型サービス事業費 | 計画 年度 | 開始：平成29年度 終了：令和 年度 |

手段 (R05年度の取り組み)

要介護状態等となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止及び地域における自立した日常生活の支援を実施しました。旧介護予防通所介護に相当するサービスの実施に係る負担金を、愛媛県国民健康保険団体連合会を通じて支出しました。

【実績】
・サービス実施件数 1,586件 (132件/月、負担額20,667円/件)

【特定財源】
調整交付金 2,736千円、介護予防事業国庫交付金 6,556千円、機能強化推進交付金 1,333千円、努力支援交付金 1,806千円、介護予防事業県交付金 4,097千円、支払基金交付金 8,850千円、町繰入金 4,097千円

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|--------------------|--------------------|---------|---------|
| | 活動 | | 通所介護相当サービス利用件数 (件) | 1,737 | 1,542 |
| 成果 | | 通所介護相当サービス利用割合 (%) | 100 | 100 | 100 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 9,024 | 8,645 | 12,431 |
| | | イ 県 | 4,512 | 3,818 | 4,097 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 18,048 | 14,267 | 12,947 |
| | | オ 一般 | 4,512 | 3,818 | 3,303 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 36,096 | 30,548 | 32,778 |

| | | |
|--------|-------------------------------|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | (状況) 利用割合は100%で、訪問介護担当サービスを希望する利用者に適切に提供できています。 (原因) 担当する介護支援専門員によるマネジメントが適正に実施できていると思われます。 (余地) 必要なサービスが必要な利用者に提供されるよう現状手段継続が必要です。 |
| | 成果向上余地 大 中 小 なし | |

総合事業介護予防ケアマネジメント事業

町長部局 高齢者支援課

| | | | | | |
|------|-------------------------|---|---------------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 05 地域支援事業費 | 決算書 ページ | 387 |
| 施策 | 02 高齢者福祉の充実 | 項 | 03 介護予防・日常生活支援総合事業費 | | |
| 基本事業 | 02 介護予防・健康づくり生きがいづくりの推進 | 目 | 04 介護予防ケアマネジメント事業費 | 計画 年度 | 開始：平成29年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 要支援1・2認定者及び介護予防、生活支援サービス事業対象者のうち、総合事業のみの利用者に対し、専門的な視点でのケアマネジメントを行いました。利用者の居宅を訪問し、アセスメント ケアプランの作成 サービス等の利用調整 モニタリング 評価等一連のケアマネジメントを行うことにより、自立支援を行いました。 【実績】 ・サービス実施に係る負担金を愛媛県国民健康保険団体連合会を通じて支出しました。 ・町内4事業所に介護予防ケアマネジメント業務を委託し、委託料を支出しました。 ・サービス実施件数 1,403件 初回加算44件 委託連携加算9件 (うち委託分 実施件数261件、初回加算9件、委託連携加算9件) 【特定財源】調整交付金 129千円、介護予防事業国庫交付金 310千円、機能強化推進交付金 63千円、努力支援交付金 85千円、介護予防事業県交付金 194千円、支払基金交付金 418千円、町繰入金 194千円、介護予防ケアマネジメント手数料 6,304千円 | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|--------------|-----------|-----------------------------------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 利用者の状態等に応じて行ったケアマネジメントA、B、Cの件数(件) | 1,649 | 1,428 |
| 成果 | 成果 | 目標達成割合(%) | 83 | 88 | 87.9 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | | | | |
| | | ア 国 | 566 | 457 | 587 |
| | | イ 県 | 283 | 202 | 194 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 1,415 | 7,161 | 6,916 |
| | | オ 一般 | 7,351 | 202 | 157 |
| | カ 事業費(ア～オ合計) | | 9,615 | 8,022 | 7,854 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 目標達成割合は87.9%で昨年度と横ばい状態ですが、目標値は達成できませんでした。 (原因) 丁寧なアセスメントや適切な目標設定、サービス事業所等関係機関との連携調整により自立支援につながったと思われます。 (余地) プラン作成業務に専念できる体制や環境づくり、プラン作成業務以外の分担等が行うことができれば若干の向上余地は見込まれます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

介護予防普及啓発事業

町長部局 高齢者支援課

| | | | | | |
|----------|-------------------------|---|---------------------|------------|----------------------|
| 政策 | 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり | 款 | 05 地域支援事業費 | 決算書 ページ | 389 |
| 施策 | 02 高齢者福祉の充実 | 項 | 03 介護予防・日常生活支援総合事業費 | 計画 年度 | |
| 基本 事業 | 02 介護予防・健康づくり生きがいづくりの推進 | 目 | 06 一般介護予防事業費 | | 開始：令和元年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 住民主体の通いの場を充実させ、人と人とのつながりを通じて生きがい・役割をもって生活できる地域を構築することにより、介護予防を推進しました。 | |
| 【実績】 | |
| ・介護予防教室 3地区、計9回開催（平谿・内泊・上大道）延べ参加者数73名 | |
| ・介護予防に関する正しい知識や情報提供のため基本チェックリスト送付 対象者387名、回収率48.8%、返信があった189名の方に対しては、生活機能低下有無の結果と介護予防のパンフレット送付 | |
| ・愛南はつらつ介護予防体操の制作 | |
| 【特定財源】 | |
| 調整交付金 67千円、介護予防事業国庫交付金 159千円、機能強化推進交付金 32千円、努力支援交付金 44千円、介護予防事業県交付金 100千円、支払基金交付金 215千円、町繰入金 100千円 | |

| 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 | |
|-----------------|---|---------|---------|---------|-----|
| 活動・ 成果 状況 | 活動 介護予防教室開催回数 (回) | 9 | 7 | 9 | |
| | 活動 実行委員会の開催回数 (回) | - | - | - | |
| | 成果 自分に役立つ介護予防に関する知識や情報を得ることができたと答える参加者の割合 (%) | 94 | 100 | 94.7 | |
| | 成果 大会目的が理解できたと回答した大会参加者の割合 (%) | - | - | - | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 52 | 70 | 302 |
| | | イ 県 | 26 | 31 | 100 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 105 | 117 | 315 |
| | | オ 一般 | 26 | 31 | 81 |
| | カ 事業費 (ア～オ合計) | 209 | 249 | 798 | |

| | | |
|------------|--|--|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況) 介護予防教室は予定通り9回開催しました。アンケート結果では自分に役立つ介護予防に関する知識や情報を得ることができたと回答した方の割合は94.7%で目標の90%を達成しました。 (原因) 生活体制整備事業と連動して、社会福祉協議会の協力を得ながら地域の実情に応じた介護予防に関する情報提供ができました。 (余地) 地域の特徴や課題・要望を考慮しながら、介護予防に関する知識・技術の普及啓発を行います。また、今年度に制作した「愛南はつらつ介護予防体操」を活用し、高齢者のフレイル予防につなげていきます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

【小規模下水道特別会計】

(1) 総括

決算収支は、歳入総額 275,084,435 円、歳出総額 273,016,687 円で、歳入歳出差引額は 2,067,748 円となりました。

収支の内訳は、歳入が使用料及び手数料 21,703,260 円、県補助金 81,000,000 円、一般会計繰入金 100,800,000 円、前年度繰越金 2,055,265 円、消費税及び地方消費税還付金 125,910 円、町債 69,400,000 円、歳出が総務費 17,747,018 円、小規模下水道費 178,378,236 円、公債費 76,891,433 円であり、事業収支の不足分を一般会計からの繰入により補填をしています。

(2) 処理施設稼動状況(令和6年3月末日現在)

| | 処理施設名 | 対象戸数 | 接続戸数 | 接続率(%) | 供用開始年月日 |
|-----|-------------|------|------|--------|-----------|
| 農集 | 広見クリーンセンター | 554 | 487 | 87.9 | 平成13年4月1日 |
| | 御在所クリーンセンター | 31 | 26 | 83.9 | 平成7年4月1日 |
| | 和口クリーンセンター | 45 | 35 | 77.8 | 平成16年7月1日 |
| 漁集 | 油袋クリーンセンター | 46 | 27 | 58.7 | 平成14年4月1日 |
| | 家串クリーンセンター | 80 | 59 | 73.8 | 平成14年8月1日 |
| | 平瀬クリーンセンター | 82 | 68 | 82.9 | 平成11年4月1日 |
| | 網代クリーンセンター | 85 | 68 | 80.0 | 平成17年8月1日 |
| 合 計 | | 923 | 770 | 83.4 | |

(3) 下水道使用料徴収実績

| 下水道使用料 | 調定額(円) | 徴収額(円) | 徴収率(%) | 令和4年度徴収率(%) | 増減率(ポイント) |
|--------|------------|------------|--------|-------------|-----------|
| 現年度分 | 23,663,290 | 21,574,440 | 91.17 | 99.52 | △8.35 |
| 過年度分 | 124,700 | 114,120 | 91.52 | 91.10 | 0.42 |
| 合 計 | 23,787,990 | 21,688,560 | 91.17 | 99.48 | △8.31 |

徴収率については、令和6年4月1日から公営企業会計への移行にあたり、令和6年3月31日で打切決算となったため、徴収率が低下しています。

(4) 維持管理経費

(ア) 歳出額内訳

(単位：円)

| 科 目 | | 歳出額 | 備 考 |
|---------------------------------|------------|-------------|----------------------------------|
| 総 務 費 | 需 用 費 | 82,500 | 印刷製本費 |
| | 役 務 費 | 203,518 | 浄化槽法定検査手数料、振込手数料 |
| | 委 託 料 | 17,441,000 | 電算、公営企業会計適用移行、料金改定支援業務委託料 |
| | 負担金補助及び交付金 | 20,000 | 地域環境資源センター負担金 |
| | 合 計 | 17,747,018 | |
| 小 規 模 下 水 道 費 | 需 用 費 | 16,034,754 | 消耗品費 他 |
| | 役 務 費 | 8,575,102 | 通信運搬費、浄化槽清掃手数料 |
| | 委 託 料 | 59,880,280 | 浄化槽保守点検委託料 他 |
| | 使用料及び賃借料 | 2,600 | 土地借上料 |
| | 工事請負費 | 93,885,500 | 愛南地区漁村整備工事、広見クリーンセンター水中ミキサ取替工事 他 |
| | 合 計 | 178,378,236 | |

(イ) 料金表

| 区分 | 用途 | 基本料金(1 か月につき) | | 超過料金 1 立方メートル につき | 超過水量の上限 |
|----|------|---------------|---------|-------------------------|-----------|
| | | 排水量 | 金額 | | |
| 専用 | 一般 | 10 立方メートル | 1,430 円 | 96 円 | 50 立方メートル |
| | 事業所等 | | | | — |

備考 使用料の額は、基本料金及び超過料金との合計額に消費税及び地方消費税の税率を乗じて得た額を加えた額とする。この場合において、当該額に 10 円未満の端数を生じたときは、これを切り捨てる。

主要な施策の成果については、次のとおりです。

小規模下水道維持管理事業

町長部局 環境衛生課

| | | | | | |
|------|----------------------------|---|--------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり | 款 | 02 小規模下水道費 | 決算書 ページ | 411 |
| 施策 | 01 循環型社会の形成 | 項 | 01 小規模下水道費 | | |
| 基本事業 | 03 生活排水の適正処理 | 目 | 01 小規模下水道管理費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| 手段 (R05年度の取り組み) | |
|--|--|
| <p>農業集落排水処理施設3施設及び漁業集落排水処理施設4施設の計7施設について、適切な運営を行うため、専門業者へ管理を委託し、健全な機能を維持しながら、効率的な運営を行いました。漁業集落排水施設の機能保全工事の実施、処理施設やマンホールポンプ施設等で不具合が発生した場合は、速やかに修繕を実施し、適正な維持管理に努めました。</p> <p>【実績】 小規模下水道費 178,378千円 (R4年度からの繰越含む) 【特定財源】 漁港漁場関係事業費県補助金 81,000千円 (R4年度からの繰越含む) 下水道事業債 27,000千円 (R4年度からの繰越含む) 過疎対策事業債 27,000千円 (R4年度からの繰越含む) 下水道使用料 21,688千円 督促手数料 15千円</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|------------------------|------------|---------|---------|
| | 活動 | | 維持修繕件数 (件) | 23 | 22 |
| 活動 | | 保守点検委託件数 (件) | 10 | 10 | 10 |
| 成果 | | 集落排水施設の維持管理上の不具合件数 (件) | 23 | 22 | 15 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 31,500 | 0 | 81,000 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 54,000 |
| | | エ その他 | 24,118 | 23,836 | 21,703 |
| | | オ 一般 | 53,270 | 18,872 | 21,675 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 108,888 | 42,708 | 178,378 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 令和5年度の施設不具合件数は15件で、令和4年度と比較して7件減少しました。 (原因) 漁業集落排水施設の機能保全工事の実施、管理委託業者における機器類の日常的なメンテナンスにより、突発的な故障が防げたためと考えられます。 (余地) 漁業集落排水施設において、令和4年度から4か年計画で機能保全工事を実施し、不具合件数の削減及び施設の長寿命化を図ります。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

【浄化槽整備事業特別会計】

(1) 総括

決算収支は、歳入総額 145,151,109 円、歳出総額 139,370,261 円で、歳入歳出差引額は 5,780,848 円となりました。

収支の内訳は、歳入が分担金及び負担金 3,596,800 円、使用料及び手数料 43,697,520 円、国庫補助金 19,425,000 円、県補助金 3,681,000 円、一般会計繰入金 62,900,000 円、前年度繰越金 1,229,864 円、諸収入 20,925 円、町債 10,600,000 円、歳出が一般管理費 9,605,857 円、施設整備費 40,491,000 円、維持管理費 60,724,694 円、公債費 28,548,710 円であり、事業収支の不足分を一般会計からの繰入により補填をしています。

(2) 人槽別浄化槽設置実績

(単位：基)

| 区分 | 設置数 | 設置前の内訳 | | | |
|------|-----|-------------|-------|----|-----|
| | | 単独処理 浄化槽 | くみ取り槽 | 新築 | その他 |
| 5人槽 | 31 | 2 | 15 | 13 | 1 |
| 7人槽 | 3 | | 1 | 1 | 1 |
| 10人槽 | 4 | | 3 | 1 | |
| 25人槽 | 1 | 1 | | | |
| 合計 | 39 | 3 | 19 | 15 | 2 |

(3) 浄化槽使用料徴収実績

| 浄化槽使用料 | 調定額 (円) | 徴収額 (円) | 徴収率 (%) | 令和4年度 徴収率 (%) | 増減率 (ポイント) |
|--------|------------|------------|---------|------------------|---------------|
| 現年度分 | 48,128,800 | 43,697,520 | 90.79 | 100.00 | △9.21 |

徴収率については、令和6年4月1日から公営企業会計への移行にあたり、令和6年3月31日で打切決算となったため、徴収率が低下しています。

(4) 施設整備費 40,491,000 円

(ア) 浄化槽施設購入費

(単位：円)

| 区分 | 設置数 | 単価 | 金額 |
|------|-----|-----------|------------|
| 5人槽 | 31 | 753,000 | 23,343,000 |
| 7人槽 | 3 | 940,000 | 2,820,000 |
| 10人槽 | 4 | 1,239,000 | 4,956,000 |
| 25人槽 | 1 | 3,006,000 | 3,006,000 |
| 合計 | 39 | | 34,125,000 |

(イ) 排水設備工事費補助金 (単位：円)

| 件数 | 金額 |
|----|-----------|
| 37 | 5,666,000 |

(ウ) 単独処理浄化槽・くみ取り槽撤去費補助金 (単位：円)

| 件数 | 金額 |
|----|---------|
| 7 | 700,000 |

(5) 維持管理費 60,724,694 円

(ア) 浄化槽維持管理業務委託料 (単位：円)

| 期間 | 件数 | 金額 |
|----------------|-------|------------|
| 第1四半期(4月～6月) | 1,060 | 8,397,053 |
| 第2四半期(7月～9月) | 1,075 | 8,485,902 |
| 第3四半期(10月～12月) | 1,085 | 8,555,739 |
| 合計 | 3,220 | 25,438,694 |

第4四半期(1月～3月)1,096件、8,658,379円は、令和6年4月1日から公営企業会計への移行にあたり、令和6年3月31日で打切決算となったため、未払金となっています。

(イ) 浄化槽使用料徴収業務委託料 (単位：円)

| 期間 | 件数 | 金額 |
|----------------|-------|-----------|
| 第1四半期(4月～6月) | 3,170 | 475,500 |
| 第2四半期(7月～9月) | 3,216 | 482,400 |
| 第3四半期(10月～12月) | 3,244 | 486,600 |
| 合計 | 9,630 | 1,444,500 |

第4四半期(1月～3月)2,179件、326,850円は、令和6年4月1日から公営企業会計への移行にあたり、令和6年3月31日で打切決算となったため、未払金となっています。

(ウ) 浄化槽清掃手数料

(単位：円)

| 人槽区分 | 単価 | 件数 | 合計金額 |
|---------|---------|-------|------------|
| ～5人槽 | 26,400 | 793 | 20,935,200 |
| 6～7人槽 | 37,400 | 184 | 6,881,600 |
| 8～10人槽 | 46,200 | 61 | 2,818,200 |
| 11～15人槽 | 75,900 | 10 | 759,000 |
| 16～20人槽 | 101,200 | 5 | 506,000 |
| 21～25人槽 | 119,900 | 2 | 239,800 |
| 26～30人槽 | 151,800 | 2 | 303,600 |
| 31～40人槽 | 176,000 | 3 | 528,000 |
| 41～50人槽 | 240,900 | 2 | 481,800 |
| 合計 | | 1,062 | 33,453,200 |

(エ) 修繕料

(単位：円)

| 件数 | 金額 |
|----|---------|
| 10 | 388,300 |

主要な施策の成果については、次のとおりです。

浄化槽整備事業

町長部局 環境衛生課

| | | | | | |
|------|----------------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり | 款 | 02 施設整備費 | 決算書 ページ | 435 |
| 施策 | 01 循環型社会の形成 | 項 | 01 施設整備費 | | |
| 基本事業 | 03 生活排水の適正処理 | 目 | 01 施設整備費 | 計画 年度 | 開始：平成22年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| 町営浄化槽整備推進事業 ・事業者が設置した合併処理浄化槽について、年度末に一括買取りを行いました。 排水設備設置及び単独処理浄化槽・汲取り式便槽撤去に対する補助金 ・補助金交付要綱に沿って事務処理を行いました。 【実績】 浄化槽購入費 34,125千円・排水設備補助金 5,666千円 単独槽等撤去費補助金 700千円 【特定財源】 循環型社会形成推進交付金 19,410千円 県浄化槽設置整備事業費補助金 3,681千円 下水道事業債 5,300千円 過疎対策事業債 5,300千円 町営浄化槽整備事業受益者分担金 3,597千円 | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|---------------|---------------------------|-------------|---------|---------|
| | 活動 | | 浄化槽買取件数 (件) | 63 | 62 |
| 活動 | | 補助件数 (件) | 62 | 60 | 37 |
| 成果 | | 単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換数 (件) | 9 | 7 | 3 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | | | | |
| | | ア 国 | 29,417 | 29,918 | 19,410 |
| | | イ 県 | 5,233 | 6,113 | 3,681 |
| | | ウ 地方債 | 17,000 | 17,200 | 10,600 |
| | | エ その他 | 5,548 | 5,343 | 3,597 |
| | | オ 一般 | 5,723 | 4,941 | 3,203 |
| | カ 事業費 (ア～オ合計) | | 62,921 | 63,515 | 40,491 |

| | | |
|--------|--|--|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 令和5年度の単独処理浄化槽からの転換件数は、令和4年度の7件から4件減少して3件でした。 (原因) 合併処理浄化槽への転換が伸び悩んでいるのは、既にトイレを水洗化しており、合併処理浄化槽への転換の必要性を感じていないことが考えられます。 (余地) 単独処理浄化槽では合併処理浄化槽と比べて処理能力が落ち、水環境に影響を与えるため、合併処理浄化槽への転換を実施してもらえよう、補助金制度と併せて周知していく必要があると考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

浄化槽維持管理事業

町長部局 環境衛生課

| | | | | | |
|------|----------------------------|---|----------|--------|-----------------------|
| 政策 | 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり | 款 | 03 施設管理費 | 決算書ページ | 435 |
| 施策 | 01 循環型社会の形成 | 項 | 01 施設管理費 | 計画年度 | |
| 基本事業 | 03 生活排水の適正処理 | 目 | 01 施設管理費 | | 開始：平成22年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 修繕費は、不具合の発生したプロワ等の修繕を行いました。 ・ 浄化槽清掃業務は、町営浄化槽の汚泥引抜及び清掃を行いました。 ・ 浄化槽維持管理業務は、町営浄化槽の保守点検及び軽微な修繕等を行いました。 ・ 浄化槽使用料徴収業務は、契約業者による浄化槽使用料の徴収を行いました。 <p>【実績】 修繕費 388千円 浄化槽清掃手数料 33,453千円 浄化槽維持管理業務委託料 25,439千円 浄化槽使用料徴収業務委託料 1,445千円</p> <p>【特定財源】 浄化槽使用料 43,698千円</p> | |

| 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 | |
|----------|----------------------------|---------------|---------|---------|--------|
| 活動・成果状況 | 活動 清掃基数 (基) | 941 | 1,002 | 1,062 | |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 町営浄化槽の施設のトラブル・不具合件数 (件) | 0 | 0 | 0 | |
| | 成果 | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 47,170 | 50,014 | 43,698 |
| | | オ 一般 | 14,931 | 16,342 | 17,027 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 62,101 | 66,356 | 60,725 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | (状況)町営浄化槽の清掃は適切に行われており、昨年度同様、施設のトラブル・不具合件数はありませんでした。 (原因)担当課と委託業者との情報共有、連絡体制の構築により、迅速かつ丁寧な対応ができていないのではないかと考えます。 (余地)町営浄化槽の適切な維持管理が行われており、トラブル・不具合はなく順調です。 |
| | | |

【温泉事業等特別会計】

(1) 総括

決算収支は、歳入総額 103,408,632 円、歳出総額 92,683,583 円で、歳入歳出差引額は 10,725,049 円となりました。

収支の内訳は、歳入が営業収入 66,094,258 円、一般会計繰入金 31,500,000 円、前年度繰越金が 5,796,684 円、雑入 17,690 円で、歳出は一般管理費 5,694,096 円、事業費 86,989,487 円となっており、10,725,049 円の剰余金が生じました。

(2) 入浴者・施設利用者の状況

(営業日数/360日)

| 入浴者(人) | | 施設利用者(人) | |
|----------|--------|----------|--------|
| 大人 | 18,389 | 大ホール | 1,631 |
| 高齢者・中学生 | 16,357 | 老人室 | 0 |
| 身体障害者 | 1,315 | その他室 | 39 |
| 小学生 | 1,467 | 宿泊 | 4,280 |
| 大人回数券 | 8,897 | テニス | 4,758 |
| 高齢者回数券 | 23,433 | 食堂 | 11,699 |
| 家族風呂 | 27 | 整体 | 217 |
| | | その他 | 231 |
| 合計 | 69,885 | 合計 | 22,855 |
| 1日平均入浴者数 | 194.1 | 1日平均利用者数 | 63.5 |

(3) 収入の状況

(ア) 営業収入

| 区分 | 金額(円) | 備考 |
|---------|------------|----|
| 1) 使用料 | | |
| 入浴料 | 27,485,330 | |
| 各施設料 | 17,805,705 | |
| 2) 事業収入 | | |
| レストラン収入 | 20,398,274 | |
| 物販収入 | 404,949 | |
| 営業収入合計 | 66,094,258 | |

(イ) 一般会計繰入金

| 区 分 | 金 額 (円) | 備 考 |
|---------|------------|-----|
| 一般会計繰入金 | 31,500,000 | |

(ウ) 繰越金

| 区 分 | 金 額 (円) | 備 考 |
|--------|-----------|-----|
| 前年度繰越金 | 5,796,684 | |

(エ) 諸 収 入

| 区 分 | 金 額 (円) | 備 考 |
|-----|---------|-----|
| 雑 入 | 17,690 | |

主要な施策の成果については、次のとおりです。

あけぼの荘管理運営事業

一本松支所 一本松支所

| | | | | | |
|----------|--------------------|---|------------------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 02 事業費 | 決算書 ページ | 457 |
| 施策 | 04 観光 物産の振興 | 項 | 03 一本松温泉あけぼの荘事業費 | 計画 年度 | |
| 基本 事業 | 03 観光資源の充実 | 目 | 01 一本松温泉あけぼの荘事業費 | | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| あけぼの荘運営維持管理に伴う人件費、維持管理修繕、点検整備委託ほか 利用料金 入浴大人550円、中学生・高齢者・障害者400円、小学生300円 家族風呂2,050円(1時間) テニス 2時間720円(昼)、930円(夜) 宿泊 大人3,080円～、小人2,570円～ 利用時間11:00～21:00 年中無休 | |
| 【R5年度】 | |
| ・仕入れ価格の上昇、エネルギー価格の高騰を受け消耗品や燃料費を増額しました。 ・経年劣化により発券機を更新整備しました。 ・消費税及び地方消費税の中間納付税額の確定見込みにより、償還金及び割引料を増額しました | |
| 【特定財源】営業収入：49,710千円 | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-----------------|------|------------------------|---------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 修繕件数(件) | 39 | 31 |
| 活動 | 活動 | | 0 | | |
| 成果 | 成果 | 施設の不具合、災害等による臨時休業日数(件) | 129 | 5 | 5 |
| 成果 | 成果 | あけぼの荘年間利用者数(人) | 44,368 | 77,410 | 92,740 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 14,663 | 39,371 | 49,710 |
| | | オ 一般 | 62,908 | 34,495 | 37,279 |
| | | カ 事業費(ア～オ合計) | 77,571 | 73,866 | 86,989 |

| | | |
|------------|-----------------------|---|
| 成果実績 評価 | 成果状況 | (状況)四国遍路やスポーツ合宿等の利用により営業収益が増加し、年間施設利用者は92,740人(前年比119.8%)となりました。 (原因)新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが、「5類」に変更されたことにより、人の移動が活発になってきたことが要因と考えます。 (余地)インバウンド効果により、旅行関連の好調な状況が続いており、観光客誘致施策と連携し更なる施設利用者の増加に努めます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 | |
| | 成果向上余地 | |
| | 大 | |
| | 中 | |
| | 小 | |
| | なし | |

【旅客船特別会計】

(1) 総括

決算収支は、歳入総額 24,898,702 円、歳出総額 24,587,090 円で、歳入歳出差引額は 311,612 円となりました。

収支の内訳は、歳入が一般会計繰入金 24,565,000 円、前年度繰越金 146,970 円、諸収入 186,732 円で、歳出は総務費 280,522 円、施設経営費 24,306,568 円となっており、事業収入の不足分を一般会計からの繰入により補填をしています。

(2) 観光船利用客数の状況

| 船種 | | 利用客数(人) | |
|-------|-------|---------|-------|
| 水中展望船 | ユメカイナ | 2,454 | 3,918 |
| | ガイヤナ2 | 1,464 | |
| 定期船 | ガイヤナ2 | 1,089 | 1,089 |
| 合計 | | | 5,007 |

営業日数 174 日

欠航日数 192 日

1日平均利用客数 28.8 人

(3) 収支の状況

(ア) 歳入

| 科目 | | 金額(円) | 備考 |
|-----|---------|------------|-----|
| 繰入金 | 一般会計繰入金 | 24,565,000 | |
| 繰越金 | 前年度繰越金 | 146,970 | |
| 諸収入 | 雑入 | 186,732 | 保険料 |
| 合計 | | 24,898,702 | |

(イ) 歳出

| 科目 | | 金額(円) | 備考 |
|-------|------------|------------|-----------|
| 総務費 | 役務費 | 186,732 | 保険料 |
| | 負担金補助及び交付金 | 93,790 | 負担金 |
| | 計 | 280,522 | |
| 施設経営費 | 需用費 | 5,762,456 | 修繕料 |
| | 役務費 | 218,900 | 検査手数料 |
| | 委託料 | 18,000,000 | 指定管理料 |
| | 使用料及び賃借料 | 325,212 | 土地借上料・AED |
| | 計 | 24,306,568 | |
| 合計 | | 24,587,090 | |

主要な施策の成果については、次のとおりです。

旅客船維持管理事業

西海支所 西海支所

| | | | | | |
|------|--------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 02 施設経営費 | 決算書 ページ | 479 |
| 施策 | 04 観光 物産の振興 | 項 | 01 施設経営費 | | |
| 基本事業 | 03 観光資源の充実 | 目 | 01 施設経営費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>旅客船事業の指定管理費用を管理受託者へ支出しました。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅客船指定管理委託料18,000千円を支出しました。 | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|--------------------------|----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 修繕件数 (件) | 15 | 18 |
| 成果 | 成果 | 旅客船の維持管理上のトラブル・不具合件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | 成果 | 旅客船年間利用者数 (人) | 2,928 | 6,416 | 5,007 |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 21,125 | 18,000 | 18,000 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 21,125 | 18,000 | 18,000 |

| | | |
|--------|--|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | (状況) 前年度と比較し旅客船利用者数は1,409人減少しました。 (原因) 夏季の繁忙期に台風7号と8号の影響により14日間欠航となったのが主な要因と考えます。 (余地) 指定管理者は安全管理規定等を遵守し日々の安定した運航に努めており、今後も指定管理による管理運営は適切と考えます。 |
| | 向上 維持・横ばい 低下・悪化 成果向上余地 大 中 小 なし | |

瀬ノ浜施設維持管理事業

西海支所 西海支所

| | | | | | |
|------|--------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 02 施設経営費 | 決算書 ページ | 479 |
| 施策 | 04 観光 物産の振興 | 項 | 01 施設経営費 | | |
| 基本事業 | 03 観光資源の充実 | 目 | 01 施設経営費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|---|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>愛南町旅客船等指定管理者基本協定書により修繕が当該年度100万円を超え 1 件につき10万円を超える場合、愛南町が修繕を行いました。</p> <p>【実績】 ・修繕及び土地借上料等、合計2,325千円を支出しました。</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|---------------|----------------------------|----------|---------|---------|
| | 活動 | 活動 | 修繕件数 (件) | 4 | 6 |
| 成果 | 成果 | 瀬ノ浜施設の維持管理上のトラブル・不具合件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| | 成果 | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 1,591 | 1,707 | 2,325 |
| | カ 事業費 (ア～オ合計) | 1,591 | 1,707 | 2,325 | |

| | | |
|--------|---|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況) 前年度と比較し修繕件数は横ばいですが、修繕費は618千円増加しました。</p> <p>(原因) 指定管理者は施設の適切な維持管理に努めていますが、施設の老朽化が主な要因と考えます。</p> <p>(余地) 指定管理者は施設の適切な維持管理に努めており、今後も指定管理による管理運営は適切と考えます。</p> |
| | <p>向上 維持・横ばい 低下・悪化</p> <p>成果向上余地 大 中 小 なし</p> | |

旅客船修繕事業

西海支所 西海支所

| | | | | | |
|------|--------------------|---|----------|------------|-----------------------|
| 政策 | 03 活力ある産業を育てるまちづくり | 款 | 02 施設経営費 | 決算書 ページ | 479 |
| 施策 | 04 観光 物産の振興 | 項 | 01 施設経営費 | | |
| 基本事業 | 03 観光資源の充実 | 目 | 01 施設経営費 | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 |

| | |
|--|--|
| 手段 (R05年度の取り組み) | |
| <p>愛南町旅客船等指定管理者基本協定書により修繕が当該年度100万円を超え1件につき10万円を超える場合、愛南町が修繕を行いました。</p> <p>【実績】 ・修繕及び船舶検査手数料、合計3,981千円を支出しました。</p> | |

| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | R03年度実績 | R04年度実績 | R05年度実績 |
|-------------|------|-------------------|-------------|---------|---------|
| | 活動 | | 旅客船修繕件数 (件) | 2 | 4 |
| 活動 | | | | | |
| 成果 | | 旅客船の故障による欠航回数 (回) | 0 | 0 | 0 |
| 成果 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 財源内訳 | ア 国 | 0 | 0 | 0 |
| | | イ 県 | 0 | 0 | 0 |
| | | ウ 地方債 | 0 | 0 | 0 |
| | | エ その他 | 0 | 0 | 0 |
| | | オ 一般 | 7,919 | 1,869 | 3,981 |
| | | カ 事業費 (ア～オ合計) | 7,919 | 1,869 | 3,981 |

| | | |
|--------|---|---|
| 成果実績評価 | 成果状況 | <p>(状況) 前年度と比較し修繕が5件増加し、事業費も2,112千円増加しました。 (原因) 旅客船中間検査で指摘のあった修繕を実施したことが主な要因と考えます。 (余地) 指定管理者は安全運航に繋がる船体の維持管理に努めており、今後も指定管理による管理運営は適切と考えます。</p> |
| | <p>向上 維持・横ばい 低下・悪化</p> <p>成果向上余地 大 中 小 なし</p> | |

